

**箕面市 子ども・子育て支援に関する
アンケート調査
結果報告書**

**令和元年 5 月
箕面市**

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 実施要領	1
3 報告書の見方	1
II. 調査結果	3
II-1. 就学前児童	3
1 お住まいの地域	3
2 ご家族の状況	4
3 子どもの育ちをめぐる環境	8
4 保護者（父親・母親）の就労状況	11
5 育児休業など、仕事と子育ての両立	22
6 平日に定期的に利用している施設やサービス	34
7 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な幼稚園や保育所などの利用希望	42
8 病気の際の対応	48
9 不定期な幼稚園や保育所などの利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用	53
10 子育て支援センターの利用状況	59
11 小学校就学後の放課後の過ごし方	69
12 子どもの生活習慣	77
13 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保	79
14 子育てに対する意識について	82
15 箕面市への要望	87
II-2. 就学児童	88
1 お住まいの地域	88
2 お子さんご家族の状況	89
3 子どもの育ちをめぐる環境	91
4 保護者（父親・母親）の就労状況	94
5 仕事と子育ての両立	105
6 学童保育の利用について	109
7 病気の際の対応	120
8 子どもの普段の過ごし方について	125
9 子どもの生活習慣について	131
10 地域での自然体験などへの参加について	133
11 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保	136
12 子育てに対する意識について	138
13 箕面市への要望	143

I. 調査の概要

1 調査目的

本調査は、「第四次箕面市子どもプラン」の策定にあたり、市内にお住まいの就学前児童（0～5歳）がいる世帯、就学児童（小学1年生～6年生）がいる世帯を対象に、保育所や学童保育などの利用希望やご意見等をおうかがいし、教育・保育サービス、地域子育て支援事業の必要量を把握し、今後の市の子育て支援策の充実に活かしていくことを目的として実施したものです。

2 実施要領

調査対象	配布数	回収数	回収率	調査期間	調査方法
市内在住 就学前児童（0～5歳）がいる世帯	2,000人 （無作為抽出）	1,197人	59.8%	平成31年 2月18日～ 平成31年 3月6日	郵送配布 ・回収
市内在住 就学児童（小学1年生～6年生）がいる世帯	2,000人 （無作為抽出）	1,265人	63.3%	平成31年 2月18日～ 平成31年 3月6日	郵送配布 ・回収

3 報告書の見方

- (1) 図表中の「N (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (4) 図表中に次のような表示などがある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。
 - ・ MA % (Multiple Answer)：回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
 - ・ 3 LA % (3 Limited Answer)：回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合
 - ・ 2 LA % (2 Limited Answer)：回答選択肢の中からあてはまるものを2つ以内で選択する場合
 これ以外の場合は、特に断りが無い限り、単一回答（回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する）形式の設問です。
- (5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

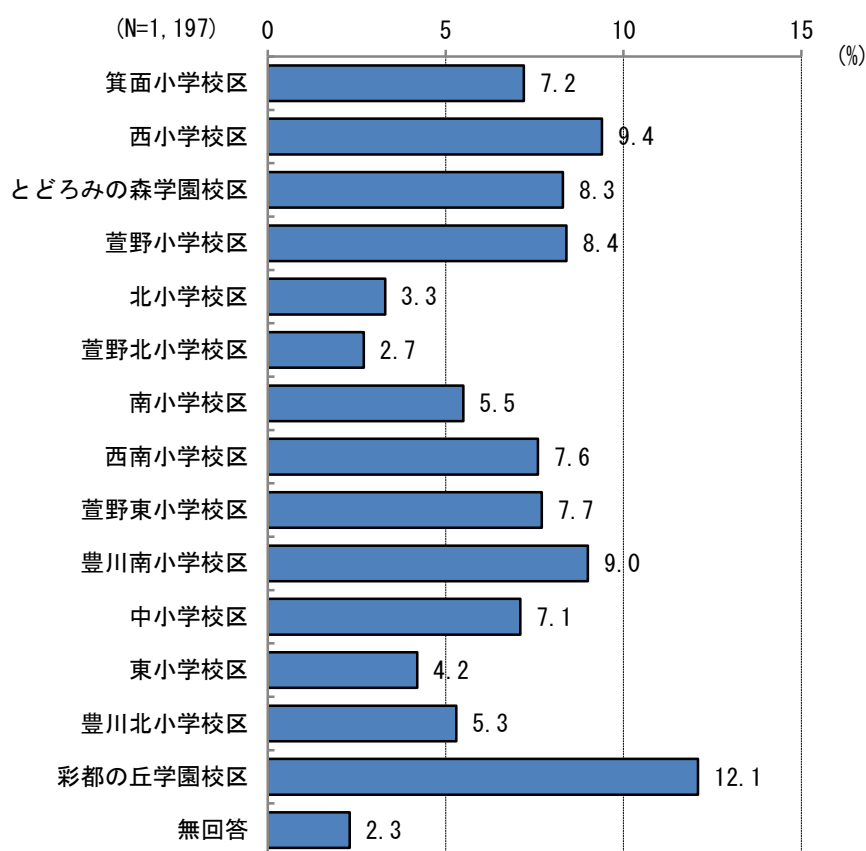
II. 調査結果

II-1. 就学前児童

1 お住まいの地域

〔1〕 居住する小学校区

問1 お住まいの地域の小学校区に○をつけてください。
※別紙の小学校区一覧表をご覧ください。

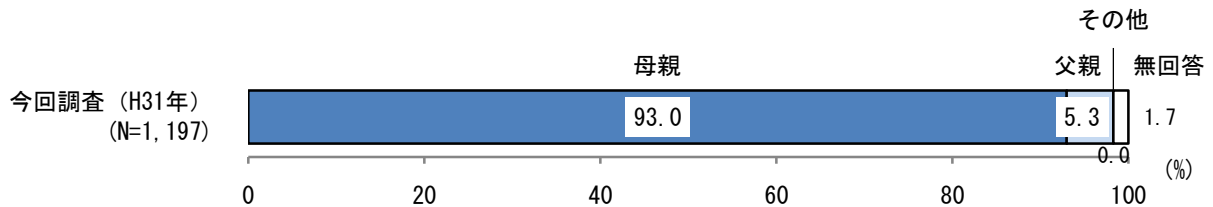


回答者の居住地（小学校区）は、「彩都の丘学園校区」が 12.1%と最も多く、次いで、「西小学校区」が 9.4%、「豊川南小学校区」が 9.0%となっている。

2 ご家族の状況

〔1〕調査の回答者

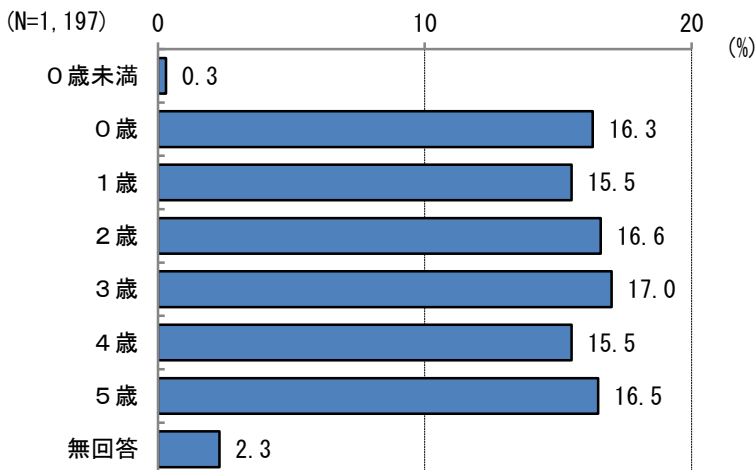
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
お子さんからみた関係で、お答えください。(1つに○)。



調査票の回答者は、「母親」が93.0%、「父親」が5.3%となっている。

〔2〕子どもの年齢

問3 お子さんの生年月はいつですか(()内に数字を記入)。



※子どもの年齢は平成30年4月1日時点の年齢で集計。

各区分の生年月については、以下のとおり。

0歳未満 (H30/4~H31/3)

0歳 (H29/4~H30/3)

1歳 (H28/4~H29/3)

2歳 (H27/4~H28/3)

3歳 (H26/4~H27/3)

4歳 (H25/4~H26/3)

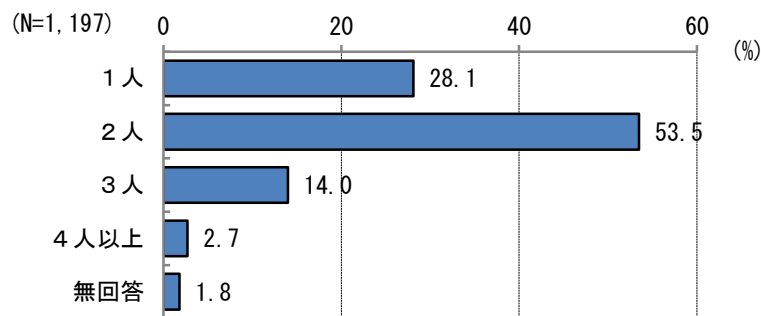
5歳 (H24/4~H25/3)

対象の子どもの年齢(平成30年4月1日時点での年齢)は、「3歳」が17.0%と最も多く、「0歳未満」のみ0.3%と少ないが、他はほぼ16%前後で均等になっている。

〔3〕 きょうだいの人数と末子の年齢

問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。
また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成30年4月1日現在の年齢）を記入してください。

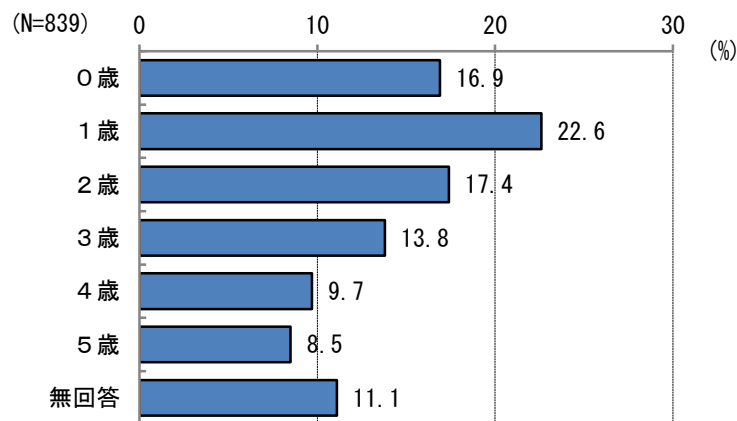
■ きょうだいの人数



きょうだいの人数は、「2人」が53.5%と最も多く、次いで、「1人」が28.1%、「3人」が14.0%となっている。

2人以上の子どもがいる場合のみ

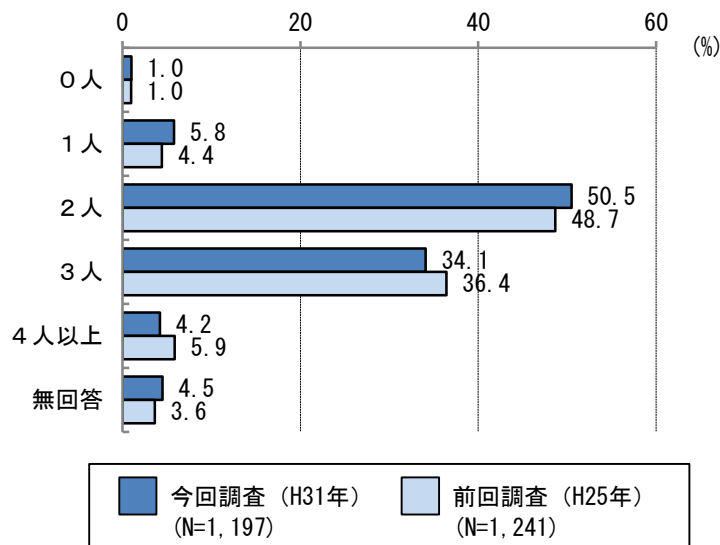
■ 末子の年齢



2人以上の子どもがいる場合の末子の年齢は、「1歳」が22.6%と最も多く、次いで、「2歳」が17.4%、「0歳」が16.9%となっている。

〔4〕希望の子ども的人数

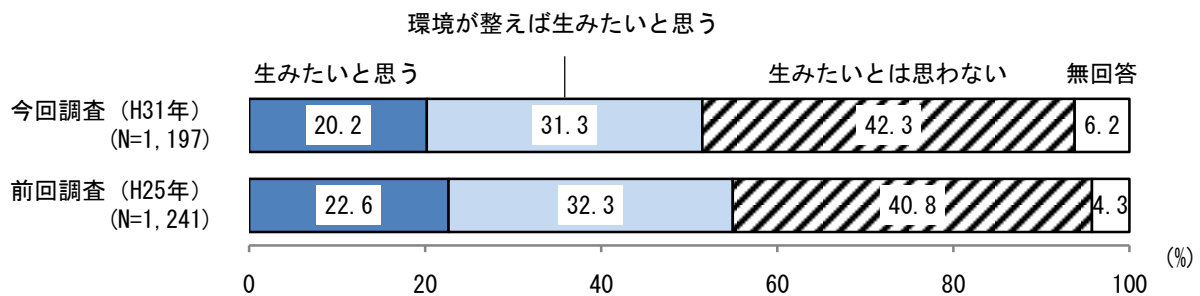
問5 希望として、子どもが何人ほしいですか。



希望の子ども的人数は、「2人」が50.5%と最も多く、次いで、「3人」が34.1%となっている。

〔5〕もう1人以上の子どもを生みたいか

問6 もう1人以上の子どもを生みたいと思いますか（1つに○）。

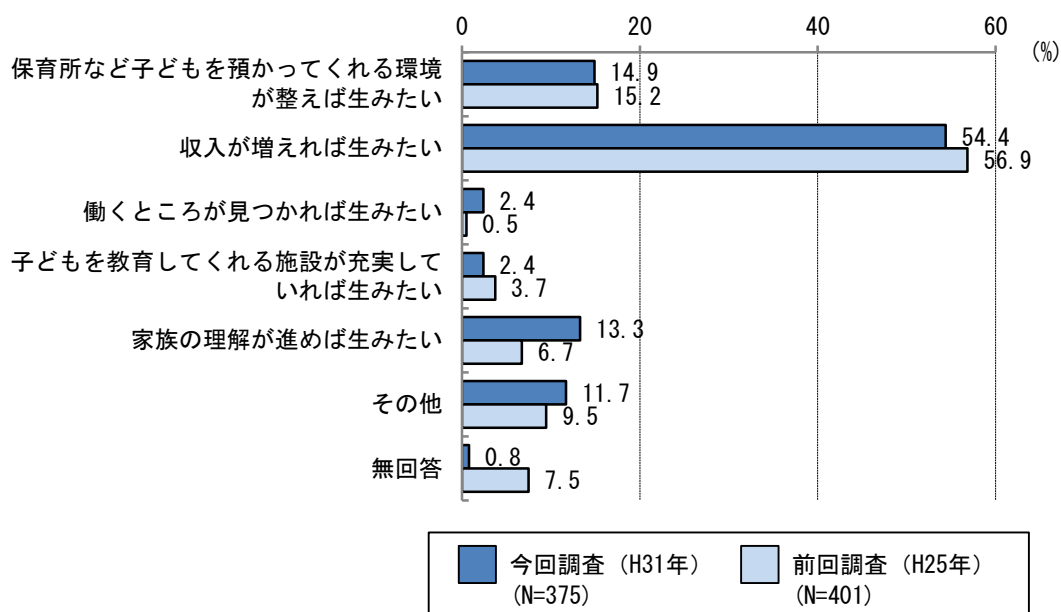


もう1人以上の子どもを生みたいと思うかについては、「生みたいと思う」が20.2%、「環境が整えば生みたいと思う」が31.3%で、生みたいと思う人は合計51.5%となっている。

〔6〕 もう1人以上の子どもを生みたいと思う条件

問6で「環境が整えば生みたいと思う」とお答えの方のみ

問6-1 どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生みたいと思いますか（1つに○）。



「環境が整えば生みたいと思う」とお答えの方が、もう1人以上の子どもを生みたいと思う条件は、「収入が増えれば生みたい」が54.4%と最も多く、次いで、「保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば生みたい」が14.9%となっている。

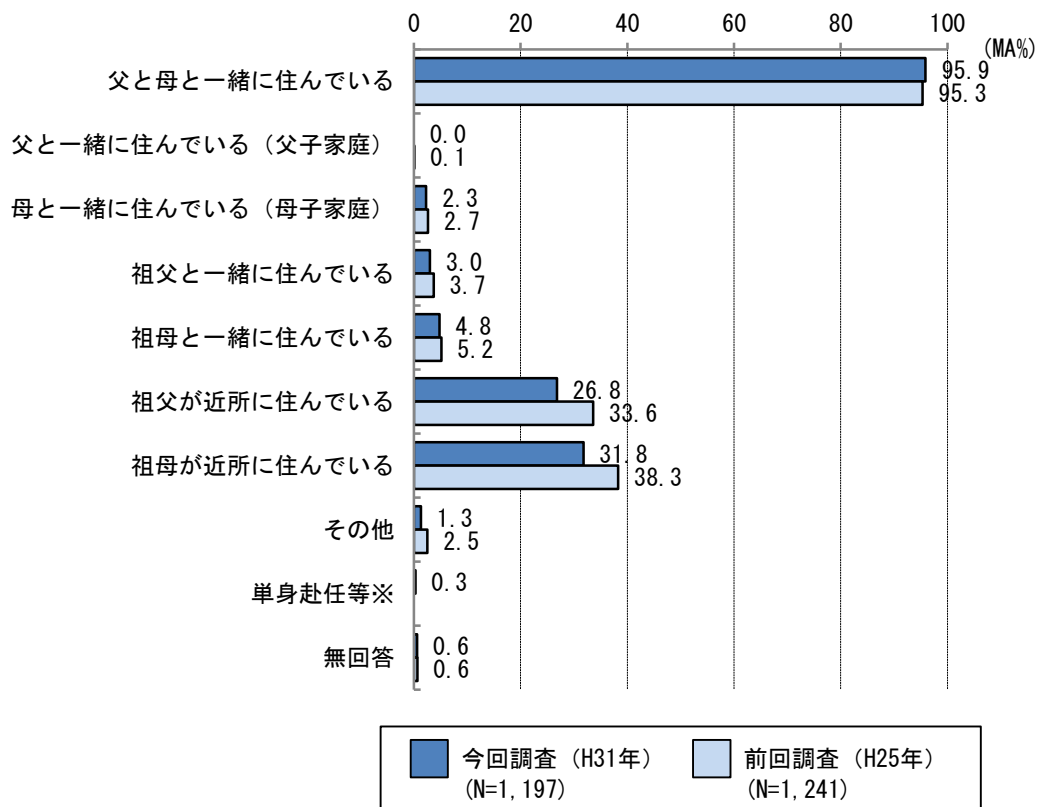
3 子どもの育ちをめぐる環境

[1] 同居・近居の状況

問7 お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はお子さんからみた関係です（当てはまるものすべてに○）。

※近所…概ね30分以内程度で行き来できる範囲

※単身赴任や長期出張等で別居されている父母については「同居」とする。

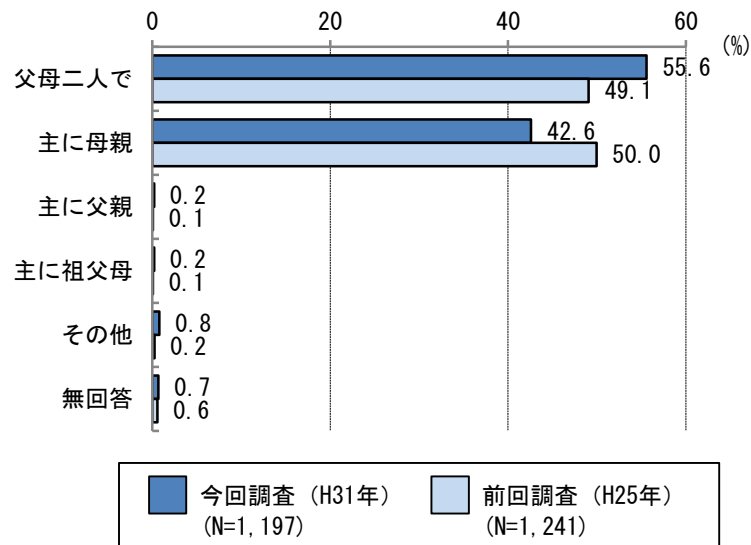


※「単身赴任等」は前回調査では選択肢なし

同居・近居の状況については、「父と母と一緒に住んでいる」が95.9%と最も多く、次いで、「祖母が近所に住んでいる」が31.8%、「祖父が近所に住んでいる」が26.8%となっている。

〔2〕子育てや教育の主体

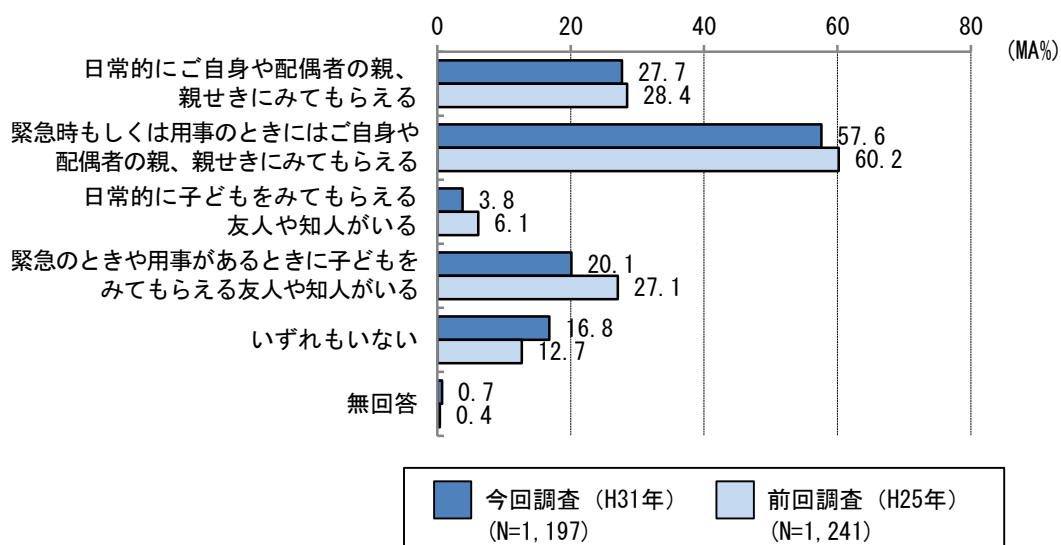
問8 お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。
 選択肢はお子さんからみた関係です（1つに○）。



子育てや教育の主体は、「父母二人で」が55.6%と最も多く、次いで、「主に母親」が42.6%となっている。前回調査に比べて、「父母二人で」が6.5ポイント増加し、「主に母親」が7.4ポイント減少している。

〔3〕子どもの世話をしてくれる人

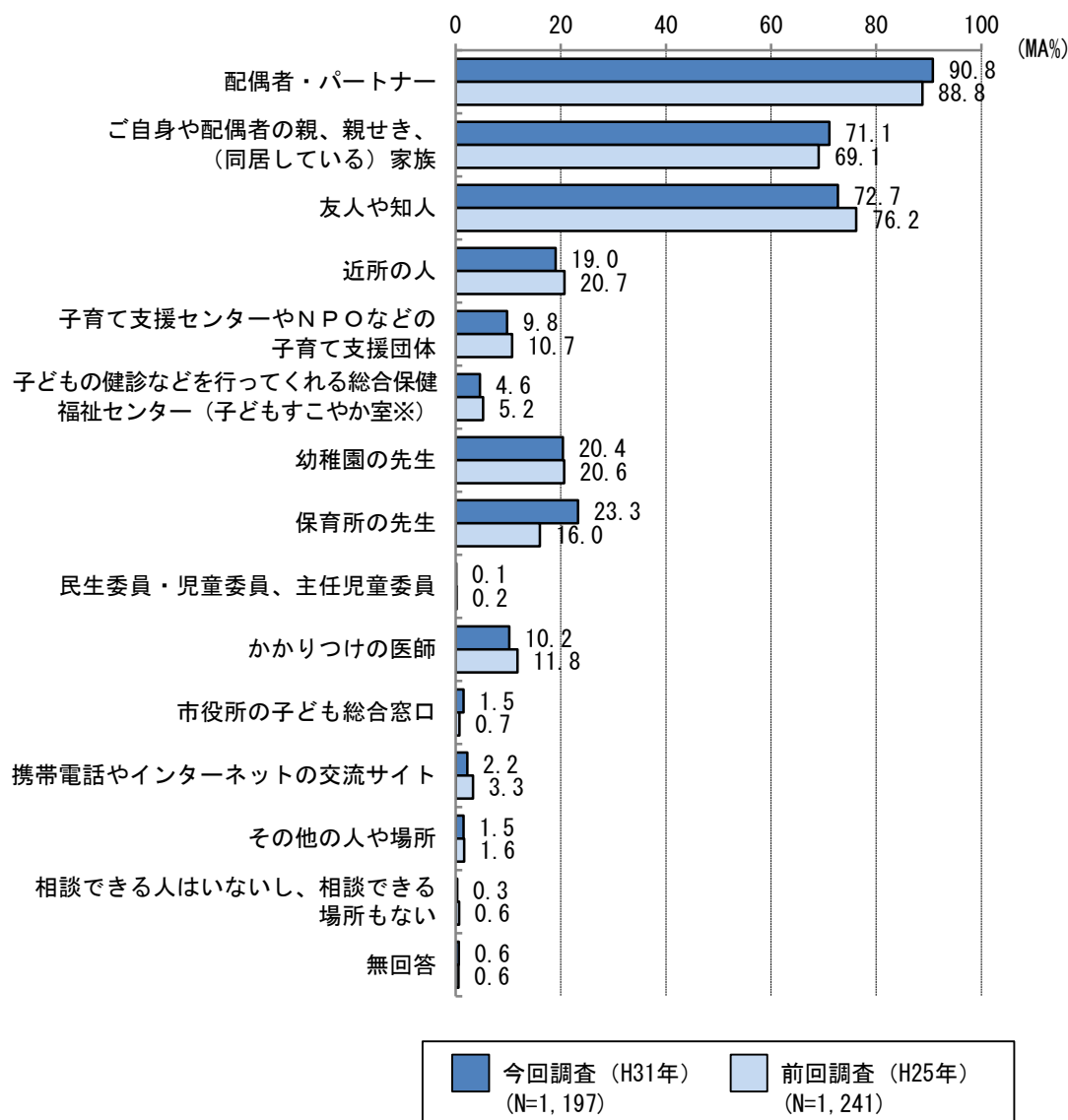
問9 日頃、お子さんの世話をしてくれる人はいますか
 （当てはまるものすべてに○）。



日頃、子どもの世話をしてくれる人は、「緊急時もしくは用事ときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が57.6%と最も多くなっている。

〔4〕気軽に相談できる人や場所

問10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所をお答えください（当てはまるものすべてに○）。



※前回調査では、「健康推進課」

子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所は、「配偶者・パートナー」が90.8%と最も多く、次いで、「友人や知人」が72.7%、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族」が71.1%となっている。

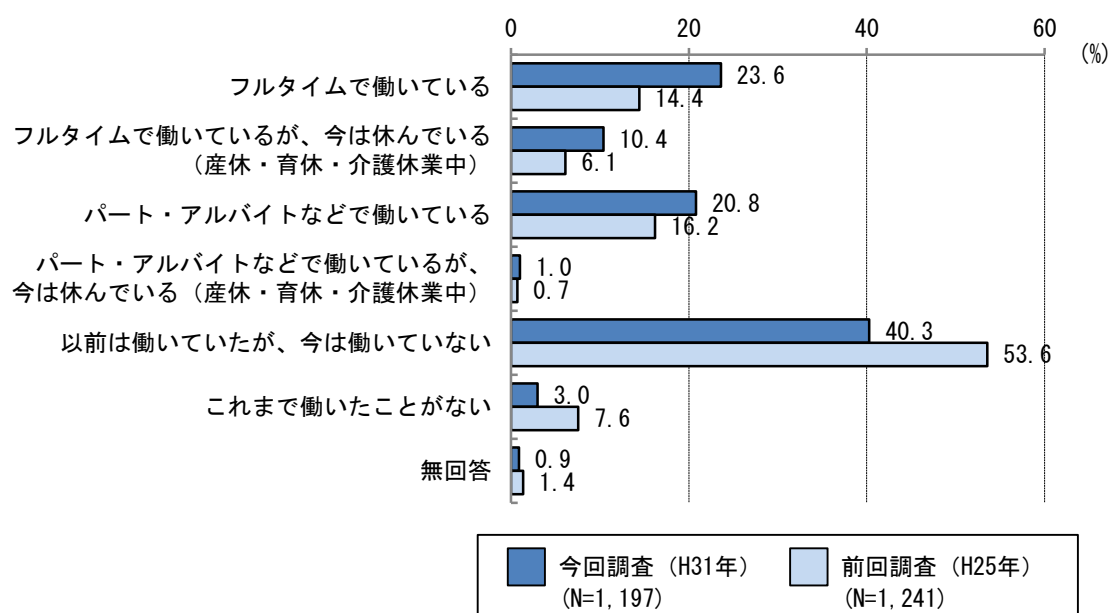
4 保護者（父親・母親）の就労状況

〔1〕母親の就労状況

問11 お子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まます（1つに○）。

【父子家庭の場合は記入不要】

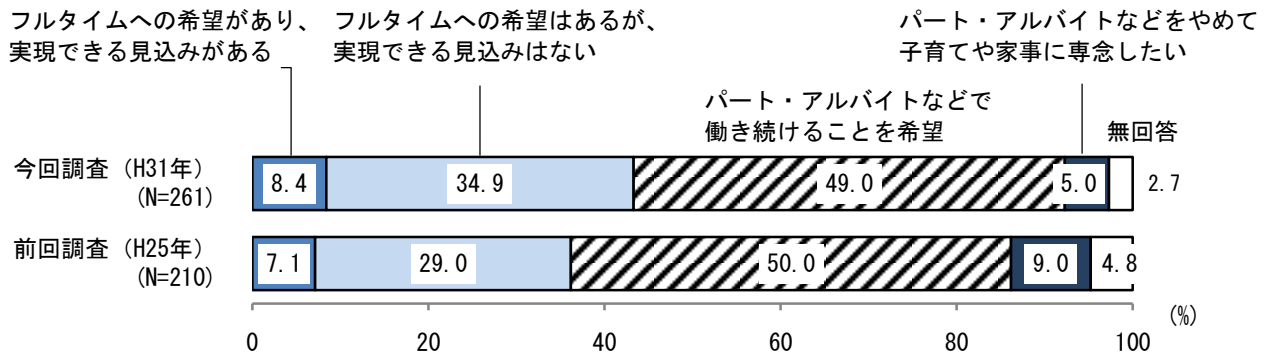
※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労



母親の就労状況は、「以前は働いていたが、今は働いていない」が40.3%と最も多く、次いで、「フルタイムで働いている」が23.6%、「パート・アルバイトなどで働いている」が20.8%となっている。就労している母親（休業中含む）は合計55.8%で、前回調査に比べて18.4ポイント増加している。

〔2〕 母親のフルタイムへの転換希望

問11で「パート・アルバイトなどで働いている」とお答えの方のみ
 問11-1 フルタイムへの希望はありますか（1つに○）。



「パート・アルバイトなどで働いている」母親の、フルタイムへの転換希望をたずねたところ、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が 49.0%と最も多くなっている。「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」は 8.4%、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」は 34.9%で、フルタイムへの転換希望のある人は合計 43.3%となっている。

〔3〕 母親の就労日数・就労時間、家を出る時間・帰宅時間

問11で「働いている」とお答えの方のみ

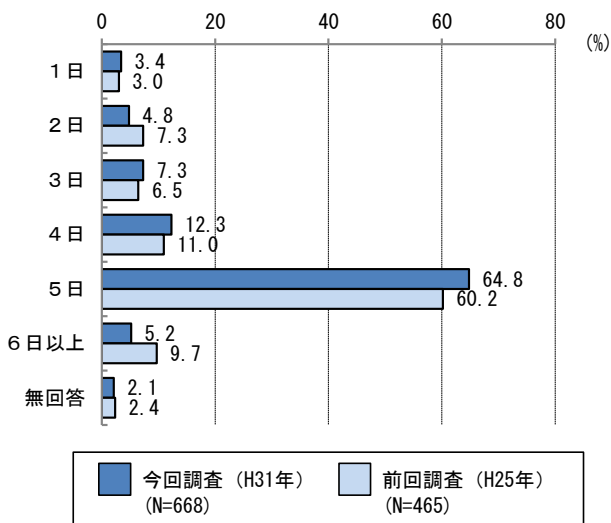
問11-2 1週間にどのくらいの日数働きますか。そして1日当たりどのくらいの時間働きますか。

また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。

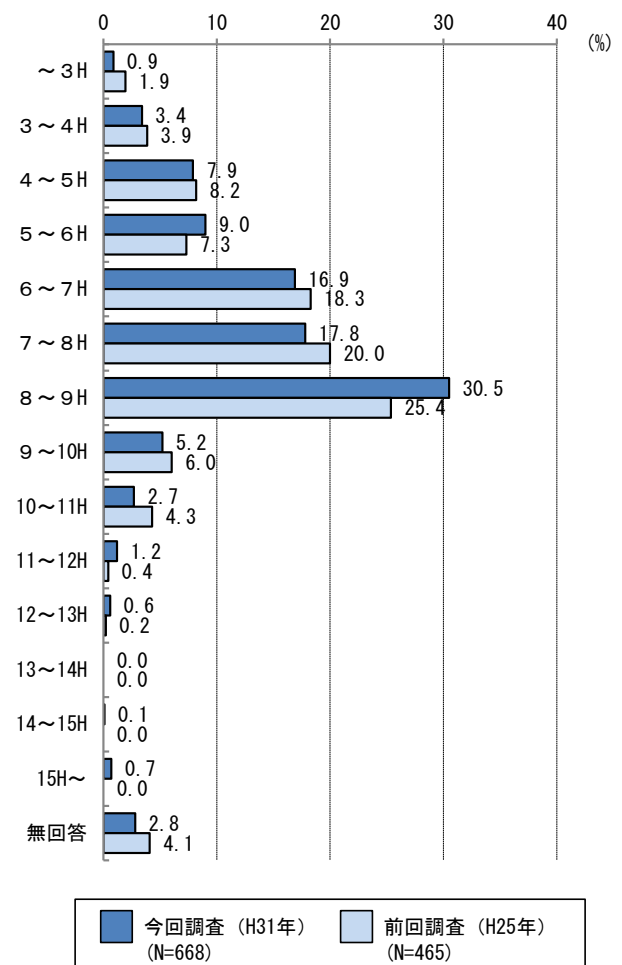
今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

(() 内に数字を記入、24時間で表記)。

■ 母親の1週あたりの就労日数



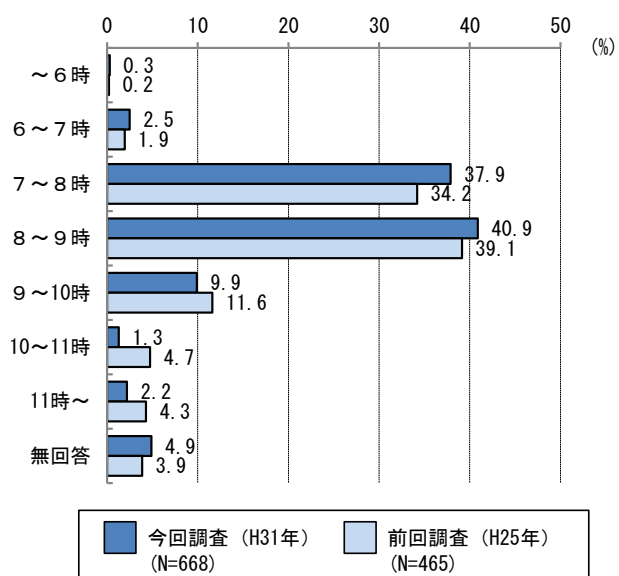
■ 母親の1日あたりの就労時間



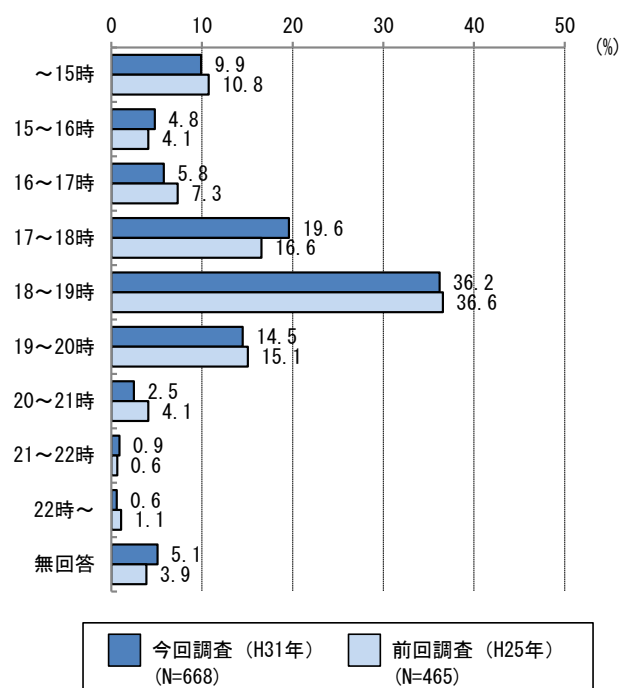
「働いている」母親の、1週あたりの就労日数は、「5日」が64.8%と最も多くなっている。1日あたりの就労時間は、「8~9H」が30.5%と最も多くなっている。

II-1. 就学前児童

■ 母親の家を出る時間



■ 母親の帰宅時間



「働いている」母親の、家を出る時間は、「8～9時」が 40.9%と最も多く、次いで、「7～8時」が 37.9%となっている。帰宅時間は、「18～19時」が 36.2%と最も多く、次いで、「17～18時」が 19.6%となっている。

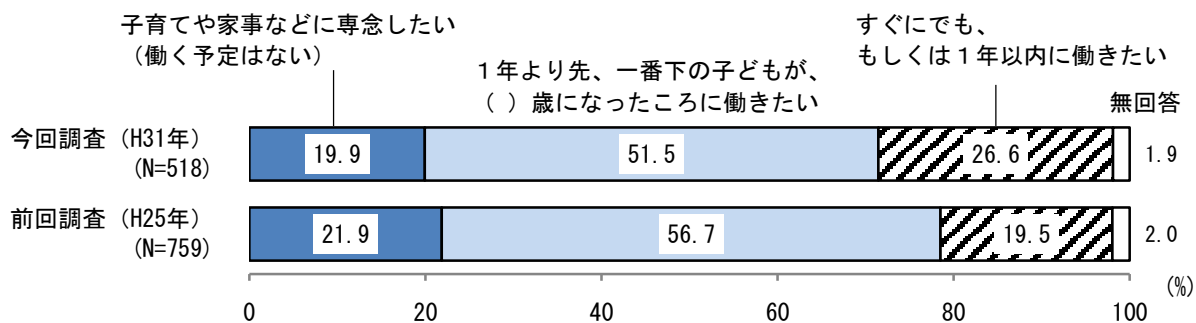
〔4〕母親の就労の希望

問11で「働いていない」「働いたことがない」とお答えの方のみ

問11-3 働きたいという希望はありますか

(それぞれ1つに○、()内に数字を記入)

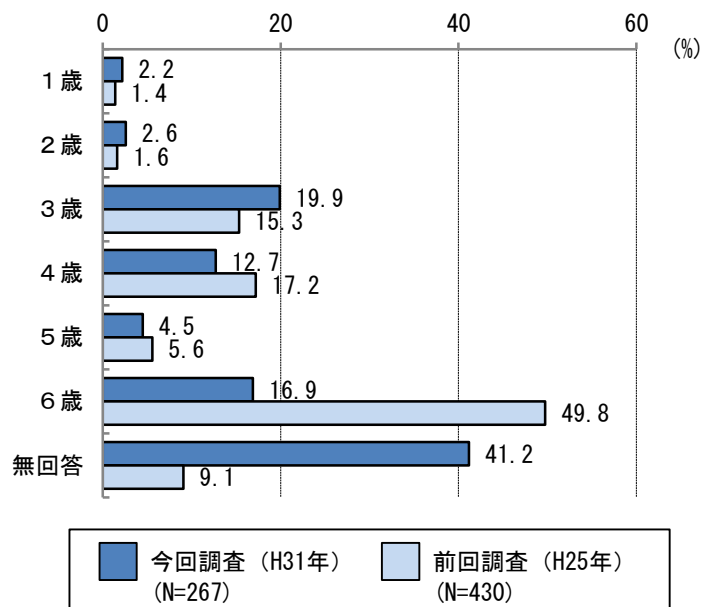
■ 就労の希望



「以前は働いていたが、今は働いていない」、「これまで働いたことがない」母親の就労の希望は、「1年より先、一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」が51.5%と最も多く、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が26.6%で、就労希望のある母親は合計78.1%となっている。

「1年より先、一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」とお答えの方のみ

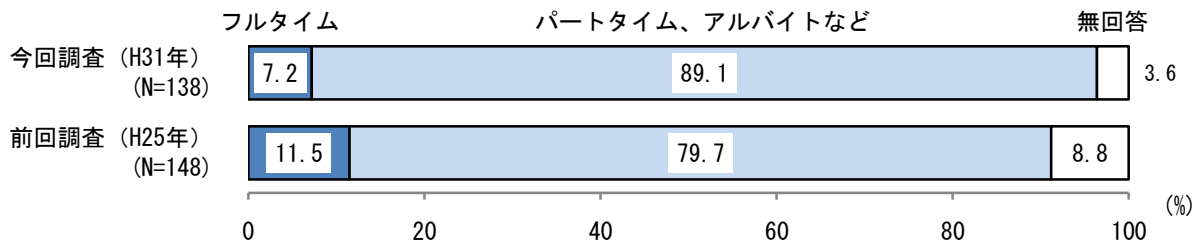
■ 就労を考える子どもの年齢



「1年より先に働きたい」母親が、就労を考える子どもの年齢は、「3歳」が19.9%と最も多く、次いで、「6歳」が16.9%となっている。

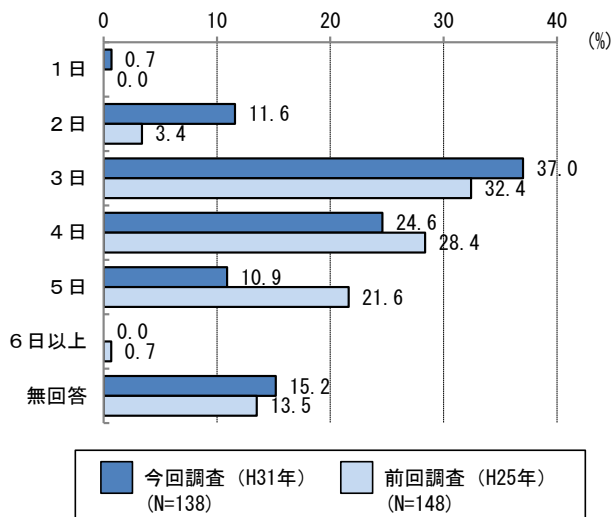
「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態

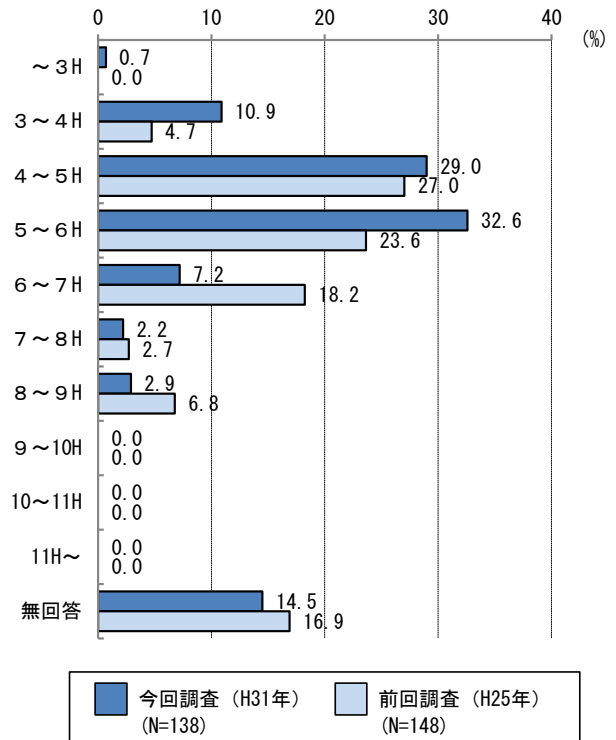


「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」母親の、希望の就労形態は、「パートタイム、アルバイトなど」が89.1%となっている。

■ 1週あたりの希望就労日数



■ 1日あたりの希望就労時間

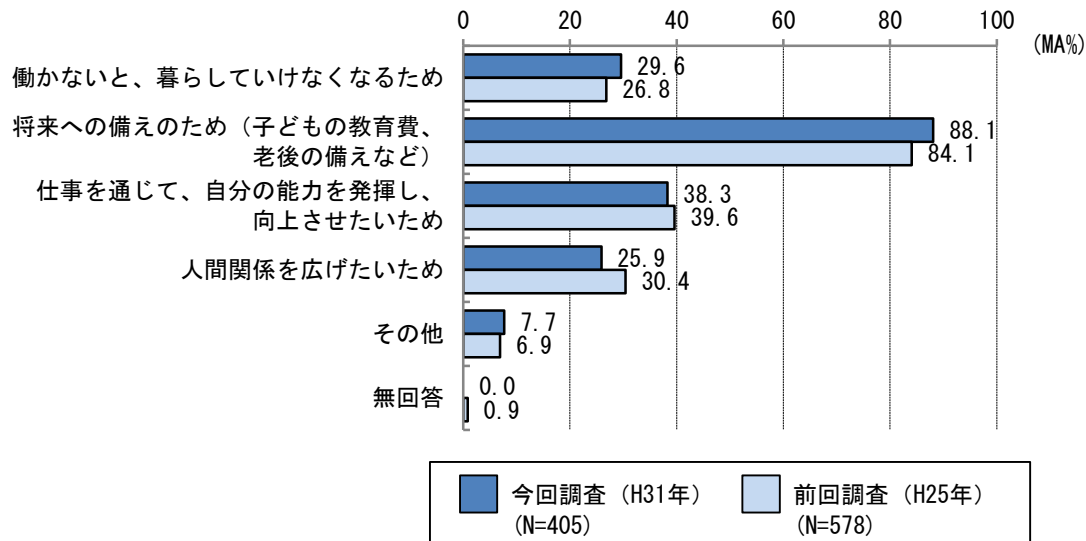


「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」母親の、1週あたりの希望就労日数は、「3日」が37.0%と最も多く、次いで、「4日」が24.6%、1日あたりの希望就労時間は、「5~6H」が32.6%と最も多く、次いで、「4~5H」が29.0%となっている。

〔5〕母親の就労を希望する理由

問11-3で「働きたい」とお答えの方のみ

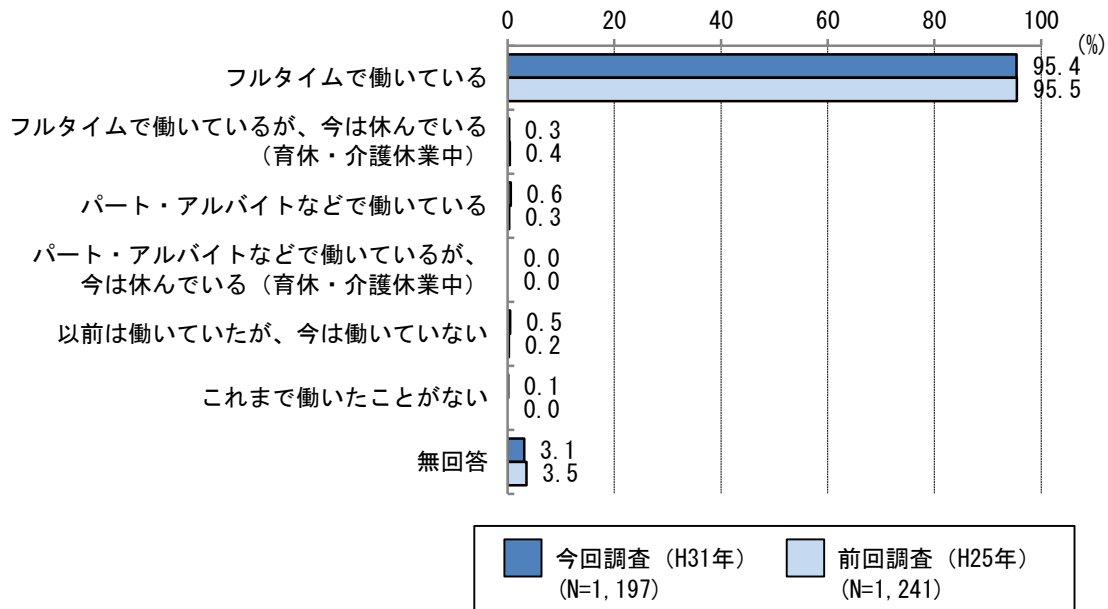
問11-4 働きたい理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。



「働きたい」とお答えの母親の、働きたい理由は、「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）」が88.1%と最も多くなっている。

〔6〕 父親の就労状況

問12 お子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。
 自営業や自営業を手伝っている場合も含まます（1つに○）。
 【母子家庭の場合は記入不要】



父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」が95.4%と最も多くなっている。

〔7〕 父親のフルタイムへの転換希望

問12で「パート・アルバイトなどで働いている」とお答えの方のみ
 問12-1 フルタイムへの希望はありますか（1つに○）。

→ 該当者は7名で、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」が4件（57.1%）、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が2件（28.6%）、無回答1件（14.3%）となっている。

〔8〕 父親の就労日数・就労時間、家を出る時間・帰宅時間

問12で「働いている」とお答えの方のみ

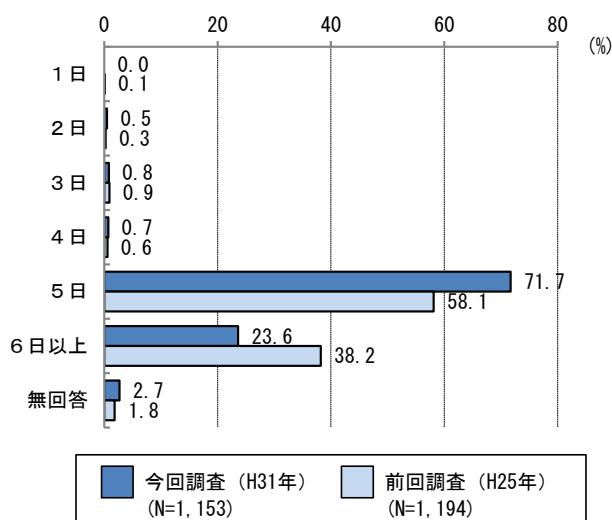
問12-2 1週間にどのくらいの日数働きますか。そして1日当たりどのくらいの時間働きますか。

また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。

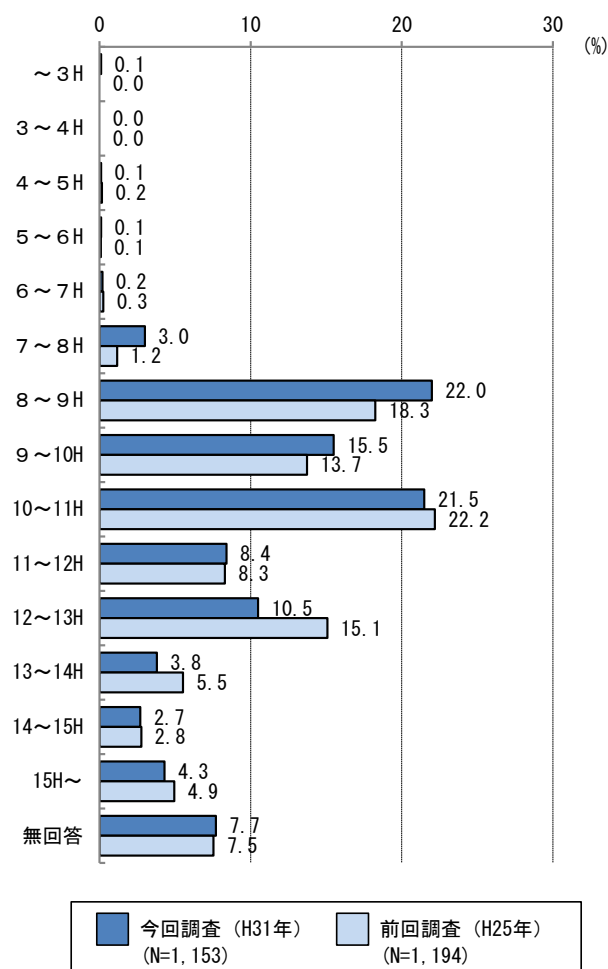
今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

(() 内に数字を記入、24時間で表記)。

■ 1週あたりの就労日数



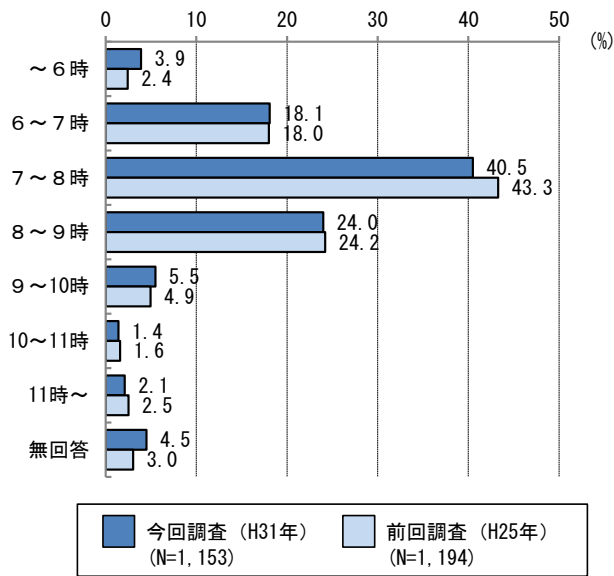
■ 1日あたりの就労時間



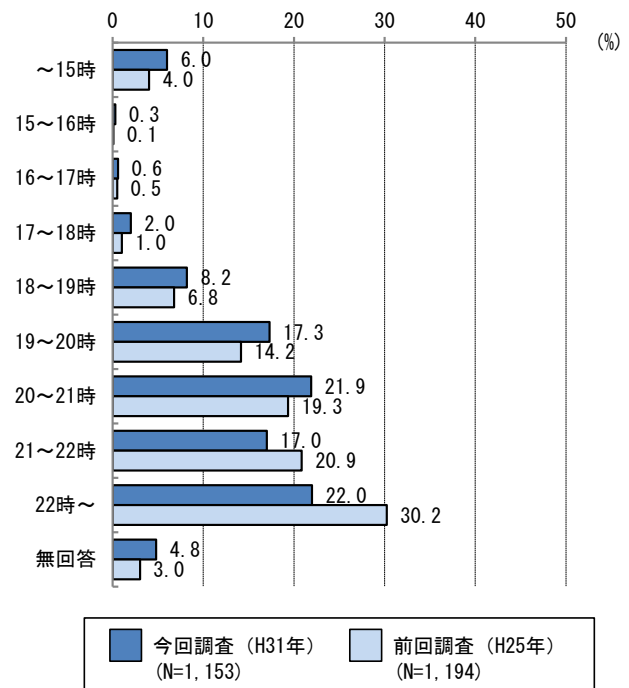
「働いている」父親の、1週あたりの就労日数は、「5日」が71.7%と最も多く、次いで、「6日以上」が23.6%となっている。1日当たりの就労時間は、「8~9H」が22.0%と最も多く、次いで、「10~11H」が21.5%となっている。

II-1. 就学前児童

■ 家を出る時間



■ 帰宅時間



「働いている」父親の、家を出る時間は、「7～8時」が40.5%と最も多く、次いで、「8～9時」が24.0%となっている。帰宅時間は、「22時～」が22.0%と最も多く、次いで、「20～21時」が21.9%となっている。

〔9〕父親の就労希望

問12で「働いていない」「働いたことがない」とお答えの方のみ

問12-3 働きたいという希望はありますか

(それぞれ1つに〇、()内に数字を記入)

■就労の希望

→ 該当者は7名で、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が5件(71.4%)、無回答2件(28.6%)となっている。

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」とお答えの方のみ

■就労を考える子どもの年齢

→ 該当者なし

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」とお答えの方のみ

■希望する就労形態

→ 該当者は5名で、「フルタイム」が2件(40.0%)、「パートタイム、アルバイトなど」が2件(40.0%)、無回答1件(20.0%)となっている。

■1週あたりの希望就労日数

→ 該当者は5名で、「1日」「4日」「5日」がそれぞれ1件ずつ(20.0%)、無回答2件(40.0%)となっている。

■1日あたりの希望就労時間

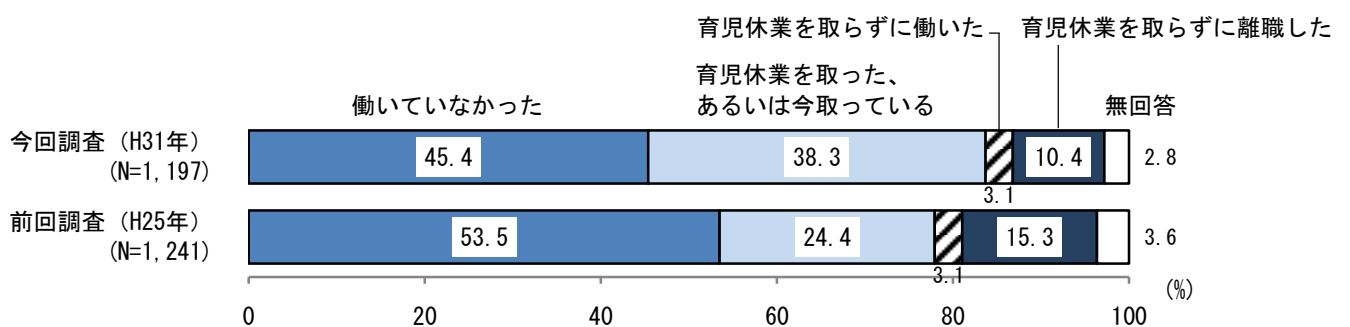
→ 該当者は5名で、「3～4H」「6～7H」「8～9H」がそれぞれ1件ずつ(20.0%)、無回答2件(40.0%)となっている。

5 育児休業など、仕事と子育ての両立

〔1〕育児休業の取得状況

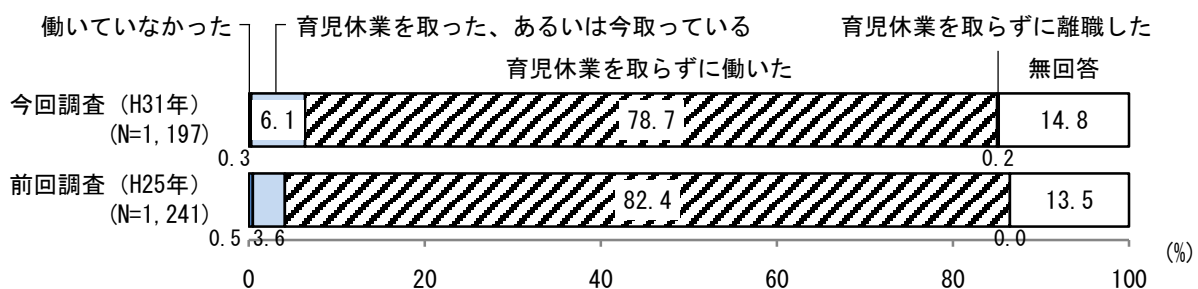
問13 お子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか（それぞれ1つに○）。父親について、「育児休業を取った、あるいは今取っている」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数について（ ）内に数字を入れてください。
また、「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに離職した」を選ばれた方は、その理由を下記枠内（育児休業を取らなかった理由）の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号すべてを記入）。

■母親の育児休業の取得状況



母親の育児休業の取得状況は、「育児休業を取った、あるいは今取っている」が38.3%、「育児休業を取らずに働いた」が3.1%、「育児休業を取らずに離職した」が10.4%となっている。前回調査に比べて、「育児休業を取った、あるいは今取っている」は13.9ポイント増加している。

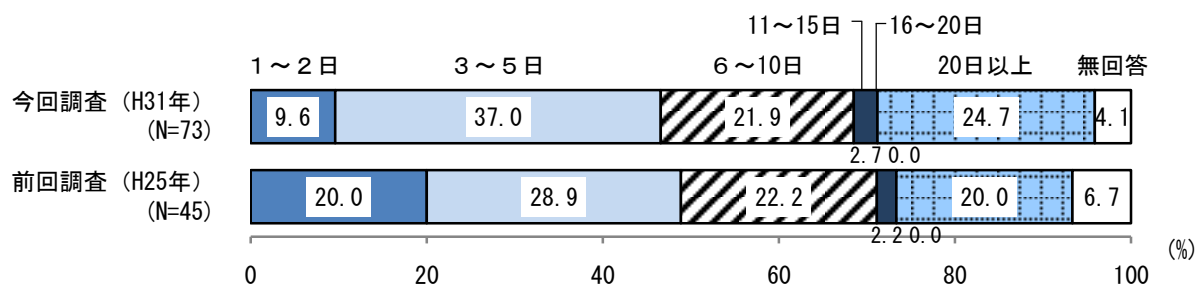
■父親の育児休業の取得状況



父親の育児休業の取得状況は、「育児休業を取らずに働いた」が78.7%と多く、「育児休業を取った、あるいは今取っている」は6.1%で、前回調査に比べて2.5ポイント増加している。

「育児休業を取った、あるいは今取っている」とお答えの方のみ

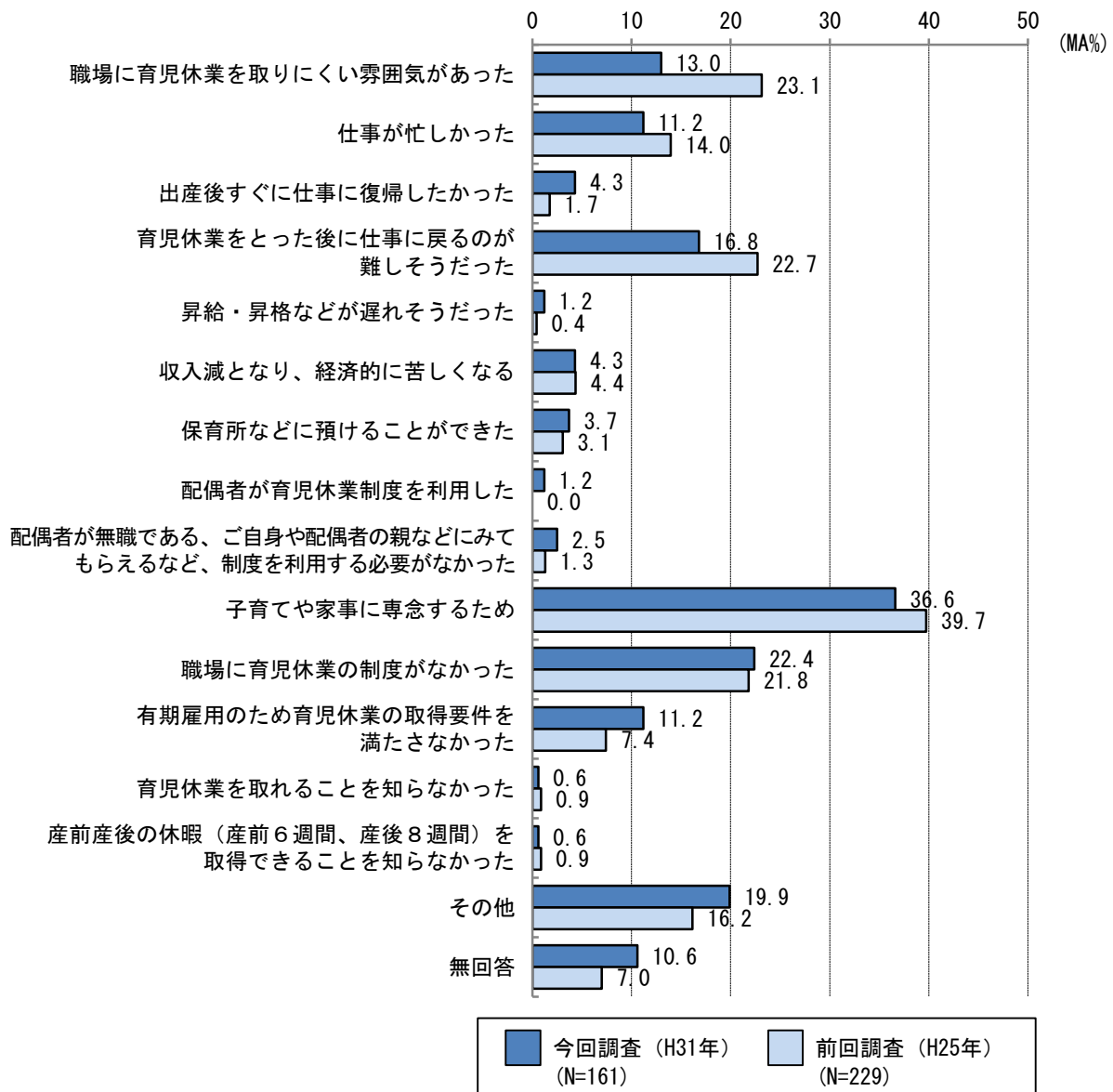
■ 父親の育児休業の取得日数



「育児休業を取った、あるいは今取っている」父親の、育児休業取得日数は、「3～5日」が37.0%と最も多く、次いで、「20日以上」が24.7%、「6～10日」が21.9%となっている。前回調査に比べて、「3～5日」が8.1ポイント増加している。

「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに離職した」方のみ

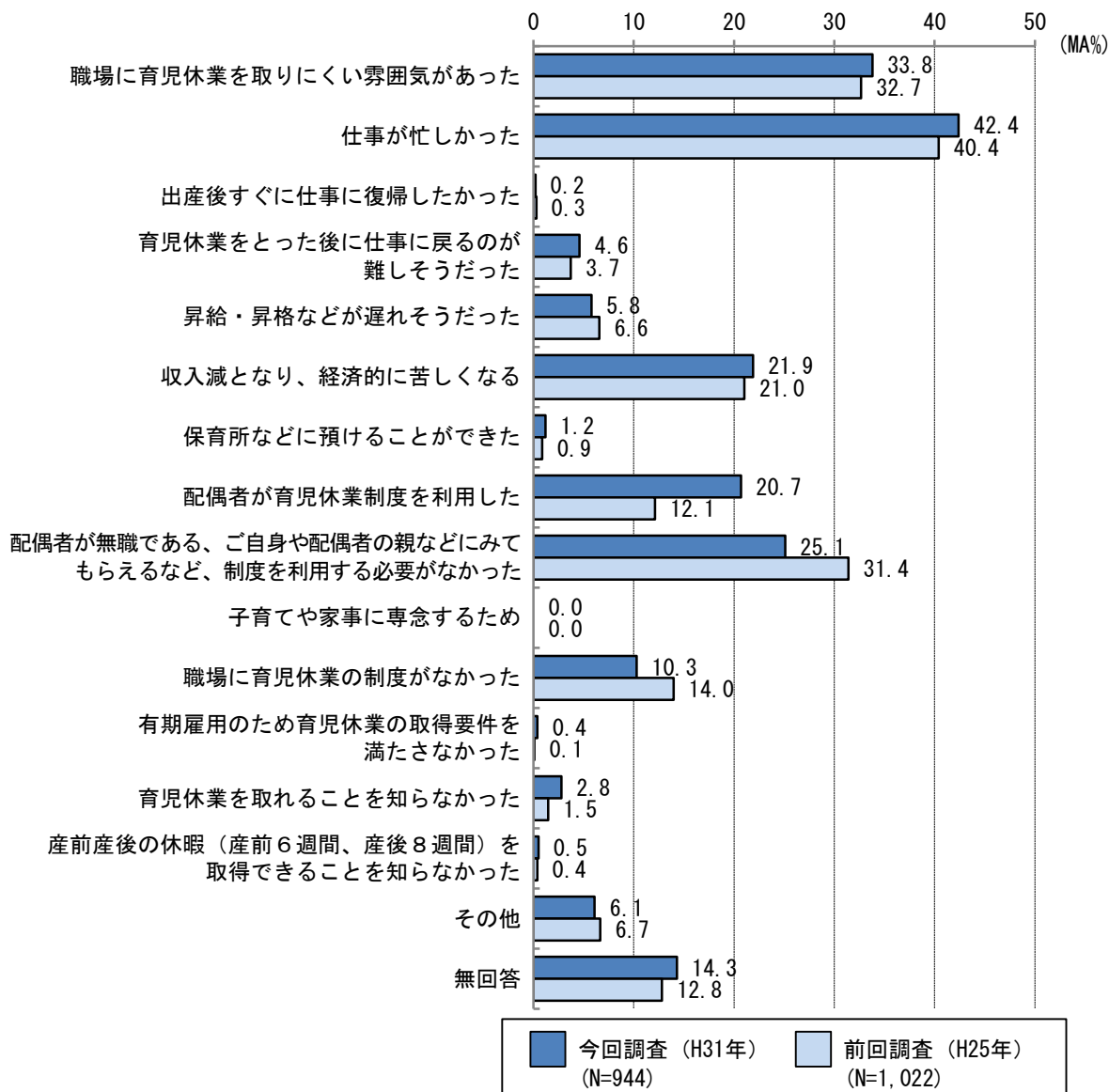
■ 母親の育児休業を取らなかった理由



「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに離職した」母親の、育児休業を取らなかった理由は、「子育てや家事に専念するため」が36.6%と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった」が22.4%となっている。

「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに離職した」方のみ

■ 父親の育児休業を取らなかった理由

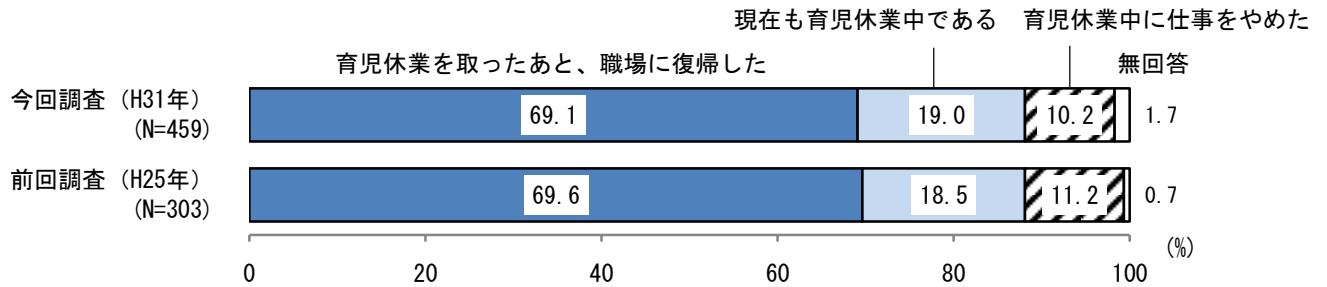


「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに離職した」父親の、育児休業を取らなかった理由は、「仕事が忙しかった」が42.4%と最も多く、次いで、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が33.8%となっている。

〔2〕 育児休業後の職場復帰

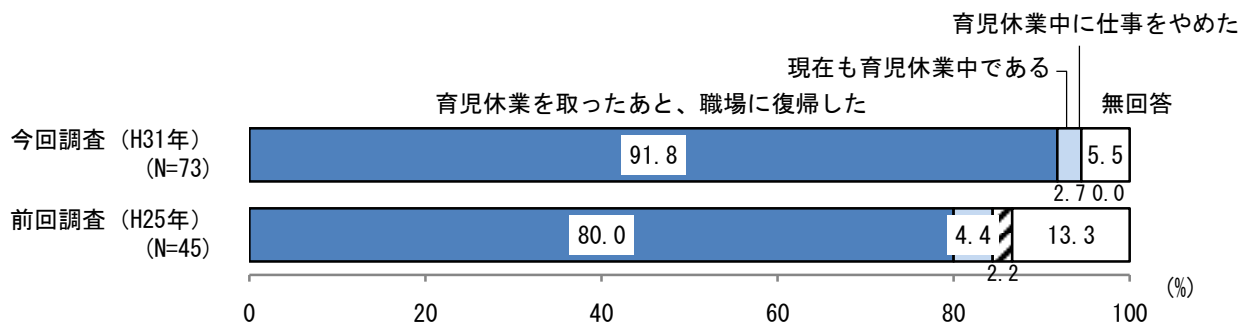
問13で「育児休業を取った、あるいは今取っている」とお答えの方のみ
 問13-1 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか（それぞれ1つに○）。

■ 母親の職場復帰の状況



「育児休業を取った、あるいは今取っている」母親の、育児休業後の職場復帰の状況は、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が69.1%と最も多く、次いで、「現在も育児休業中である」が19.0%、「育児休業中に仕事をやめた」が10.2%となっている。

■ 父親の職場復帰の状況



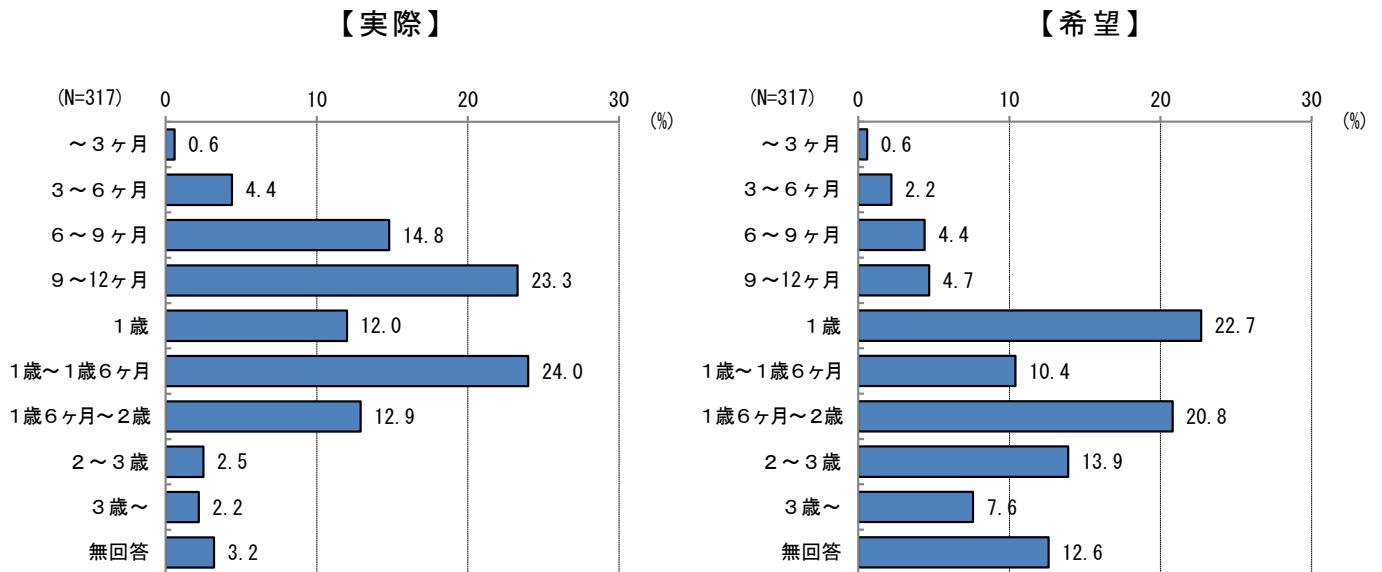
「育児休業を取った、あるいは今取っている」父親の、育児休業後の職場復帰については、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が91.8%と最も多く、次いで、「現在も育児休業中である」が2.7%となっている。

〔3〕 職場復帰の時期

問13-1で「育児休業を取った後、職場に復帰した」とお答えの方のみ

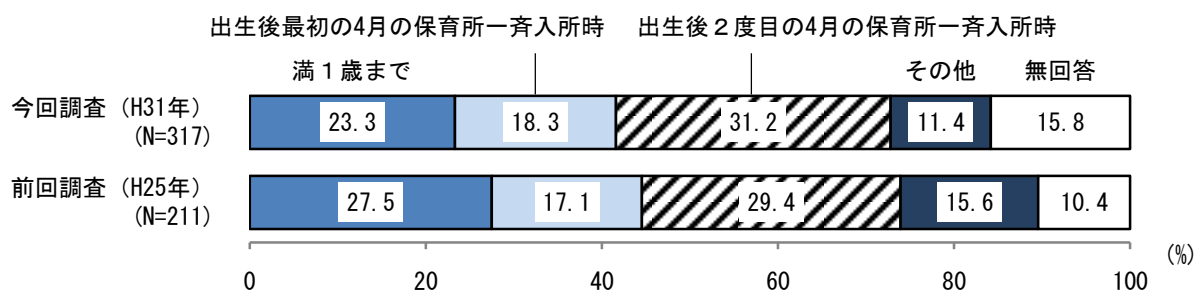
問13-2 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか（ ）内に数字を記入）。それはどのようなタイミングかも合わせてお答えください（1つに○）。

■ 母親の職場復帰の時期



「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」母親の、実際の職場復帰の時期は、「1歳～1歳6ヶ月」が24.0%と最も多く、次いで、「9～12ヶ月」が23.3%となっている。希望の職場復帰の時期は、「1歳」が22.7%と最も多く、次いで、「1歳6ヶ月～2歳」が20.8%となっている。

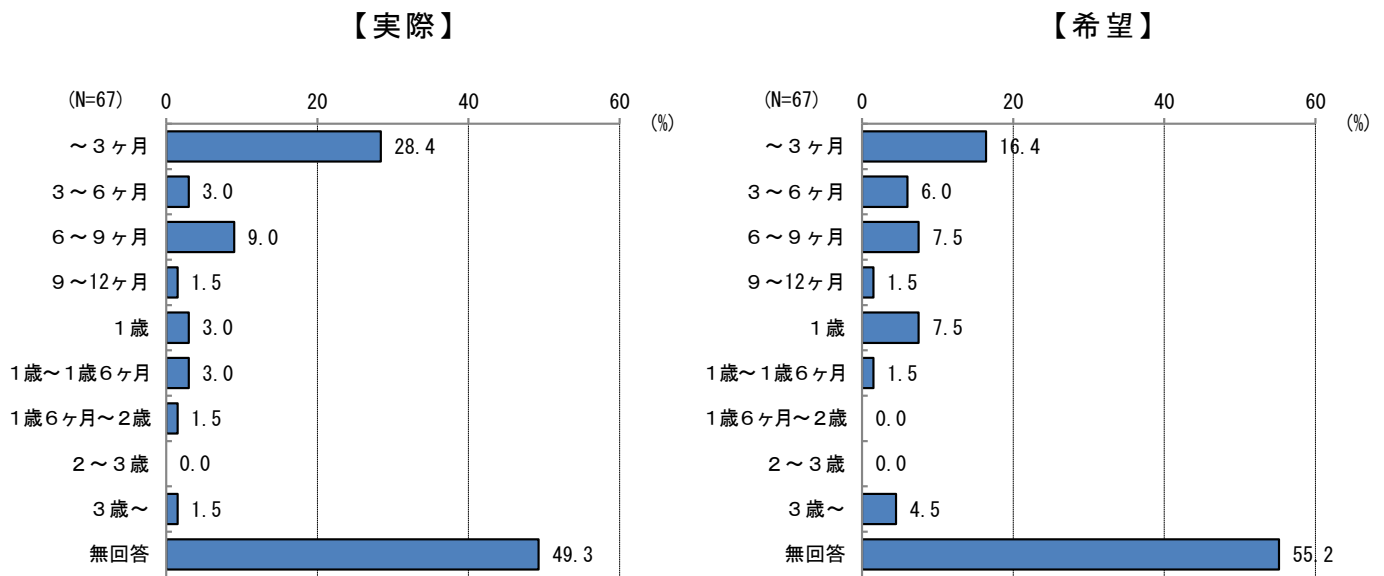
■ 母親の希望の職場復帰のタイミング



また、母親の希望の職場復帰のタイミングは、「出生後2度目の4月の保育所一斉入所時」が31.2%と最も多く、次いで、「満1歳まで」が23.3%となっている。

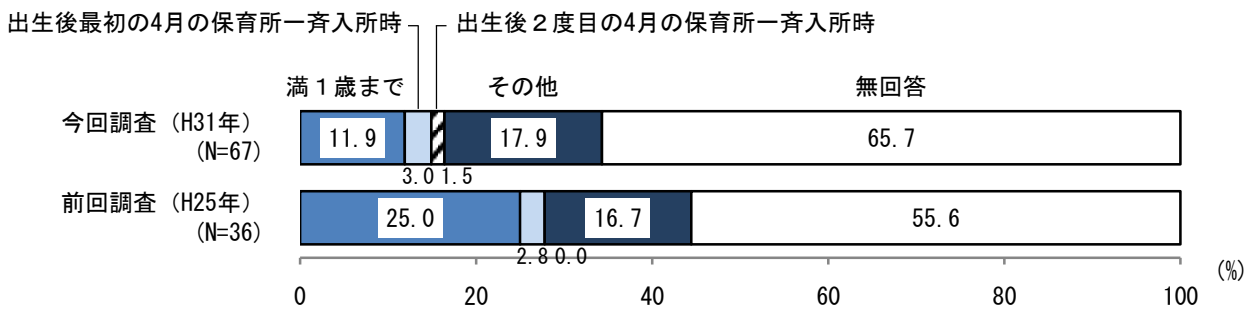
II-1. 就学前児童

■ 父親の職場復帰の時期



「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」父親の、実際の職場復帰の時期は、「～3ヶ月」が28.4%と最も多く、希望の職場復帰の時期も、「～3ヶ月」が16.4%と最も多くなっている。

■ 父親の希望の職場復帰のタイミング

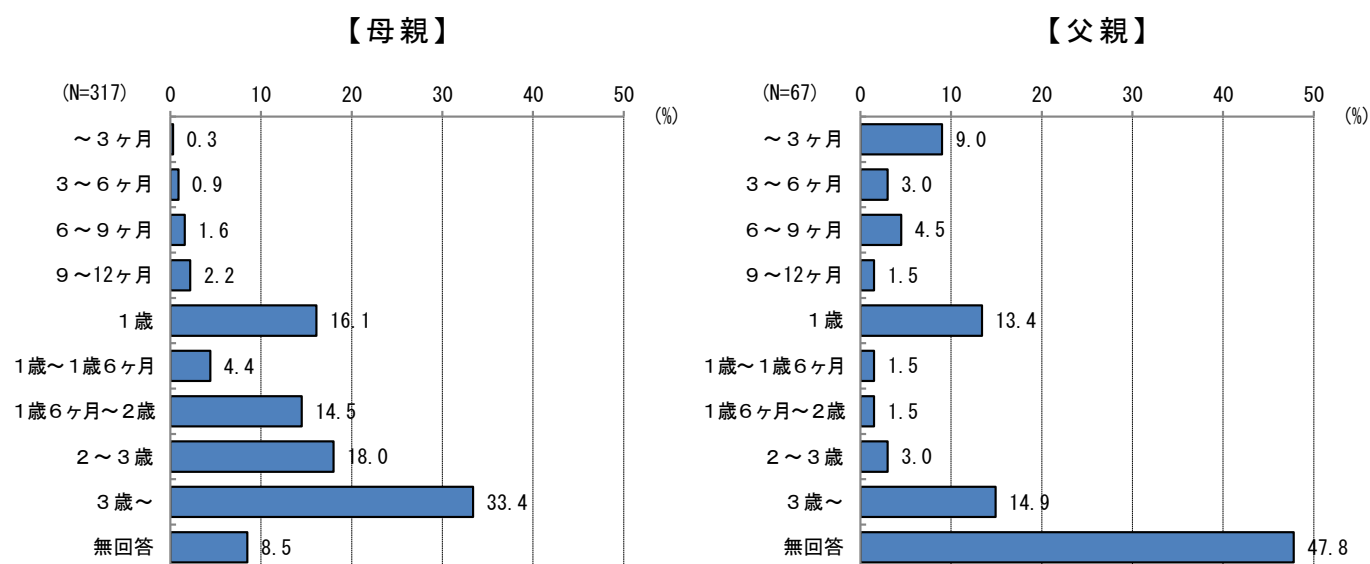


また、父親の希望の職場復帰のタイミングは、「満1歳まで」が11.9%と最も多くなっている。

〔4〕3歳まで休暇を取得できた場合の職場復帰時期の希望

問13-1で「育児休業を取った後、職場に復帰した」とお答えの方のみ

問13-3 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか（ ）内に数字を記入。

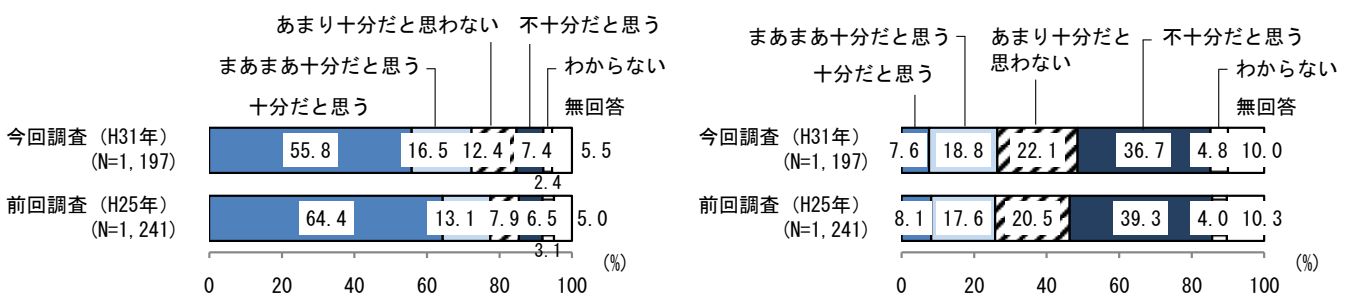
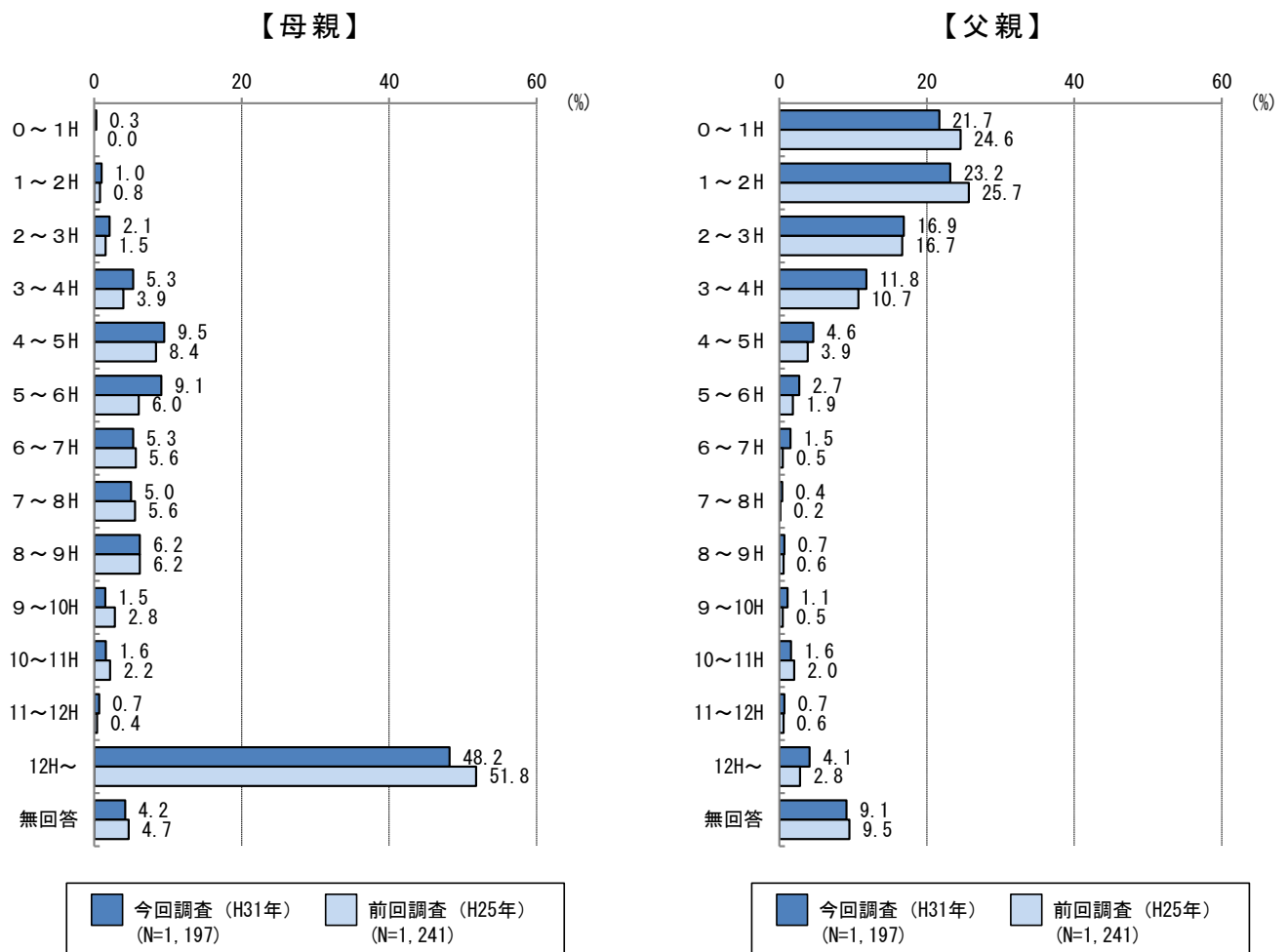


育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の、母親の希望の取得期間は、「3歳～」が33.4%と最も多く、次いで、「2～3歳」が18.0%となっている。父親の希望の取得期間は、「3歳～」が14.9%と最も多く、次いで、「1歳」が13.4%となっている。

〔5〕子どもと一緒に過ごす時間

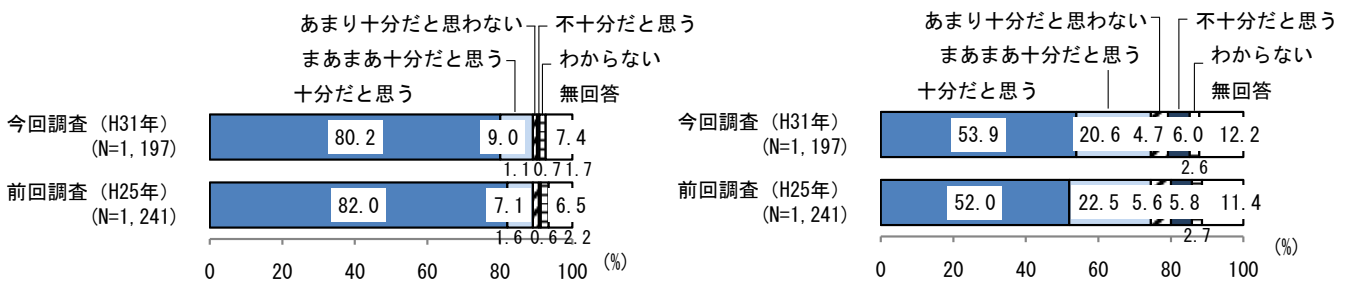
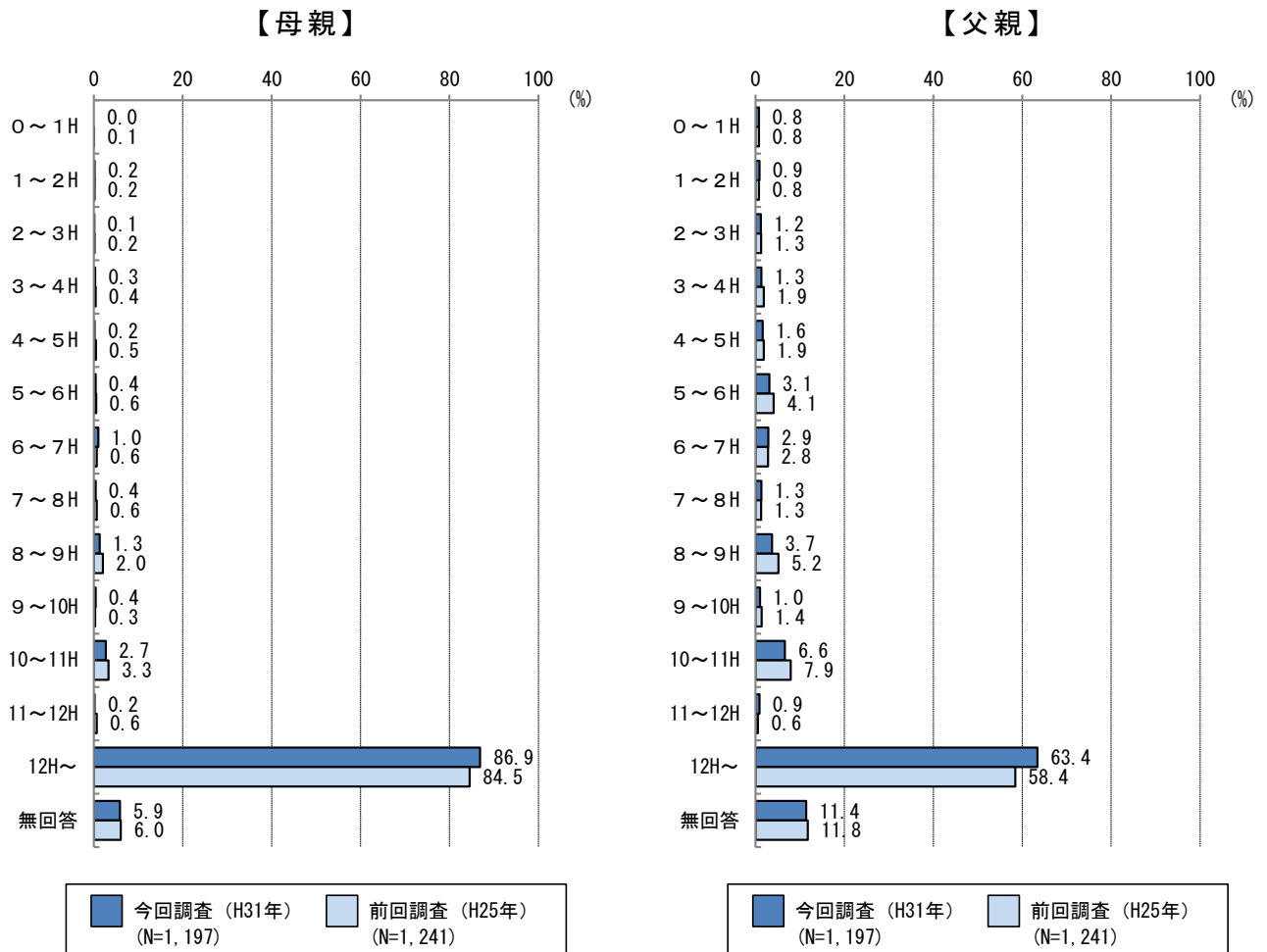
問14 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。それぞれ1週間の平均的な時間をお答えください()内に数字を記入)。また、その時間は十分だと思いますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください(番号を1つ記入)。

■平日に子どもと一緒に過ごす時間



平日に子どもと一緒に過ごす時間について、母親は「12H～」が48.2%と最も多く、父親は「1~2H」が23.2%、「0~1H」が21.7%と多くなっている。またその時間については、母親は、『十分』（「十分だと思う」と「まあまあ十分だと思う」の合計）が72.3%と多く、父親は『不十分』（「不十分だと思う」と「あまり十分だと思わない」の合計）が58.8%と多くなっている。

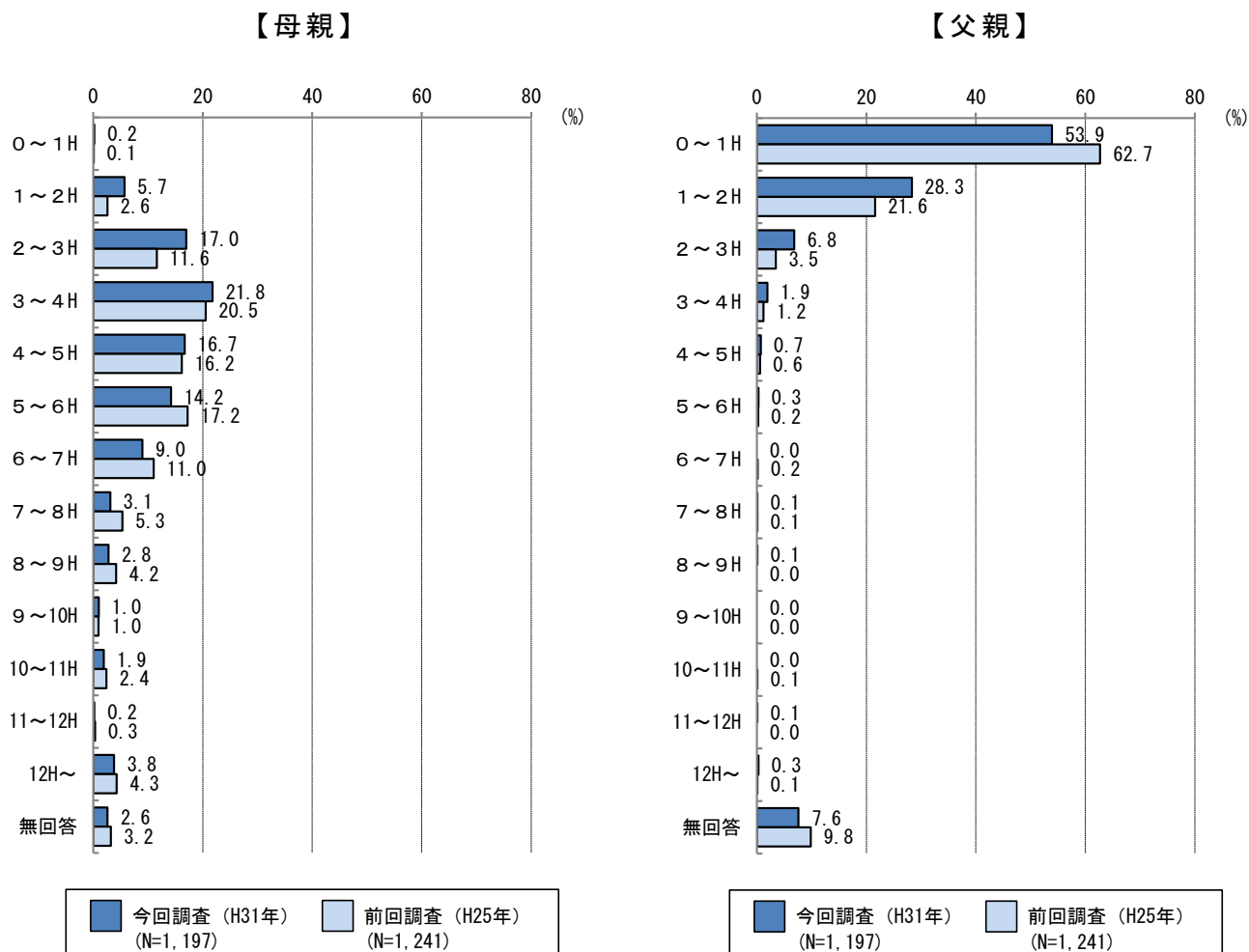
■ 休日に子どもと一緒に過ごす時間



休日に子どもと一緒に過ごす時間について、母親は「12H～」が86.9%と最も多く、父親も「12H～」が63.4%と最も多くなっている。またその時間については、母親は『十分』（「十分だと思ふ」と「まあまあ十分だと思ふ」の合計）が89.2%と多く、父親も『十分』（「十分だと思ふ」と「まあまあ十分だと思ふ」の合計）が74.5%と多くなっている。

〔6〕 1日の家事時間

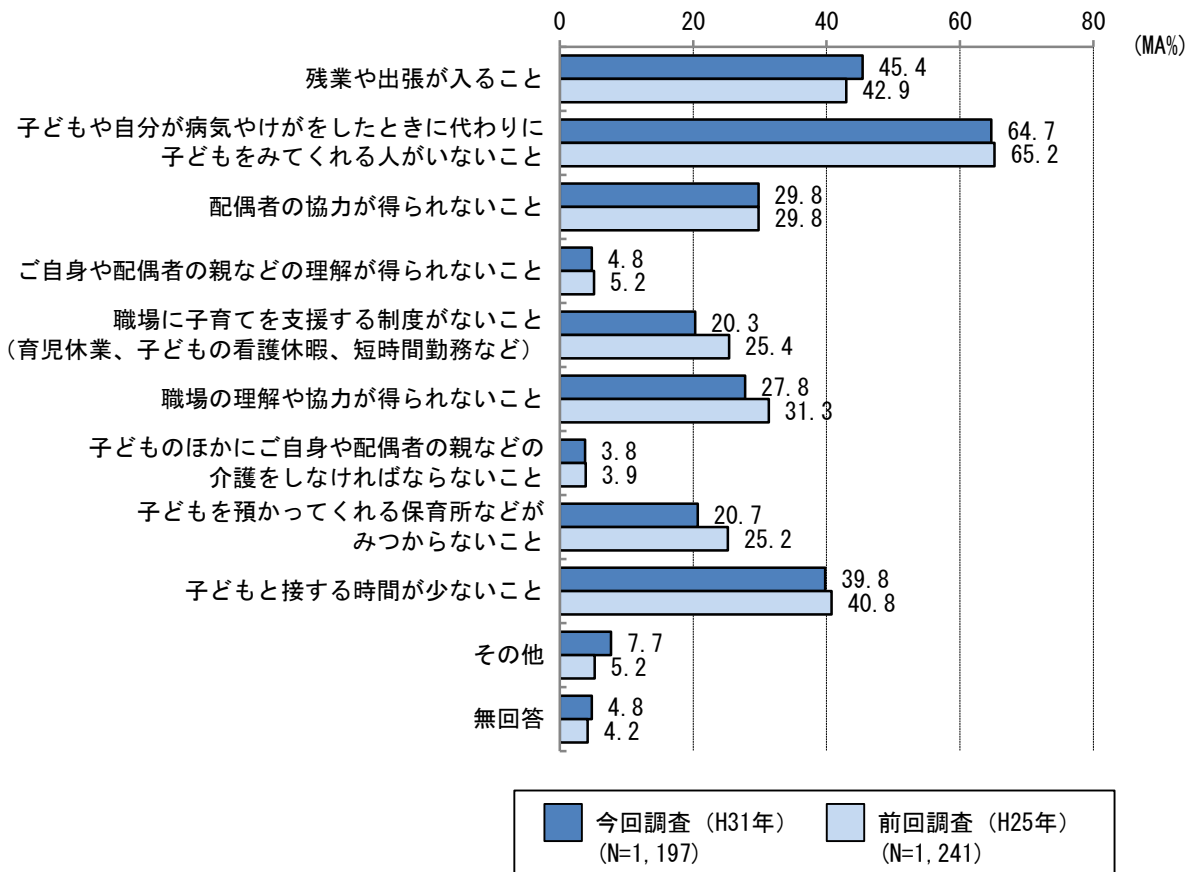
問15 1日当たりの家事を何時間くらいしますか。
1週間の平均的な時間を記入してください。



母親の1日あたりの家事時間は、「3～4H」が21.8%と最も多く、次いで、「2～3H」が17.0%、「4～5H」が16.7%となっている。父親は、「0～1H」が53.9%と最も多く、次いで、「1～2H」が28.3%となっている。

〔7〕仕事と子育てを両立させる上での課題

問16 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか
(当てはまるものすべてに○)。

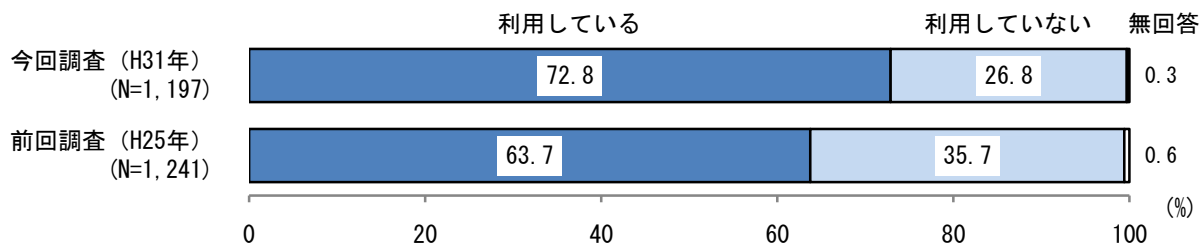


仕事と子育てを両立させる上で課題と思うことは、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が64.7%と最も多く、次いで、「残業や出張が入ること」が45.4%、「子どもと接する時間が少ないこと」が39.8%となっている。

6 平日に定期的に利用している施設やサービス

〔1〕幼稚園・保育所などの施設やサービスの平日の定期的な利用

問17 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。

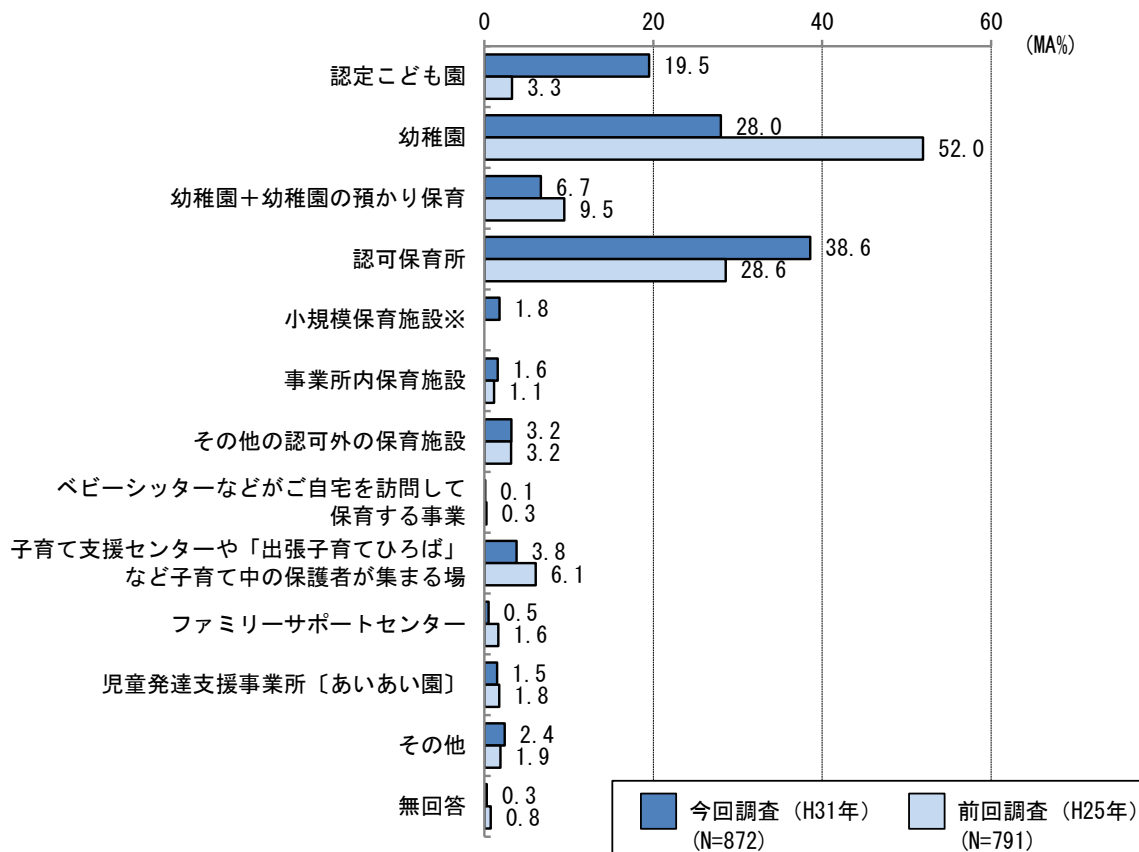


平日に、幼稚園や保育所などの施設やサービスを定期的に「利用している」人は72.8%となっている

〔2〕平日に定期的に利用している施設やサービス

問17で「利用している」とお答えの方のみ

問17-1 お子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスについてお答えください（当てはまるものすべてに○）。また「その他の認可外の保育施設」を選ばれた方は施設名もご記入ください。



※各施設やサービスの内容については以下のとおり

「認定こども園」…施設の中に幼稚園と保育所がある施設

「幼稚園」…通常の就園時間だけ利用している

「幼稚園+幼稚園の預かり保育」…通常の就園時間に加え、いつも時間を延長して預けている

「認可保育所」…公立保育所や民間保育園

「小規模保育施設」…かいせいプチ保育園、のいちご保育園、ひじりとよかわ保育園、フェアリーキッズ桜井、みのおのおうち、Pingu's English 彩都、どんぐり保育園または市外施設

「事業所内保育施設」…企業が主に従業員の子どもを預かる施設

「児童発達支援事業所〔あいあい園〕」…保護者同伴の通園で療育を行う施設

※前回調査では、「小規模保育施設」は選択肢なし

◆「その他の認可外の保育施設」内訳 ※（ ）内は同様意見の件数

- ・ キンダーキッズ、キンダーキッズインターナショナルスクール（6）
- ・ カウピリキッズスクール（2）
- ・ キッズワールド、Merry Time わんぱくらんど、くれよんきっず保育園、Pingu's English の無認可園、グローバルヴィレッジ高槻茨木校、スマイルキッズ千里校、ちびっこ保育園（千里中央病院託児所）、森のようちえん、幼稚園プレ（各1）

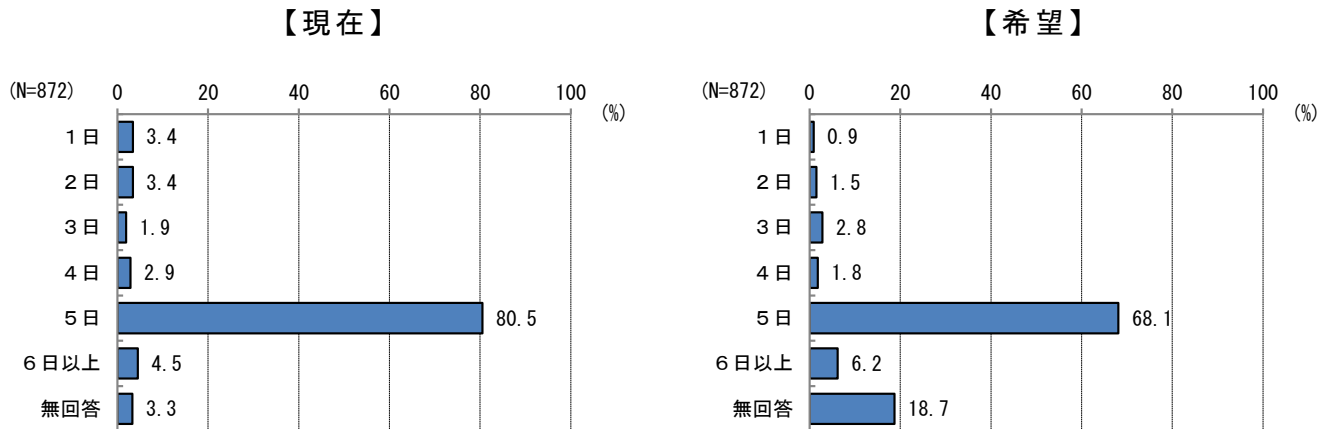
平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスは、「認可保育所」が 38.6%と最も多く、次いで、「幼稚園」が 28.0%、「認定こども園」が 19.5%となっている。前回調査に比べて、「認定こども園」が 16.2 ポイント、「認可保育所」が 10.0 ポイント増加し、「幼稚園」が 24.0 ポイント減少している。

〔3〕 平日に定期的に利用している施設やサービスの利用状況

問17で「利用している」とお答えの方のみ

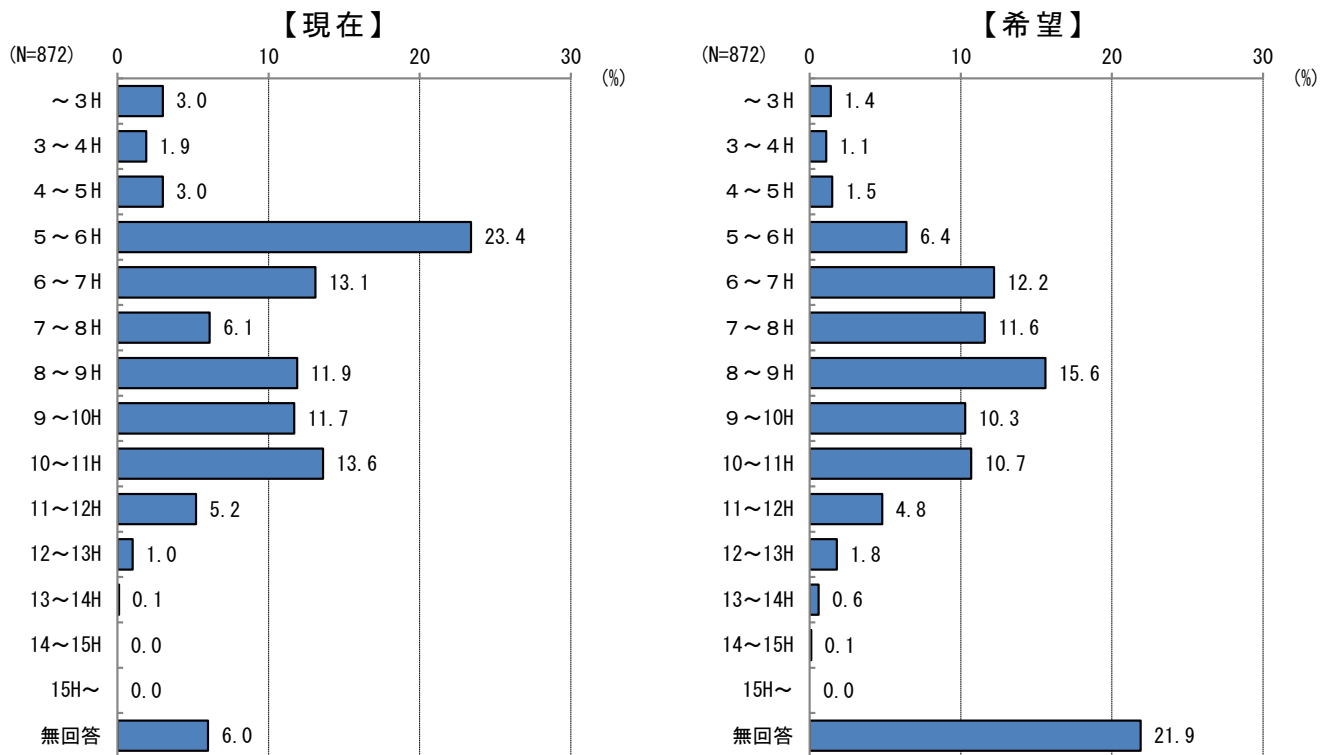
問17-2 現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時から何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか（ ）内に数字を記入、24時間で表記）。

■ 1週あたりの利用日数



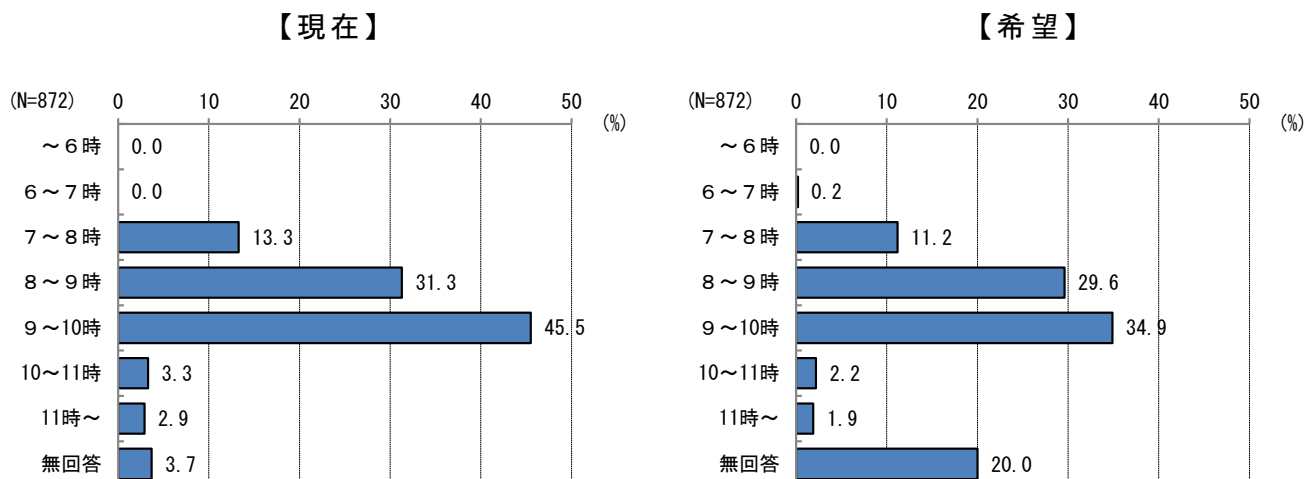
平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを「利用している」方の、1週あたりの利用日数は、現在では「5日」が80.5%と最も多く、希望も「5日」が68.1%と最も多くなっている。

■ 1日あたりの利用時間



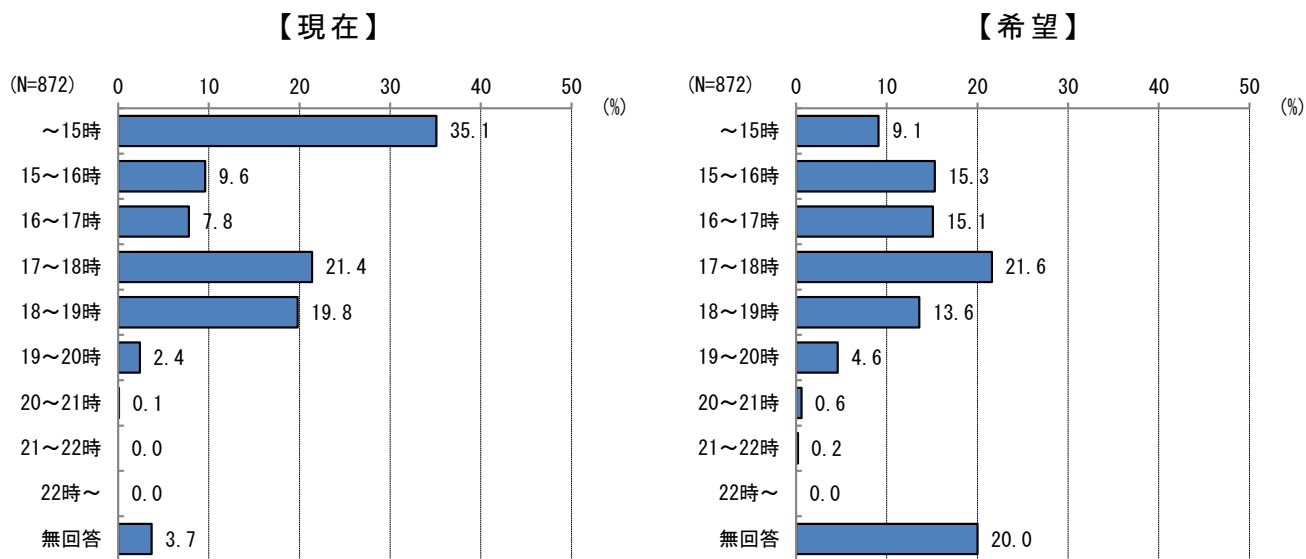
1日あたりの利用時間は、現在では「5~6H」が23.4%と最も多く、希望は「8~9H」が15.6%と最も多くなっている。

■ 利用開始時間



現在の利用開始時間は、「9～10時」が45.5%と最も多く、次いで、「8～9時」が31.3%となっている。希望の開始時間は、「9～10時」が34.9%と最も多く、次いで、「8～9時」が29.6%となっている。

■ 利用終了時間

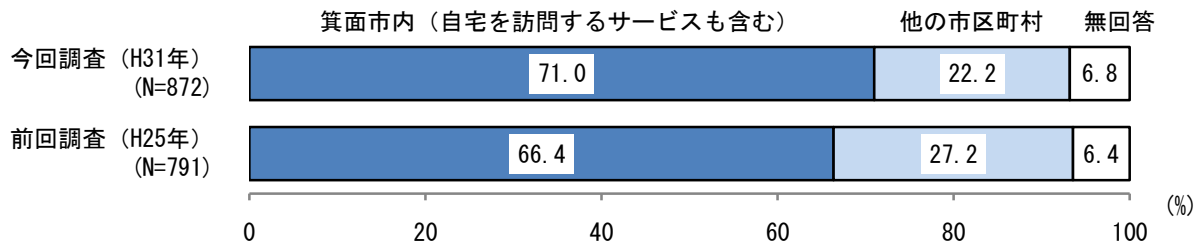


現在の利用終了時間は、「～15時」が35.1%と最も多く、次いで、「17～18時」が21.4%、「18～19時」が19.8%となっている。希望の終了時間は、「17～18時」が21.6%と最も多く、次いで、「15～16時」が15.3%、「16～17時」が15.1%となっている。

〔4〕 利用している施設やサービスの場所

問17で「利用している」とお答えの方のみ

問17-3 現在、利用されている施設などはどこにありますか。「他の市区町村」を選択された方は、その市区町村名についても（ ）内に記入してください。



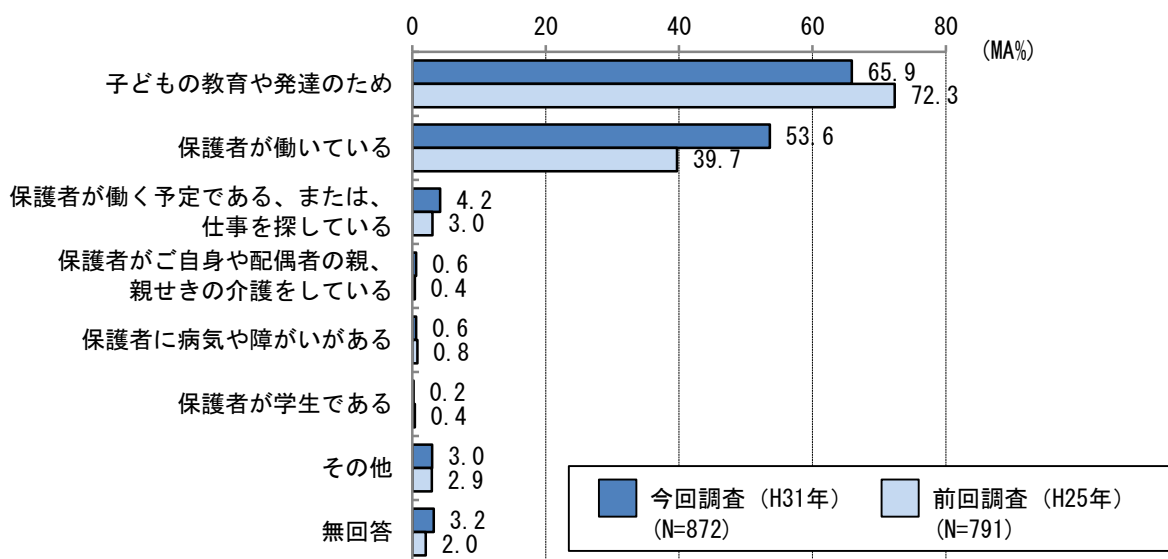
- ◆ 「他の市区町村」内訳 ※（ ）内は同様意見の件数
- ・吹田市（52） ・豊中市（41） ・茨木市（29） ・池田市（28）
 - ・能勢町（15） ・大阪市（4） ・猪名川町（4）
 - ・宇治市、高槻市、尾崎市、寝屋川市、宝塚市、豊能町（各1）

平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを「利用している」方の、利用している施設やサービスの場所は、「箕面市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が71.0%、「他の市区町村」が22.2%となっている。

〔5〕 施設やサービスを利用している理由

問17で「利用している」とお答えの方のみ

問17-4 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由はなんですか（当てはまるものすべてに○）。

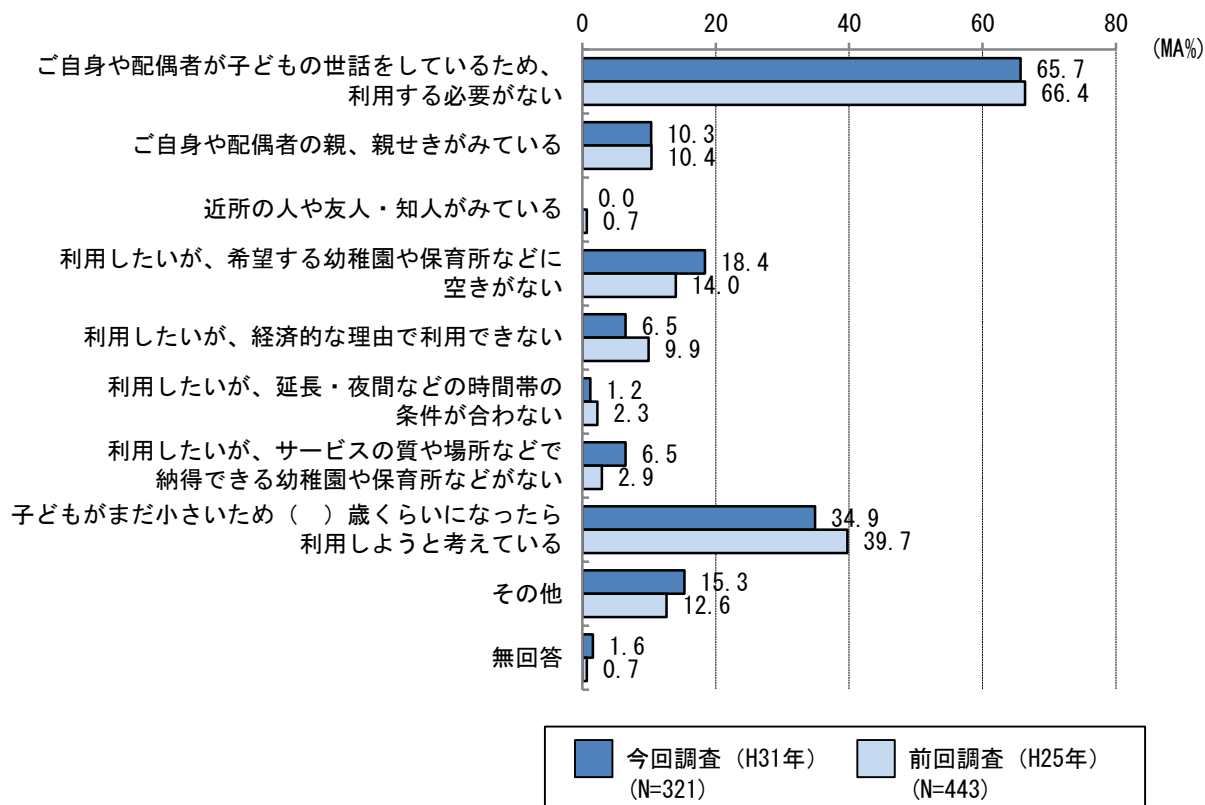


平日に幼稚園や保育所などの施設やサービスを「利用している」理由は、「子どもの教育や発達のため」が65.9%と最も多く、次いで、「保護者が働いている」が53.6%となっている。前回調査に比べて、「保護者が働いている」が13.9ポイント増加している。

〔6〕施設やサービスを利用していない理由

問17で「利用していない」とお答えの方のみ

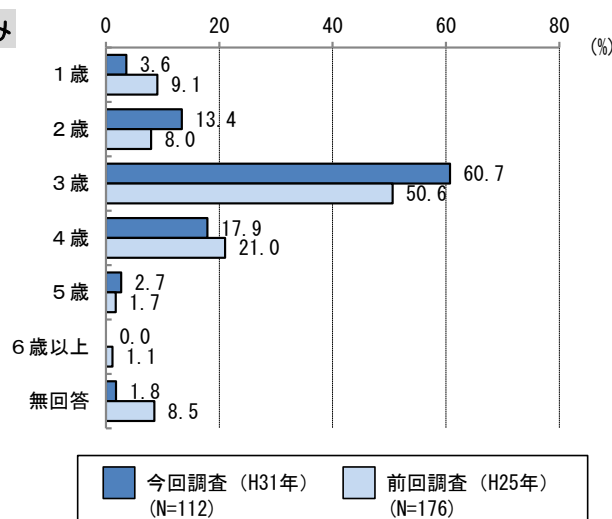
問17-5 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。また、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」を選ばれた方は年齢もご記入ください。



幼稚園や保育所などの施設やサービスを「利用していない」理由は、「ご自身や配偶者が子どもの世話をしているため、利用する必要がない」が65.7%と最も多く、次いで、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が34.9%となっている。

「子供がまだ小さいため」とお答えの方のみ

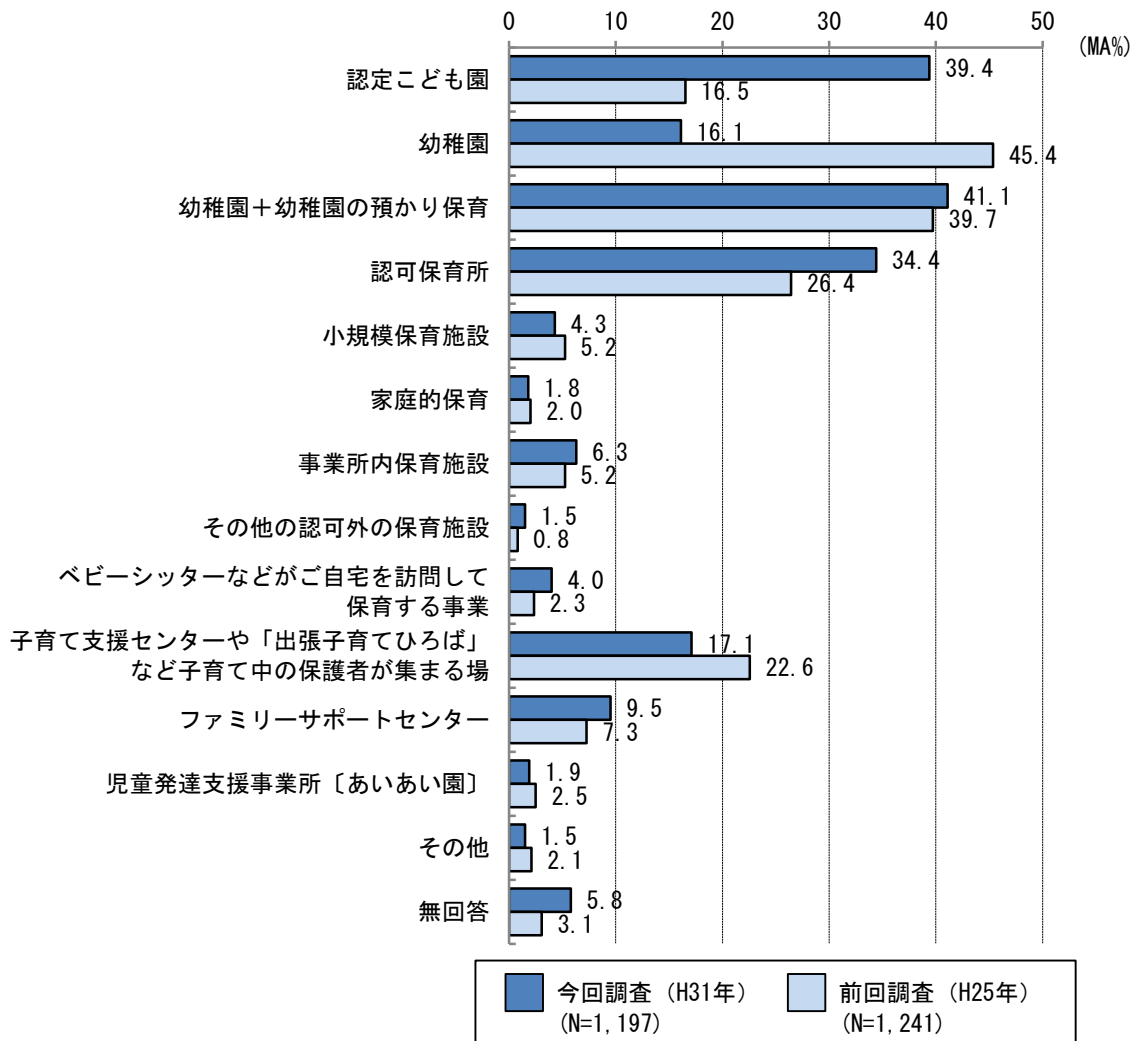
■幼稚園や保育所などの施設やサービスの利用を考える子どもの年齢



平日に幼稚園や保育所などの施設やサービスの定期的な利用を考える子どもの年齢は、「3歳」が60.7と最も多くなっている。

〔7〕 平日に定期的に利用したい施設やサービス

問18 幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないに関わらず、平日（月曜日から金曜日）にお子さんに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスはなんですか（当てはまるものすべてに○）。
また、「その他の認可外の保育施設」を選択された方は施設名もご記入ください。なお、これらの施設やサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。



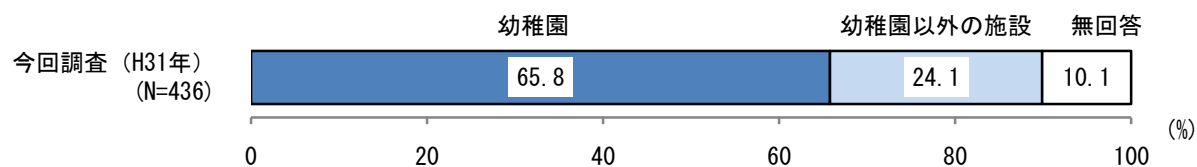
※各施設やサービスの内容については以下のとおり
 「家庭的保育」…保育者の自宅やマンションなどの一室で子どもを預かるサービス
 「ファミリーサポートセンター」…市が設置したファミリーサポートセンターに登録している子育て経験者等が時間単位で子どもを預かるサービス
 ※前回調査では、このほかに「簡易保育施設」が1.4%、「特になし」が5.6%みられた

今後、平日に定期的に利用したい施設やサービスは、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が41.1%と最も多く、次いで、「認定こども園」が39.4%、「認可保育所」が34.4%となっている。前回調査に比べて、「認定こども園」が22.9ポイント増加し、「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」が29.3ポイント減少している。

〔8〕幼稚園の優先度【新規設問】

問18で、幼稚園（「幼稚園」または「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」）に○をつけ、かつ幼稚園以外（1及び4～13）にも○をつけた方のみ

問18-1 どちらでも入れるとしたら、どちらを優先して希望しますか
（どちらかに○）。



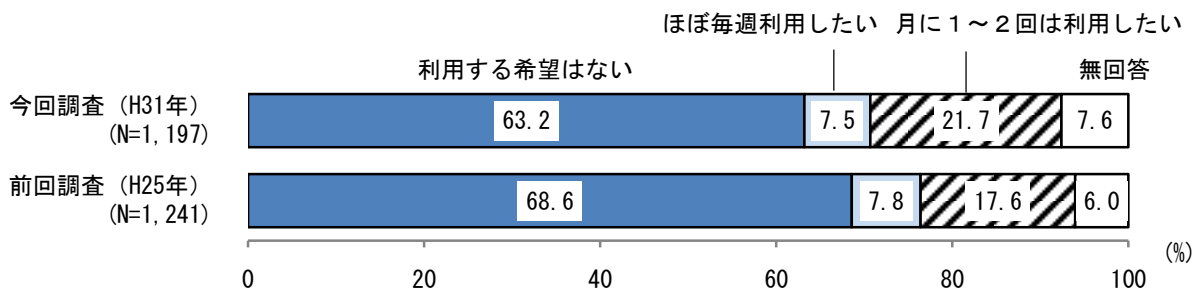
問18で幼稚園を希望、かつ幼稚園以外にも○をつけた方に、どちらを優先して希望するかをたずねたところ、「幼稚園」が65.8%、「幼稚園以外の施設」が24.1%となっている。

7 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な幼稚園や保育所などの利用希望

〔1〕土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育の事業の利用希望

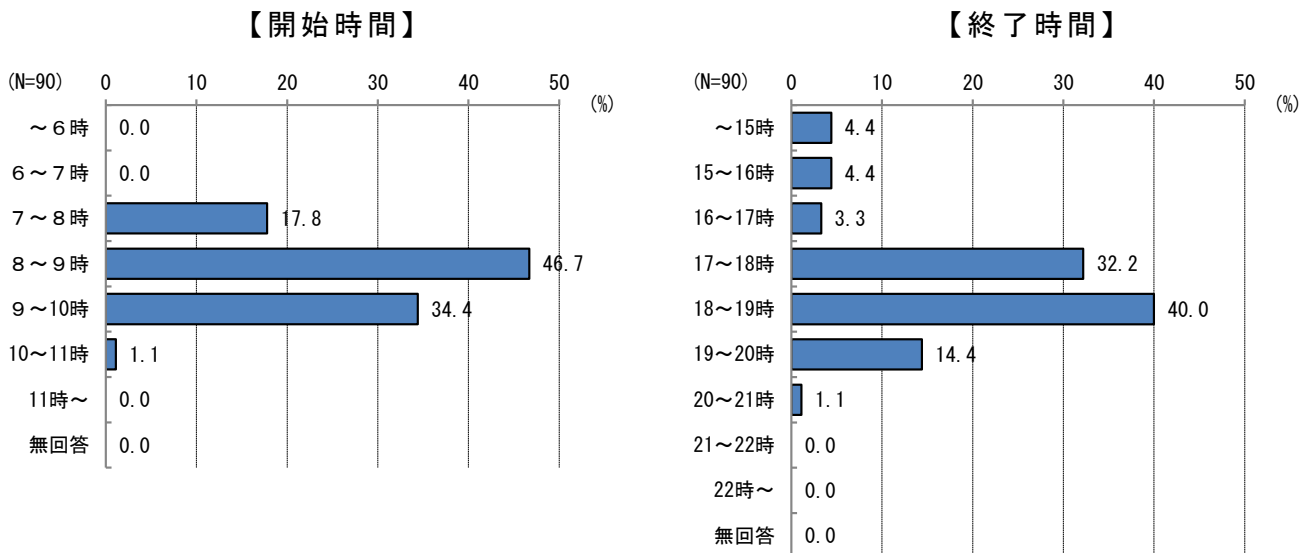
問19 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます（それぞれ1つに○）。
 「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方は、利用したい時間帯もお答えください（ ）内に24時間で表記）。なお、これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生します。

■土曜日の利用希望



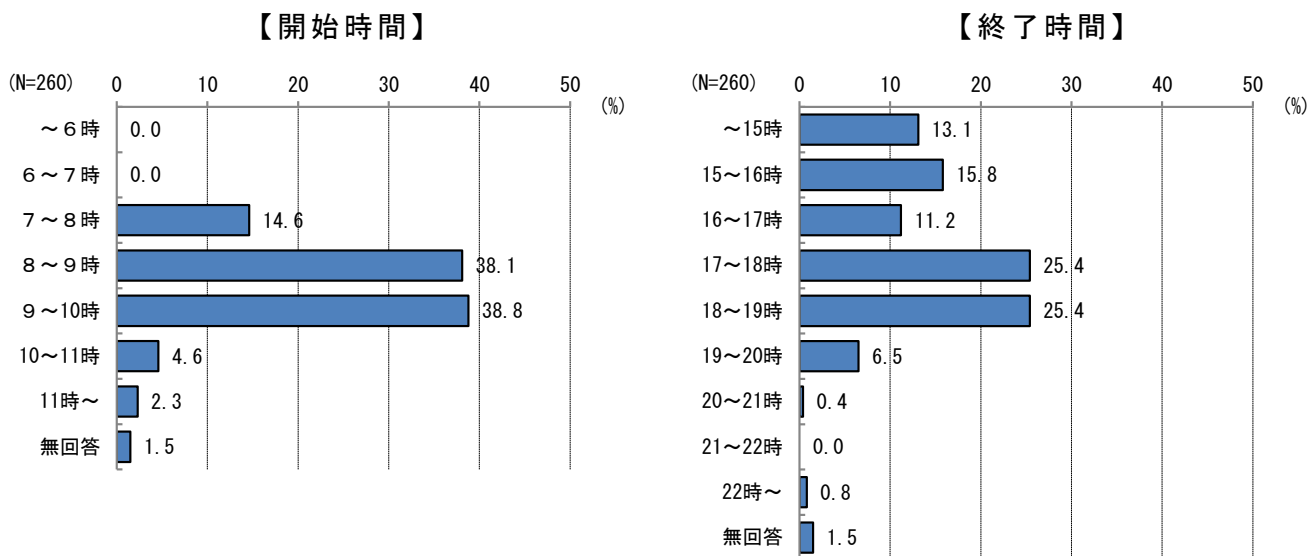
幼稚園や保育所などの土曜日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が7.5%、「月に1～2回は利用したい」が21.7%で、利用希望者は合計29.2%となっている。

■土曜日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用時間



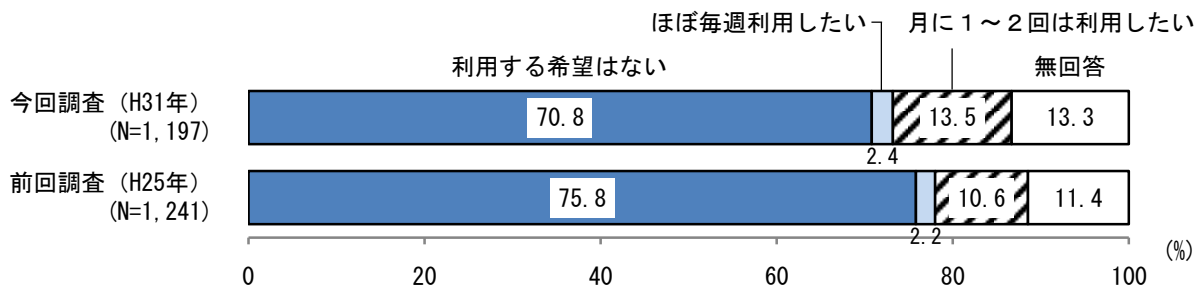
土曜日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望開始時間は、「8～9時」が46.7%と最も多く、次いで、「9～10時」が34.4%となっている。希望終了時間は、「18～19時」が40.0%と最も多く、次いで、「17～18時」が32.2%となっている。

■土曜日に「月に1～2回は利用したい」人の希望利用時間



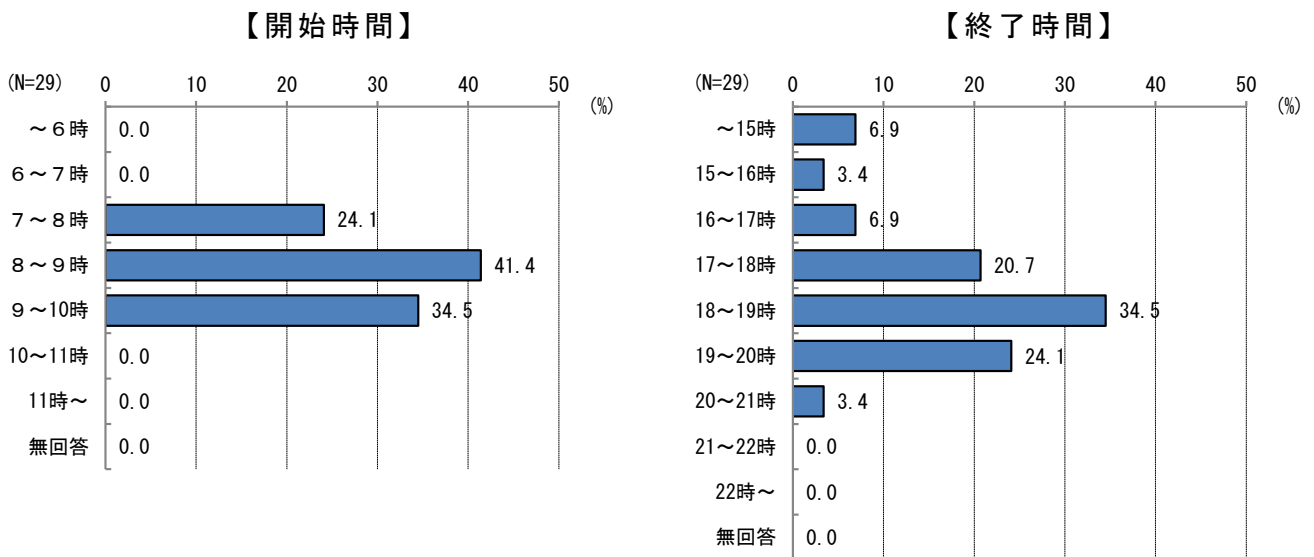
土曜日に「月に1～2回は利用したい」人の希望開始時間は、「9～10時」が38.8%と最も多く、次いで、「8～9時」が38.1%となっている。希望終了時間は、「17～18時」「18～19時」がそれぞれ25.4%と最も多くなっている。

■ 日曜日・祝日の利用希望



幼稚園や保育所などの日曜日・祝日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が2.4%、「月に1~2回は利用したい」が13.5%で、利用希望者は合計15.9%となっている。

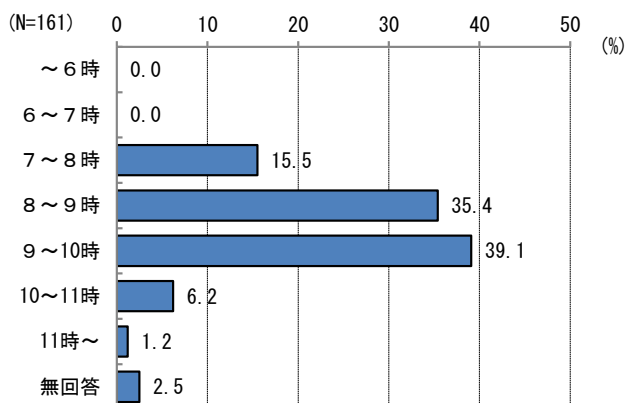
■ 日曜日・祝日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用時間



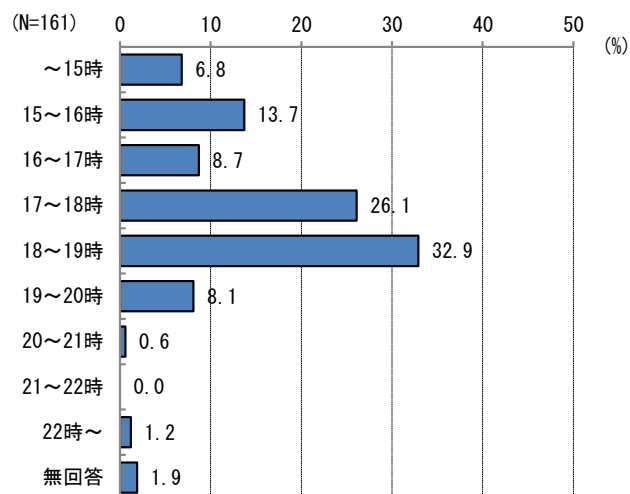
日曜日・祝日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望開始時間は、「8～9時」が41.4%と最も多く、次いで、「9～10時」が34.5%となっている。希望終了時間は、「18～19時」が34.5%と最も多く、次いで、「19～20時」が24.1%となっている。

■ 日曜日・祝日に「月に1～2回は利用したい」人の希望利用時間

【開始時間】



【終了時間】

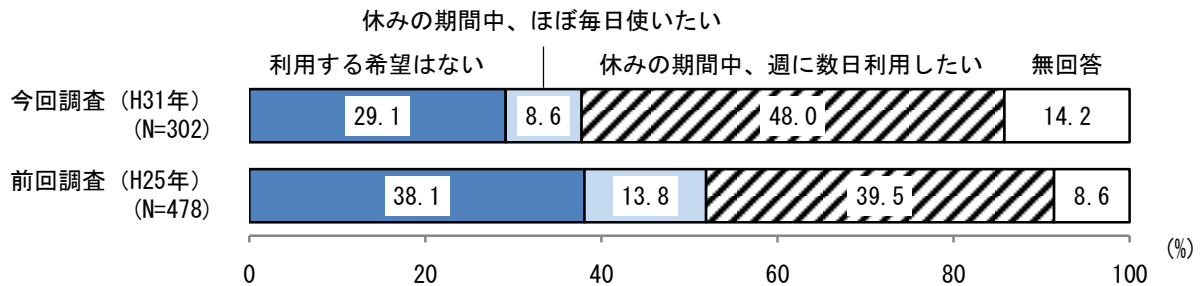


日曜日・祝日に「月に1～2回は利用したい」人の希望開始時間は、「9～10時」が39.1%と最も多く、次いで、「8～9時」が35.4%となっている。希望終了時間は、「18～19時」が32.9%と最も多く、次いで、「17～18時」が26.1%となっている。

〔2〕長期休暇中の幼稚園の利用希望

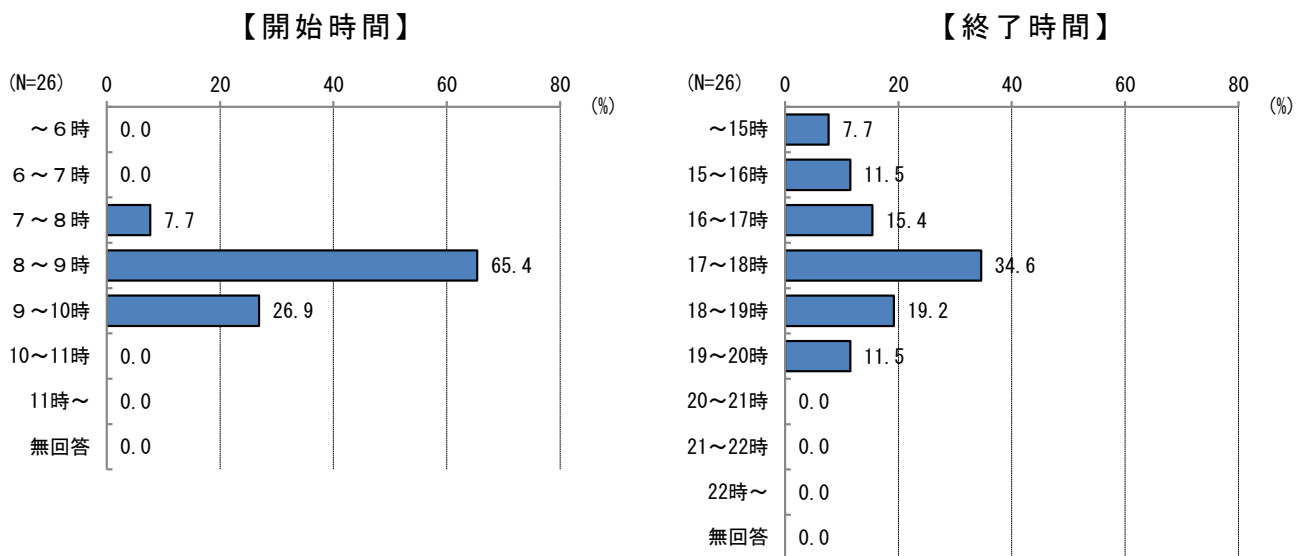
「幼稚園」を利用されている方のみ

問20 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか（1つに○）。希望がある場合は、利用したい時間帯もお答えください（ ）内に24時間で表記）。
 なお、これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生します。



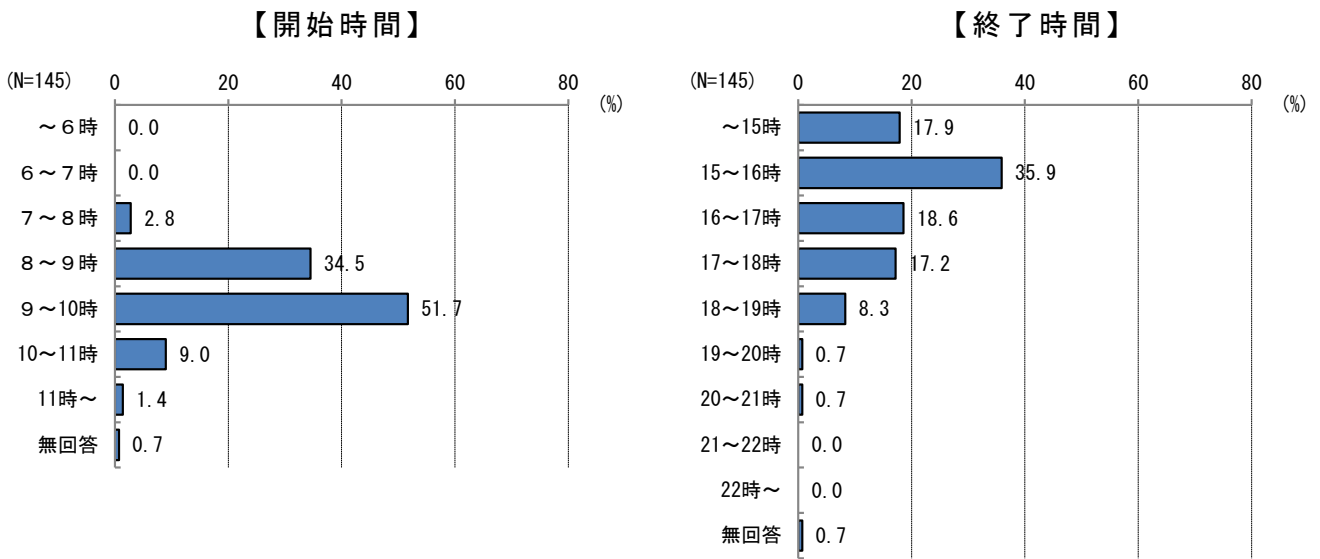
「幼稚園」を利用されている方に、夏休み・冬休みなど長期休暇中の幼稚園の利用希望をたずねたところ、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が 8.6%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 48.0%で、利用希望者は合計 56.6%となっている。

■ 「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」人の希望利用時間



「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」人の希望開始時間は、「8～9時」が 65.4%と最も多くなっている。希望終了時間は、「17～18時」が 34.6%と最も多くなっている。

■ 「休みの期間中、週に数日利用したい」人の希望利用時間



「休みの期間中、週に数日利用したい」人の希望開始時間は、「9～10時」が51.7%と最も多く、次いで、「8～9時」が34.5%となっている。希望終了時間は、「15～16時」が35.9%と最も多くなっている。

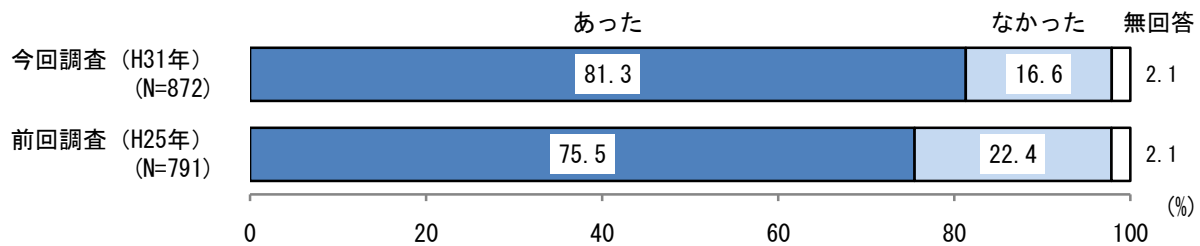
8 病気の際の対応

〔1〕子どもが病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかったこと

平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ

問21 この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。

※病気回復期（病後児）ではなく、病気急性期（病中）の対応。



平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを「利用している」方で、この1年間に子どもが病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかったことが「あった」人は81.3%となっている。

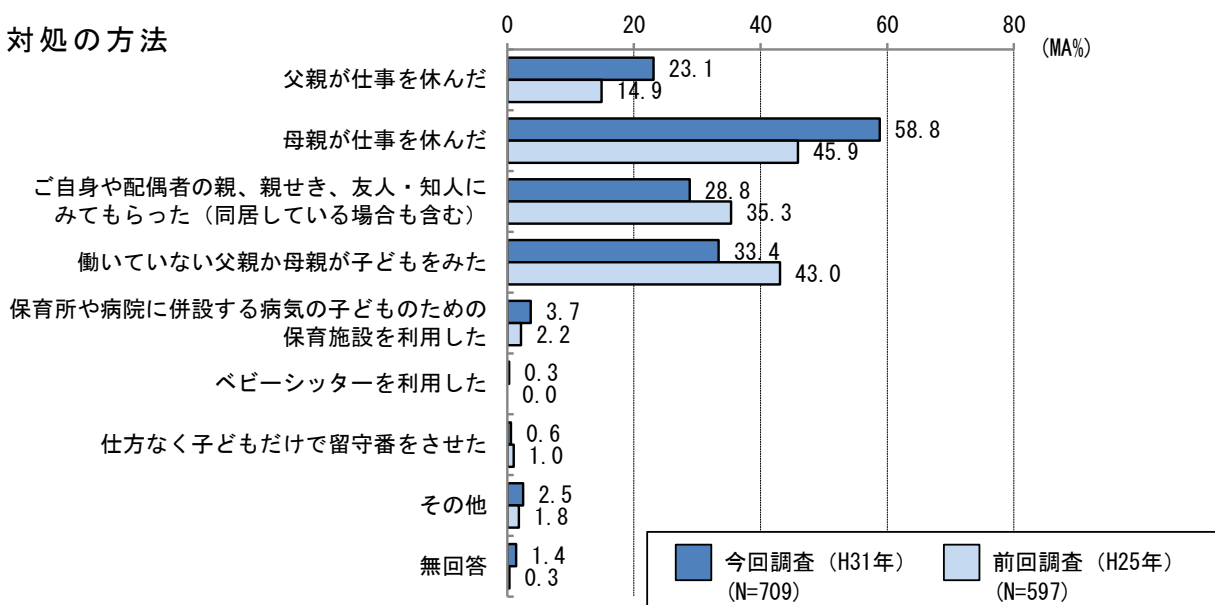
〔2〕病気やけがの際の対処の方法

問21で「あった」とお答えの方のみ

問21-1 この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったときの対処方法（当てはまるものすべてに○）とその日数をお答えください（ ）内に数字を記入）。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

■ 対処の方法



子どもが病気やけがの際の対処の方法は、「母親が仕事を休んだ」が58.8%と最も多く、前回調査に比べて、「母親が仕事を休んだ」は12.9ポイント増加している。

■この1年間に対処した日数

	N	(%)							平均 (日)
		1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	
父親が休んだ日数	164	22.6	19.5	19.5	4.3	14.6	13.4	6.1	3.7
母親が休んだ日数	417	6.5	9.8	12.9	6.0	15.3	43.2	6.2	7.6
ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む) 日数	204	13.2	13.7	13.7	3.9	19.1	26.0	10.3	5.7
働いていない父親か母親が子どもをみた日数	237	5.1	5.9	8.9	5.5	20.3	41.4	13.1	8.2
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を 利用した日数	26	3.8	30.8	11.5	15.4	15.4	23.1	0	4.3
ベビーシッターを利用した日数	2	100.0	0	0	0	0	0	0	1.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	4	75.0	25.0	0	0	0	0	0	1.3
その他日数	18	5.6	16.7	16.7	5.6	11.1	38.9	5.6	5.8

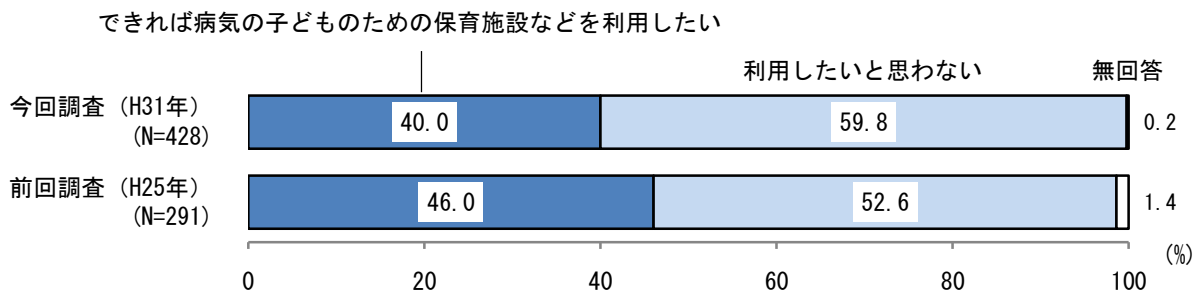
またその日数については、「父親が仕事を休んだ」では「1日」、「母親が仕事を休んだ」「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」「働いていない父親か母親が子どもをみた」では「6日以上」、「保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した」では「2日」が最も多くなっている。

〔3〕 病気の子どものための保育施設などの利用希望

問21-1で「父親または母親が仕事を休んだ」方のみ

問21-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか（1つに○）。利用したい方は（ ）内に日数もお答えください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。

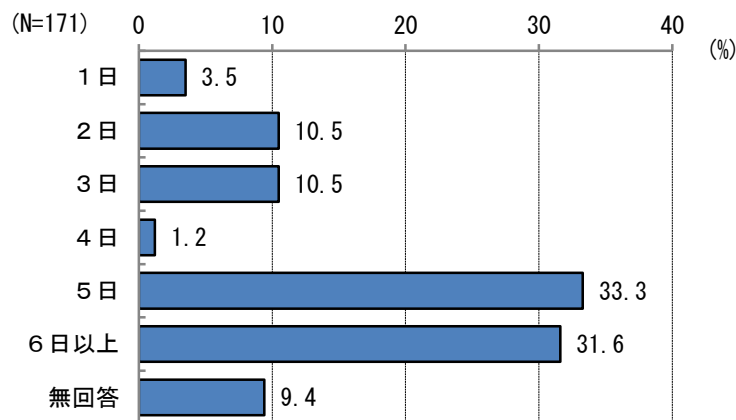
■ 利用希望



子どもが病気やけがの際に「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」方で、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」は 40.0%となっている。

「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」とお答えの方のみ

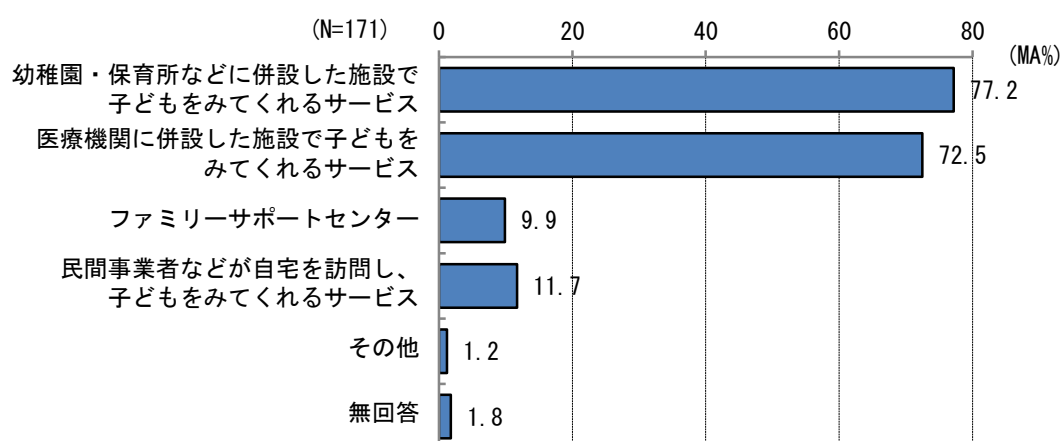
■ 希望利用日数



「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」方の希望利用日数は、「5日」が 33.3%と最も多く、次いで、「6日以上」が 31.6%となっている。

〔4〕 病気の子どものための保育施設などに望ましいサービス

問21-2で「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」とお答えの方のみ
 問21-3 利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか
 （当てはまるものすべてに○）。

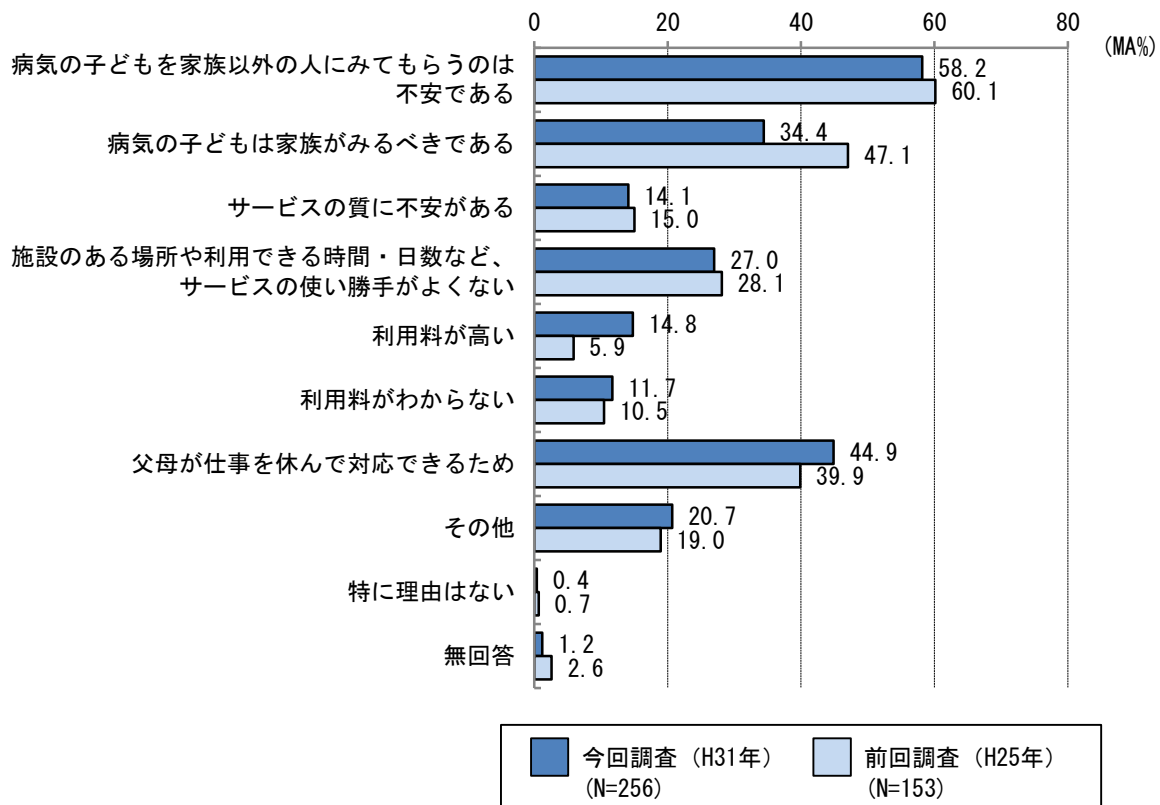


子どもが病気やけがの際に、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」とお答えの方が、子どもを預ける場合に望ましいと思うサービスは、「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が77.2%と最も多く、次いで、「医療機関に併設した施設で子どもをみてるサービス」が72.5%となっている。

〔5〕 病気の子どものための保育施設などを利用したくない理由

問21-2で「利用したいとは思わない」とお答えの方のみ

問21-4 「病気の子どものための保育施設などを利用したい」とは思わない理由はなんですか（当てはまるものすべてに○）。



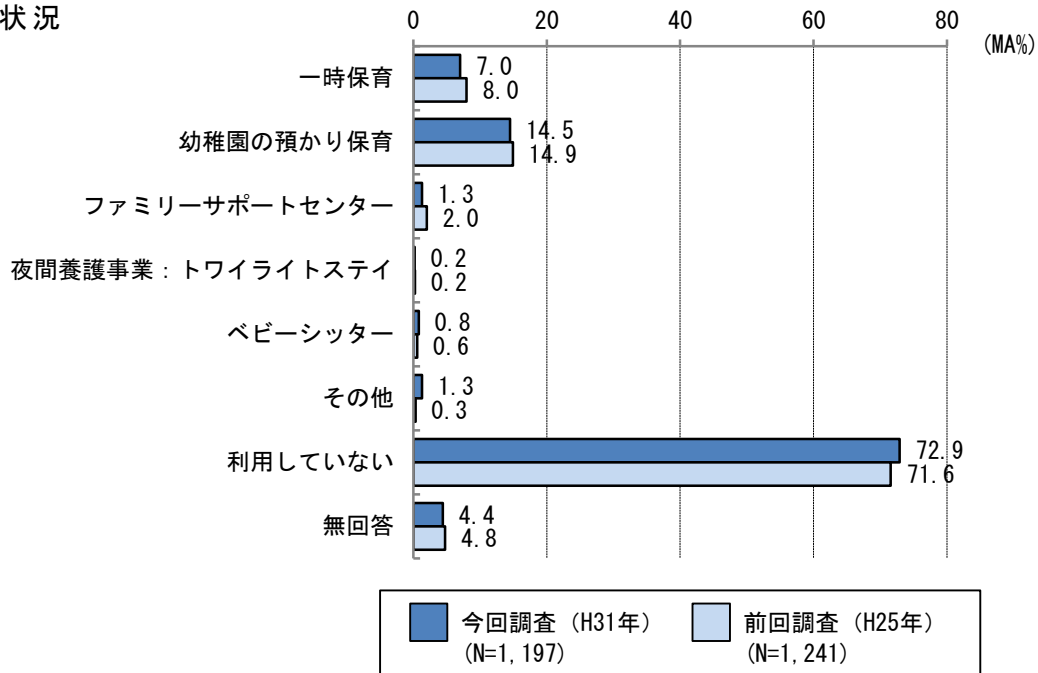
子どもが病気やけがの際に、病気の子どものための保育施設などを「利用したくない」方の理由は、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が58.2%と最も多く、次いで、「父母が仕事を休んで対応できるため」が44.9%となっている。前回調査に比べて、「利用料が高い」が8.9ポイント増加し、「病気の子どもは家族がみるべきである」が12.7ポイント減少している。

9 不規則な幼稚園や保育所などの利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用

〔1〕子どもを預かるサービスの「不規則な」利用

問22 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不規則に」利用しましたか。幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気などのときの保育施設などの利用は除きます（当てはまるものすべてに○、（ ）に数字を記入）。

■ 利用状況



※各施設やサービスの内容については以下のとおり

「一時保育」…私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス

「幼稚園の預かり保育」…幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不規則に利用している場合

「夜間養護事業：トワイライトステイ」…仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由に「不規則に」利用したサービスは、「幼稚園の預かり保育」で 14.5%、「一時保育」で 7.0%みられるが、「利用していない」が 72.9%と多くなっている。

II-1. 就学前児童

■ 1年間の利用日数

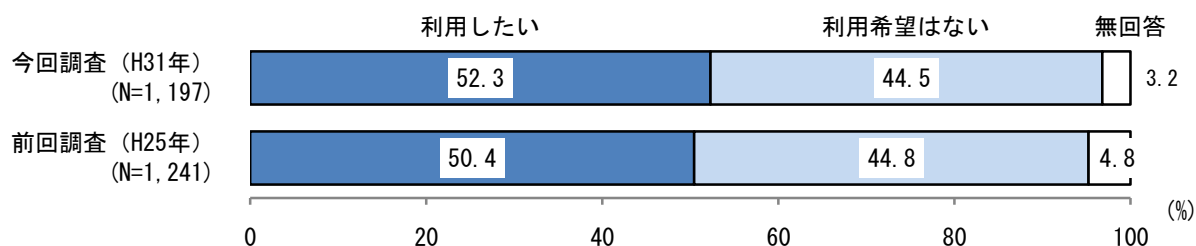
	N	1 ～ 2 日	3 ～ 5 日	6 ～ 10 日	11 ～ 20 日	21 ～ 30 日	31 日 以上	無 回 答	平均 (日)
一時保育	84	27.4	23.8	19.0	8.3	7.1	11.9	2.4	15.1
幼稚園の預かり保育	174	20.1	22.4	24.7	10.9	6.9	10.3	4.6	15.1
ファミリーサポートセンター	16	68.8	18.8	6.3	0	0	0	6.3	2.1
夜間養護事業：トワイライトステイ	2	0	50.0	50.0	0	0	0	0	6.0
ベビーシッター	9	55.6	11.1	0	0	22.2	0	11.1	8.8
その他	16	37.5	12.5	25.0	12.5	0	12.5	0	34.1

また、その利用日数は、「幼稚園の預かり保育」では「6～10日」が最も多く、「一時保育」では「1～2日」が最も多くなっている。

〔2〕一時預かりの利用希望

問23 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか（1つに○）。また、利用したい場合、利用したい目的ごとの日数と合計の日数もお答えください（ ）内に数字を記入）。
 なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

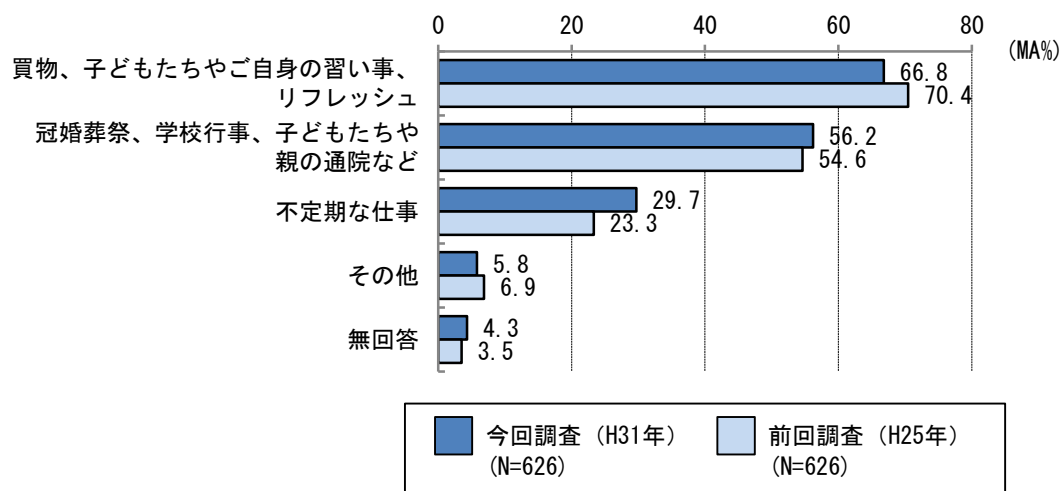
■ 利用希望



私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として保育所などで実施されている「一時預かり」を「利用したい」は52.3%となっている。

「利用したい」と回答した方のみ

■ 利用目的



「一時預かり」を利用する際の利用目的は、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が66.8%と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が56.2%、「不規則な仕事」が29.7%となっている。

II-1. 就学前児童

■ 1年間の希望利用日数

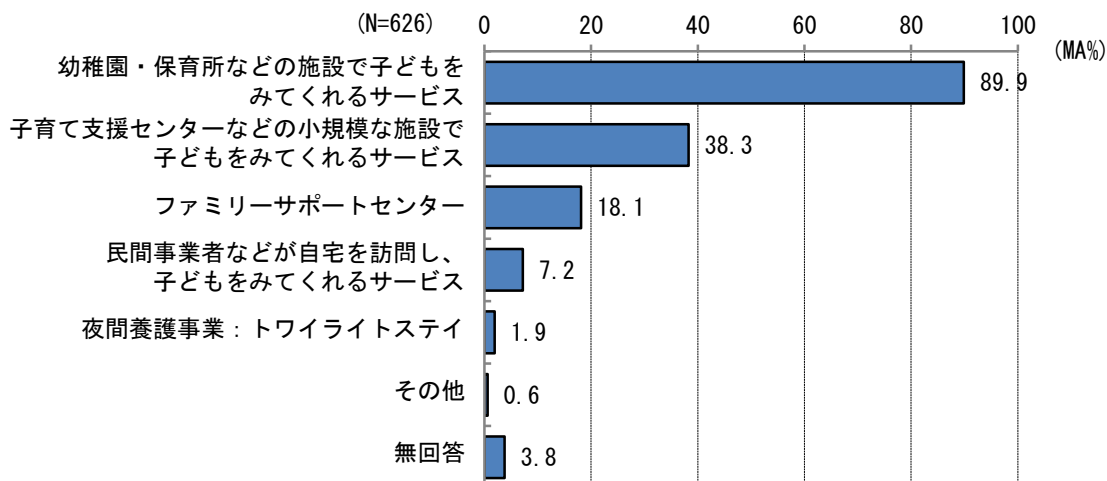
	N	1 ～ 2 日	3 ～ 5 日	6 ～ 10 日	11 ～ 20 日	21 ～ 30 日	31 日 以上	無 回 答	平 均 (日)
利用日数計	626	2.2	8.3	13.1	16.5	7.7	9.4	42.8	20.3
買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	418	7.9	18.9	20.8	23.0	9.6	5.0	14.8	13.0
冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院	352	18.8	34.7	22.7	9.4	2.6	0.9	11.1	7.0
不定期な仕事	186	8.1	21.5	23.7	16.1	6.5	14.0	10.2	19.8
その他	36	11.1	41.7	11.1	13.9	5.6	5.6	11.1	11.6

また、「一時預かり」の希望利用日数は、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」で年に「11～20日」、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」で「3～5日」、「不定期な仕事」で「6～10日」が最も多く、希望利用日数の合計は、年平均20.3日となっている。

〔3〕「一時預かり」に望ましい子育て支援サービス

問23で「利用したい」とお答えの方のみ

問23-1 問23の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか（当てはまるものすべてに○）。
なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

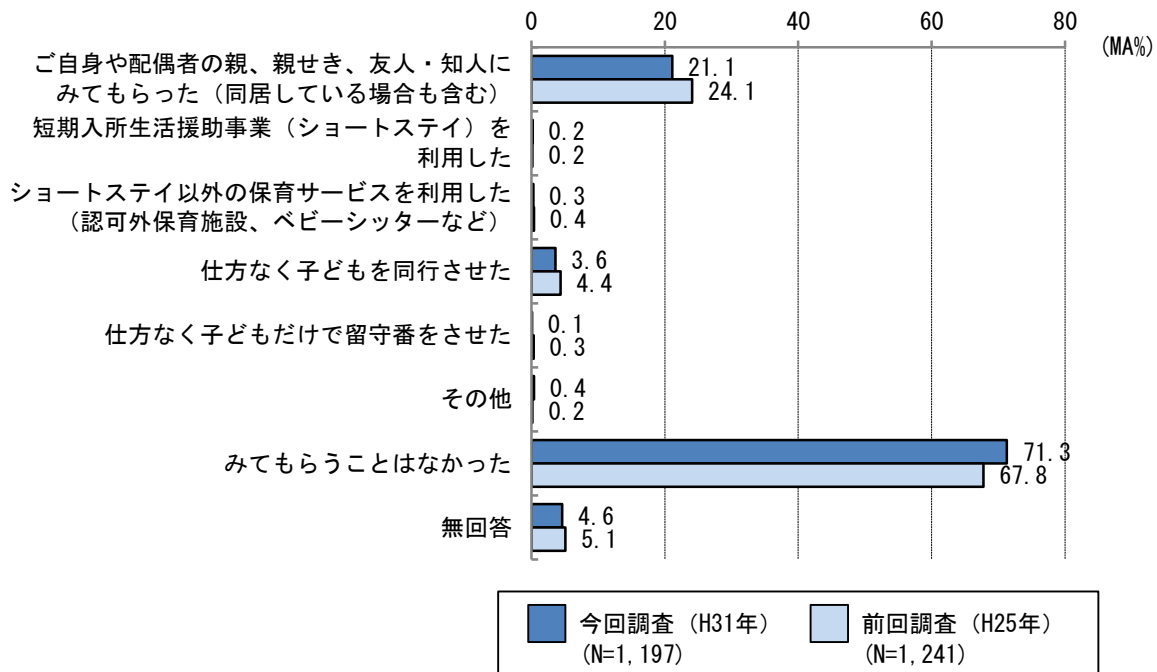


「一時預かり」を「利用したい」とお答えの方に、子どもを預ける場合に望ましい子育て支援サービスをたずねたところ、「幼稚園・保育所などの施設で子どもをみてるサービス」が89.9%と最も多くなっている。

〔4〕子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった経験

問23-2 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわなければならなかったときの対処方法（当てはまるものすべてに○）と泊数（年間合計）をお答えください。預け先が見つからなかった場合も含まます（（ ）内に数字を記入）。

■子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった際の対処方法



※「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」…児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの

保護者の用事により子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった際の対処方法は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が21.1%で、「みてもらうことはなかった」が71.3%と多くなっている。

II-1. 就学前児童

■この1年間に対処した日数

	N	(%)							平均(日)
		1 ～ 2 泊	3 ～ 5 泊	6 ～ 1 0 泊	1 1 ～ 2 0 泊	2 1 ～ 3 0 泊	3 1 泊 以上	無 回 答	
ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)日数	253	34.8	32.8	15.8	4.7	2.0	3.2	6.7	8.9
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した日数	2	50.0	50.0	0	0	0	0	0	3.5
ショートステイ以外の保育サービス(認可外保育施設、ベ ビーシッターなど)を利用した日数	3	0	33.3	0	0	0	66.7	0	37.7
仕方なく子どもを同行させた日数	43	48.8	27.9	4.7	2.3	0	0	16.3	2.9
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	1	0	0	0	0	0	0	100.0	0
その他日数	5	0	40.0	20.0	0	20.0	0	20.0	12.3

また、この1年間に対処した日数は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」で「1～2泊」が最も多くなっている。

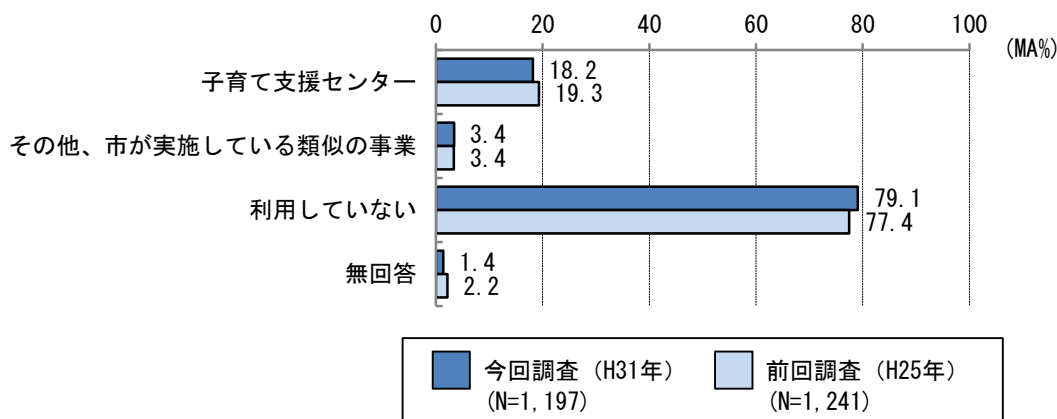
10 子育て支援センターの利用状況

〔1〕子育て支援センターの利用状況

問24 現在、子育て支援センターを利用していますか（当てはまるものすべてに○）。おおよその利用回数もお答えください（（ ）内に数字を記入）。また、「利用していない」を選ばれた方は利用していない理由もご記入ください。

※子育て支援センター：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場。「出張子育てひろば」も含む。

■利用状況



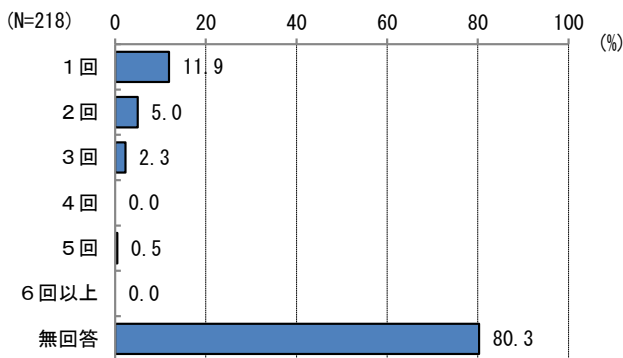
- ◆「その他、市が実施している類似の事業設」内訳 ※（ ）内は同様意見の件数
- ・子育てサロン（8）
 - ・図書館のおはなし会（3）
 - ・NPO 法人はんもっく、あいあい園、さくらんぼ（各2）
 - ・認定こども園のオープンキッズ、幼稚園や保育園のイベント、東高校での授業、ちょこっと保育あそびー、りずむ、セブンスセンス、あっぷるはうす、たのしーば、親子教室、一時保育（各1）

「子育て支援センター」を利用している人は 18.2%、「その他、市が実施している類似の事業」を利用している人は 3.4%、いずれも「利用していない」人が 79.1%となっている。

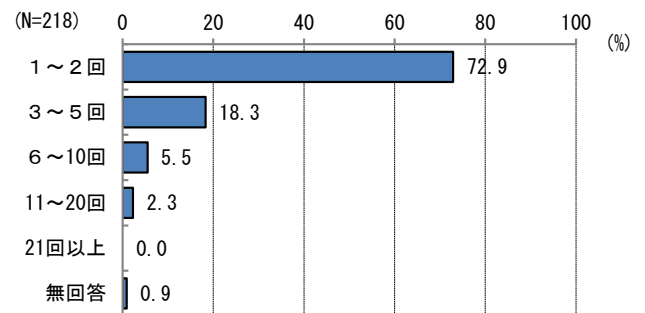
子育て支援センター利用者のみ

■子育て支援センターの利用頻度

【1週間あたりの利用回数】



【1ヶ月あたりの利用回数】

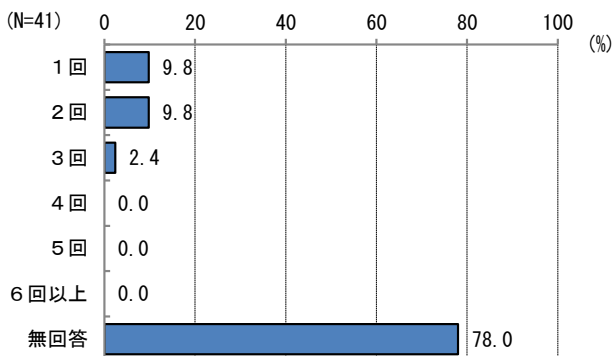


子育て支援センターを利用している人の1週間あたりの利用回数は、「1回」が11.9%と最も多く、1ヶ月当たりの利用回数は、「1～2回」が72.9%と最も多くなっている。

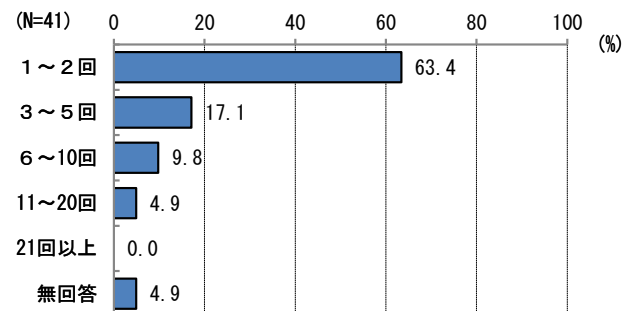
その他、市が実施している類似の事業の利用者のみ

■その他、市が実施している類似の事業の利用頻度

【1週間あたりの利用回数】



【1ヶ月あたりの利用回数】

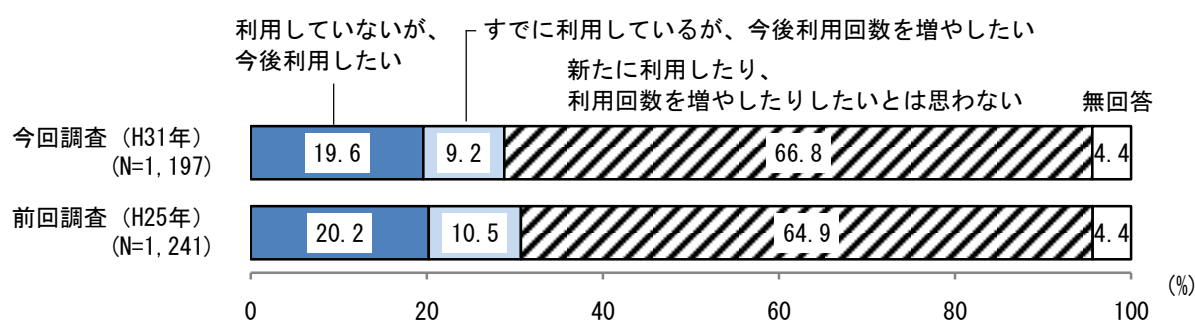


その他、市が実施している類似の事業を利用している人の1週間あたりの利用回数は、「1回」「2回」がそれぞれ9.8%で、1ヶ月当たりの利用回数は、「1～2回」が63.4%と最も多くなっている。

〔2〕子育て支援センターの今後の利用意向

問25 子育て支援センターについて、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか（1つに○）。また、おおよその利用回数もお答えください（ ）内に数字を記入）。
 なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

■ 利用意向

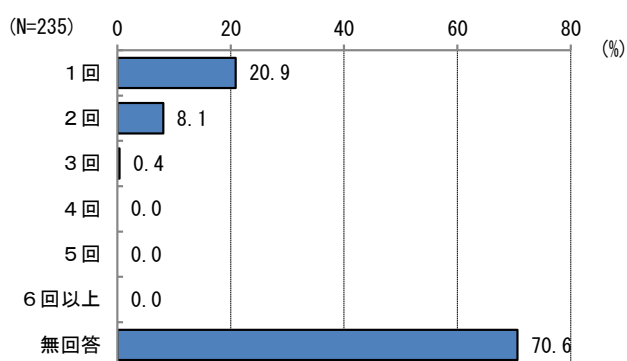


子育て支援センターの今後の利用意向は、「新たに利用したり、利用回数を増やしたりしたいとは思わない」が66.8%と最も多く、「利用していないが、今後利用したい」が19.6%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が9.2%で、利用意向のある人は合計28.8%となっている。

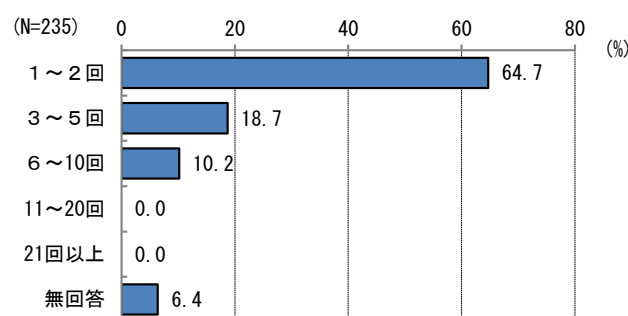
「利用していないが、今後利用したい」とお答えの方のみ

■ 子育て支援センターの希望利用頻度

【1週間あたりの希望利用回数】



【1ヶ月あたりの希望利用回数】

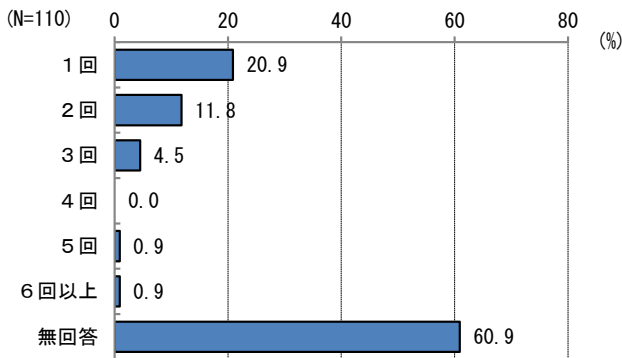


子育て支援センターを、「利用していないが、今後利用したい」とお答えの方の、1週間あたりの希望利用回数は、「1回」が20.9%と最も多く、1ヶ月当たりの希望利用回数は、「1～2回」が64.7%と最も多くなっている。

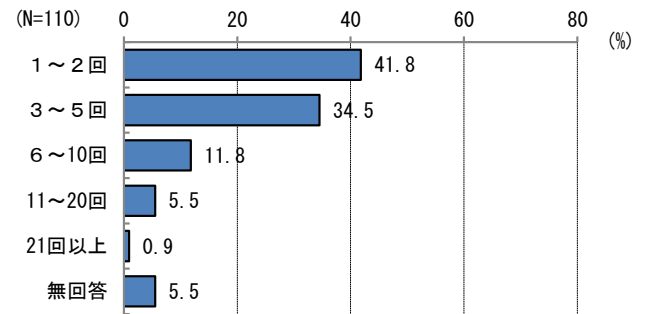
「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」とお答えの方のみ

■子育て支援センターの希望利用頻度

【1週間あたりの希望利用回数】



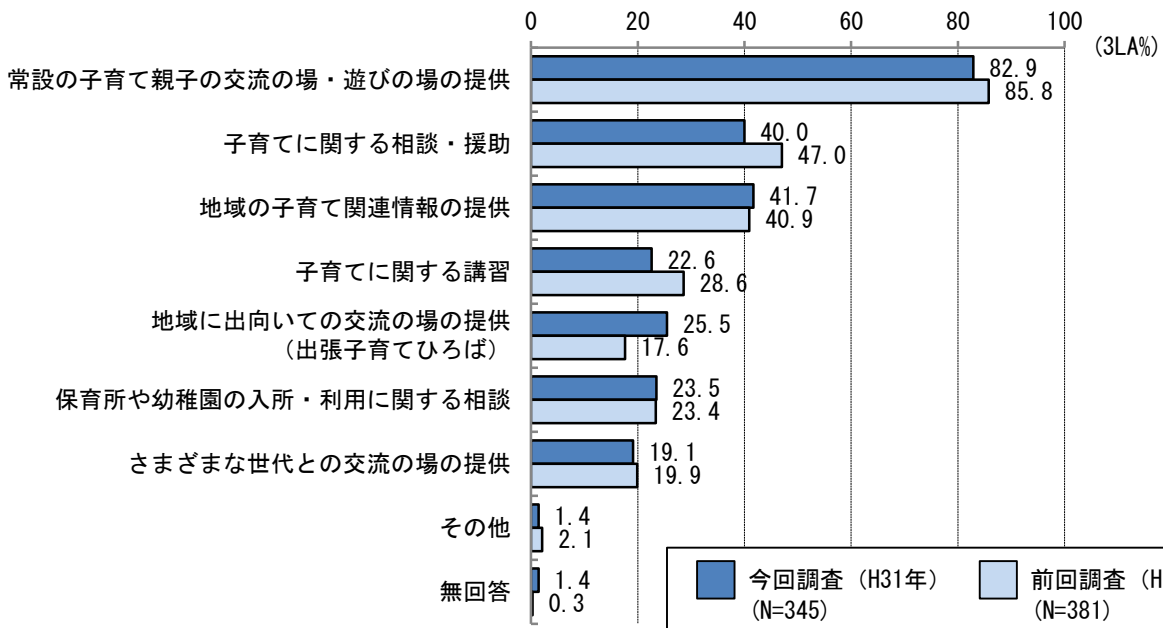
【1ヶ月あたりの希望利用回数】



子育て支援センターを、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」とお答えの方の、1週あたりの希望利用回数は、「1回」が20.9%と最も多く、1ヶ月当たりの希望利用回数は、「1～2回」が41.8%と最も多く、次いで、「3～5回」が34.5%となっている。

〔3〕子育て支援センターで利用したいサービス

問25-1 子育て支援センターを利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号を3つまで記入）。
 なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。



子育て支援センターで利用したいサービスは、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が82.9%と最も多くなっている。

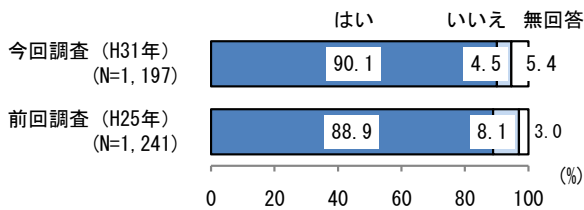
〔4〕市の子育て支援サービスの認知度・利用経験・今後の利用意向

問26 箕面市の子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか（サービスごとに「はい」、「いいえ」のどちらかそれぞれに○）。

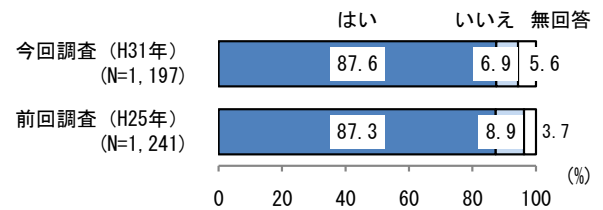
■ 認知度（知っている）

① 赤ちゃんの駅

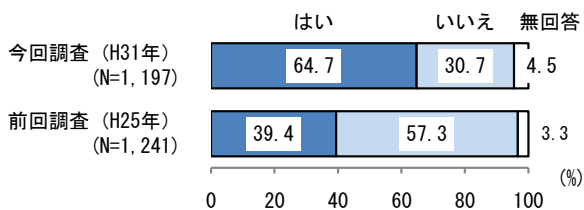
（授乳とおむつ替えができるスペース）



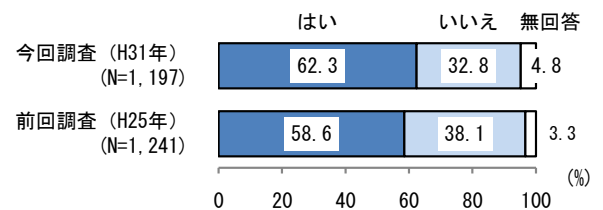
② 子育て支援センター（おひさまルーム）



③ 出張子育てひろば

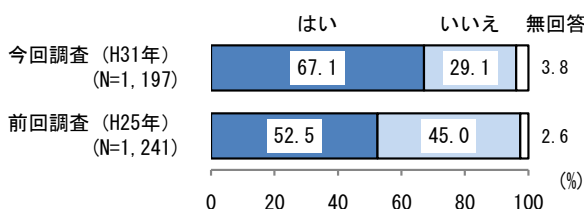


④ 子育てサロン



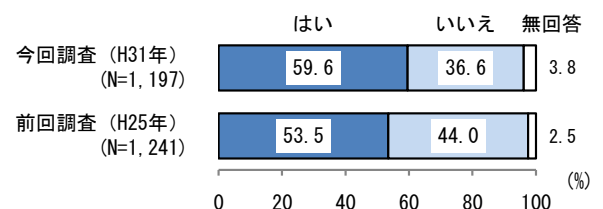
⑤ 子育て支援情報誌

「箕面子育て応援ガイドブック」

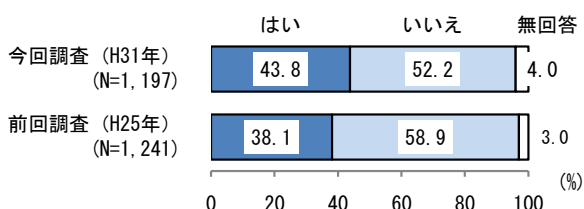


⑥ 子育てサークル情報誌

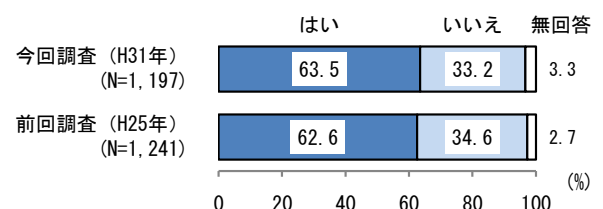
「子育てMAPみのお」



⑦ 箕面市おひさまメール

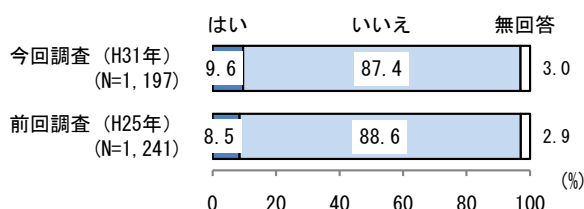


⑧ みのおファミリーサポートセンター

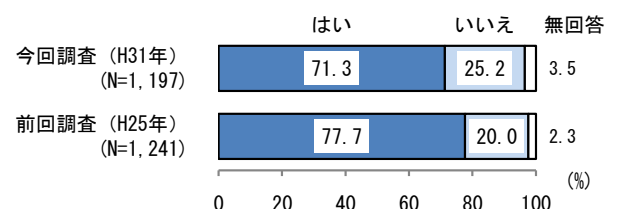


⑨ 子育て短期支援事業

（ショートステイ・トワイライトステイ）

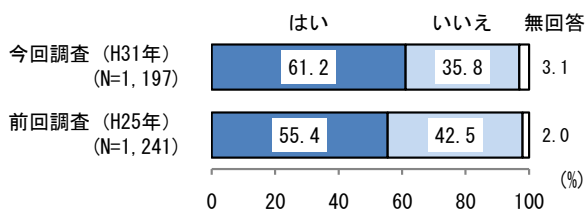


⑩ 保育所の一時保育（一日単位）

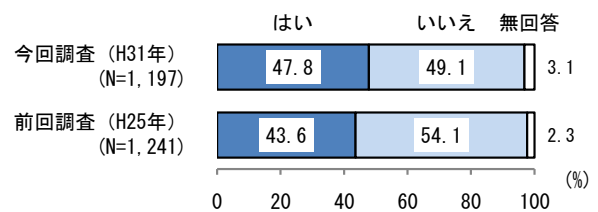


II-1. 就学前児童

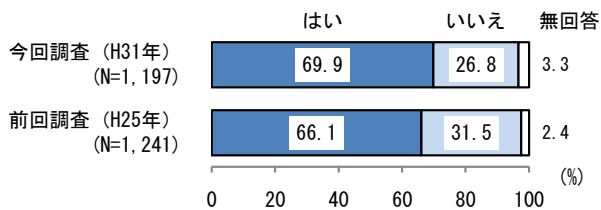
⑪ 保育所の病児・病後児保育



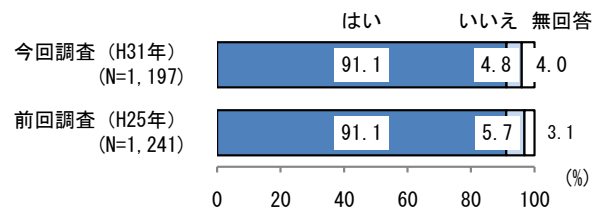
⑫ 保育所の休日保育



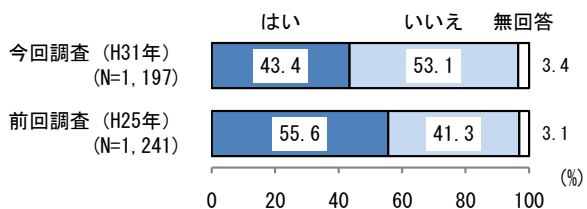
⑬ 保育所の延長保育



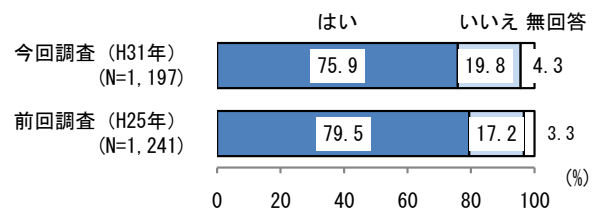
⑭ 保育所・幼稚園の園庭開放



⑮ 子育て応援幼稚園

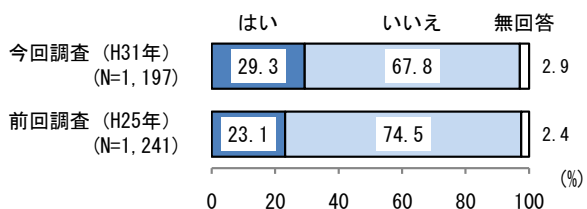


⑯ 図書館の「おはなし会」



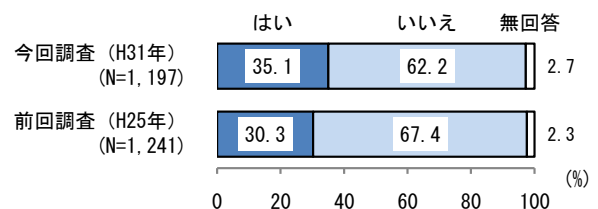
⑰ 子どもの家庭養育に関する相談

(市役所別館2階 児童相談支援センター)



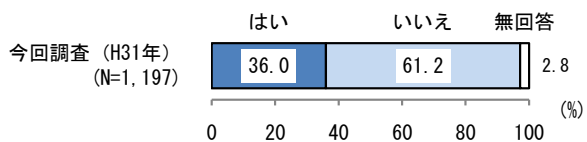
⑱ 子どもの発達に関する専門相談

「発達相談ゆう」(総合保健福祉センター分室)



⑲ 時間単位で預けられる一時保育

「あそびー」「まみーず」



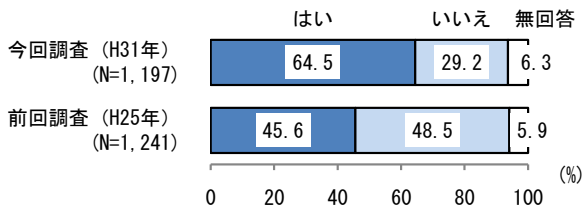
※前回調査では、項目なし

箕面市が行っている各子育て支援サービスの認知度は、「保育所・幼稚園の園庭開放」(91.1%)、「赤ちゃんの駅」(90.1%)、「子育て支援センター(おひさまルーム)」(87.6%)などで高くなっている。一方、「子育て短期支援事業」では9.6%と低い。また、前回調査に比べて、「出張子育てひろば」(25.3ポイント)、「子育て支援情報誌「箕面子育て応援ガイドブック」」(14.6ポイント)などで認知度が上がっている。

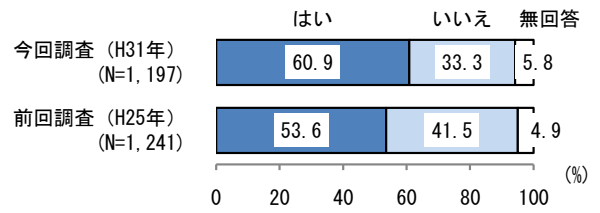
■ 利用経験（利用したことがある）

① 赤ちゃんの駅

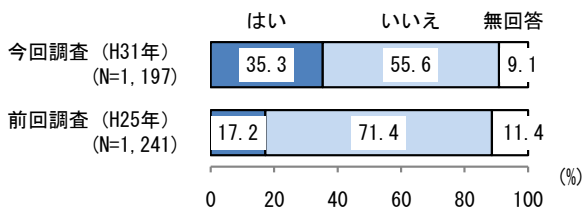
（授乳とおむつ替えができるスペース）



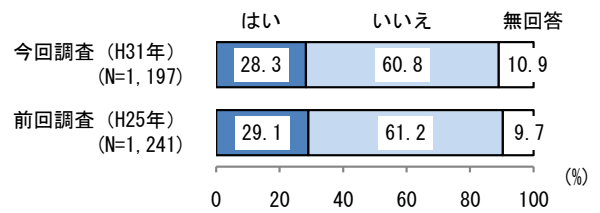
② 子育て支援センター（おひさまルーム）



③ 出張子育てひろば

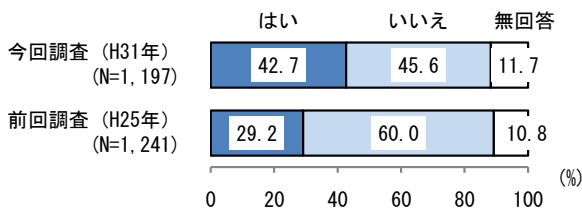


④ 子育てサロン



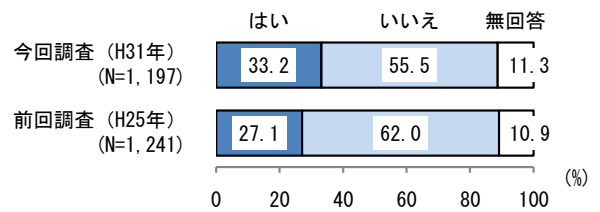
⑤ 子育て支援情報誌

「箕面子育て応援ガイドブック」

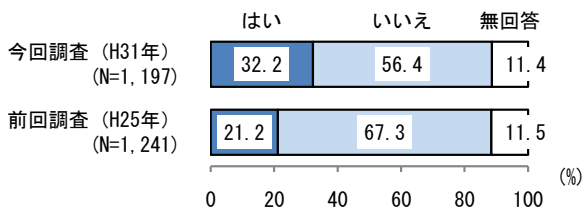


⑥ 子育てサークル情報誌

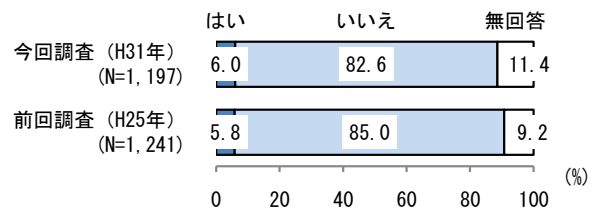
「子育てMAPみのお」



⑦ 箕面市おひさまメール

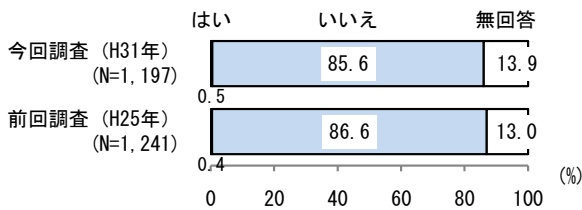


⑧ みのおファミリーサポートセンター

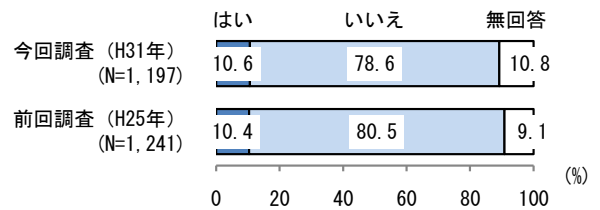


⑨ 子育て短期支援事業

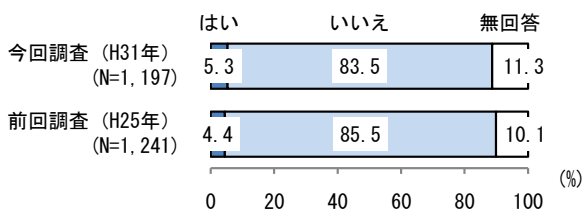
（ショートステイ・トワイライトステイ）



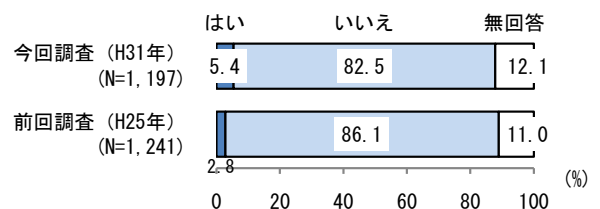
⑩ 保育所の一時保育（一日単位）



⑪ 保育所の病児・病後児保育

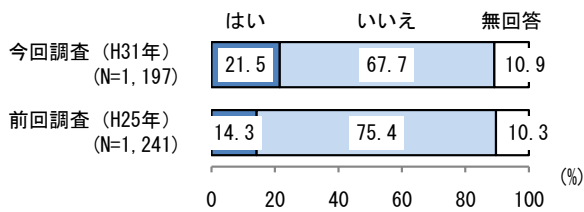


⑫ 保育所の休日保育

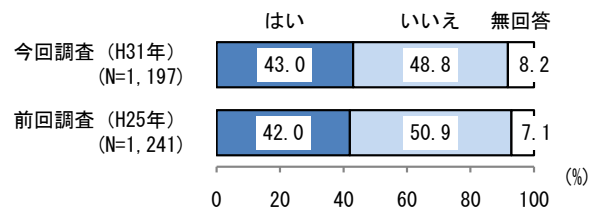


II-1. 就学前児童

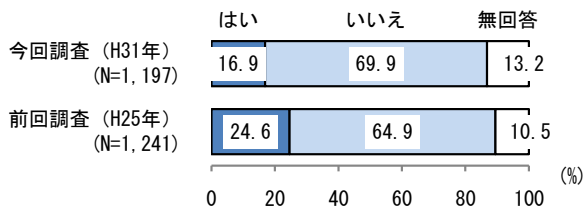
⑬ 保育所の延長保育



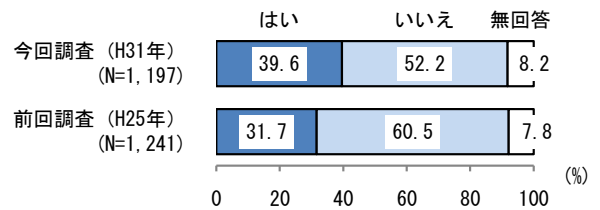
⑭ 保育所・幼稚園の園庭開放



⑮ 子育て応援幼稚園

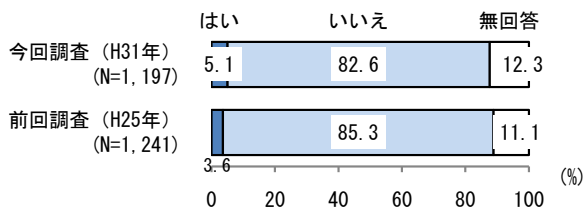


⑯ 図書館の「おはなし会」



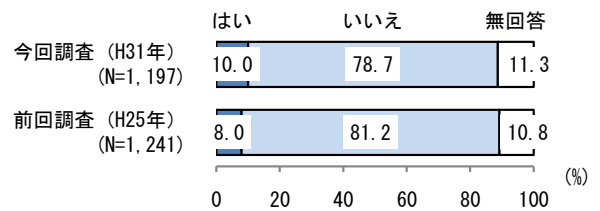
⑰ 子どもの家庭養育に関する相談

(市役所別館2階 児童相談支援センター)



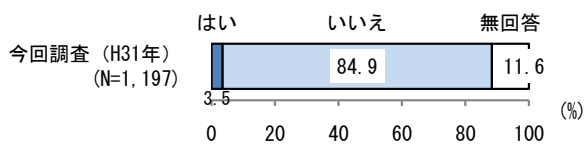
⑱ 子どもの発達に関する専門相談

「発達相談ゆう」(総合保健福祉センター分室)



⑲ 時間単位で預けられる一時保育

「あそびー」「まみーず」



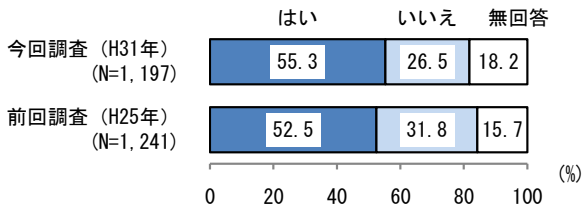
※前回調査では、項目なし

子育て支援事業の利用経験は、「赤ちゃんの駅」(64.5%)、「子育て支援センター(おひさまルーム)」(60.9%)などで多くなっている。また、前回調査に比べて、「赤ちゃんの駅」(18.9ポイント)、「出張子育てひろば」(18.1ポイント)、「子育て支援情報誌「箕面子育て応援ガイドブック」(13.5ポイント)、「箕面市おひさまメール」(11.0ポイント)などの利用が増加している。

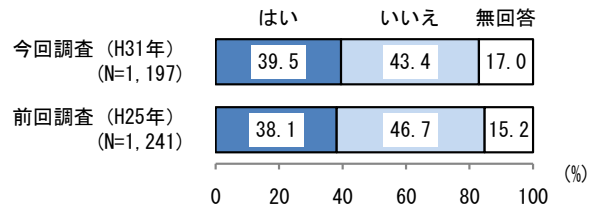
■ 今後の利用意向（今後利用したい）

① 赤ちゃんの駅

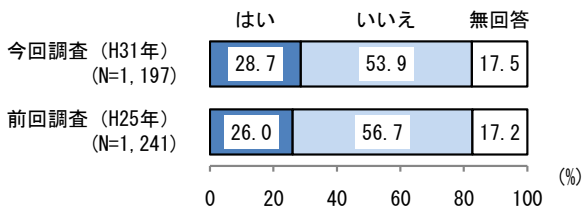
（授乳とおむつ替えができるスペース）



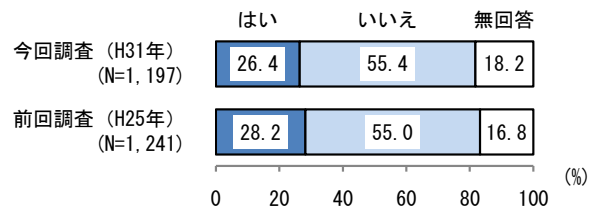
② 子育て支援センター（おひさまルーム）



③ 出張子育てひろば

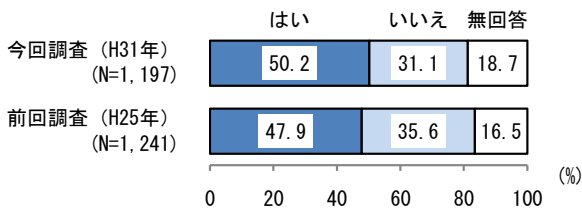


④ 子育てサロン



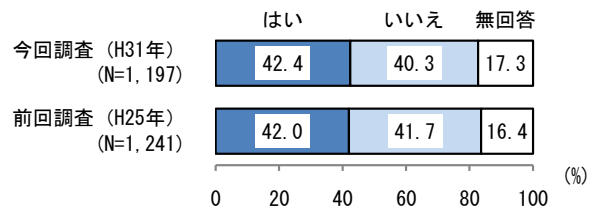
⑤ 子育て支援情報誌

「箕面子育て応援ガイドブック」

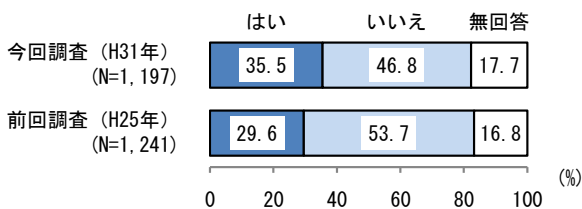


⑥ 子育てサークル情報誌

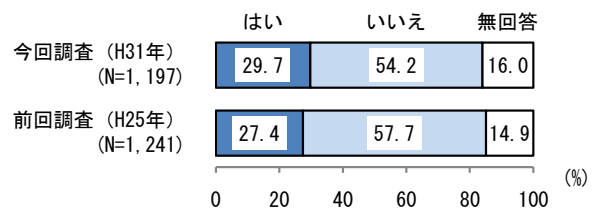
「子育てMAPみのお」



⑦ 箕面市おひさまメール

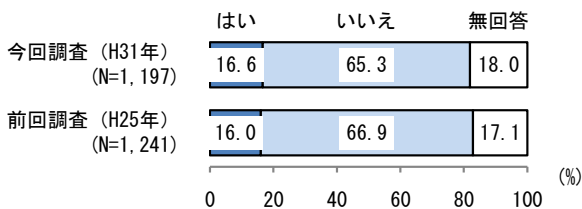


⑧ みのおファミリーサポートセンター

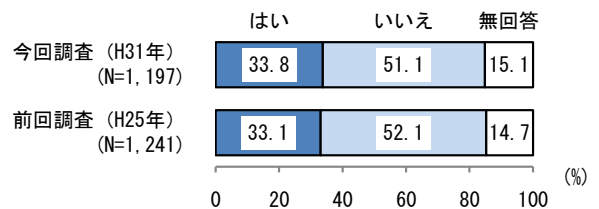


⑨ 子育て短期支援事業

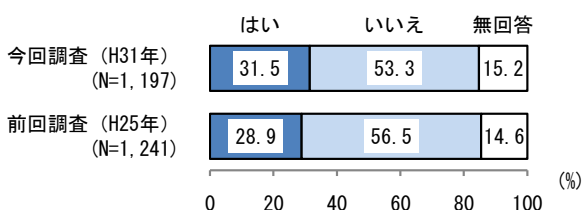
（ショートステイ・トワイライトステイ）



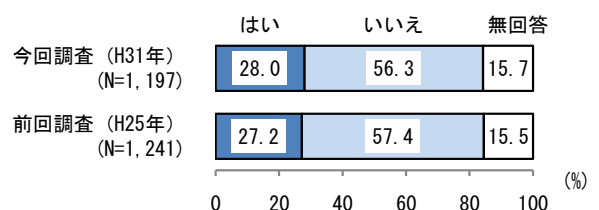
⑩ 保育所の一時保育（一日単位）



⑪ 保育所の病児・病後児保育

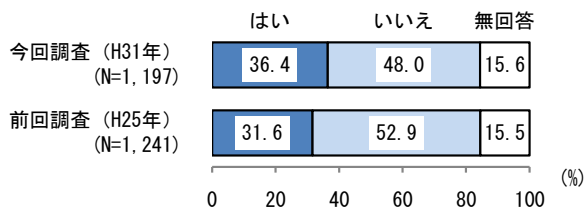


⑫ 保育所の休日保育

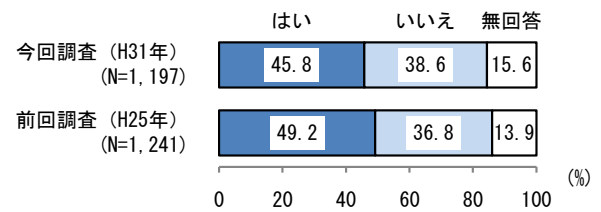


II-1. 就学前児童

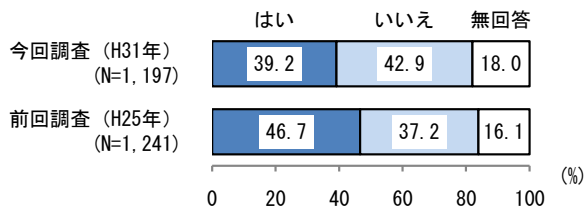
⑬ 保育所の延長保育



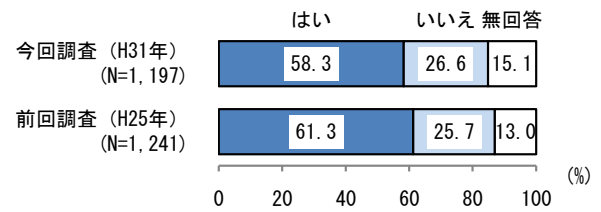
⑭ 保育所・幼稚園の園庭開放



⑮ 子育て応援幼稚園

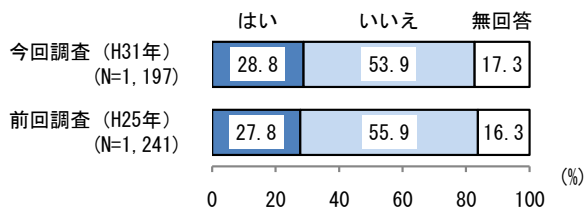


⑯ 図書館の「おはなし会」



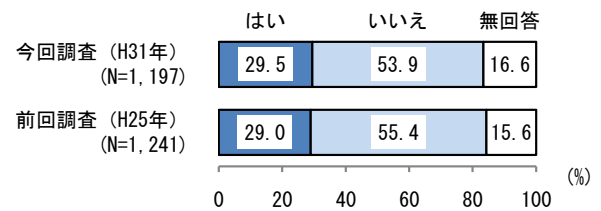
⑰ 子どもの家庭養育に関する相談

(市役所別館2階 児童相談支援センター)



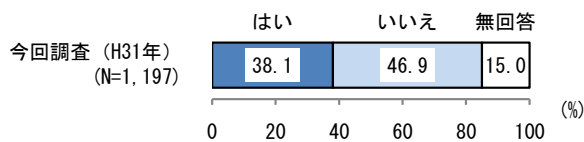
⑱ 子どもの発達に関する専門相談

「発達相談ゆう」(総合保健福祉センター分室)



⑲ 時間単位で預けられる一時保育

「あそびー」「まみーず」



※前回調査では、項目なし

子育て支援事業の今後の利用意向は、「図書館の「おはなし会」(58.3%)、「赤ちゃんの駅」(55.3%)、「子育て支援情報誌」「箕面子育て応援ガイドブック」(50.2%)などで多くなっている。

11 小学校就学後の放課後の過ごし方

〔1〕小学校就学後の放課後の過ごし方

平成31年度入学予定の児童（5歳児）のみを集計

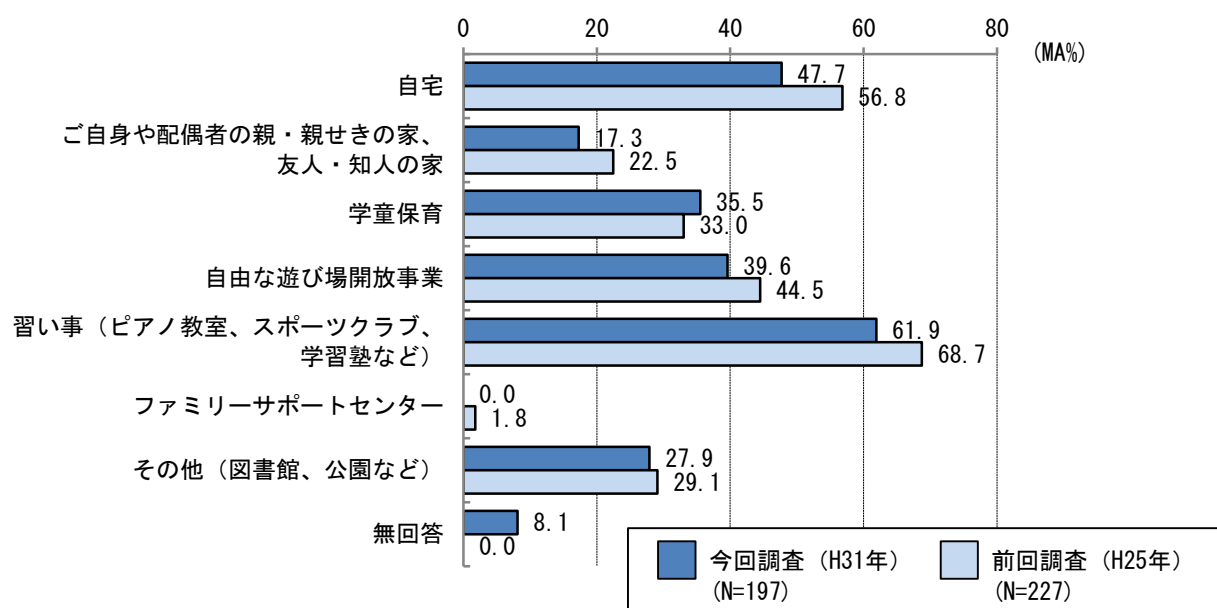
問27 小学校になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年）、高学年（4～6年）のそれぞれ希望する1週間の利用日数についてお答えください（当てはまる項目の（ ）内に数字を記入）。

「学童保育」を選択された場合には、利用を希望する時間についてもお答えください（（ ）内に24時間で表記）。

※「学童保育」…保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するもの。

※「自由な遊び場開放事業」…放課後に市立小学校施設の一部（プレイルーム、運動場、体育館）を自由な遊び場として開放するもの。

■小学校低学年時（1～3年生）の放課後の過ごし方

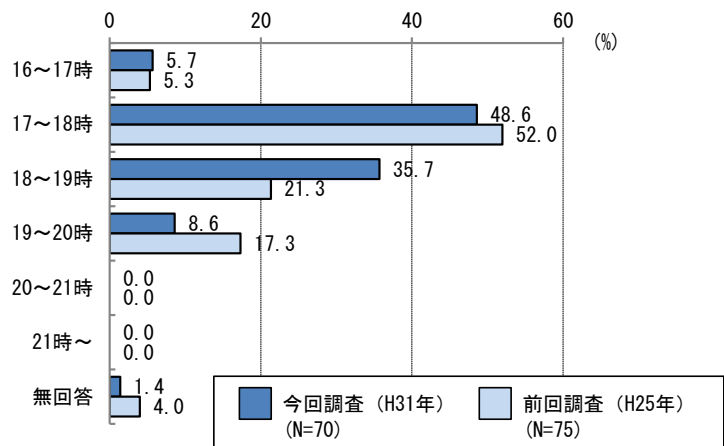


小学校低学年時（1～3年生）放課後の過ごし方は、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が61.9%と最も多く、次いで、「自宅」が47.7%、「自由な遊び場開放事業」が39.6%、「学童保育」が35.5%となっている。前回調査に比べて、「自宅」が9.1ポイント減少している。

II-1. 就学前児童

「学童保育」とお答えの方のみ

■ 希望終了時間



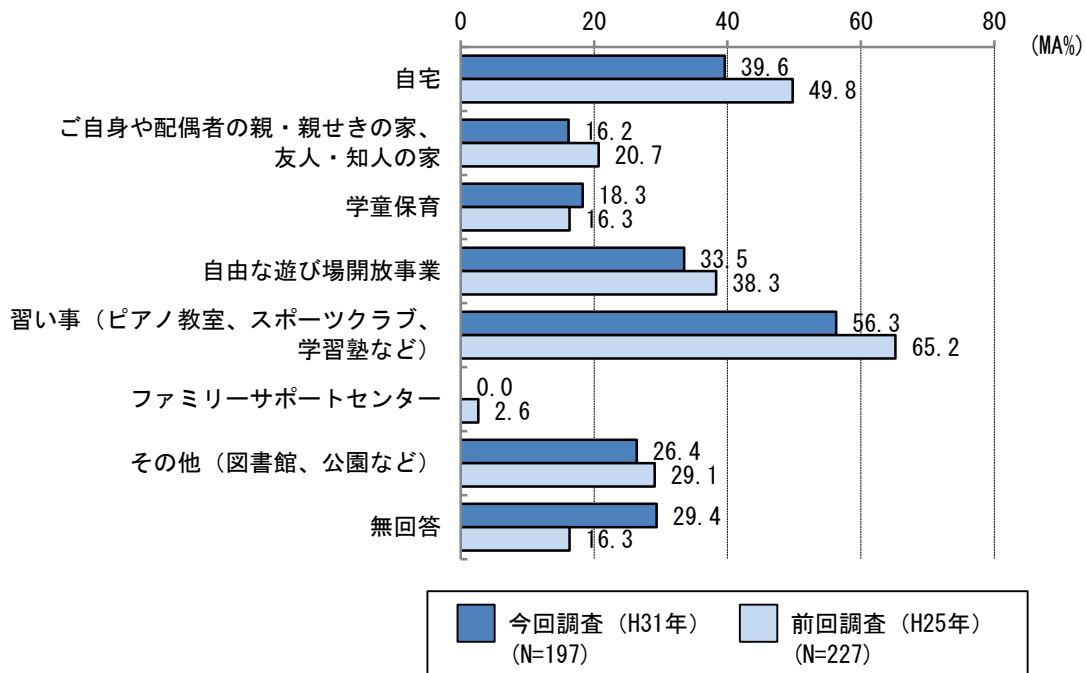
小学校低学年時（1～3年生）放課後の過ごし方で「学童保育」とお答えの方の希望終了時間は、「17～18時」が48.6%と最も多く、次いで、「18～19時」が35.7%となっている。

■ 1週間あたりの希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均（日）
自宅	94	24.5	21.3	23.4	3.2	25.5	1.1	1.1	2.9
ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人の家	34	58.8	29.4	2.9	0	8.8	0	0	1.7
学童保育	70	2.9	4.3	8.6	11.4	64.3	8.6	0	4.6
自由な遊び場開放事業	78	25.6	28.2	20.5	2.6	21.8	0	1.3	2.7
習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	122	26.2	39.3	22.1	7.4	2.5	1.6	0.8	2.3
ファミリーサポートセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他（図書館、公園など）	55	34.5	23.6	23.6	3.6	12.7	0	1.8	2.4

また、1週間あたりの希望利用日数は、「自宅」「学童保育」で「5日」、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」で「1日」、「自由な遊び場開放事業」「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」で「2日」が最も多くなっている。

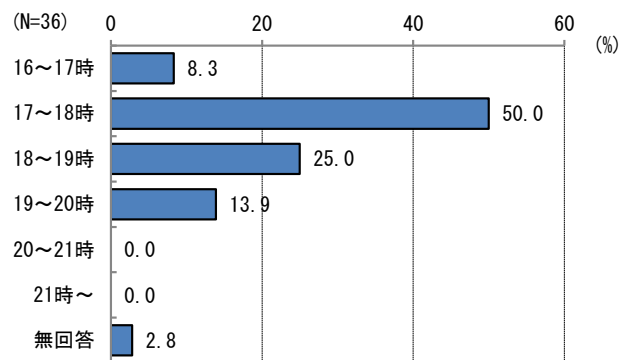
■ 小学校高学年時（4～6年生）の放課後の過ごし方



小学校高学年時（4～6年生）の放課後の過ごし方は、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が56.3%と最も多く、次いで、「自宅」が39.6%、「自由な遊び場開放事業」が33.5%となっている。前回調査に比べて、「自宅」が10.2ポイント、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が8.9ポイント減少している。

「学童保育」とお答えの方のみ

■ 希望終了時間



小学校高学年時（4～6年生）の放課後の過ごし方で「学童保育」とお答えの方の希望終了時間は、「17～18時」が50.0%と最も多くなっている。

II-1. 就学前児童

■ 1週間あたりの希望利用日数

	N	(%)							平均 (日)
		1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	
自宅	78	19.2	29.5	16.7	7.7	25.6	1.3	0	3.0
ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人の家	32	65.6	21.9	6.3	0	3.1	3.1	0	1.8
学童保育	36	5.6	30.6	16.7	5.6	36.1	5.6	0	3.5
自由な遊び場開故事業	66	27.3	27.3	18.2	4.5	22.7	0	0	2.7
習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	111	14.4	33.3	36.9	9.9	4.5	0.9	0	2.6
ファミリーサポートセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他（図書館、公園など）	52	40.4	23.1	17.3	7.7	11.5	0	0	2.3

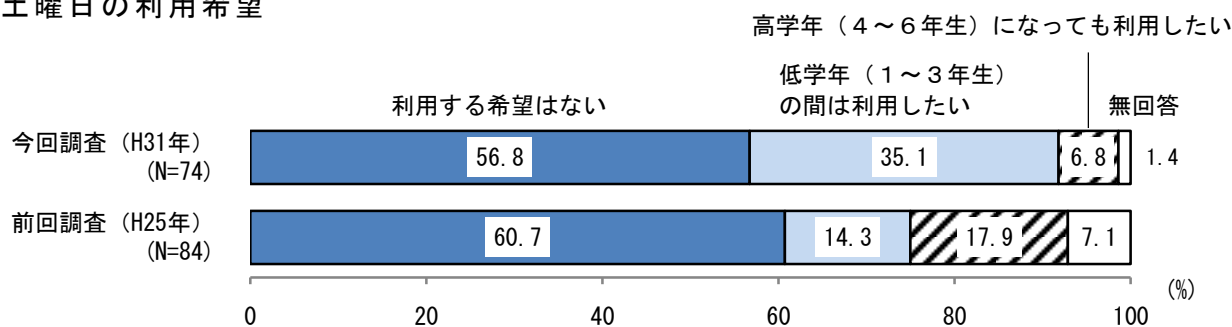
また、1週間あたりの希望利用日数は、「自宅」で「2日」、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」で「1日」、「学童保育」で「5日」、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」で「3日」が最も多く、「自由な遊び場開故事業」では「1日」「2日」が同率で最も多くなっている。

〔2〕土曜日・日曜日・祝日の学童保育の利用希望

問27で「学童保育」とお答えの方のみ

問28 土曜日、日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか（それぞれ1つに○）。また、太枠内に○をつけた方は、利用したい時間帯もお答えください（（ ）内に24時間で表記）。
 なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。

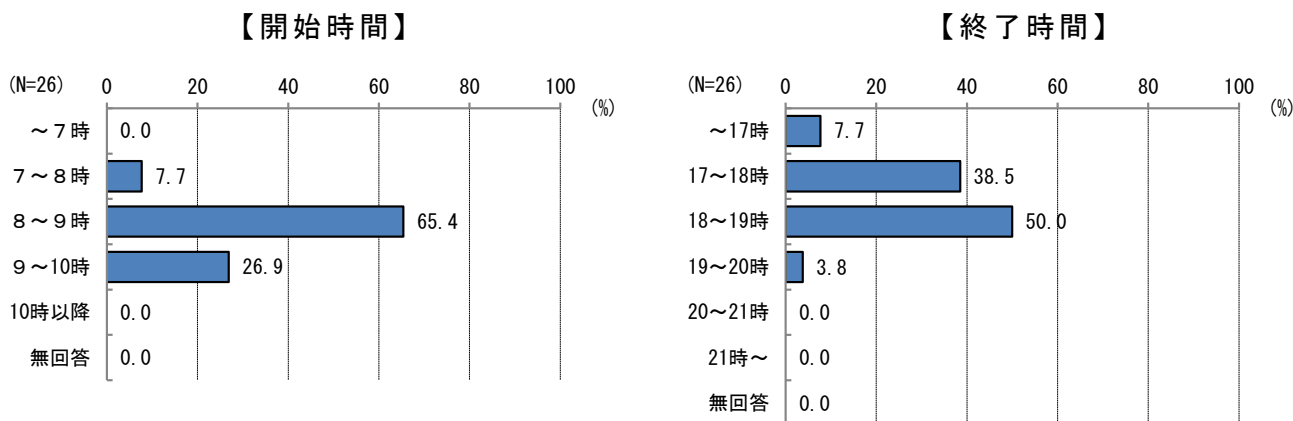
■土曜日の利用希望



放課後の過ごし方で「学童保育」とお答えの方の、土曜日の学童保育の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が35.1%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が6.8%で、利用希望者は合計41.9%、「利用する希望はない」が56.8%となっている。前回調査に比べて、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が20.8ポイント増加している。

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」とお答えの方のみ

■小学校低学年時（1～3年生）の希望利用時間帯



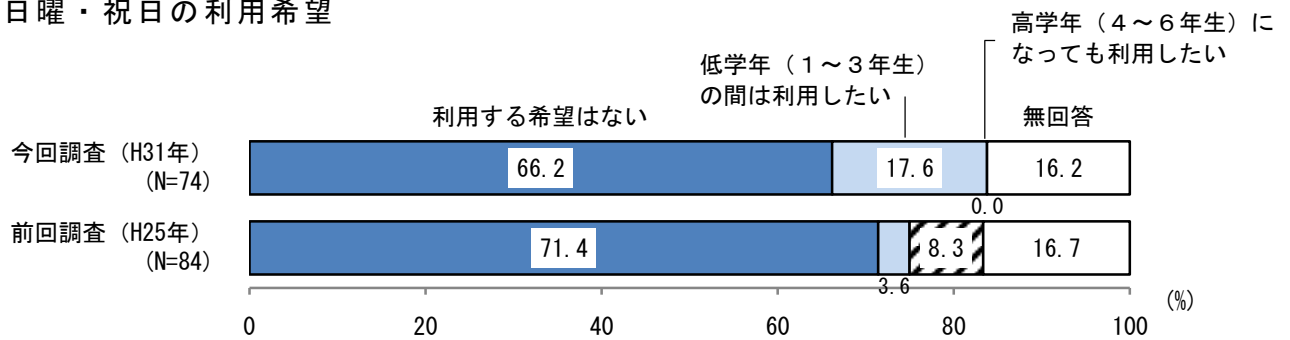
「低学年（1～3年生）の間は利用したい」方の土曜日の学童保育の希望開始時間は、「8～9時」が65.4%と最も多く、希望終了時間は、「18～19時」が50.0%と最も多くなっている。

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」とお答えの方のみ

■小学校高学年時（4～6年生）の希望利用時間帯

→ 該当者は5名で、開始時間は「8～9時」が5件（100.0%）となっている。終了時間は「17～18時」が3件（60.0%）、「18～19時」「19～20時」がそれぞれ1件ずつ（20.0%）となっている。

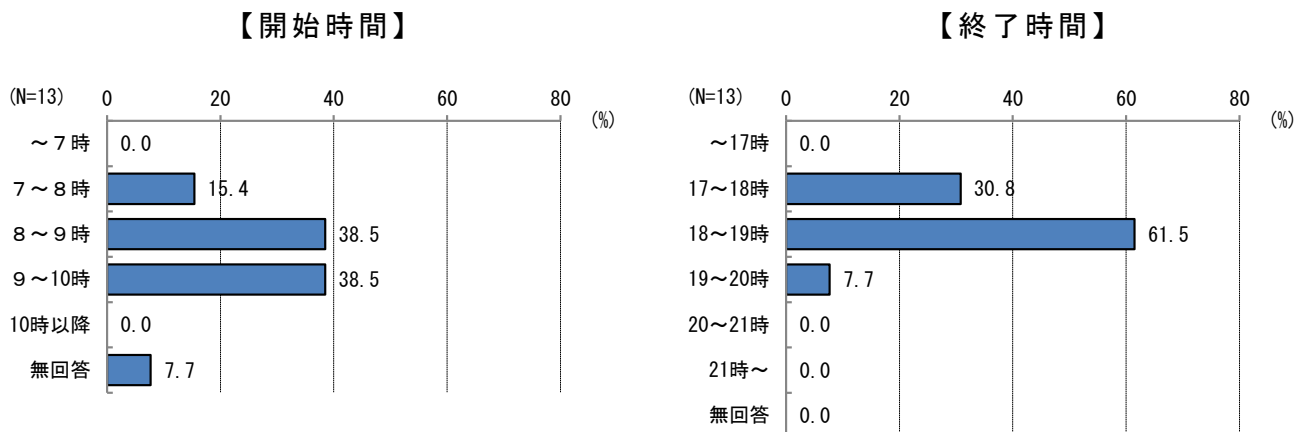
■ 日曜・祝日の利用希望



放課後の過ごし方で「学童保育」とお答えの方の、日曜・祝日の学童保育の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が17.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が0.0%で、「利用する希望はない」が66.2%となっている。前回調査に比べて、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が14.0ポイント増加している。

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」とお答えの方のみ

■ 小学校低学年時（1～3年生）の希望利用時間帯



「低学年（1～3年生）の間は利用したい」方の日曜・祝日の学童保育の希望開始時間は、「8～9時」、「9～10時」がそれぞれ38.5%と多く、希望終了時間は、「18～19時」が61.5%と最も多くなっている。

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」とお答えの方のみ

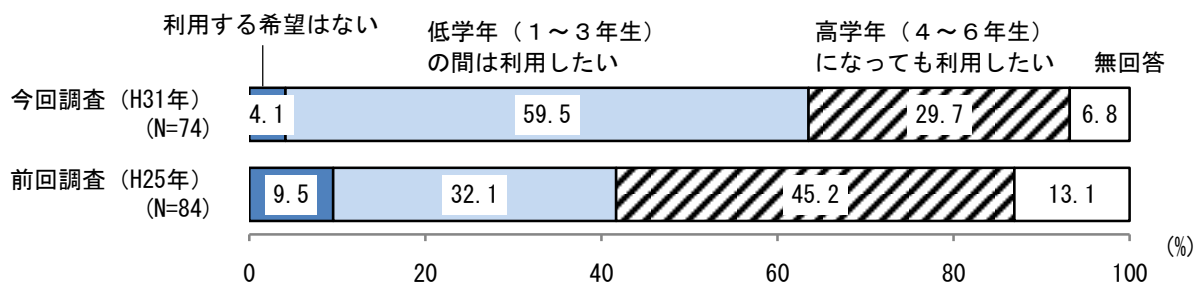
■ 小学校高学年時（4～6年生）の希望利用時間帯

→ 該当者なし

〔3〕長期休暇中の学童保育の利用希望

問29 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、学童保育の利用希望はありますか（1つに○）。希望がある場合は、利用したい時間帯もお答えください（ ）内に24時間で表記）。
 なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。

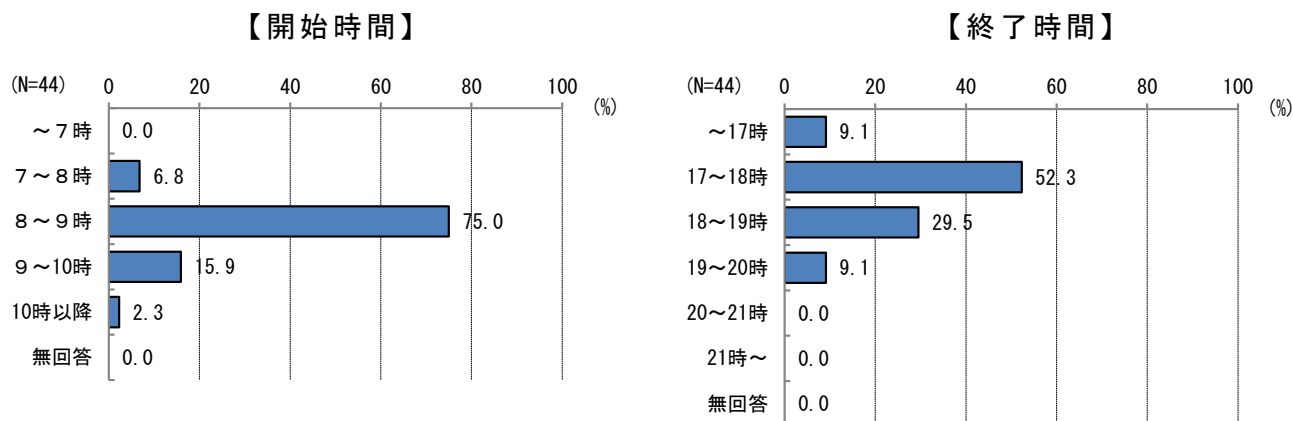
■利用希望



長期休暇中の学童保育の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が59.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が29.7%で、利用希望者は合計89.2%となっている。前回調査に比べて、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が27.4ポイント増加している。

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」とお答えの方のみ

■小学校低学年時（1～3年生）の希望利用時間帯



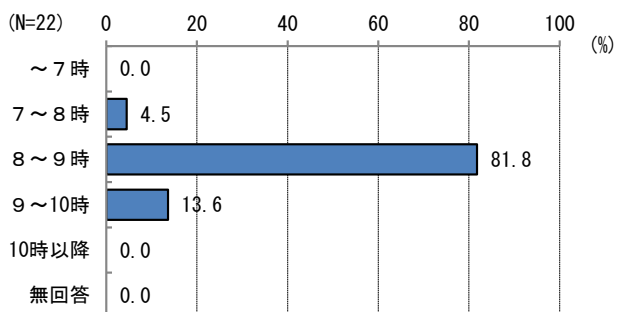
「低学年（1～3年生）の間は利用したい」方の長期休暇中の学童保育の希望開始時間は、「8～9時」が75.0%と最も多く、希望終了時間は、「17～18時」が52.3%と最も多くなっている。

II-1. 就学前児童

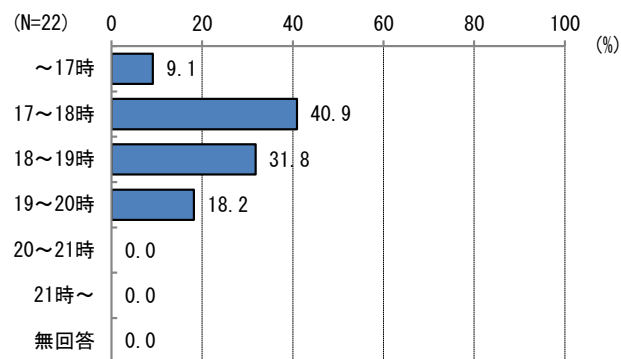
「高学年（4～6年生）になっても利用したい」とお答えの方のみ

■ 小学校高学年時（4～6年生）の希望利用時間帯

【開始時間】



【終了時間】



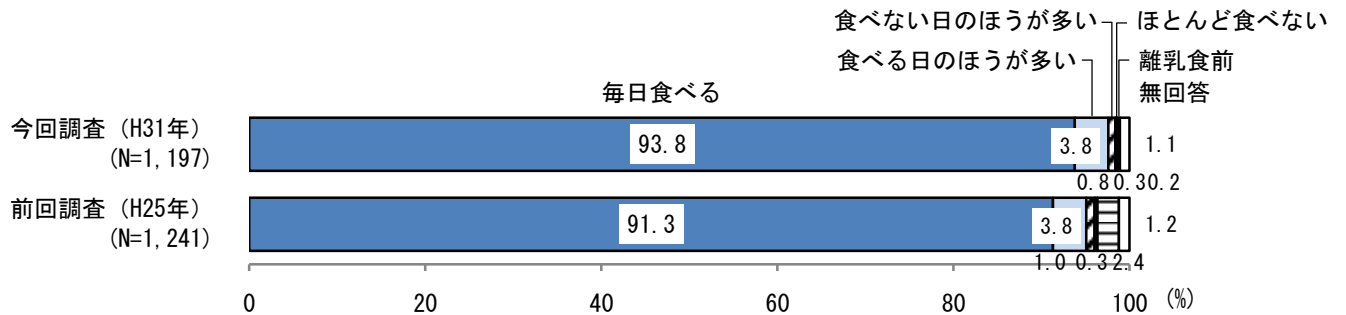
「高学年（4～6年生）になっても利用したい」方の長期休暇中の学童保育の希望開始時間は、「8～9時」が81.8%と最も多く、希望終了時間は、「17～18時」が40.9%と最も多く、次いで、「18～19時」が31.8%となっている。

12 子どもの生活習慣

〔1〕子どもの生活習慣

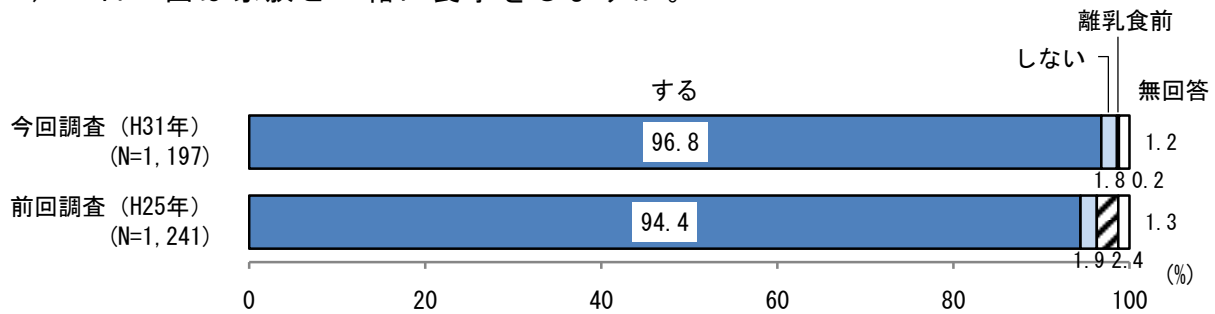
問30 お子さんの生活習慣について、お答えください。（それぞれ1つに○）

（1）朝ごはんを食べますか。



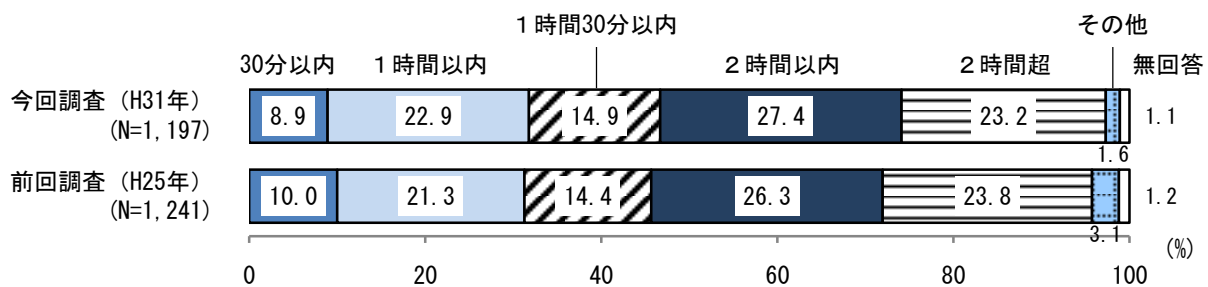
朝ごはんは、「毎日食べる」が93.8%と多くなっている。

（2）1日1回は家族と一緒に食事をしますか。



1日1回は家族と一緒に食事を「する」が96.8%となっている。

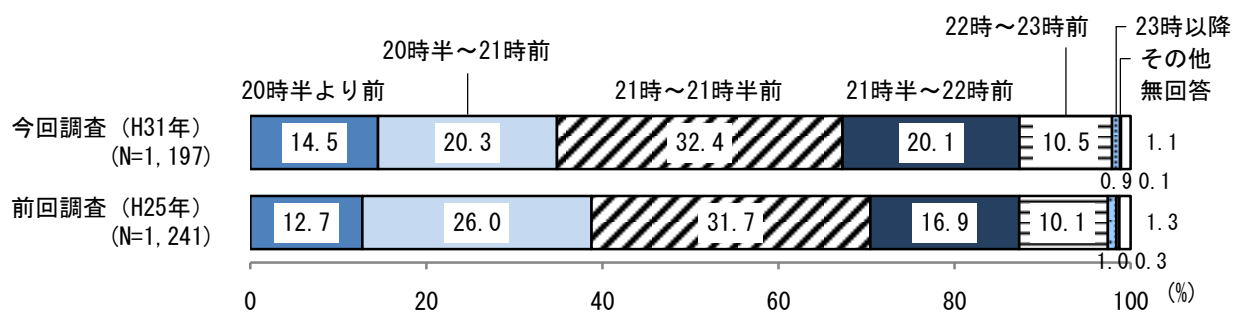
（3）平日のテレビ・ビデオ（ゲームも含む）の1日あたり平均視聴時間は何時間ぐらいですか。



平日のテレビ・ビデオ（ゲームを含む）の平均視聴時間は、「2時間以内」が27.4%と最も多く、次いで、「2時間超」が23.2%、「1時間以内」が22.9%となっている。

II-1. 就学前児童

(4) 就寝時刻は平均何時頃ですか。

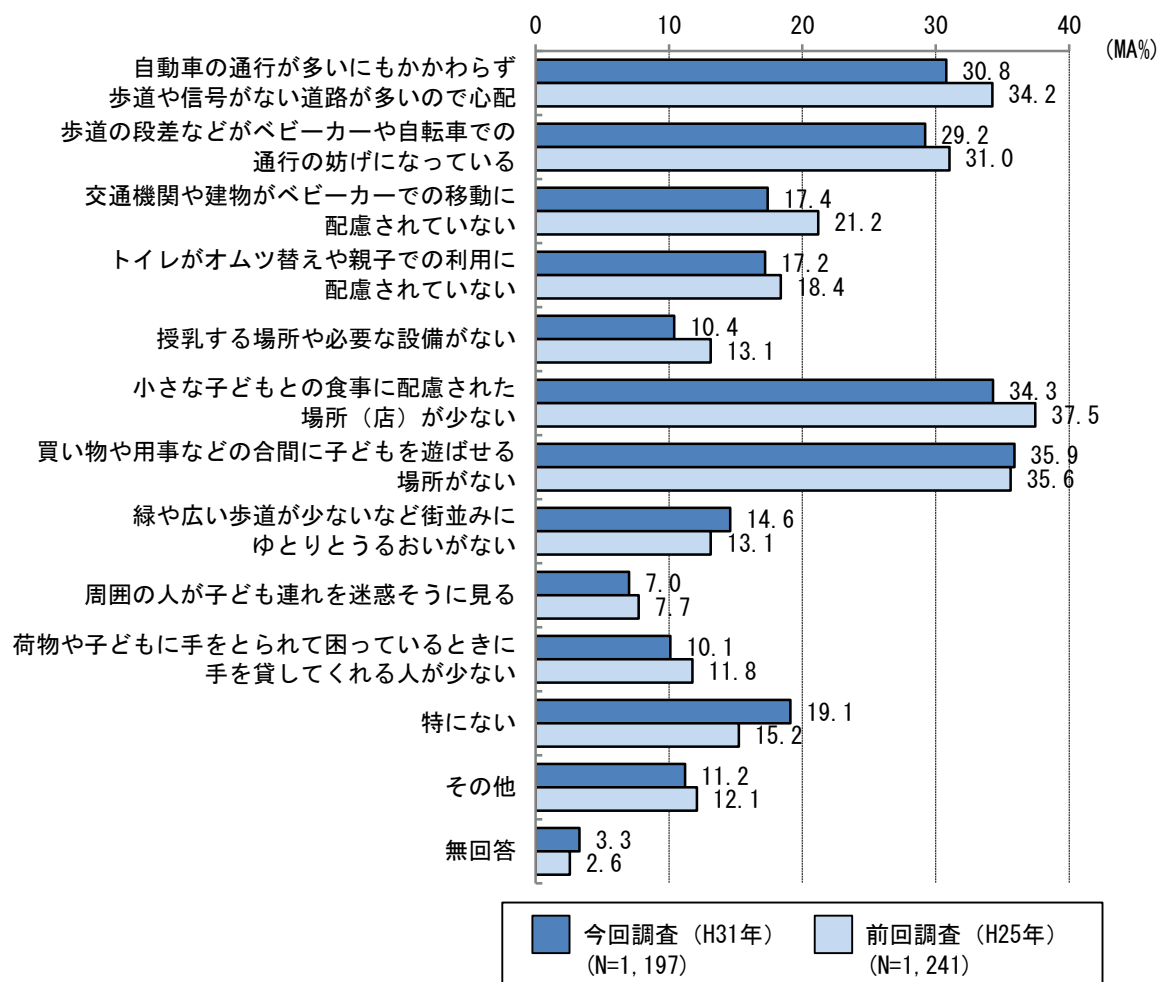


就寝時刻は、「21時～21時半前」が32.4%と最も多く、次いで、「20時半～21時前」が20.3%、「21時半～22時前」が20.1%となっている。

13 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保

〔1〕外出時に困ったこと

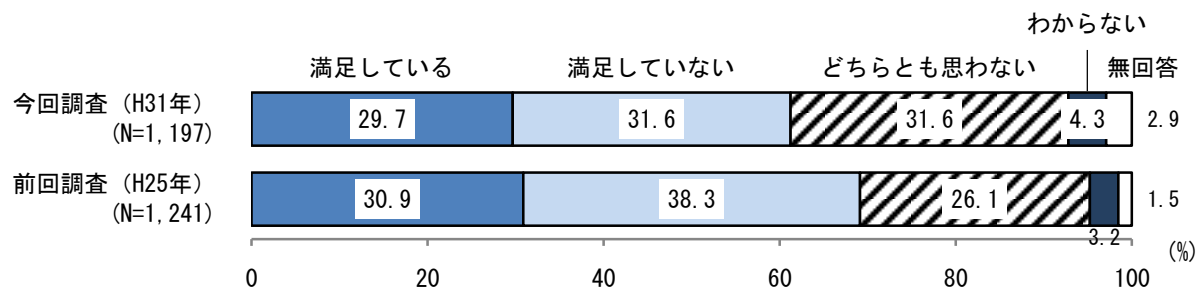
問31 お住まいの地域をお子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか（当てはまるものすべてに○）。



子どもと外出するときに、困ること、困ったことは、「買物や用事などの合間に子どもを遊ばせる場所がない」が 35.9%と最も多く、次いで、「小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない」が 34.3%、「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が 30.8%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が 29.2%となっている。

〔2〕遊び場の満足度

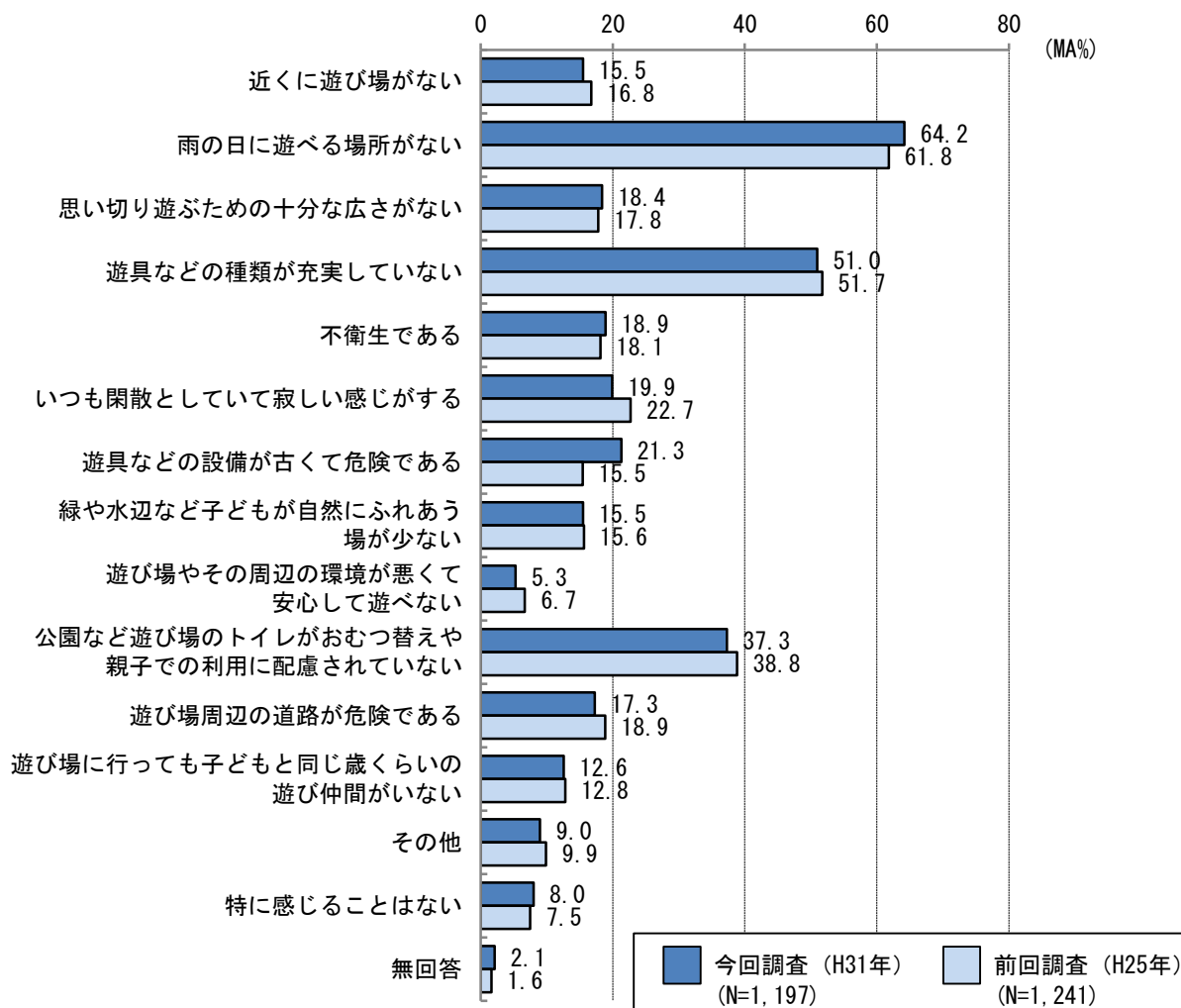
問32 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか
(1つに○)。



地域における子どもの遊び場に、「満足している」は29.7%、「満足していない」は31.6%となっている。

〔3〕遊び場に関して感じること

問33 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか
(当てはまるものすべてに○)。

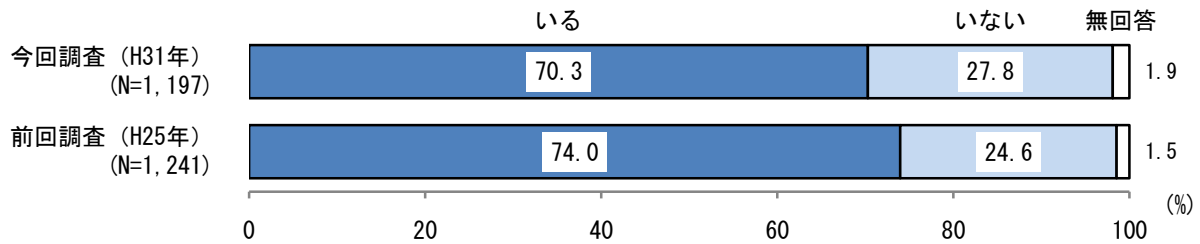


地域の子どもの遊び場について日ごろ感じていることは、「雨の日に遊べる場所がない」が64.2%と最も多く、次いで、「遊具などの種類が充実していない」が51.0%、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が37.3%となっている。

14 子育てに対する意識について

〔1〕 日常的に子どもの話や世間話をする人の有無

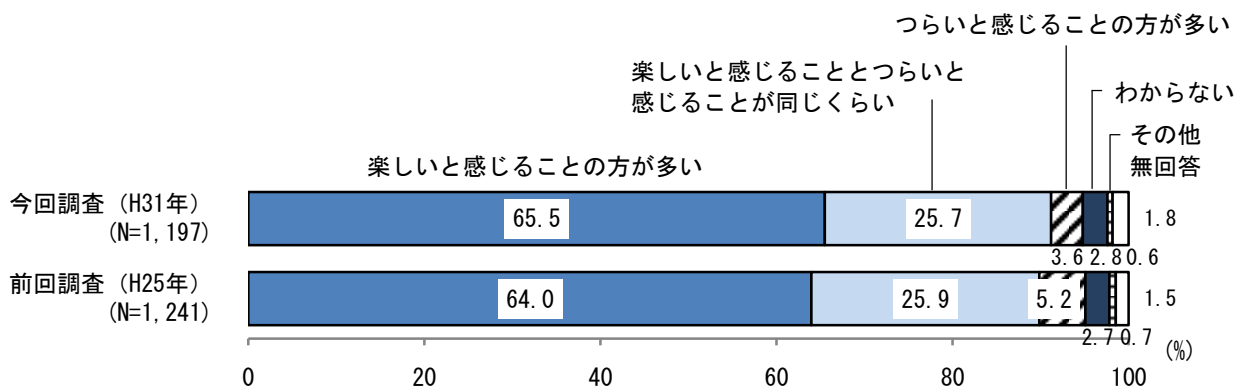
問34 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。



近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人が「いる」は70.3%、「いない」は27.8%となっている。

〔2〕 子育てをどのように感じるか

問35 ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（1つに〇）。

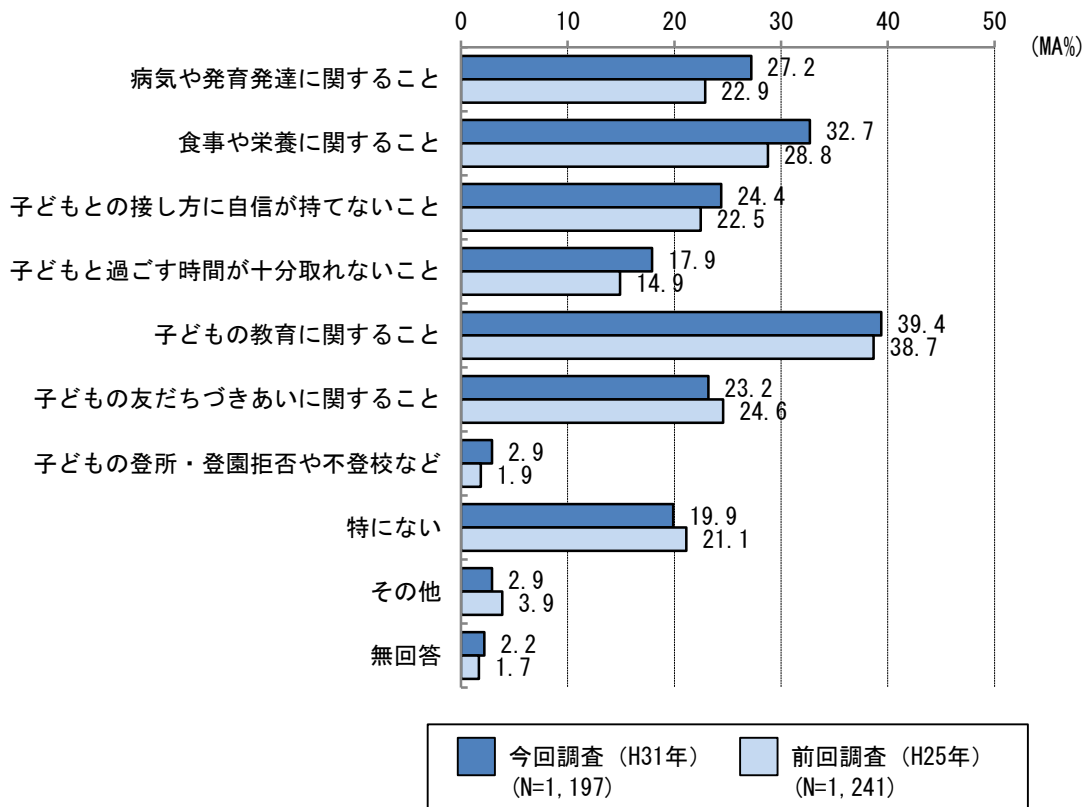


子育てをどのように感じるかについては、「楽しいと感じることが多い」が65.5%と最も多く、次いで、「楽しいと感じることが多いとつらいと感じることが同じくらい」が25.7%となっている。

〔3〕子育てに関して悩んでいること、気になること

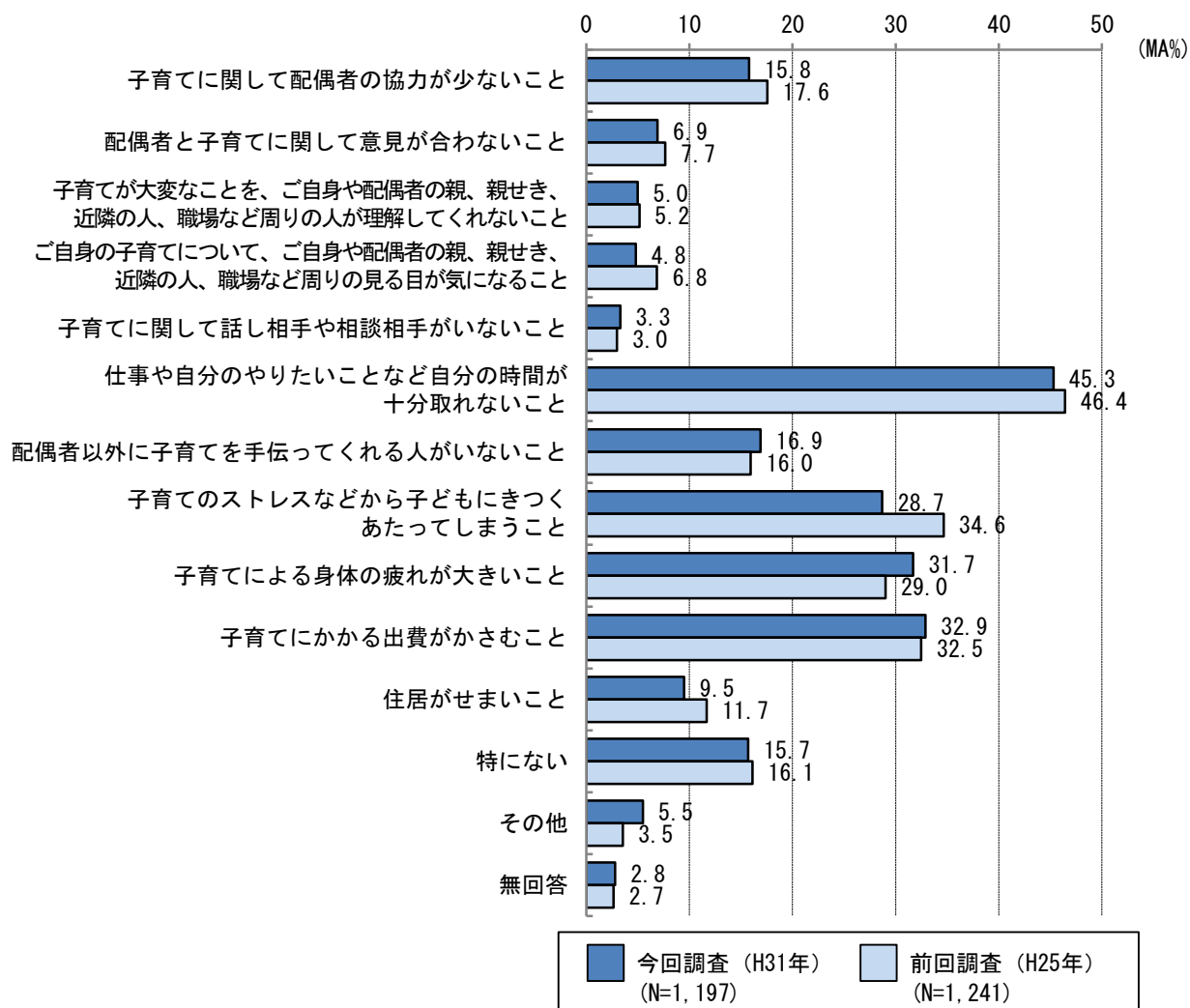
問36 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
(それぞれあてはまるものすべてに○)

■子どもに関すること



子どもに関することで、日常悩んでいることや気になることは、「子どもの教育に関すること」が39.4%と最も多く、次いで、「食事や栄養に関すること」が32.7%、「病気や発育発達に関すること」が27.2%となっている。

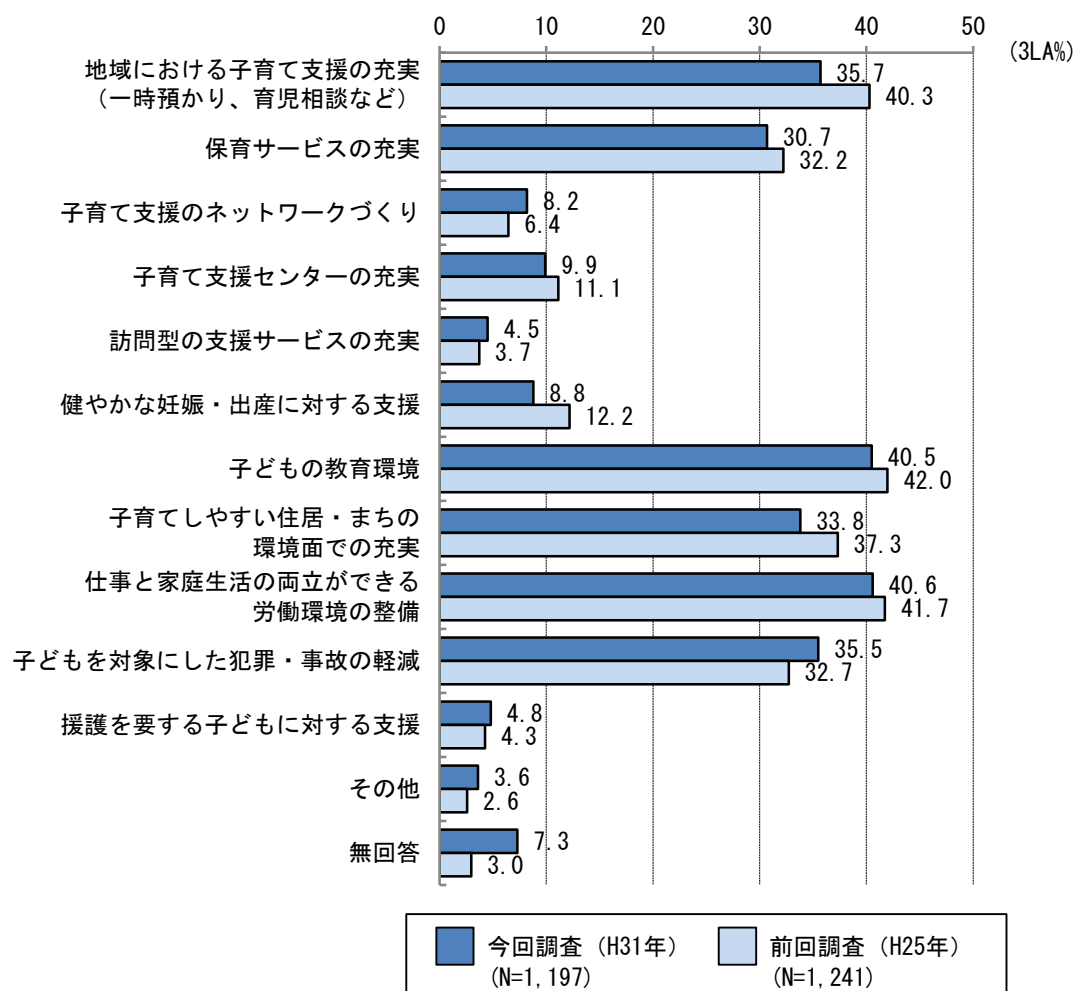
■ ご自身に関すること



ご自身に関することで、日常悩んでいることや気になることは、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 45.3%と最も多く、次いで、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 32.9%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が 31.7%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が 28.7%となっている。

〔4〕子育てに有効だと思う支援・対策

問37 ご自身にとって、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号を3つまで記入）。

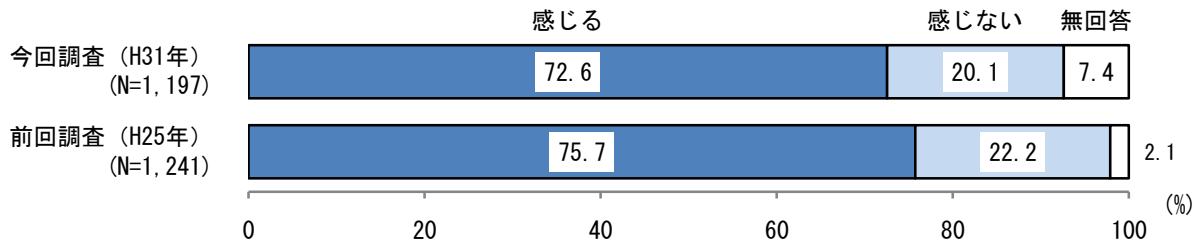


子育てをする中で有効だと思う支援・対策については、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が40.6%と最も多く、次いで、「子どもの教育環境」が40.5%、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が35.7%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が35.5%となっている。

〔5〕 地域の人に支えられていると感じるか

問38 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか（1つに○）。また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、誰から支えてほしいと思いますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号すべてを記入）。

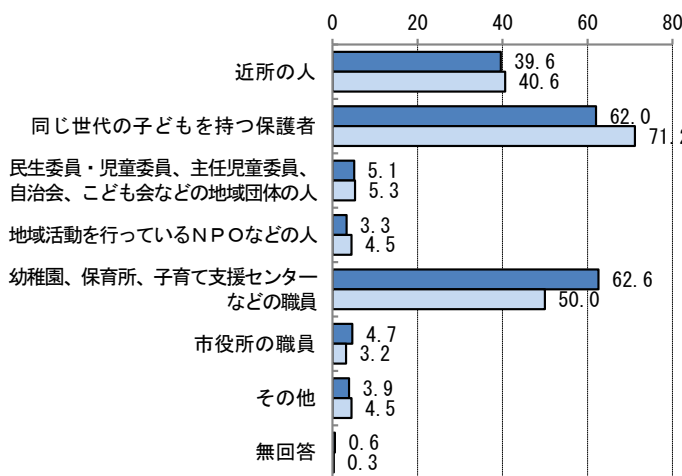
■ 支えられていると感じるか



自身の子育てが、地域の人に支えられていると「感じる」は 72.6%、「感じない」は 20.1%となっている。

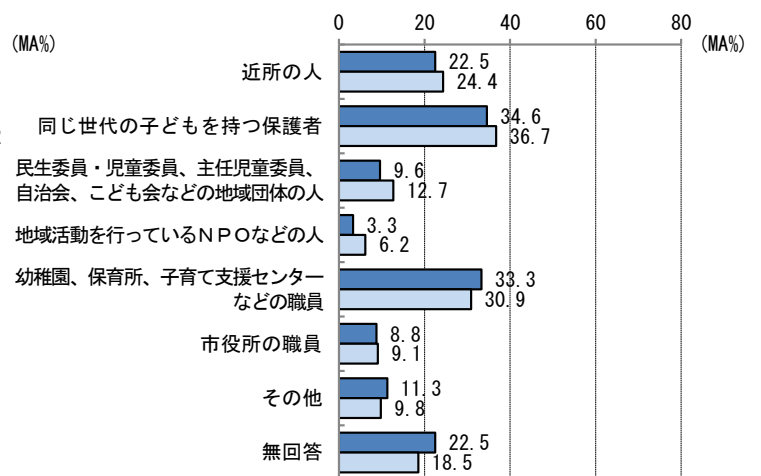
「感じる」とお答えの方のみ

■ 支えている人



「感じない」とお答えの方のみ

■ 支えてほしい人



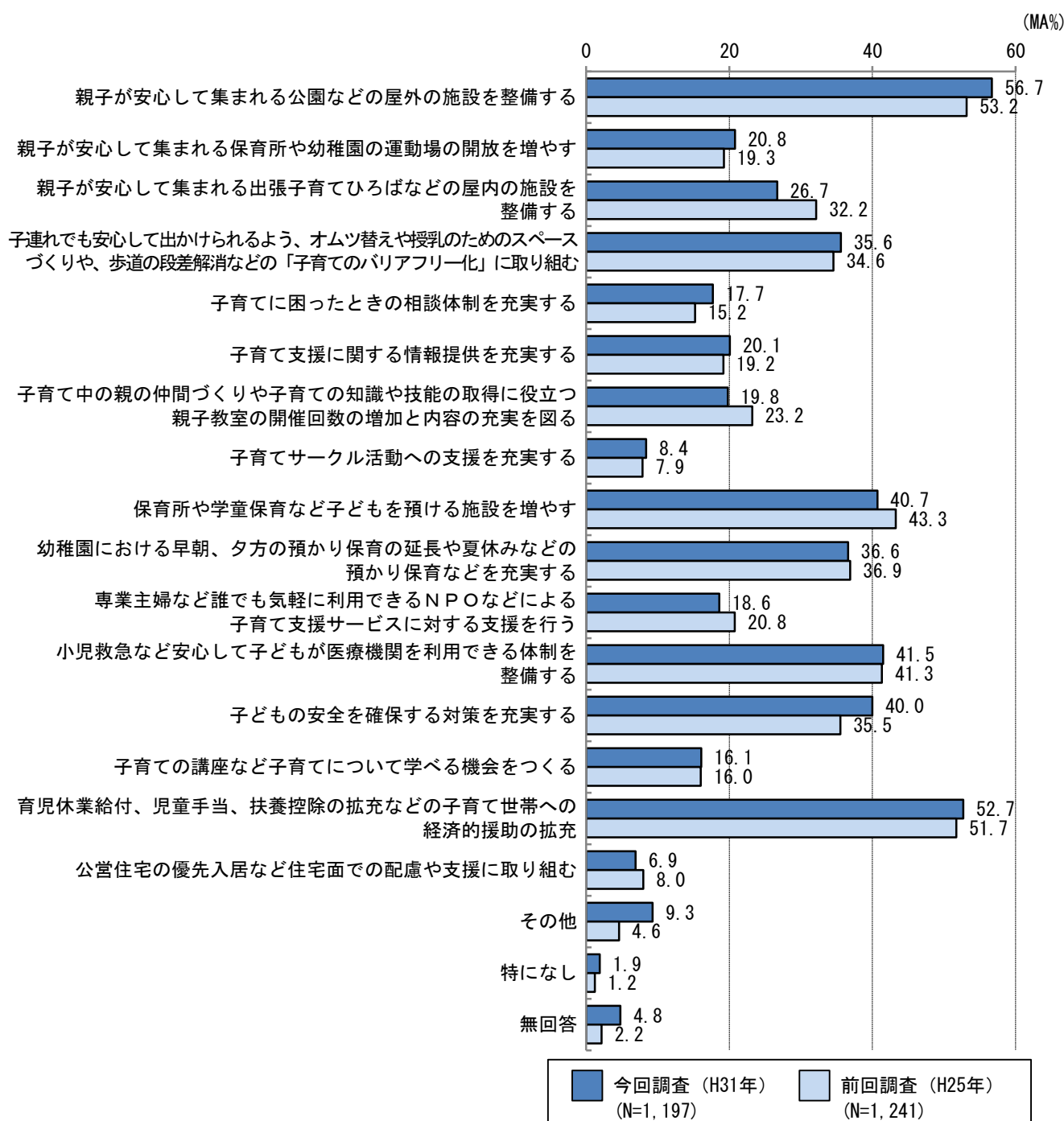
自身の子育てが、地域の人に支えられていると「感じる」人が、支えられていると思う人は、「幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員」が 62.6%と最も多く、次いで、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 62.0%、「近所の人」が 39.6%となっており、前回調査に比べて、「幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員」が 12.6 ポイント増加している。

「感じない」人が支えてほしいと思う人は、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 34.6%と最も多く、次いで、「幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員」が 33.3%、「近所の人」が 22.5%となっている。

15 箕面市への要望

〔1〕市に充実してほしい子育て支援サービス

問39 箕面市に対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか（当てはまるものすべてに○）。



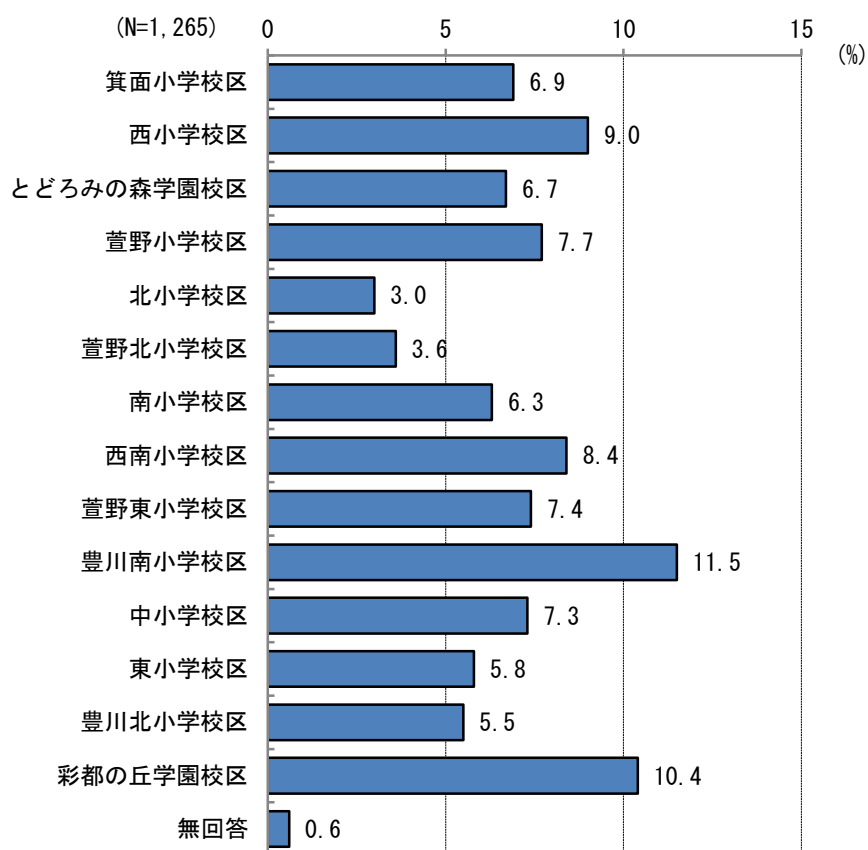
市に充実してほしい子育て支援サービスは、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が56.7%と最も多く、次いで、「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が52.7%となっている。

Ⅱ-2. 就学児童

1 お住まいの地域

〔1〕居住する小学校区

問1 お住まいの地域の小学校区に○をつけてください。
 ※別紙の小学校区一覧表をご覧ください。

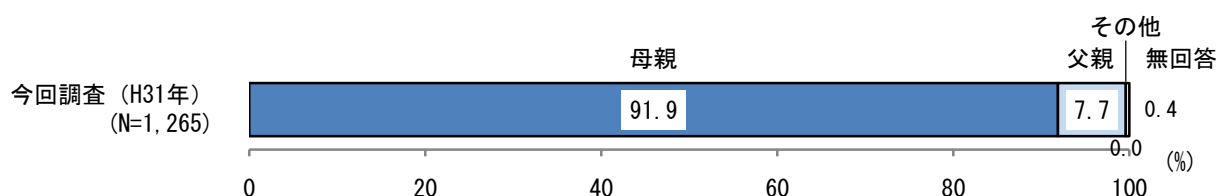


回答者の居住地（小学校区）は、「豊川南小学校区」が11.5%と最も多く、次いで、「彩都の丘学園校区」が10.4%「西小学校区」が9.0%となっている。

2 お子さんご家族の状況

〔1〕調査票の回答者

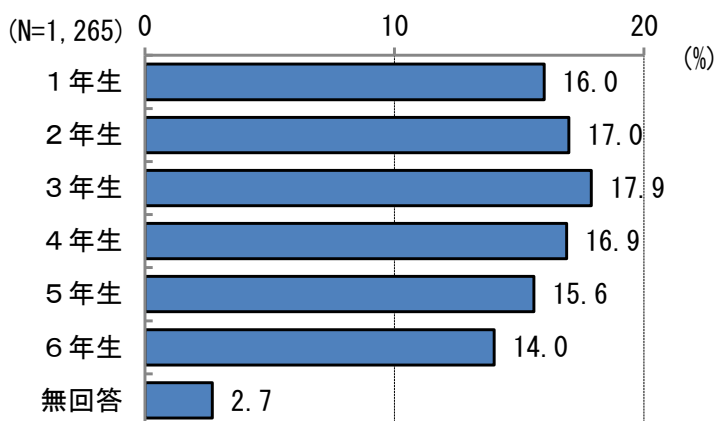
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
お子さんからみた関係で、お答えください（1つに○）。



調査票の回答者は、「母親」が91.9%、「父親」が7.7%となっている。

〔2〕子どもの年齢（学年）

問3 お子さんの生年月はいつですか（（ ）内に数字を記入）。



※子どもの年齢（学年）は平成30年4月1日時点の年齢（学年）で集計。各区分の生年月については、以下のとおり。

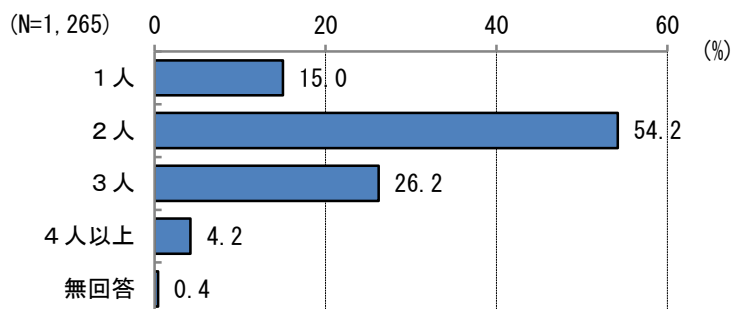
- 1年生（H23/4～H24/3）
- 2年生（H22/4～H23/3）
- 3年生（H21/4～H22/3）
- 4年生（H20/4～H21/3）
- 5年生（H19/4～H20/3）
- 6年生（H18/4～H19/3）

対象の子どもの年齢（学年、平成30年4月1日時点での年齢）は、「3年生」が17.9%と最も多く、次いで、「2年生」が17.0%、「4年生」が16.9%で、「6年生」は14.0%とやや少なくなっている。

〔3〕 きょうだいの人数と末子の年齢

問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。
 また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成30年4月1日現在の年齢）を記入してください。

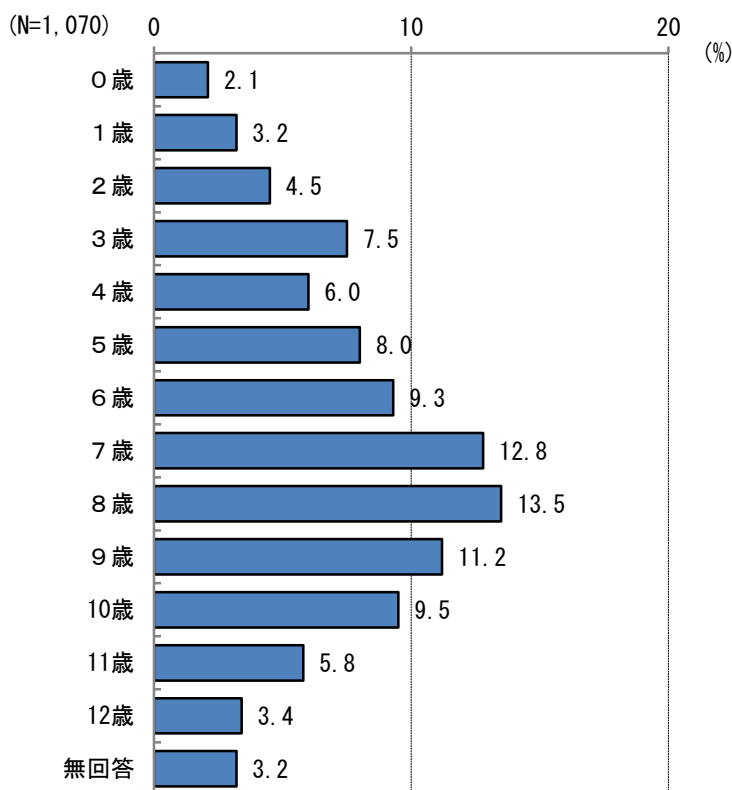
■ きょうだいの人数



きょうだいの人数は、「2人」が54.2%と最も多く、次いで、「3人」が26.2%、「1人」が15.0%となっている。

2人以上の子どもがいる場合のみ

■ 末子の年齢



2人以上の子どもがいる場合の末子の年齢は、「8歳」が13.5%と最も多く、次いで、「7歳」が12.8%、「9歳」が11.2%となっている。

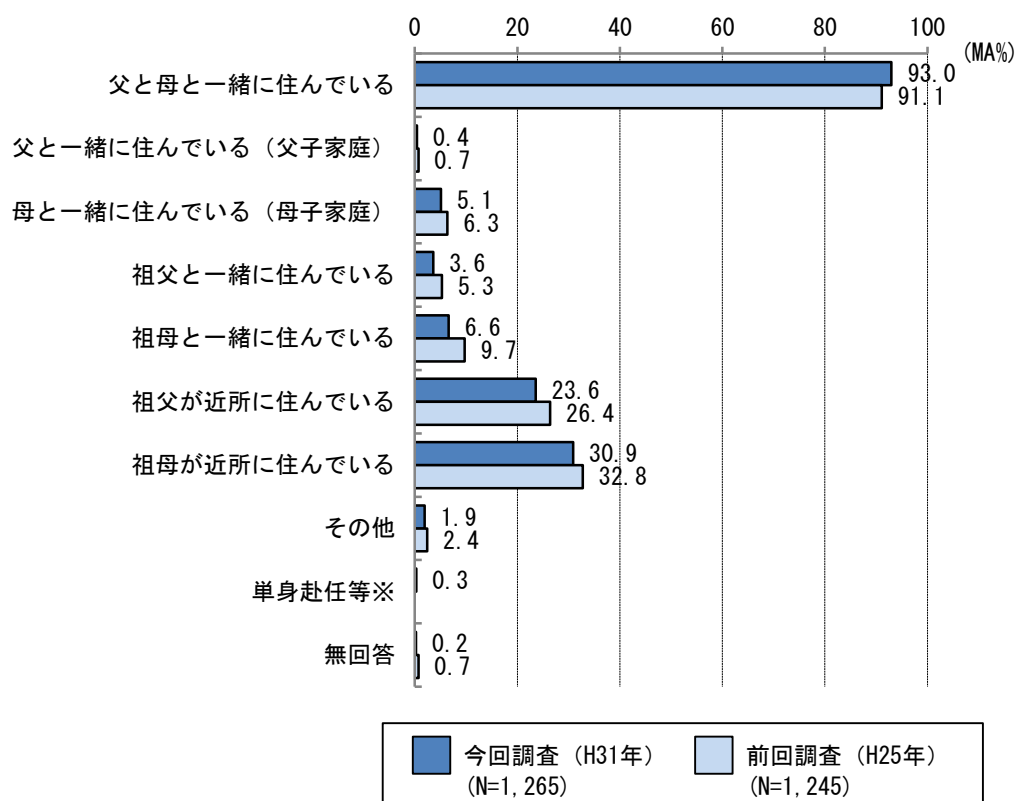
3 子どもの育ちをめぐる環境

〔1〕同居・近居の状況

問5 お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はお子さんからみた関係です（当てはまるものすべてに○）。

※近所…概ね30分以内程度で行き来できる範囲

※単身赴任や長期出張等で別居されている父母については「同居」とする。

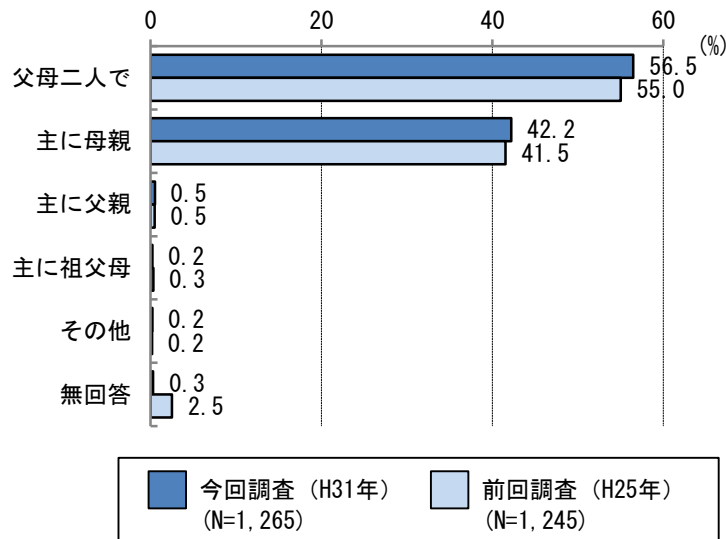


※「単身赴任等」は前回調査では選択肢なし

同居・近居の状況については、「父と母と一緒に住んでいる」が93.0%と最も多く、次いで、「祖母が近所に住んでいる」が30.9%、「祖父が近所に住んでいる」が23.6%となっている。

〔2〕子育てや教育の主体

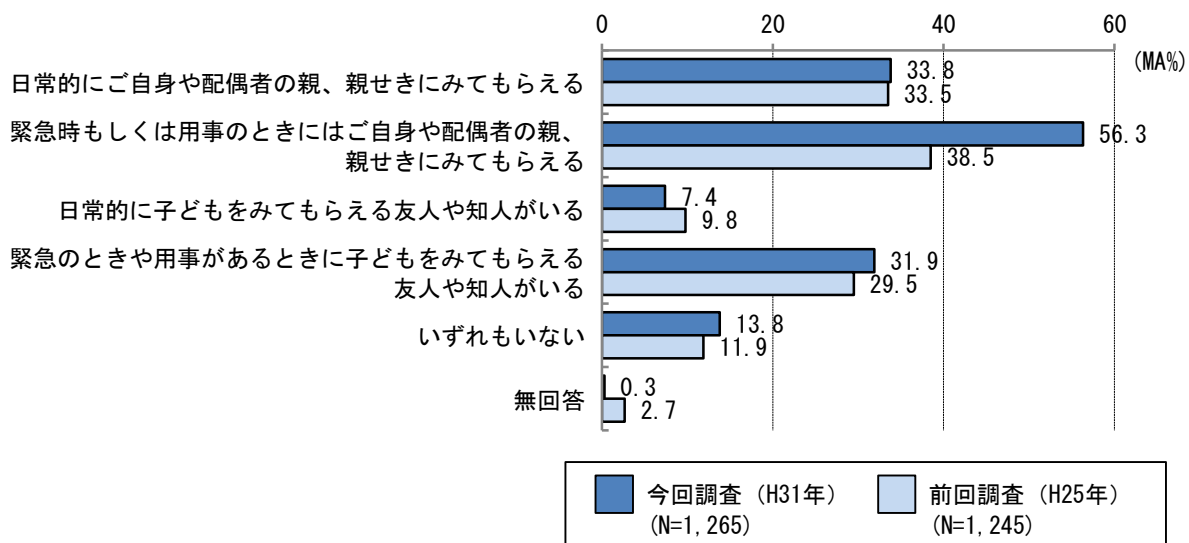
問6 お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。
 選択肢はお子さんからみた関係です（1つに○）。



子育てや教育の主体は、「父母二人で」が56.5%と最も多く、次いで、「主に母親」が42.2%となっている。

〔3〕子どもの世話をしてくれる人

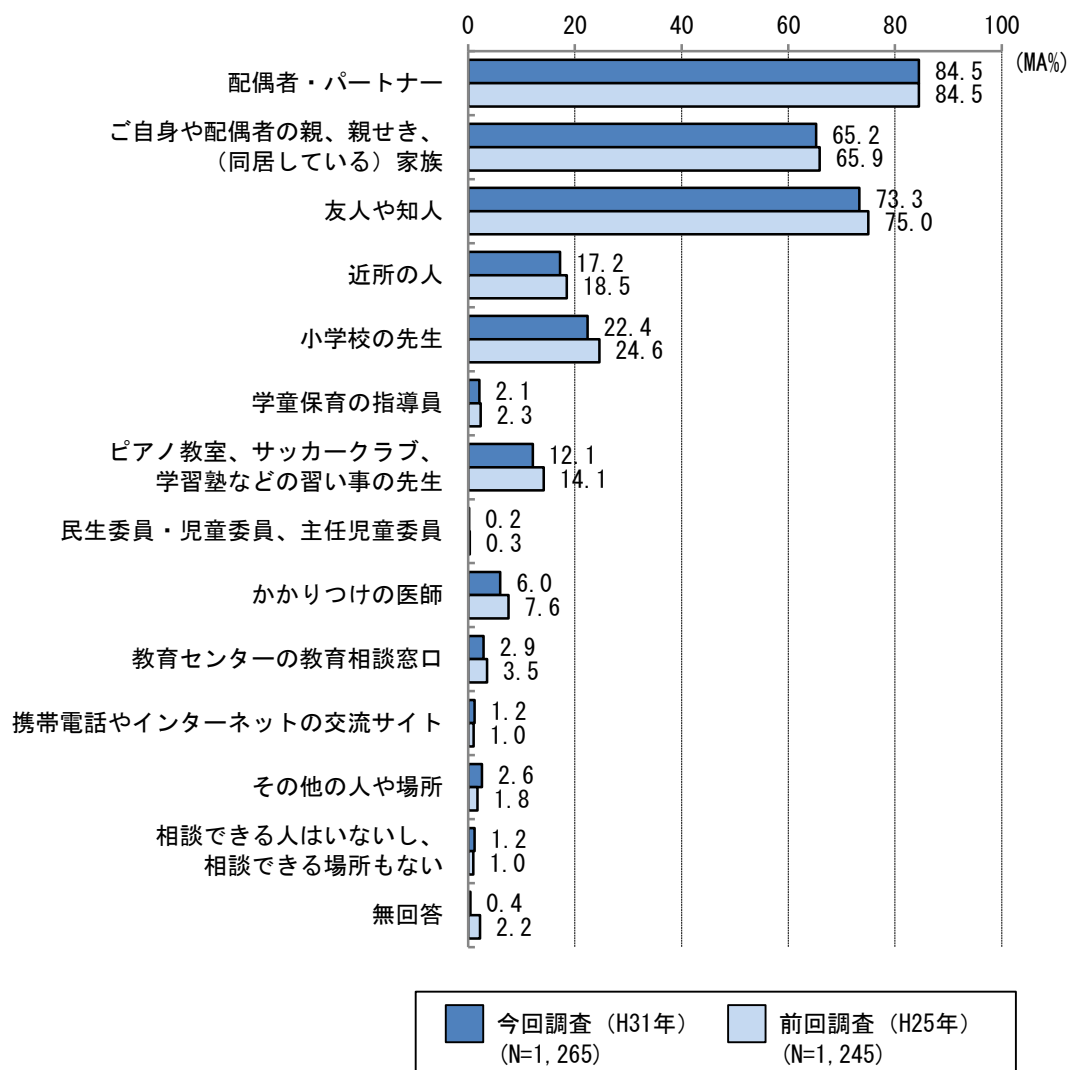
問7 日頃、お子さんの世話をしてくれる人はいますか
 （当てはまるものすべてに○）。



日頃、子どもの世話をしてくれる人は、「緊急時もしくは用事ときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が56.3%と最も多く、前回調査に比べて、17.8ポイント増加している。

〔4〕 気軽に相談できる人や場所

問8 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所をお答えください（当てはまるものすべてに○）。



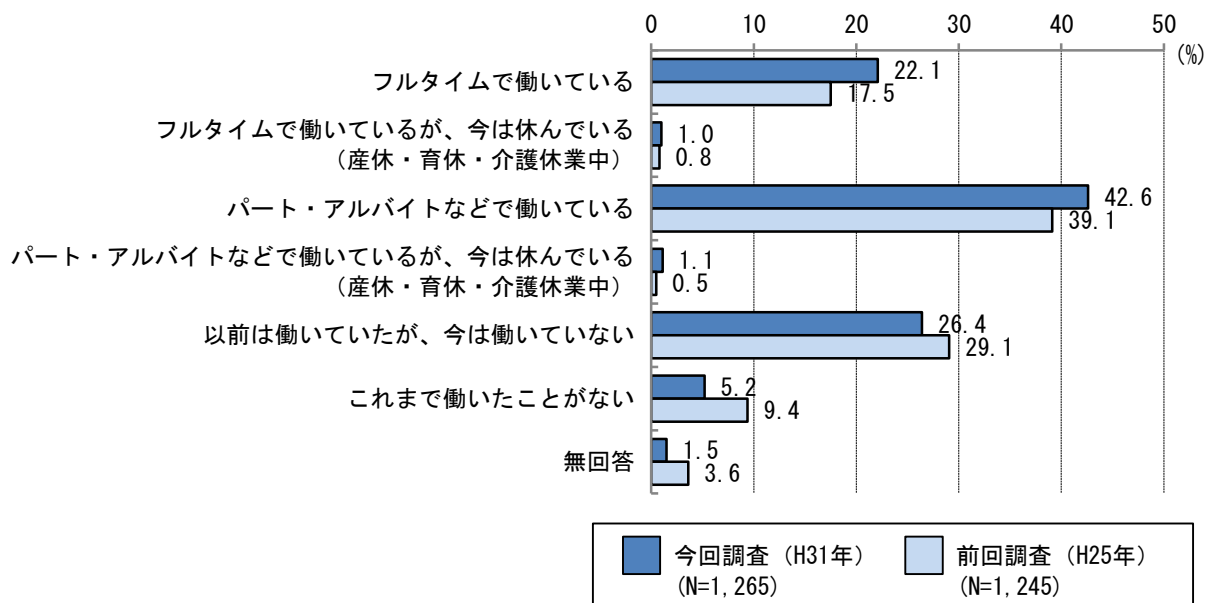
子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所は、「配偶者・パートナー」が84.5%と最も多く、次いで、「友人や知人」が73.3%、「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」が65.2%となっている。

4 保護者（父親・母親）の就労状況

〔1〕母親の就労状況

問9 お子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まます（1つに○）。
【父子家庭の場合は記入不要】

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

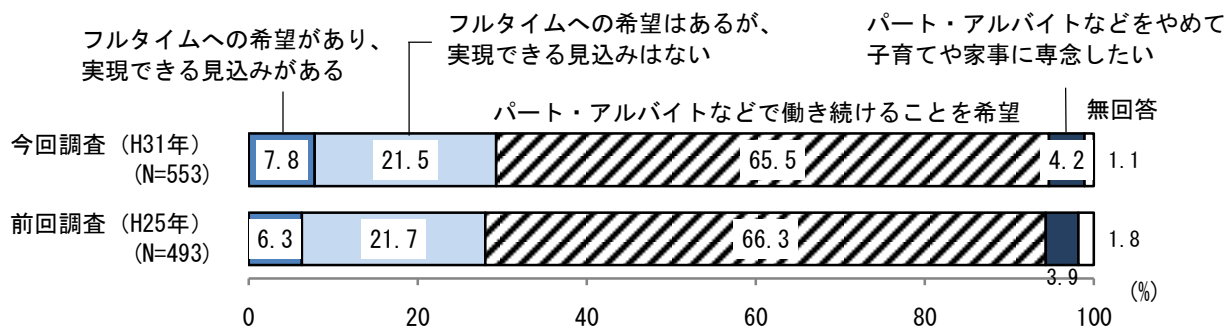


母親の就労状況は、「パート・アルバイトなどで働いている」が42.6%と最も多く、次いで、「以前は働いていたが、今は働いていない」が26.4%、「フルタイムで働いている」が22.1%となっている。就労している母親（休業中含む）は合計66.8%で、前回調査に比べて8.9ポイント増加している。

〔2〕 母親のフルタイムへの転換希望

問9で「パート・アルバイトなどで働いている」とお答えの方のみ

問9-1 フルタイムへの希望はありますか（1つに○）。



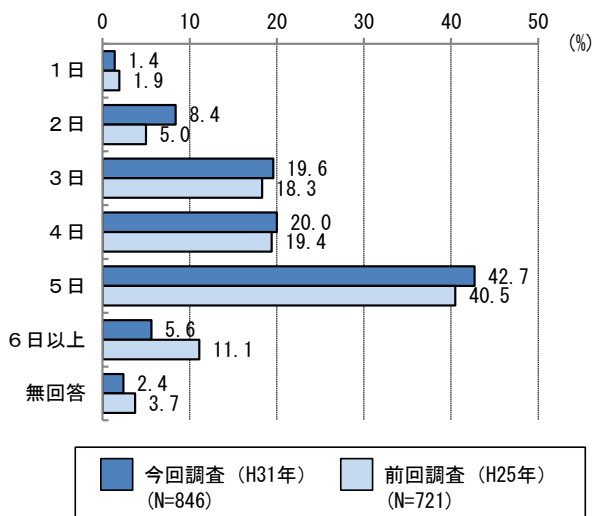
「パート・アルバイトなどで働いている」母親の、フルタイムへの転換希望をたずねたところ、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が65.5%と最も多くなっている。「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」は7.8%、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」は21.5%で、フルタイムへの転換希望のある人は合計29.3%となっている。

〔3〕 母親の就労日数・就労時間、家を出る時間・帰宅時間

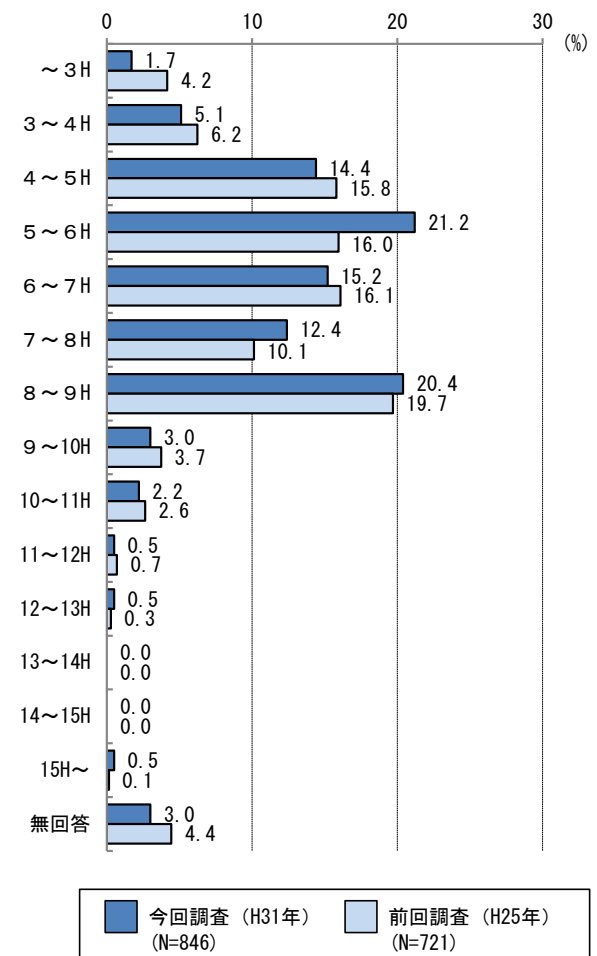
問9で「働いている」とお答えの方のみ

問9-2 1週間にどのくらいの日数働きますか。そして1日当たりどのくらいの時間働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
 (()) 内に数字を記入、24時間で表記。

■ 母親の1週あたりの就労日数

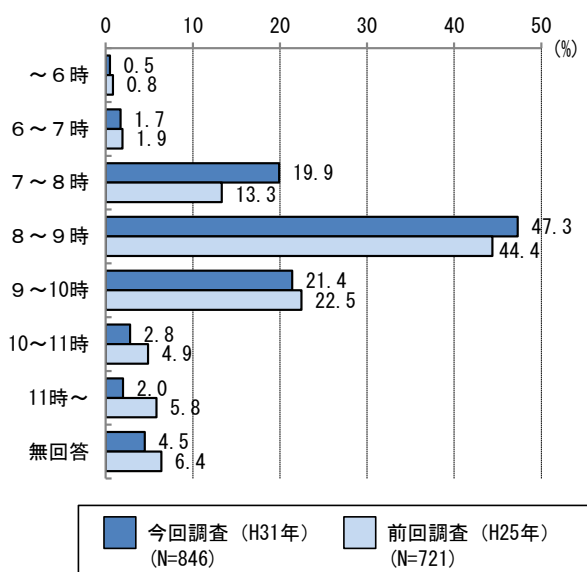


■ 母親の1日あたりの就労時間

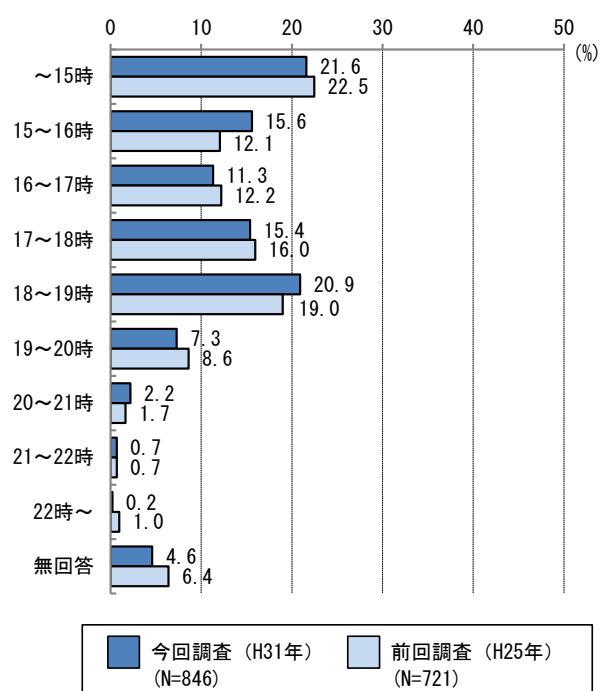


「働いている」母親の、1週あたりの就労日数は、「5日」が42.7%と最も多くなっている。1日あたりの就労時間は、「5~6H」が21.2%と最も多く、次いで、「8~9H」が20.4%となっている。

■ 母親の家を出る時間



■ 母親の帰宅時間



「働いている」母親の、家を出る時間は、「8～9時」が 47.3%と最も多くなっている。帰宅時間は、「～15時」が 21.6%と最も多く、次いで、「18～19時」が 20.9%となっている。

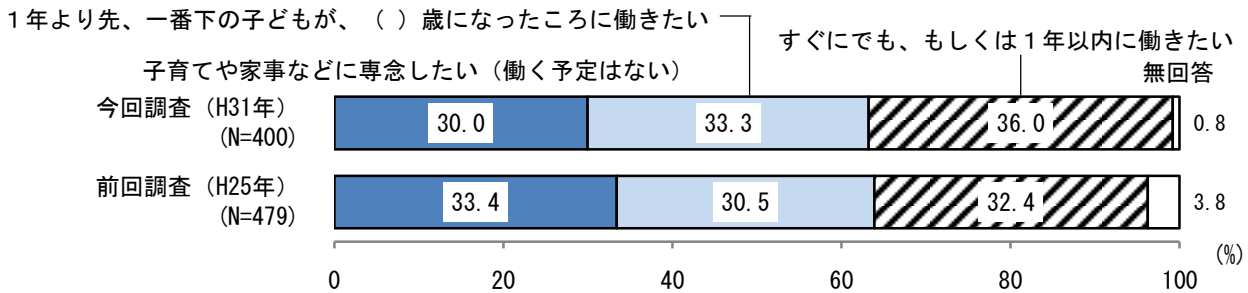
〔4〕母親の就労の希望

問9で「働いていない」「働いたことがない」とお答えの方のみ

問9-3 働きたいという希望はありますか

(それぞれ1つに〇、()内に数字を記入)

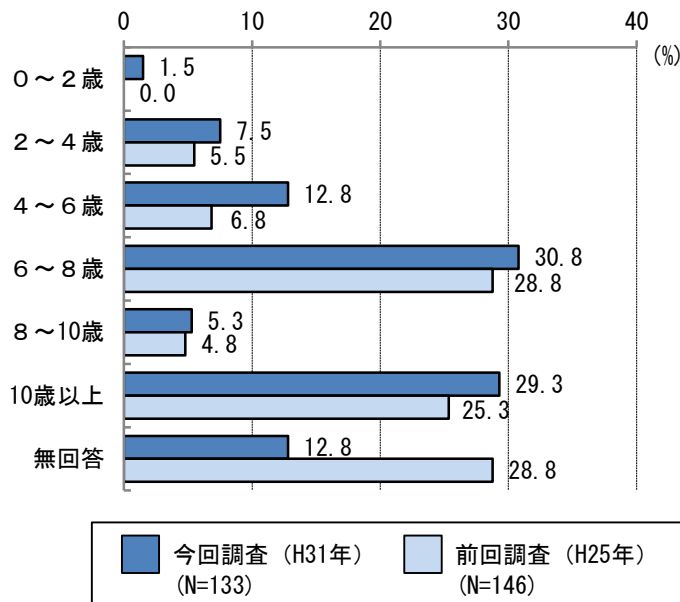
■就労の希望



「以前は働いていたが、今は働いていない」「これまで働いたことがない」母親の就労の希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が36.0%と最も多く、次いで、「1年より先、一番下の子どもが、()歳になったところに働きたい」が33.3%で、就労希望のある母親は合計69.3%となっている。

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」とお答えの方のみ

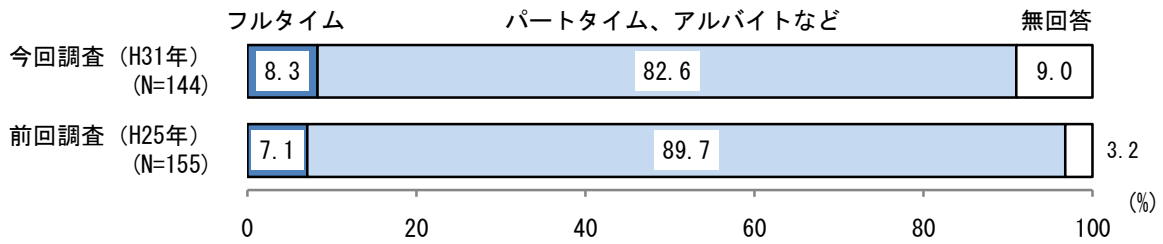
■就労を考える子どもの年齢



「1年より先に働きたい」母親が、就労を考える子どもの年齢は、「6～8歳」が30.8%と最も多く、次いで、「10歳以上」が29.3%となっている。

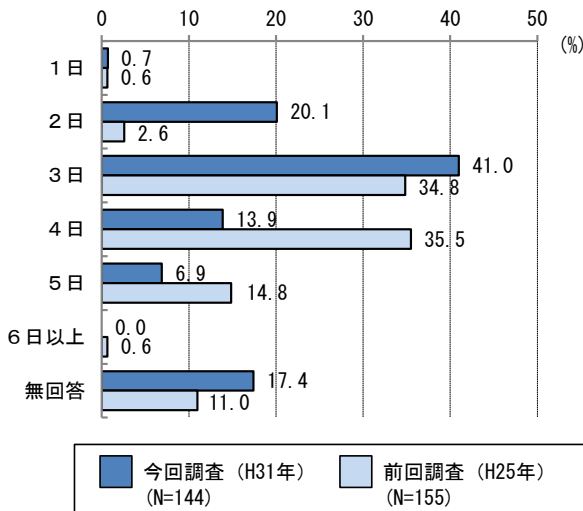
「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態

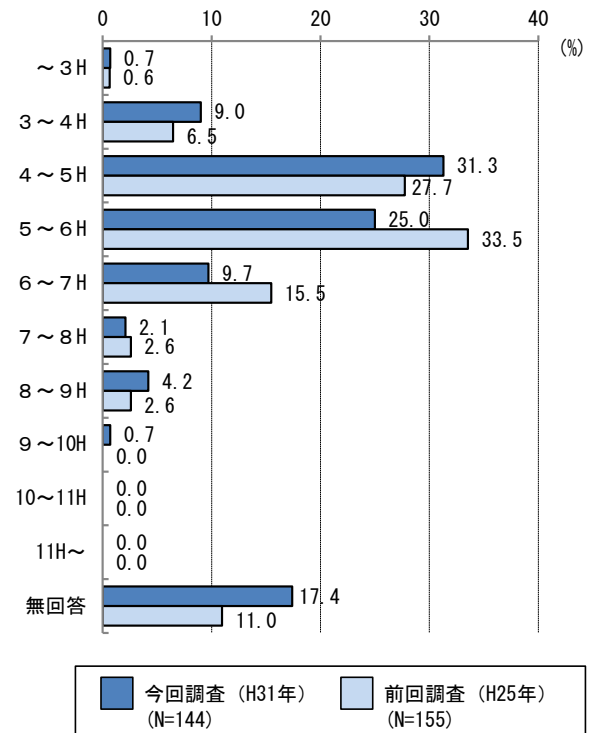


「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」母親の、希望の就労形態は、「パートタイム、アルバイトなど」が82.6%となっている。

■ 1週あたりの希望就労日数



■ 1日あたりの希望就労時間

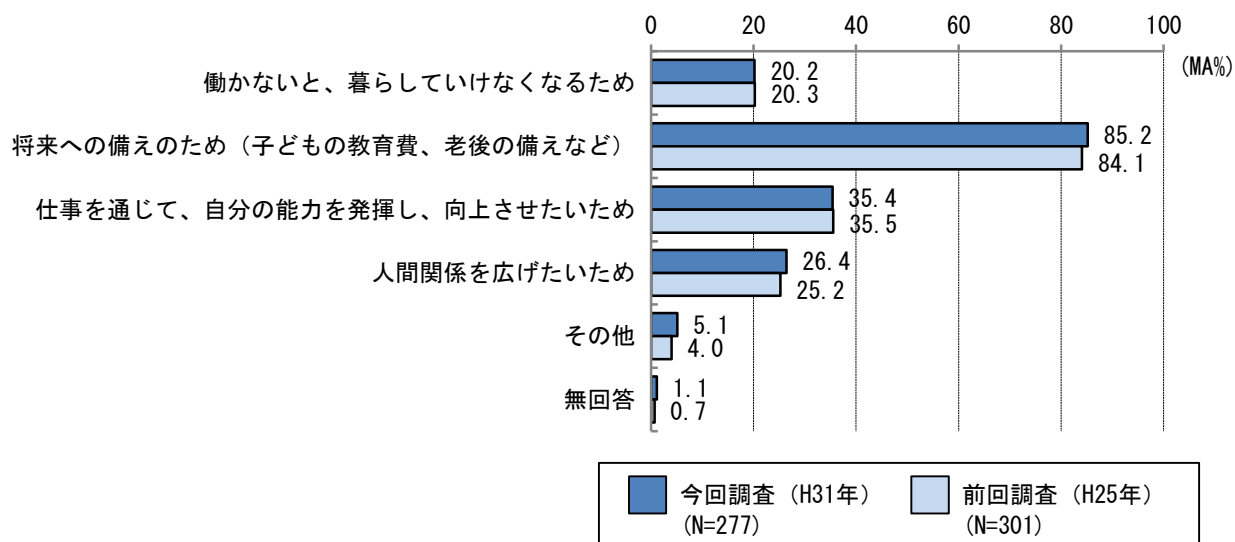


「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」母親の、1週あたりの希望就労日数は、「3日」が41.0%と最も多く、次いで、「2日」が20.1%、1日あたりの希望就労時間は、「4~5H」が31.3%と最も多く、次いで、「5~6H」が25.0%となっている。

〔5〕 母親の就労を希望する理由

問9-3で「働きたい」とお答えの方のみ

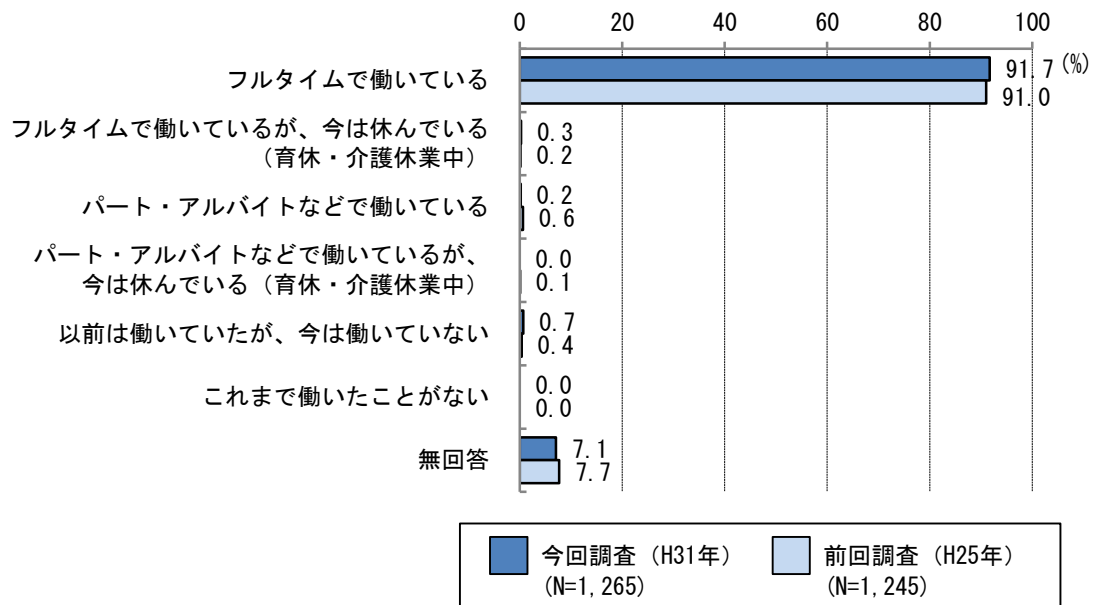
問9-4 働きたい理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）。



「働きたい」とお答えの母親の、働きたい理由は、「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）」が85.2%と最も多くなっている。

〔6〕 父親の就労状況

問10 お子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まます（1つに○）。
【母子家庭の場合は記入不要】



父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」が91.7%と最も多くなっている。

〔7〕 父親のフルタイムへの転換希望

問10で「パート・アルバイトなどで働いている」とお答えの方のみ
問10-1 フルタイムへの希望はありますか（1つに○）。

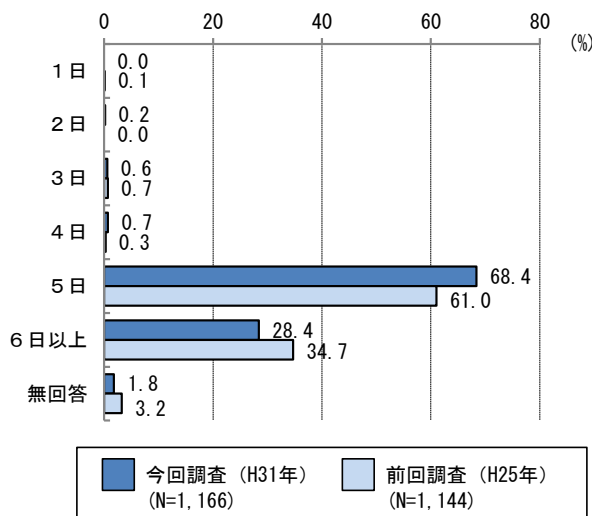
→ 該当者は2名で、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が1件（50.0%）、無回答1件（50.0%）となっている。

〔8〕 父親の就労日数・就労時間、家を出る時間・帰宅時間

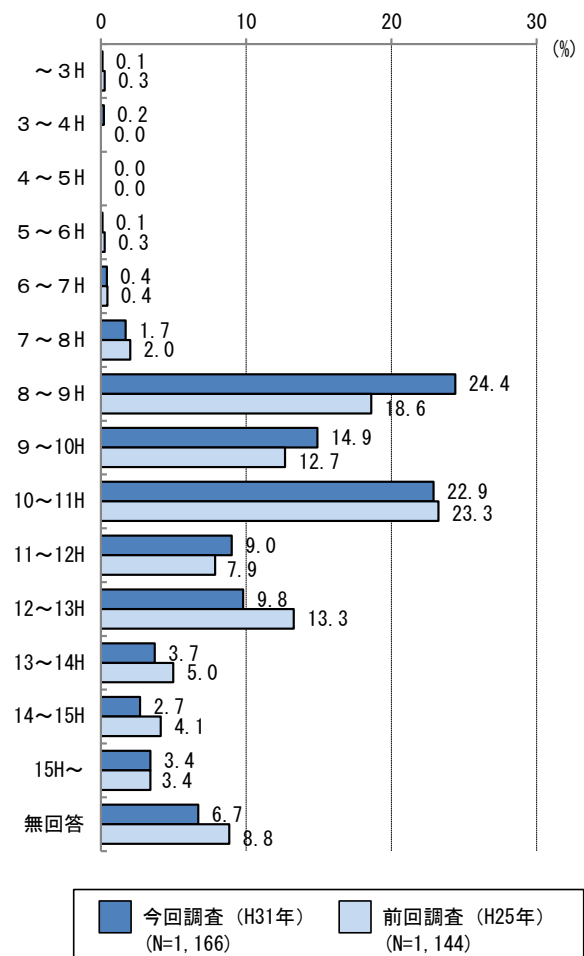
問10で「働いている」とお答えの方のみ

問10-2 1週間にどのくらいの日数働きますか。そして1日当たりどのくらいの時間働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
 (() 内に数字を記入、24時間で表記)。

■ 1週あたりの就労日数

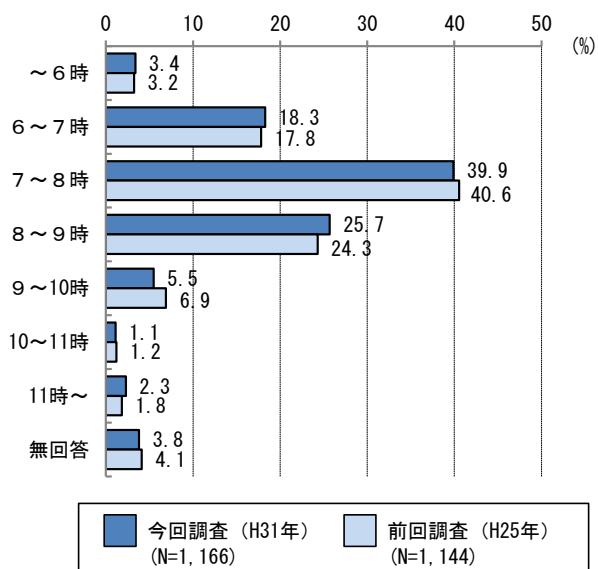


■ 1日あたりの就労時間

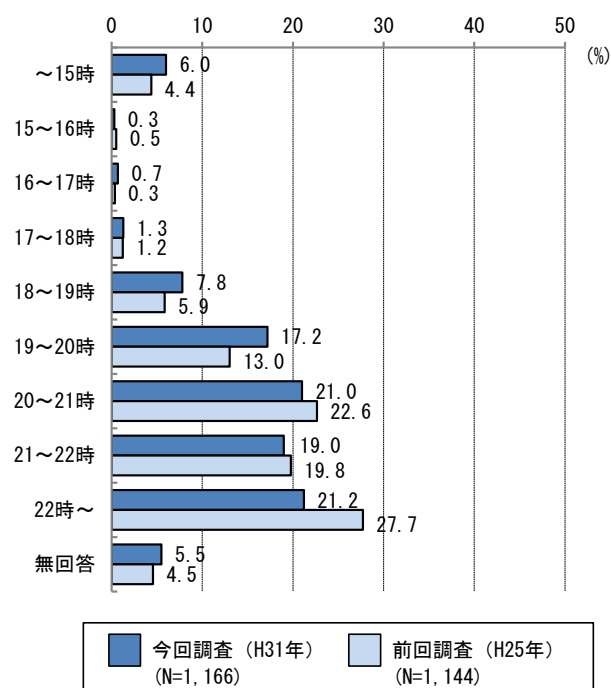


「働いている」父親の、1週あたりの就労日数は、「5日」が68.4%と最も多く、次いで、「6日以上」が28.4%となっている。1日当たりの就労時間は、「8~9H」が24.4%と最も多く、次いで、「10~11H」が22.9%となっている。

■ 家を出る時間



■ 帰宅時間



「働いている」父親の、家を出る時間は、「7～8時」が 39.9%と最も多く、次いで、「8～9時」が 25.7%となっている。帰宅時間は、「22時～」が 21.2%と最も多く、次いで、「20～21時」が 21.0%となっている。

〔9〕父親の就労希望

問10で「働いていない」「働いたことがない」とお答えの方のみ

問10-3 働きたいという希望はありますか

(それぞれ1つに〇、()内に数字を記入)

■就労の希望

- 該当者は9名で、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が5件(55.6%)、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が2件(22.2%)、無回答2件(22.2%)となっている。

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」とお答えの方のみ

■就労を考える子どもの年齢

- 該当者なし

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」とお答えの方のみ

■希望する就労形態

- 該当者は5名で、「フルタイム」が2件(40.0%)、「パートタイム、アルバイトなど」が2件(40.0%)、無回答1件(20.0%)となっている。

■1週あたりの希望就労日数

- 該当者は5名で、「3日」「4日」「5日」がそれぞれ1件ずつ(20.0%)、無回答2件(40.0%)となっている。

■1日あたりの希望就労時間

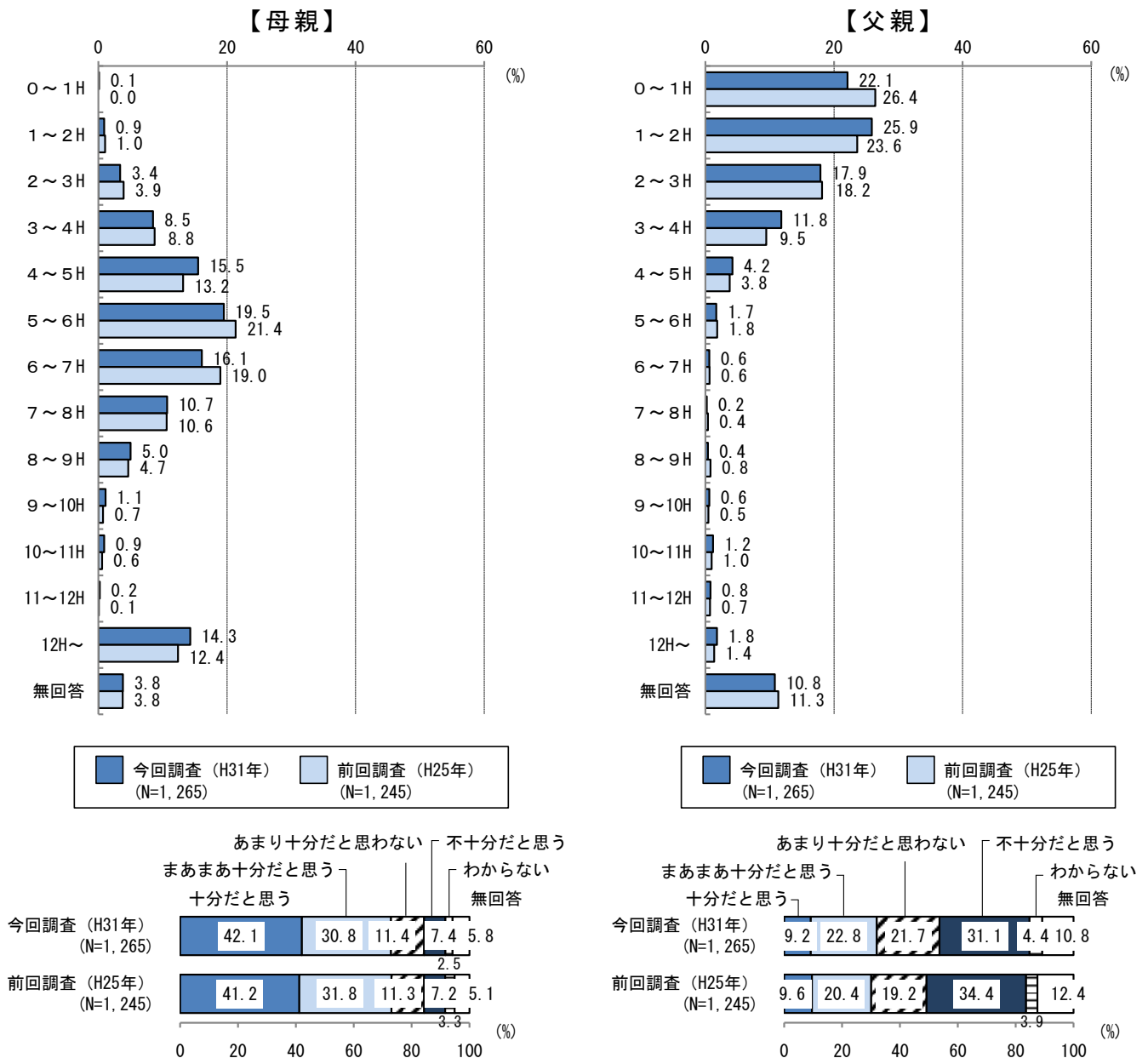
- 該当者は2名で、「6~7H」「9~10H」がそれぞれ1件ずつ(20.0%)、無回答3件(60.0%)となっている。

5 仕事と子育ての両立

〔1〕子どもと一緒に過ごす時間

問11 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。それぞれ1週間の平均的な時間をお答えください(()内に数字を記入)。また、その時間は十分だと思いますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください(番号を1つ記入)。

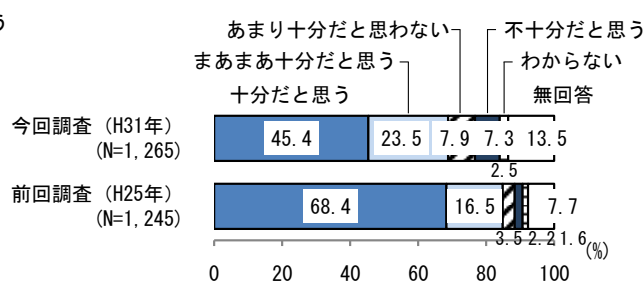
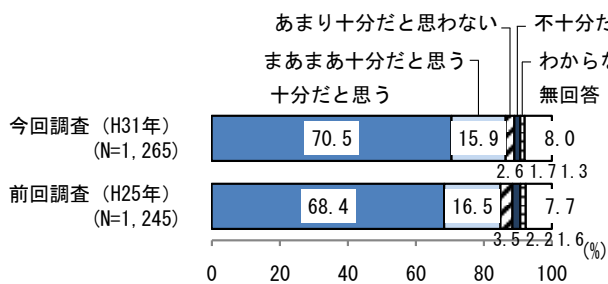
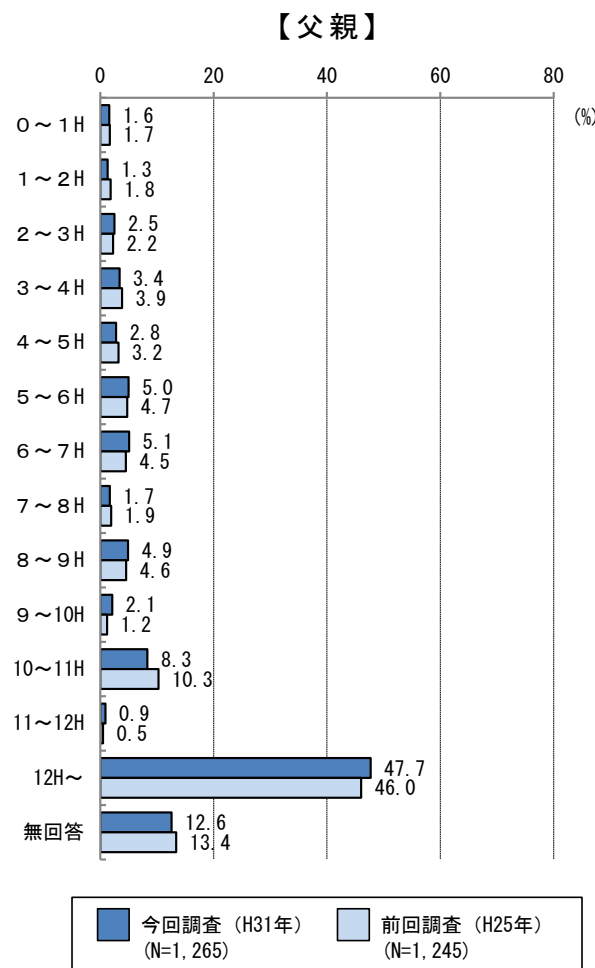
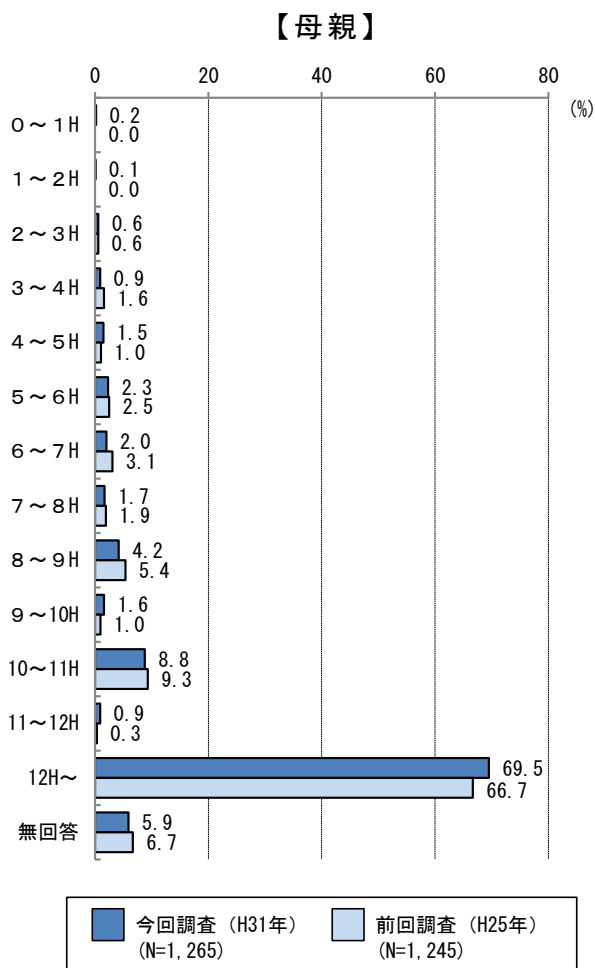
■平日に子どもと一緒に過ごす時間



平日に子どもと一緒に過ごす時間について、母親は「5~6H」が19.5%と最も多く、次いで、「6~7H」が16.1%、父親は「1~2H」が25.9%と最も多く、次いで、「0~1H」が22.1%となっている。またその時間については、母親は、『十分』（「十分だと思う」と「まあまあ十分だと思う」の合計）が72.9%と多く、父親は『不十分』（「不十分だと思う」と「あまり十分だと思わない」の合計）が52.8%と多くなっている。

II-2. 就学児童

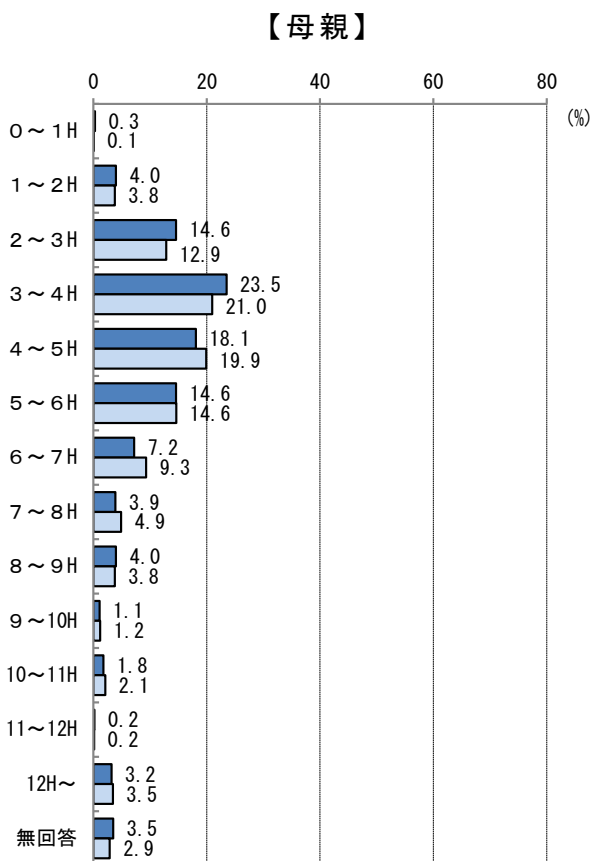
■ 休日に子どもと一緒に過ごす時間



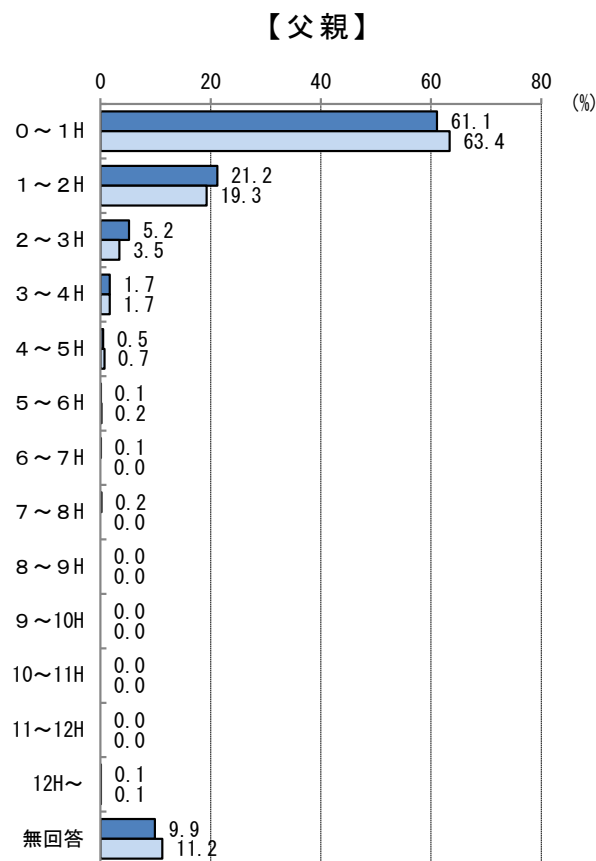
休日に子どもと一緒に過ごす時間について、母親は「12H～」が69.5%と最も多く、父親も「12H～」が47.7%と最も多くなっている。またその時間については、母親は『十分』（「十分だと思う」と「まあまあ十分だと思う」の合計）が86.4%と多く、父親も『十分』（「十分だと思う」と「まあまあ十分だと思う」の合計）が68.9%と多くなっている。

〔2〕 1日の家事時間

問12 1日当たりの家事を何時間くらいしますか。
1週間の平均的な時間を記入してください。



■ 今回調査 (H31年) (N=1, 265) □ 前回調査 (H25年) (N=1, 245)

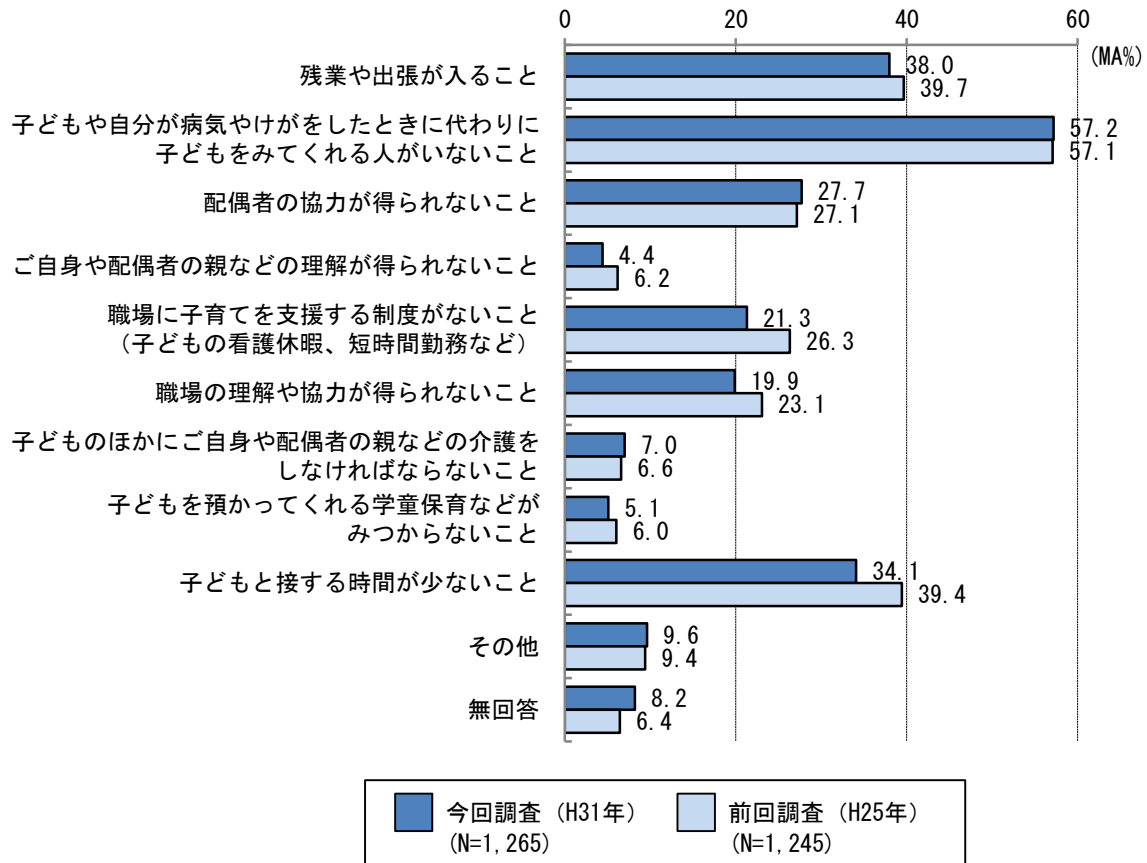


■ 今回調査 (H31年) (N=1, 265) □ 前回調査 (H25年) (N=1, 245)

母親の1日あたりの家事時間は、「3~4H」が23.5%と最も多く、次いで、「4~5H」が18.1%となっている。父親は、「0~1H」が61.1%と最も多くなっている。

〔3〕仕事と子育てを両立させる上での課題

問13 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか
(当てはまるものすべてに○)。

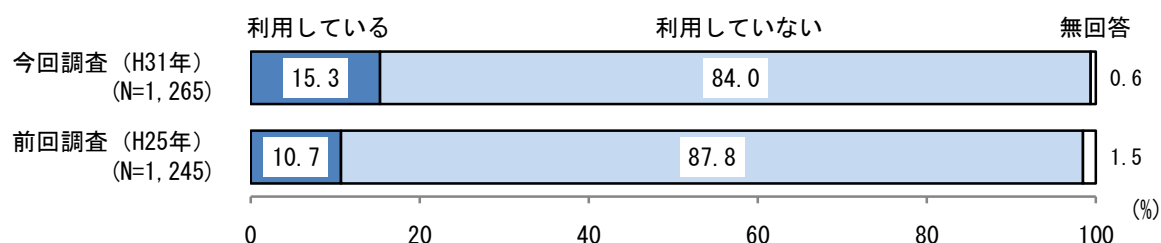


仕事と子育てを両立させる上で課題と思うことは、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が57.2%と最も多く、次いで、「残業や出張が入ること」が38.0%、「子どもと接する時間が少ないこと」が34.1%となっている。

6 学童保育の利用について

〔1〕平日の学童保育の利用有無

問14 現在、平日（月曜日から金曜日）に学童保育を利用されていますか。



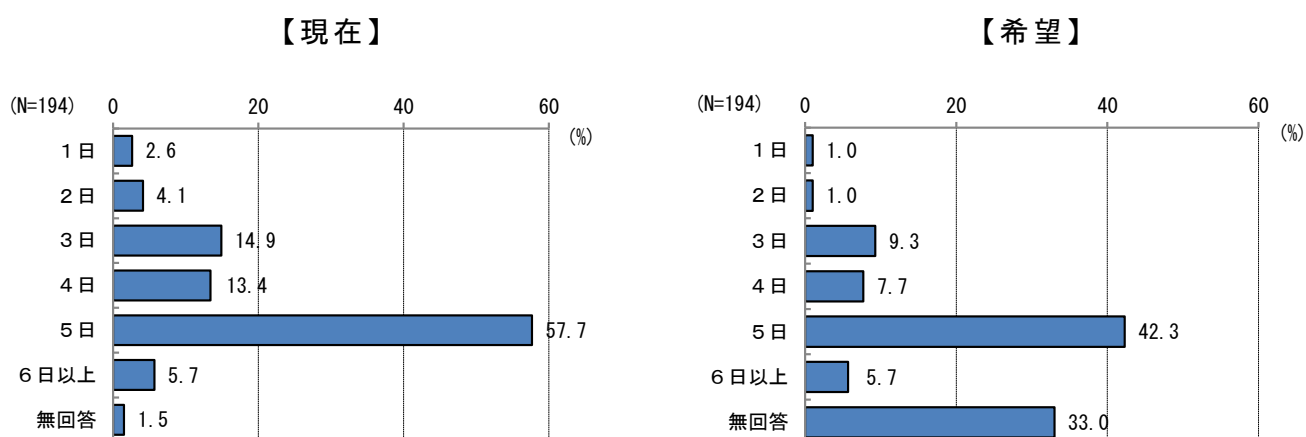
平日に学童保育を「利用している」人は、15.3%となっている。

〔2〕学童保育の利用状況

問14で「利用している」とお答えの方のみ

問14-1 現在利用している学童保育について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、1日当たり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか（（ ）内に数字を記入、24時間で表記）。

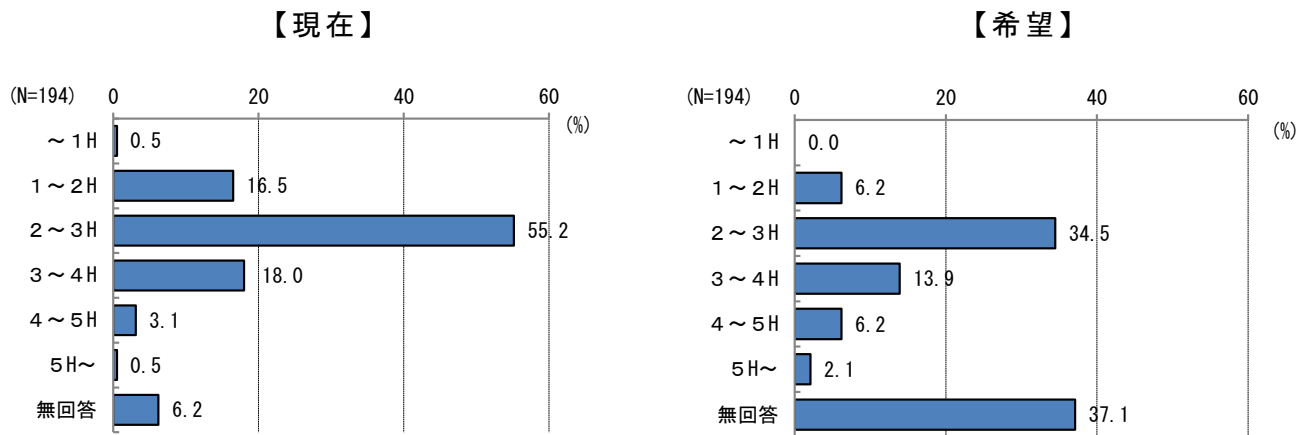
■ 1週あたりの利用日数



平日に学童保育を「利用している」方の、1週あたりの利用日数は、現在では「5日」が57.7%と最も多く、希望も「5日」が42.3%と最も多くなっている。

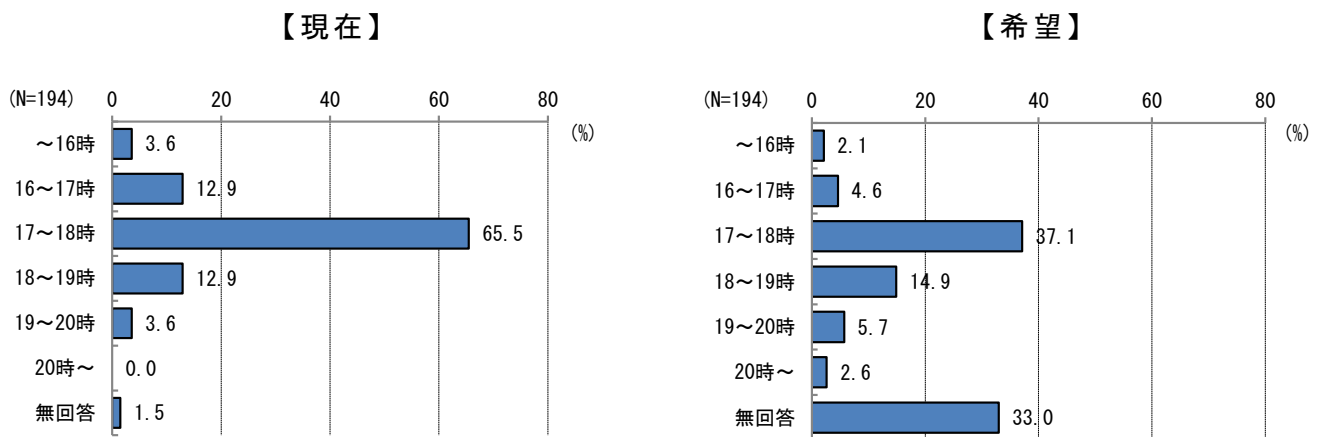
II-2. 就学児童

■ 1日あたりの利用時間



1日あたりの利用時間は、現在では「2～3H」が56.2%と最も多く、希望も「2～3H」が34.5%と最も多くなっている。

■ 利用終了時間

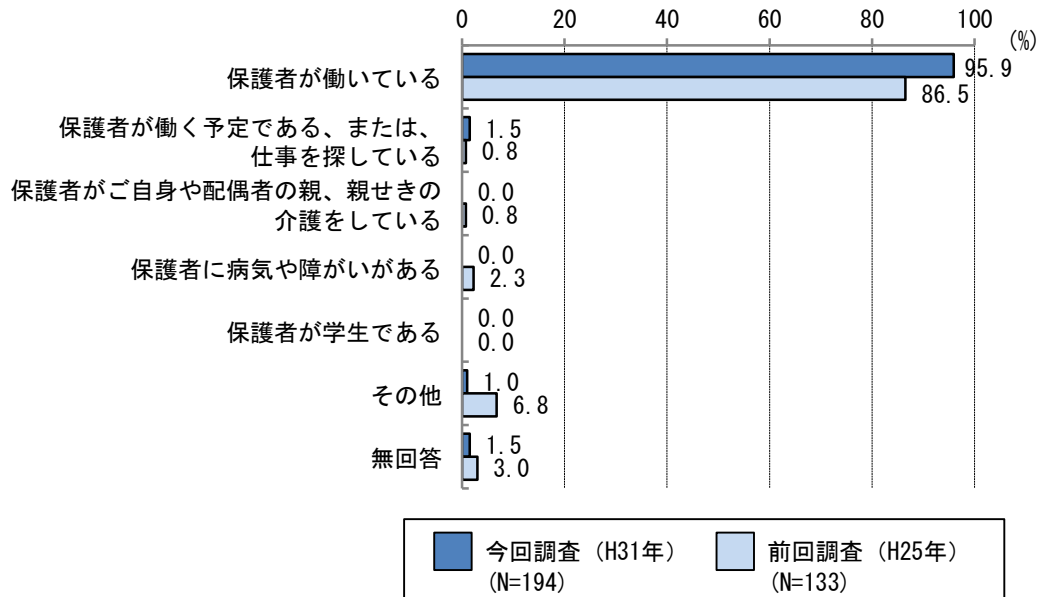


現在の利用終了時間は、「17～18時」が65.5%と最も多く、希望の終了時間も、「17～18時」が37.1%と最も多くなっている。

〔3〕 学童保育を利用している理由

問14で「利用している」とお答えの方のみ

問14-2 学童保育を利用されている理由はなんですか（1つに○）。



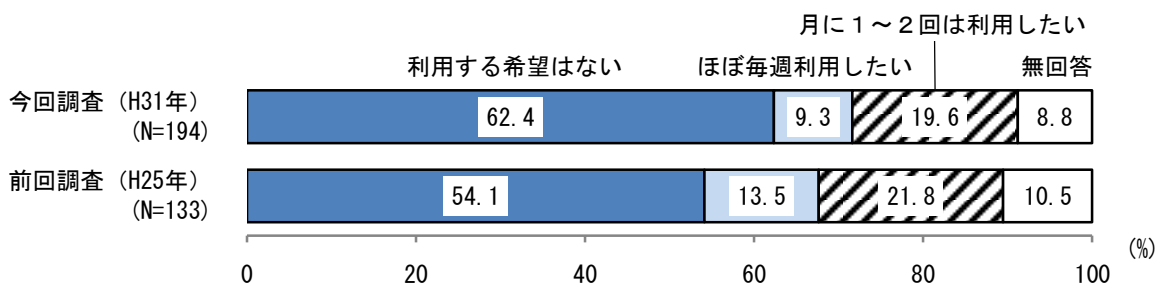
平日に学童保育を「利用している」理由は、「保護者が働いている」が 95.9%と最も多くなっている。

〔4〕土曜日、日曜日・祝日の学童保育の利用希望

問14で「利用している」とお答えの方のみ

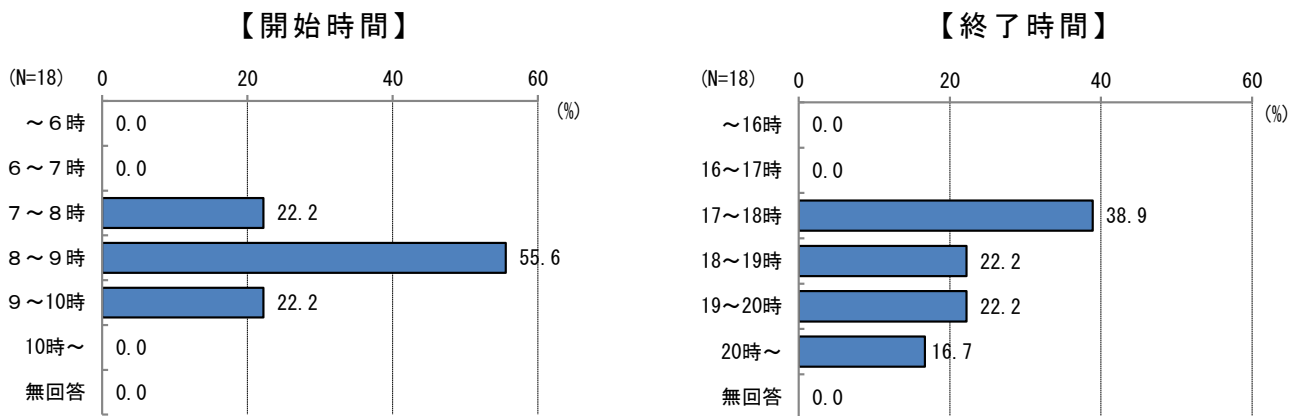
問14-3 土曜日、日曜日・祝日に、学童保育の利用希望がありますか。仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます（それぞれ1つに○）。太枠内に○をつけた方は、利用したい時間帯もお答えください（（ ）内に24時間で表記）。
 なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

■土曜日の利用希望



平日に学童保育を「利用している」方の、土曜日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が9.3%、「月に1～2回は利用したい」が19.6%で、利用希望者は合計28.9%となっている。

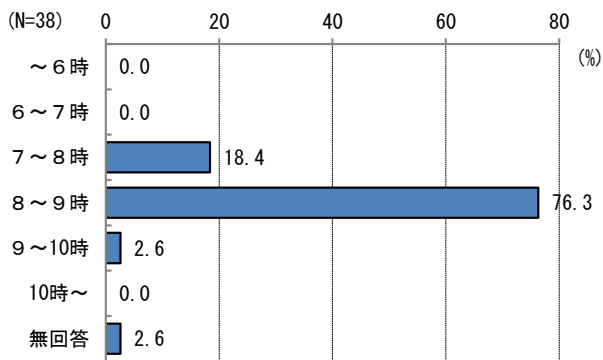
■土曜日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用時間



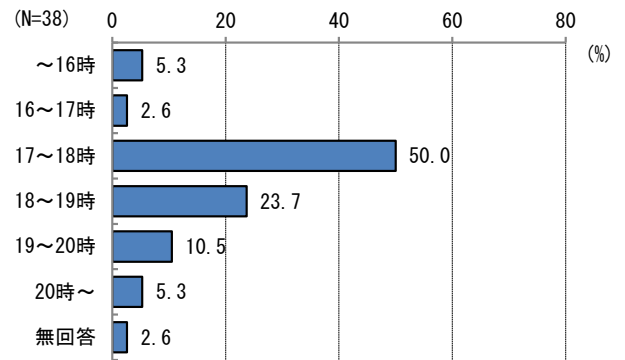
土曜日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望開始時間は、「8～9時」が55.6%と最も多く、希望終了時間は、「17～18時」が38.9%と最も多くなっている。

■土曜日に「月に1～2回は利用したい」人の希望利用時間

【開始時間】

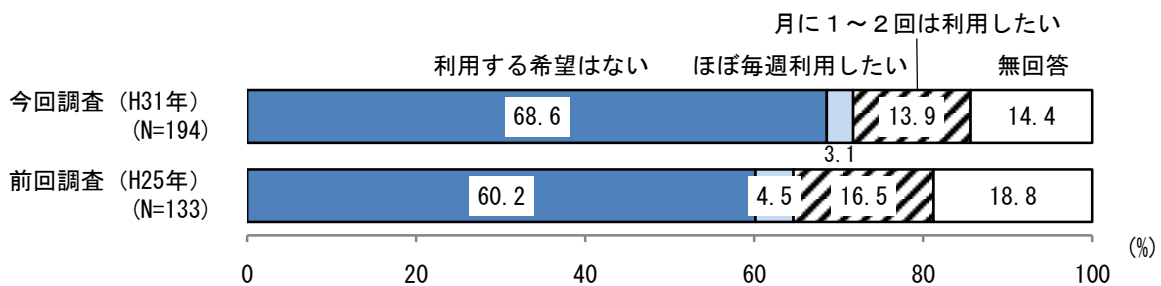


【終了時間】



土曜日に「月に1～2回は利用したい」人の希望開始時間は、「8～9時」が76.3%と最も多く、希望終了時間は、「17～18時」が50.0%と最も多くなっている。

■ 日曜日・祝日の利用希望



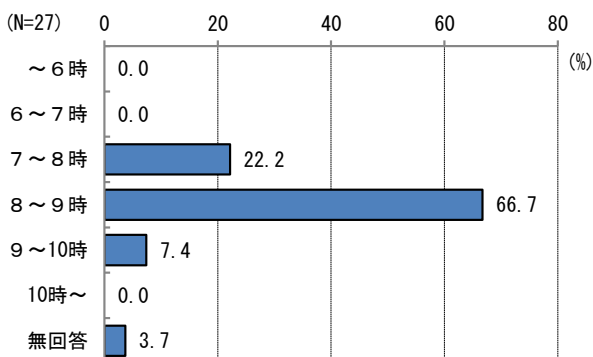
平日に学童保育を「利用している」方の、日曜日・祝日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が 3.1%、「月に1～2回は利用したい」が 13.9%で、利用希望者は合計 17.0%となっている。

■ 日曜日・祝日に「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用時間

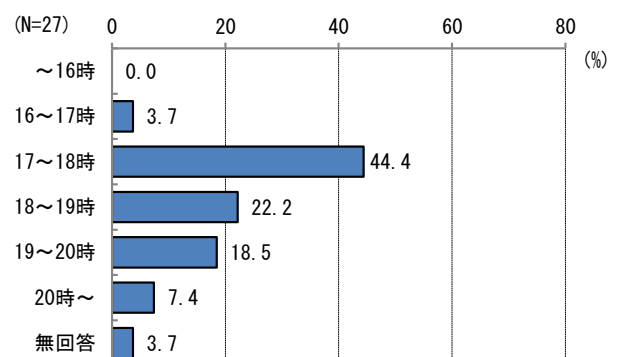
→ 該当者は 6 名で、開始時間は「7～8時」が 2 件 (33.3%)、「8～9時」が 3 件 (50.0%)、「9～10時」が 1 件 (16.7%) となっている。終了時間は「17～18時」が 1 件 (16.7%)、「19～20時」が 3 件 (50.0%)、「20時～」が 2 件 (33.3%) となっている。

■ 日曜日・祝日に「月に1～2回は利用したい」人の希望利用時間

【開始時間】



【終了時間】

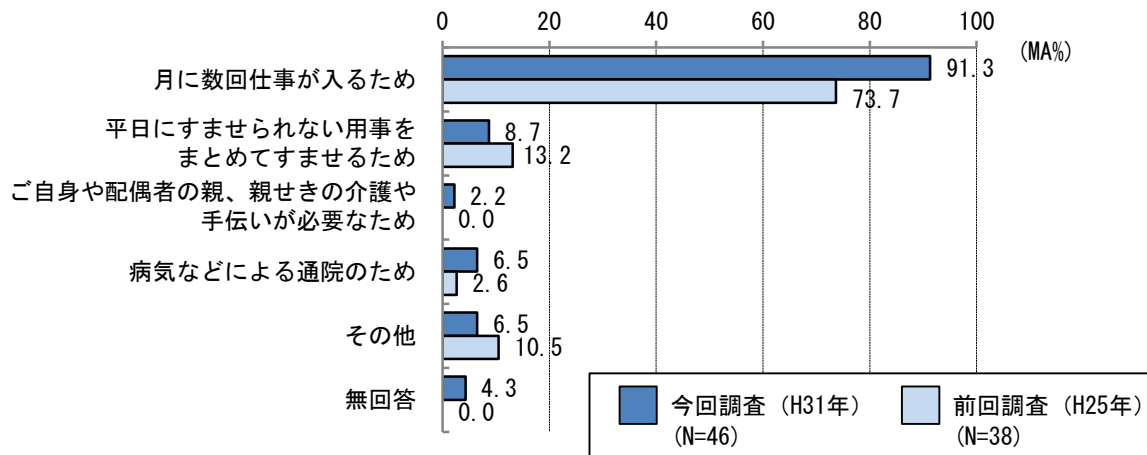


日曜日・祝日に「月に1～2回は利用したい」人の希望開始時間は、「8～9時」が 66.7%と最も多く、希望終了時間は、「17～18時」が 44.4%と最も多くなっている。

〔5〕学童保育をたまに利用したい理由

問14-3で、「月に1～2回は利用したい」とお答えの方のみ

問14-4 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。
(当てはまるものすべてに○)

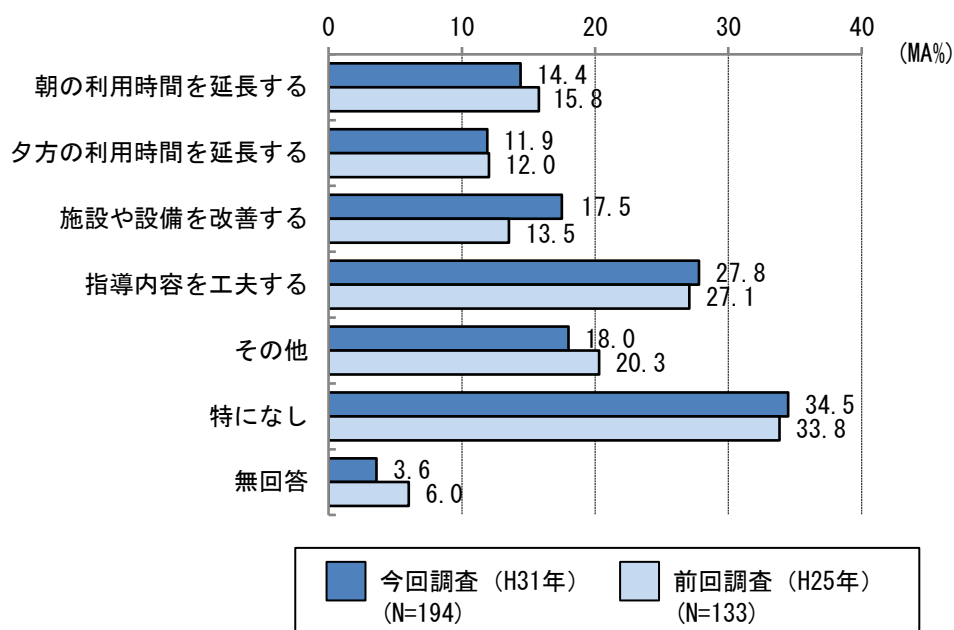


土曜日、日曜日・祝日に、学童保育を「月に1～2回は利用したい」とお答えの方の、毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が91.3%と最も多く、前回調査に比べて17.6ポイント増加している。

〔6〕現在通っている学童保育に希望すること

問14で「利用している」とお答えの方のみ

問14-5 現在通っている学童保育にどのようなことを希望しますか
(当てはまるものすべてに○)。

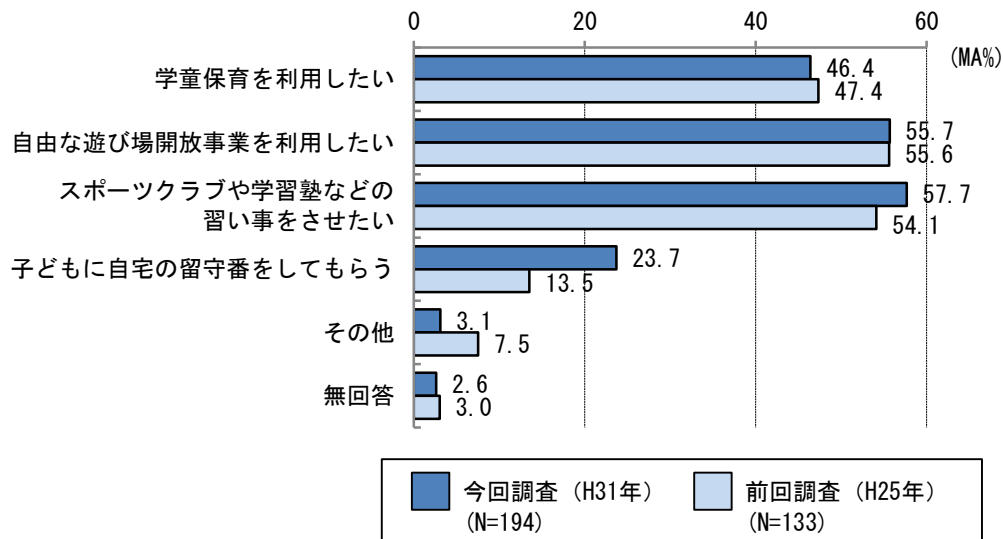


平日に学童保育を「利用している」方の、現在通っている学童保育に希望することは、「指導内容を工夫する」が27.8%と最も多くなっている。

〔7〕 小学校4年生以降の放課後の過ごし方

問14で「利用している」とお答えの方のみ

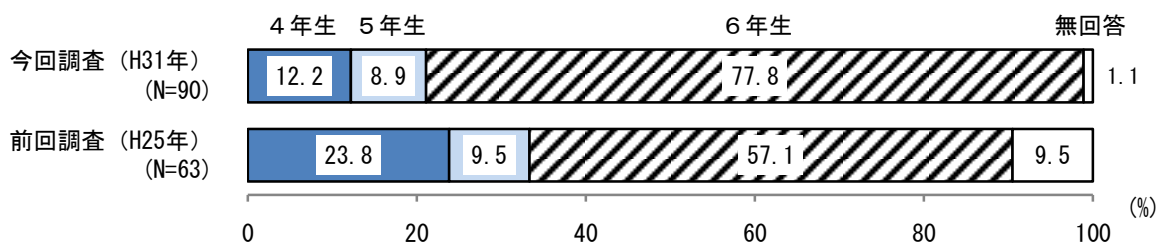
問14-6 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか（当てはまるものすべてに○）。
「学童保育を利用したい」を選択した場合は、（ ）内に学年を入れてください。



平日に学童保育を「利用している」方の、小学4年生以降の放課後の過ごし方の希望は、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が57.7%と最も多く、次いで、「自由な遊び場事業を利用したい」が55.7%、「学童保育を利用したい」が46.4%となっている。前回調査に比べて、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が10.2ポイント増加している。

「学童保育を利用したい」とお答えの方のみ

■ 何年生まで利用したいか

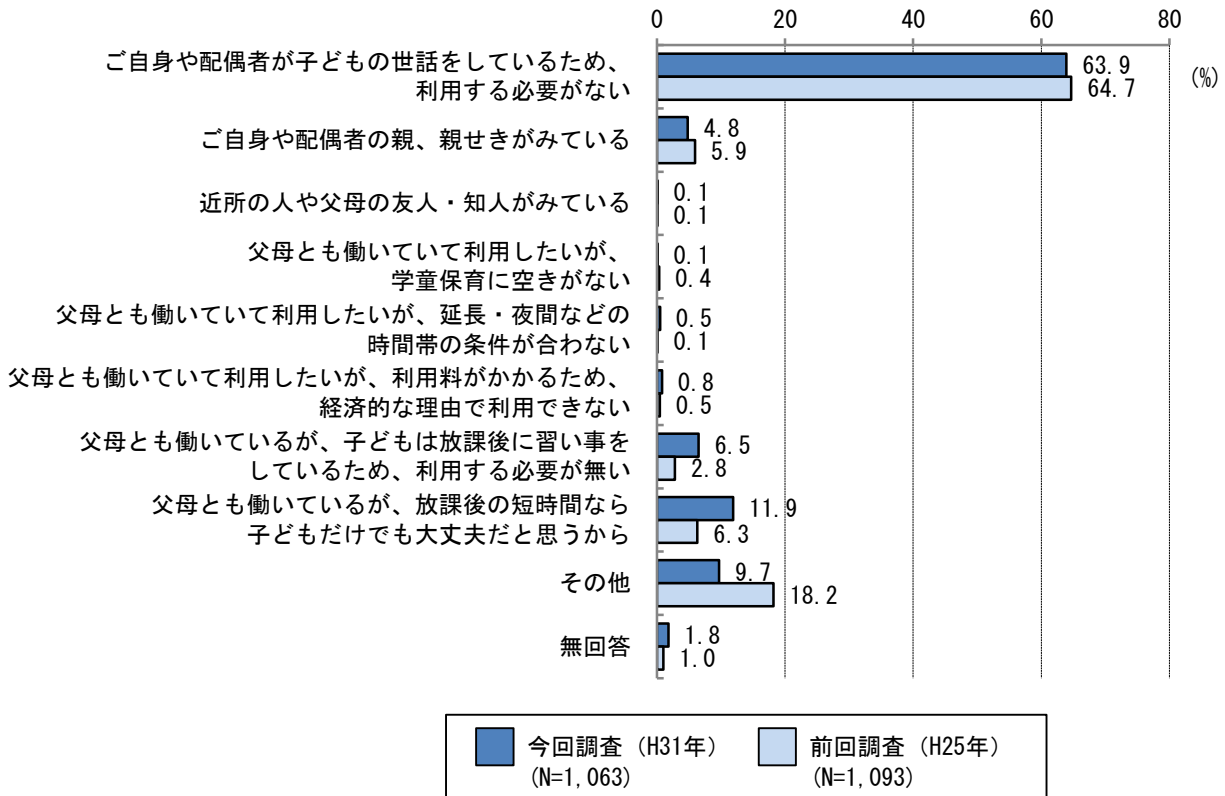


小学4年生以降も「学童保育を利用したい」とお答えの方が、何年生までの利用を希望しているかについては、「6年生」が77.8%と最も多く、前回調査に比べて、20.7ポイント増加している。

〔8〕 学童保育を利用していない理由

問14で「利用していない」とお答えの方のみ

問14-7 学童保育を利用していない理由は何ですか（1つに○）。



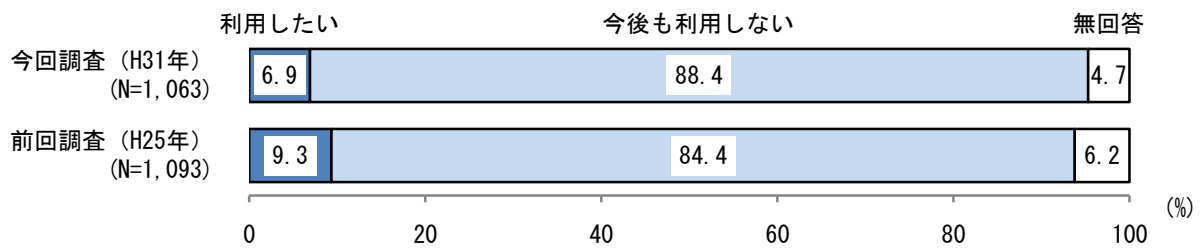
学童保育を「利用していない」理由は、「ご自身や配偶者が子どもの世話をしているため、利用する必要がない」が63.9%と最も多くなっている。

〔9〕 学童保育の今後の利用希望

問14で「利用していない」とお答えの方のみ

問14-8 今後、学童保育を利用したいとお考えですか（それぞれ1つに○）。希望がある場合は、日数・時間をお答えください（（ ）内に数字を記入、24時間で表記）。
 なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

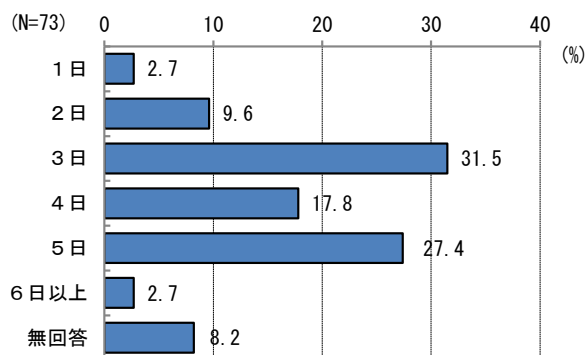
■ 今後の利用希望



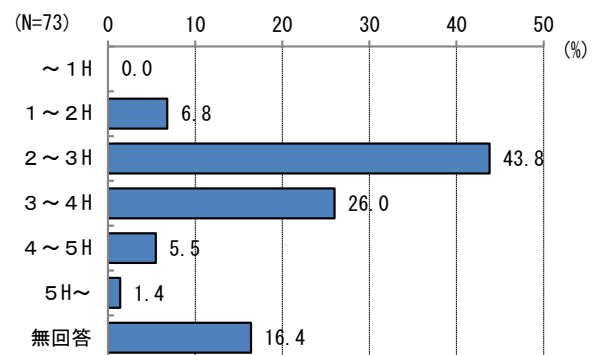
学童保育非利用者の今後の利用希望については、「利用したい」が6.9%、「今後も利用しない」が88.4%となっている。

今後、学童保育を「利用したい」とお答えの方のみ

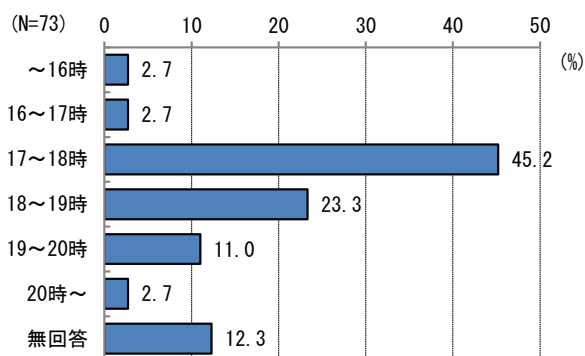
■ 1週あたりの希望利用日数



■ 1日当たりの希望利用時間



■ 希望終了時間

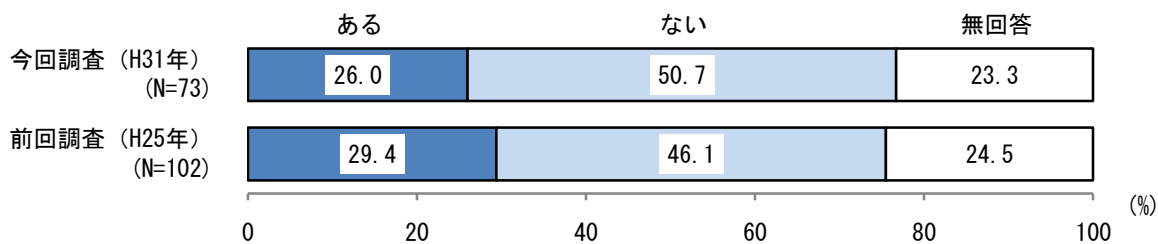


今後、学童保育を「利用したい」方の、1週あたりの希望利用日数は、「3日」が31.5%と最も多く、次いで、「5日」が27.4%となっている。

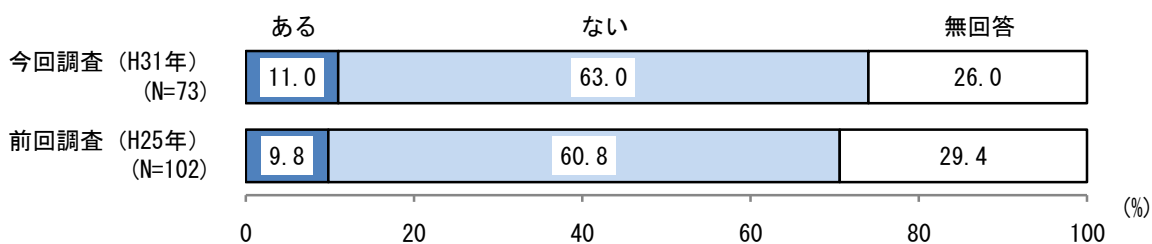
1日当たりの希望利用時間は、「2～3H」が43.8%と最も多くなっている。希望終了時間は「17～18時」が45.2%と最も多くなっている。

今後、学童保育を「利用したい」とお答えの方のみ

■ 土曜日の利用希望



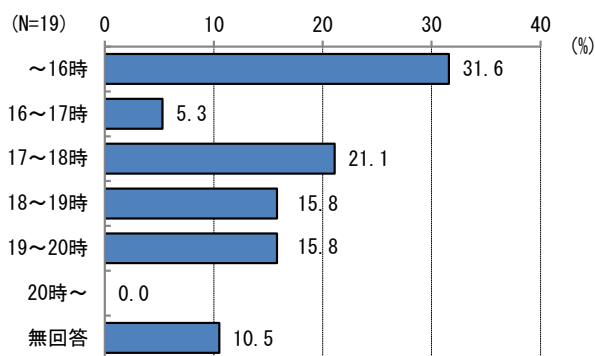
■ 日曜日・祝日の利用希望



今後、学童保育を「利用したい」方で、土曜日の利用希望が「ある」は 26.0%、日曜日・祝日の利用希望が「ある」は 11.0%となっている。

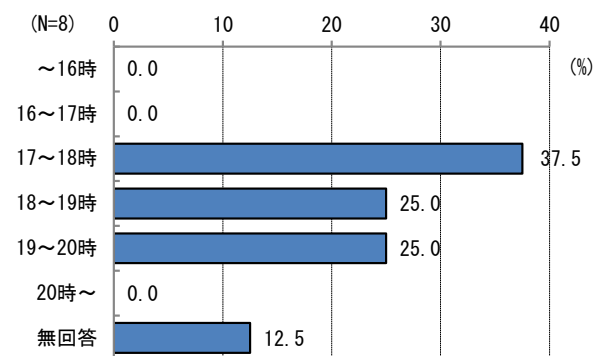
土曜日の利用希望が「ある」方のみ

■ 土曜日の希望利用終了時間



日曜日・祝日の利用希望が「ある」方のみ

■ 日曜日・祝日の希望利用終了時間



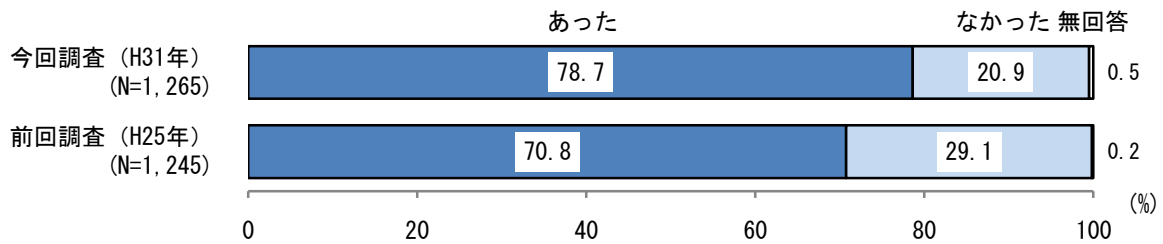
今後、土曜日の学童保育の利用希望が「ある」方の、希望終了時間は、「～16時」が 31.6%と最も多くなっている。日曜日・祝日の利用希望が「ある」方の希望終了時間は、「17～18時」が 37.5%と最も多くなっている。

7 病気の際の対応

〔1〕子どもが病気やけがで小学校を休まなければならなかったこと

問15 この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

※病気回復期（病後児）ではなく、病気急性期（病中）の対応。



この1年間に子どもが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことが「あった」人は78.7%となっている。

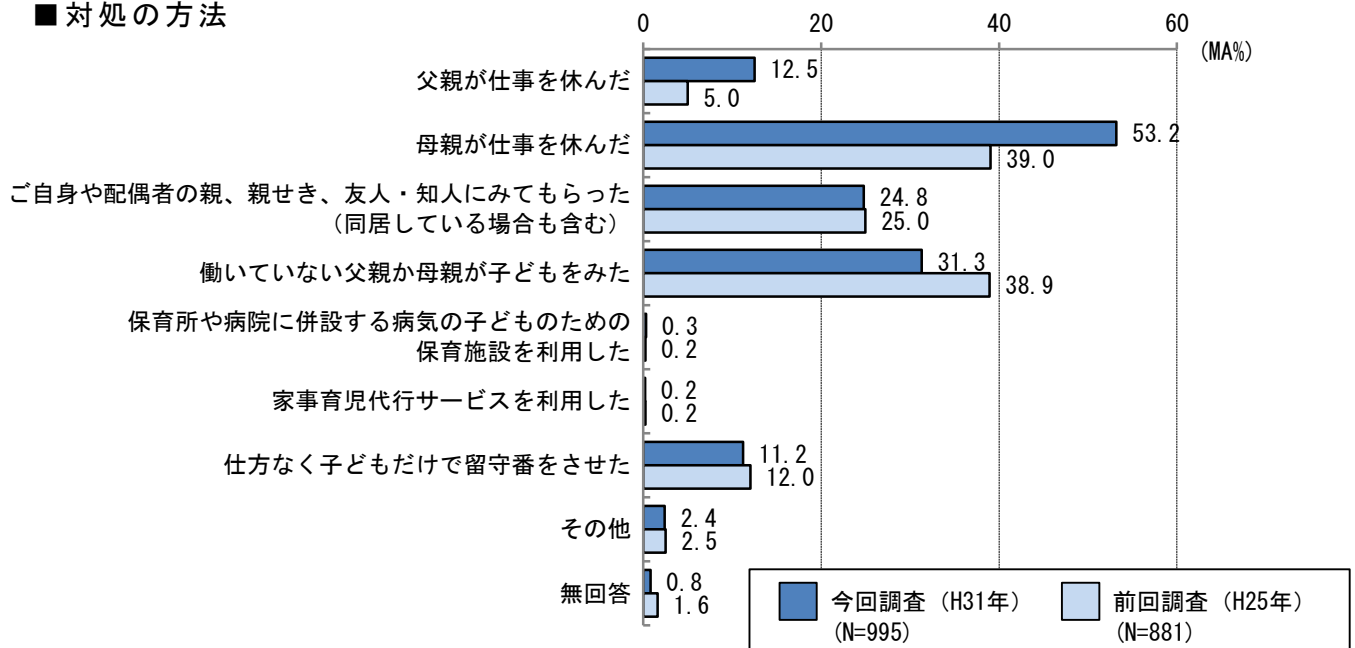
〔2〕病気やけがの際の対処の方法

問15で「あった」とお答えの方のみ

問15-1 この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったときの対処方法（当てはまるものすべてに○）とその日数をお答えください（ ）内に数字を記入。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

■ 対処の方法



子どもが病気やけがの際の対処の方法は、「母親が仕事を休んだ」が53.2%と最も多く、前回調査に比べて、14.2ポイント増加している。

■この1年間に対処した日数

	N	(%)								平均 (日)
		1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答		
父親が休んだ日数	124	47.6	22.6	11.3	2.4	5.6	4.8	5.6	2.2	
母親が休んだ日数	529	24.6	20.6	16.1	7.2	11.3	16.4	3.8	3.7	
ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）日数	247	25.9	19.0	16.6	2.4	10.5	15.4	10.1	3.7	
働いていない父親か母親が子どもをみた日数	311	13.5	10.0	13.5	7.4	15.1	31.5	9.0	5.6	
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した日数	3	0	0	0	66.7	0	0	33.3	4.0	
家事育児代行サービスを利用した日数	2	0	50.0	0	50.0	0	0	0	3.0	
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	111	31.5	27.0	18.0	2.7	9.0	7.2	4.5	2.7	
その他日数	24	25.0	25.0	4.2	4.2	16.7	8.3	16.7	3.6	

またその日数については、「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」では「1日」が最も多く、「働いていない父親か母親が子どもをみた」では「6日以上」が最も多くなっている。

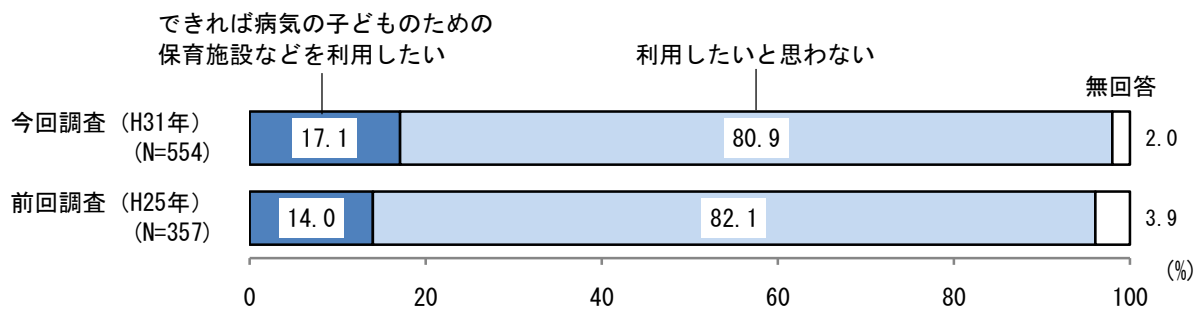
〔3〕 病気の子どものための保育施設などの利用希望

問15-1で「父親または母親が仕事を休んだ」方のみ

問15-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか（1つに○）。利用したい方は（ ）内に日数もお答えください。

なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。

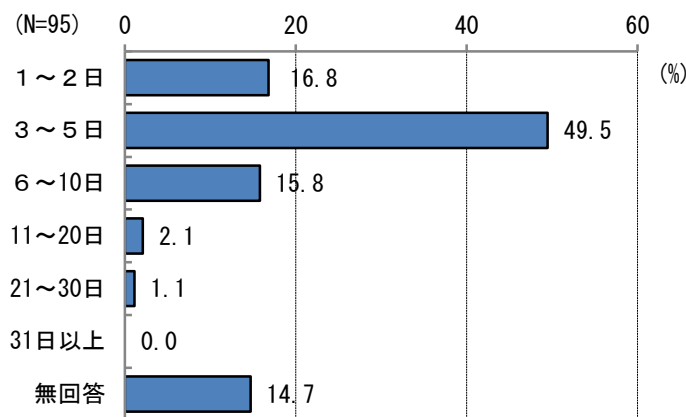
■ 利用希望



子どもが病気やけがの際に「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」方で、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」は 17.1%となっている。

「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」とお答えの方のみ

■ 希望利用日数

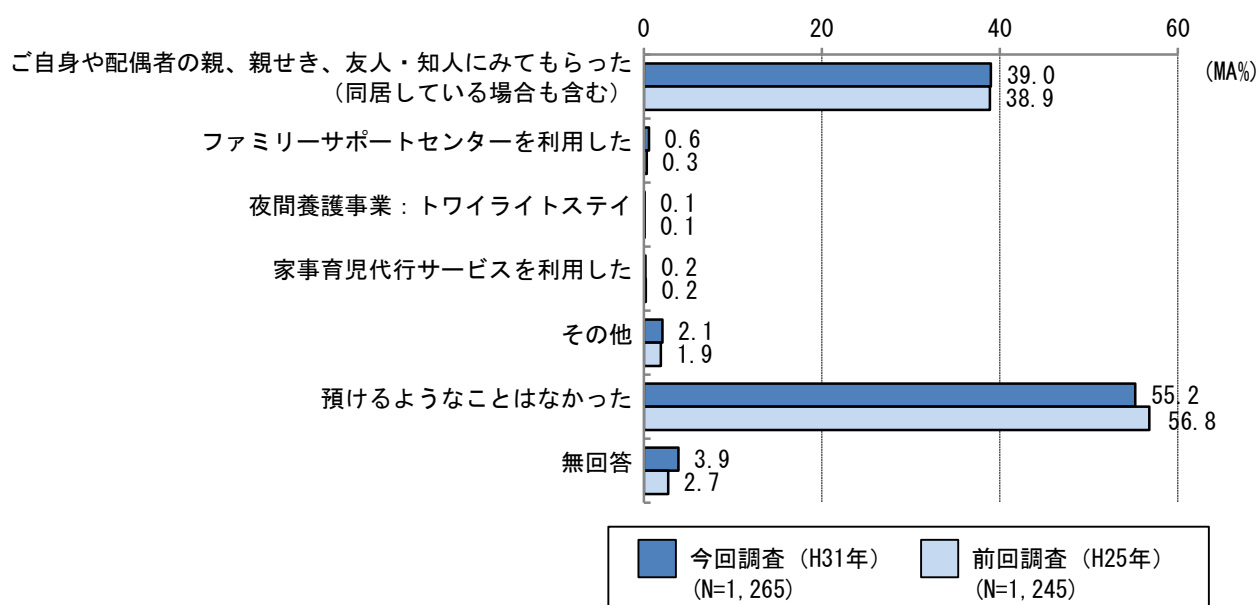


「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」方の希望利用日数は、「3～5日」が 49.5%と最も多くなっている。

〔4〕子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験

問16 この1年間に、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。子どもが病気などのときの保育施設などの利用は除きます（当てはまるものすべてに〇、（ ）内に数字を記入）。

■ 対処の方法



私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由に子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた場合の対処の方法は、「ご自身や配偶者の親、親戚、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」で39.0%みられるが、「預けるようなことはなかった」が55.2%と多くなっている。

■ 1年間の利用日数

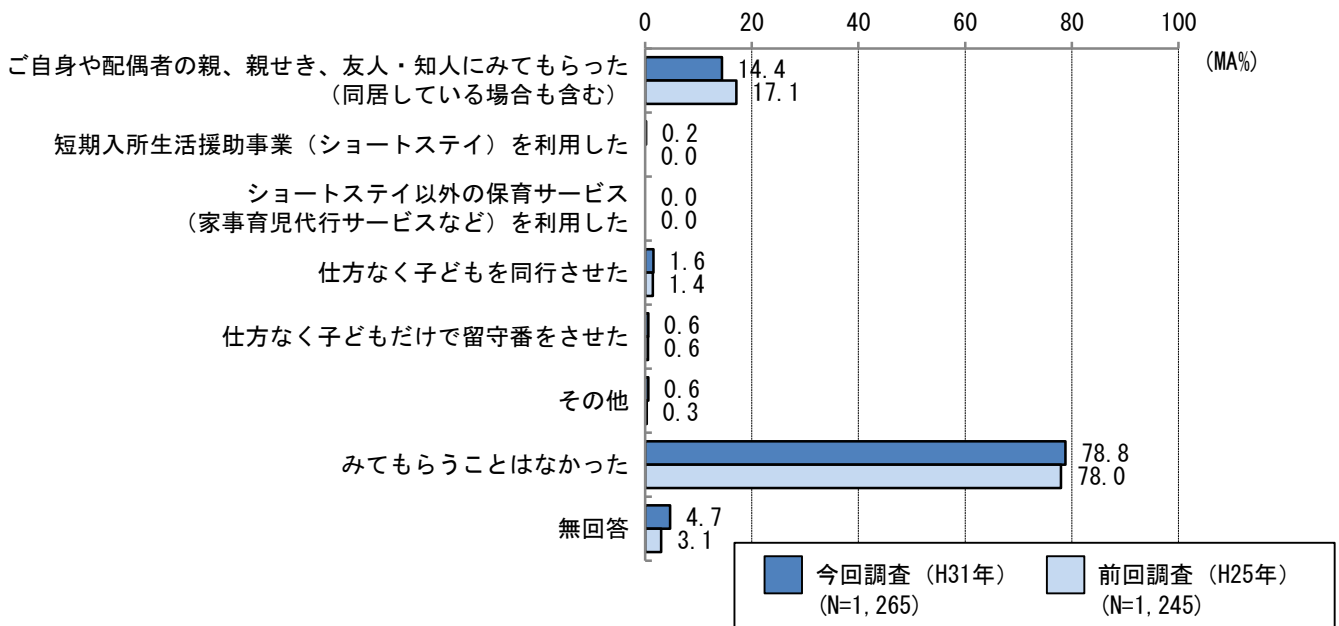
	N	利用日数 (日)							平均 (日)
		1日	3日	6日	11日	21日	31日以上	無回答	
ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む) 日数	493	30.0	26.6	17.2	7.9	4.7	3.4	10.1	8.7
ファミリーサポートセンターを利用した日数	7	14.3	42.9	14.3	0	0	14.3	14.3	9.5
夜間養護事業：トワイライトステイを利用した日数	1	0	0	0	0	0	100.0	0	124.0
家事育児代行サービスを利用した日数	2	50.0	50.0	0	0	0	0	0	3.0
その他日数	26	19.2	30.8	26.9	3.8	3.8	7.7	7.7	12.9

また、その利用日数は、「ご自身や配偶者の親、親戚、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」で「1～2日」が最も多くなっている。

〔5〕子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった経験

問17 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわなければならなかったときの対処方法と泊数（年間合計）をお答えください。預け先が見つからなかった場合も含みます（当てはまるものすべてに○、（ ）内に数字を記入）。

■子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった際の対処方法



保護者の用事により子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった際の対処方法は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が14.4%で、「みてもらうことはなかった」が78.8%と多くなっている。

■この1年間に対処した日数

	N	（%）								平均（日）
		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊以上	
ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）日数	182	51.1	16.5	11.5	5.5	3.3	2.2	9.9	6.1	
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した日数	3	0	33.3	0	0	0	33.3	33.3	76.5	
ショートステイ以外の保育サービス（家事育児代行サービスなど）を利用した日数	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
仕方なく子どもを同行させた日数	20	30.0	10.0	0	0	0	0	60.0	2.0	
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	8	25.0	0	12.5	0	0	0	62.5	4.0	
その他日数	7	28.6	28.6	0	14.3	0	0	28.6	4.0	

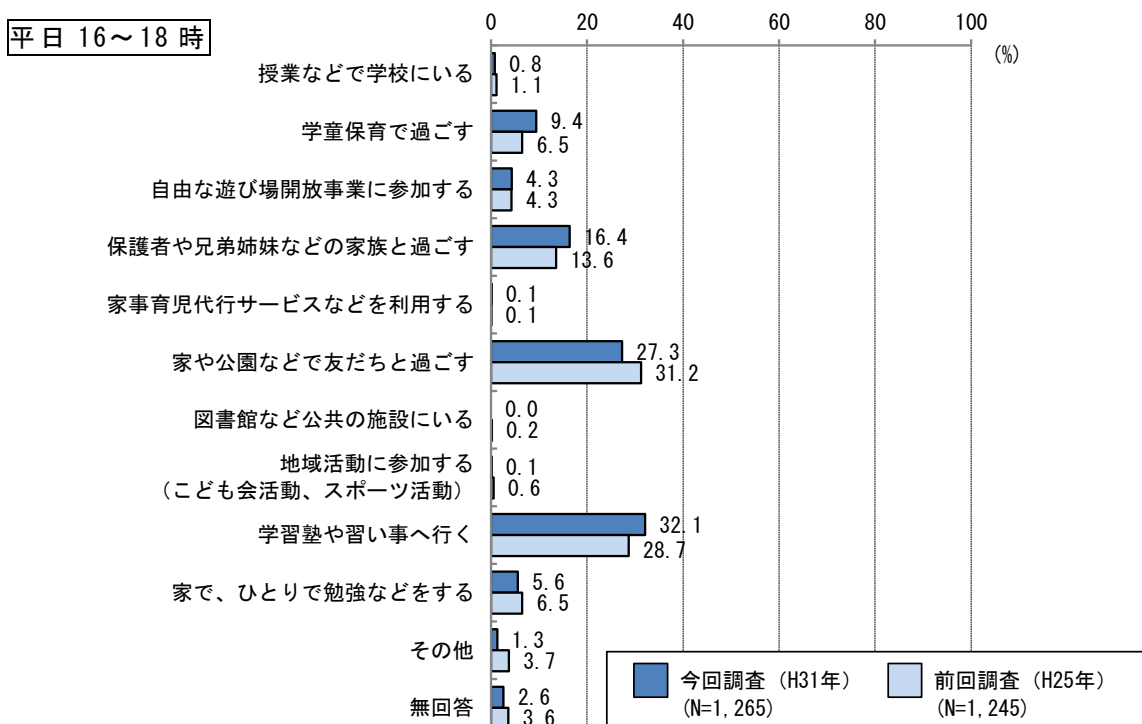
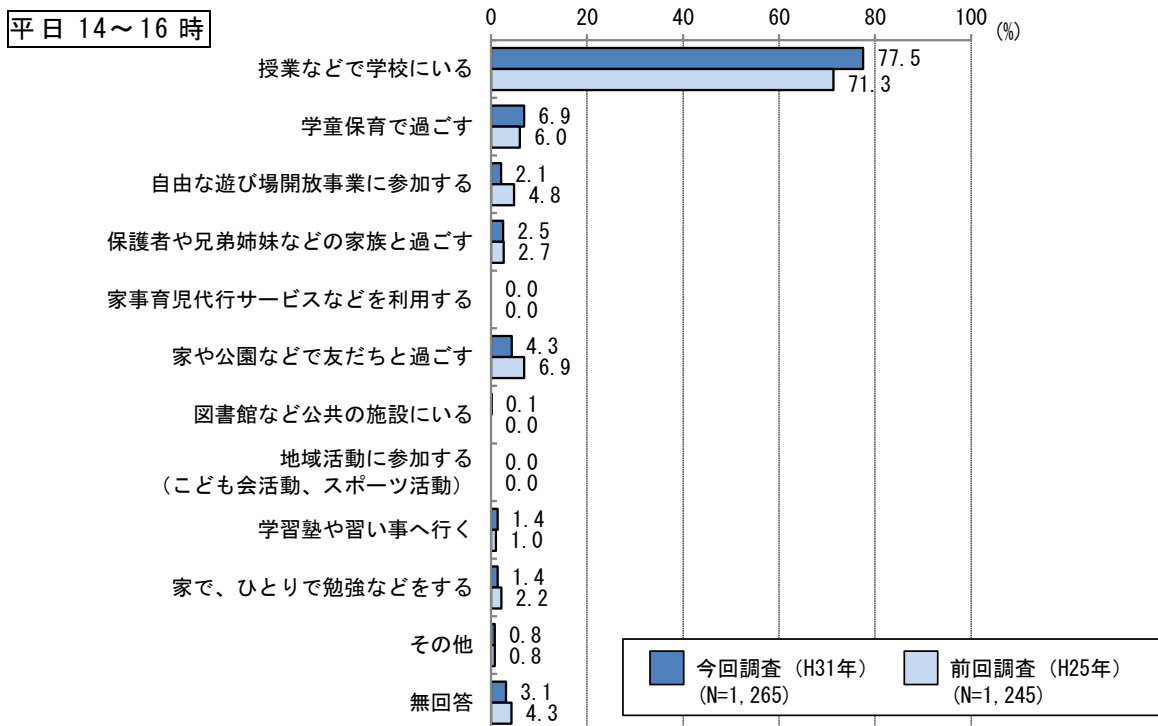
また、この1年間に対処した日数は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」で「1～2泊」が最も多くなっている。

8 子どもの普段の過ごし方について

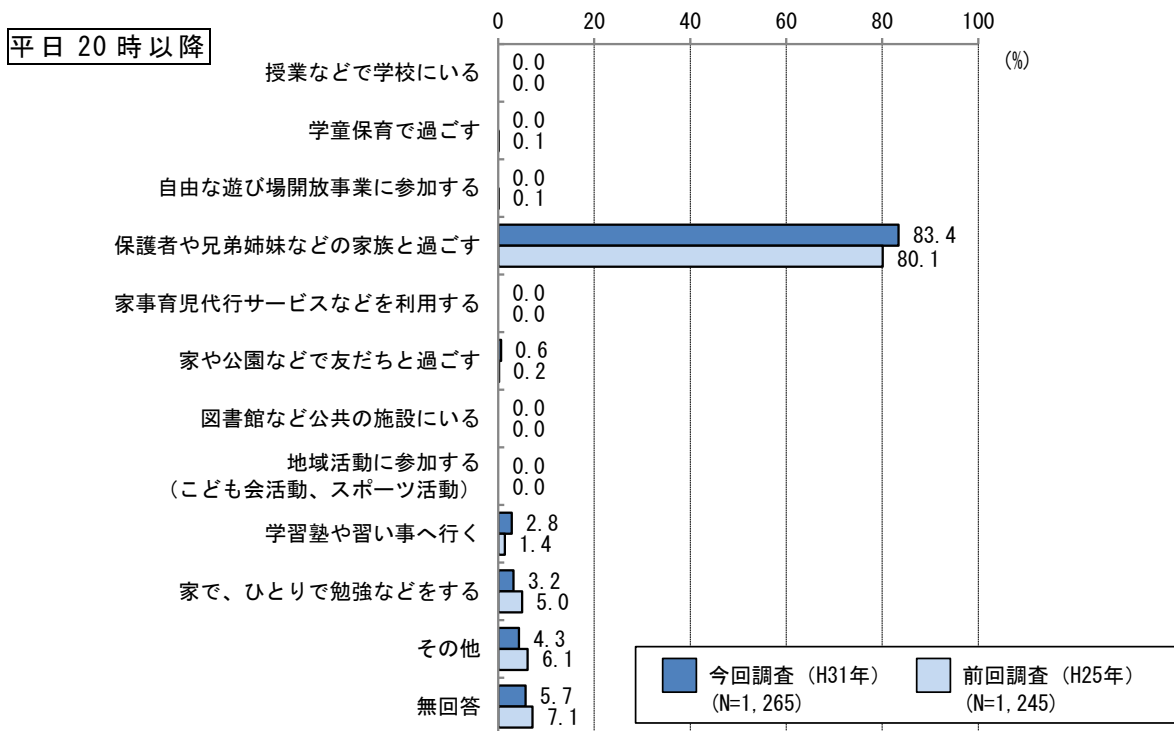
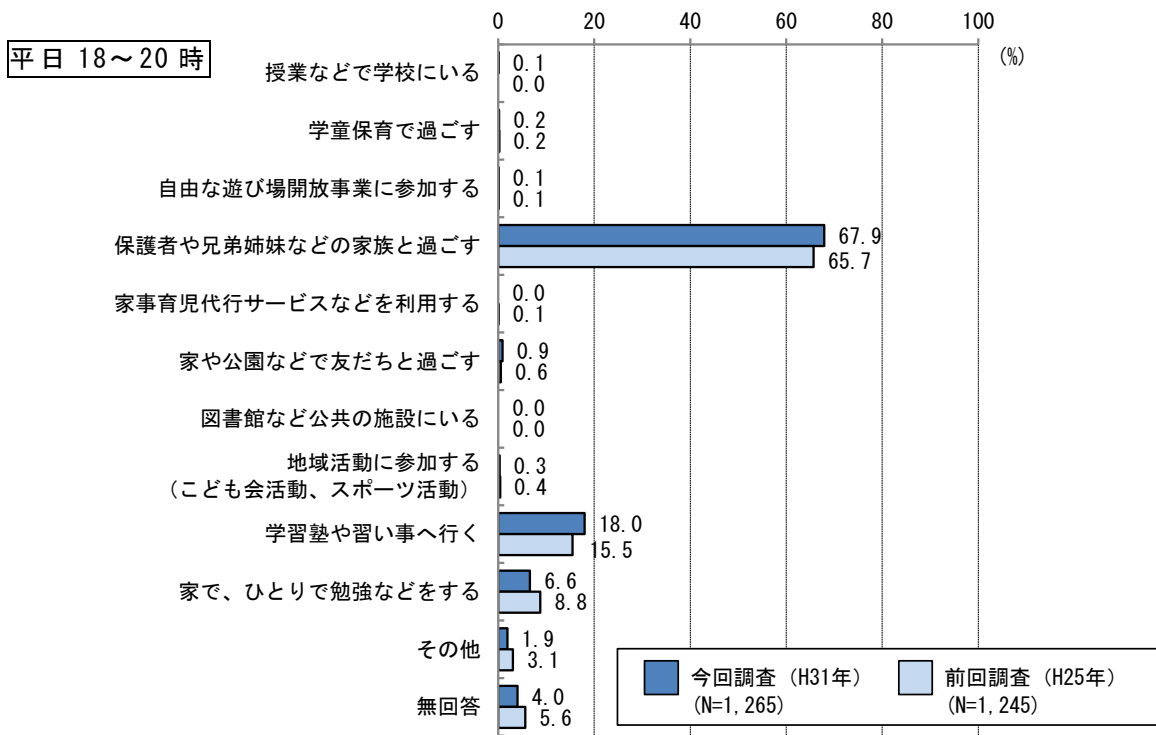
〔1〕 普段の過ごし方ともっとも望まれる過ごし方

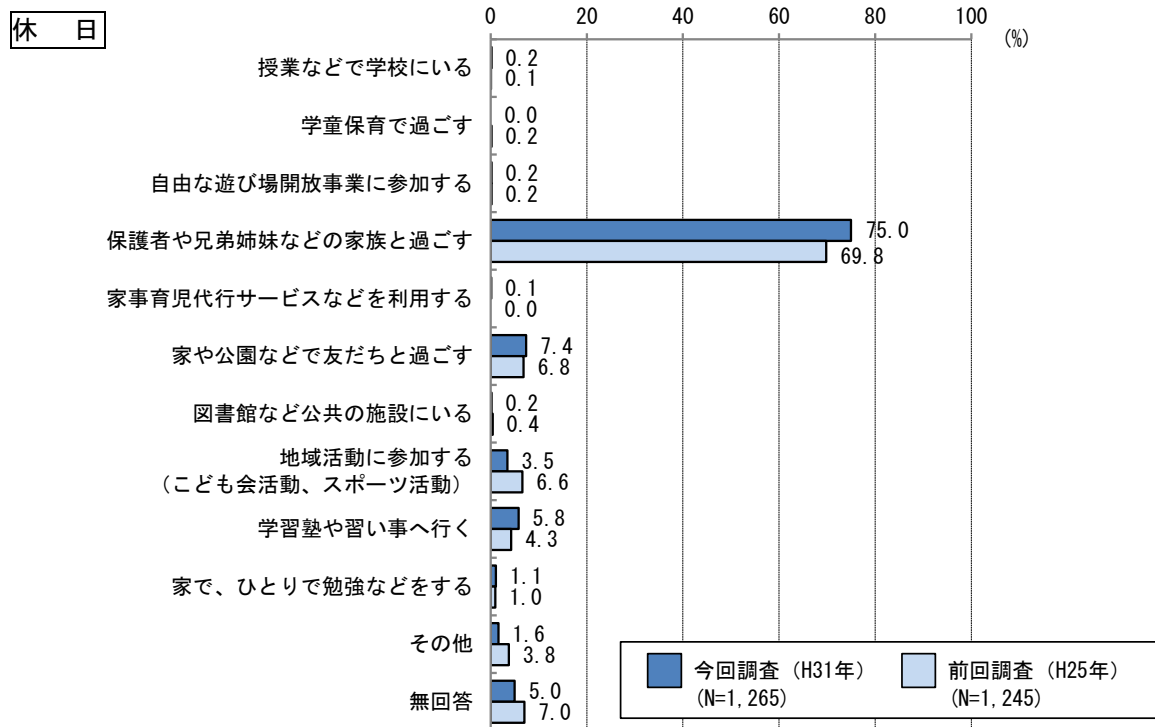
問18 平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で1番多いもの、また、もっとも望まれる過ごし方について、時間帯ごとに下記枠内（過ごし方）の選択肢の中からお答えください（ ）内にそれぞれ下表1～11の番号を1つ記入）。

■ 普段の過ごし方



II-2. 就学児童





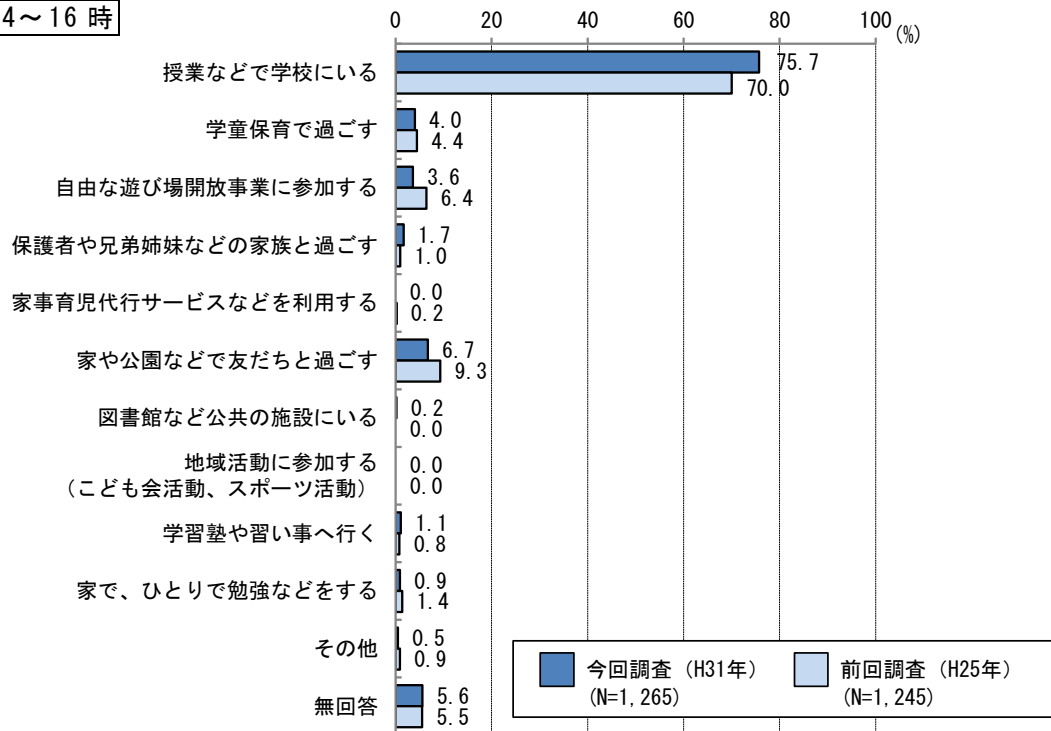
普段の過ごし方で1番多いものについては、以下のようにになっている。

	1位	2位	3位
平日 14時～16時まで	授業などで学校にいる (77.5%)	学童保育で過ごす (6.9%)	家や公園などで友だちと過ごす (4.3%)
平日 16時～18時まで	学習塾や習い事へ行く (32.1%)	家や公園などで友だちと過ごす (27.3%)	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (16.4%)
平日 18時～20時まで	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (67.9%)	学習塾や習い事へ行く (18.0%)	家で、ひとりで勉強などをする (6.6%)
平日 20時以降	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (83.4%)	その他 (4.3%)	家で、ひとりで勉強などをする (3.2%)
休日	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (75.0%)	家や公園などで友だちと過ごす (7.4%)	学習塾や習い事へ行く (5.8%)

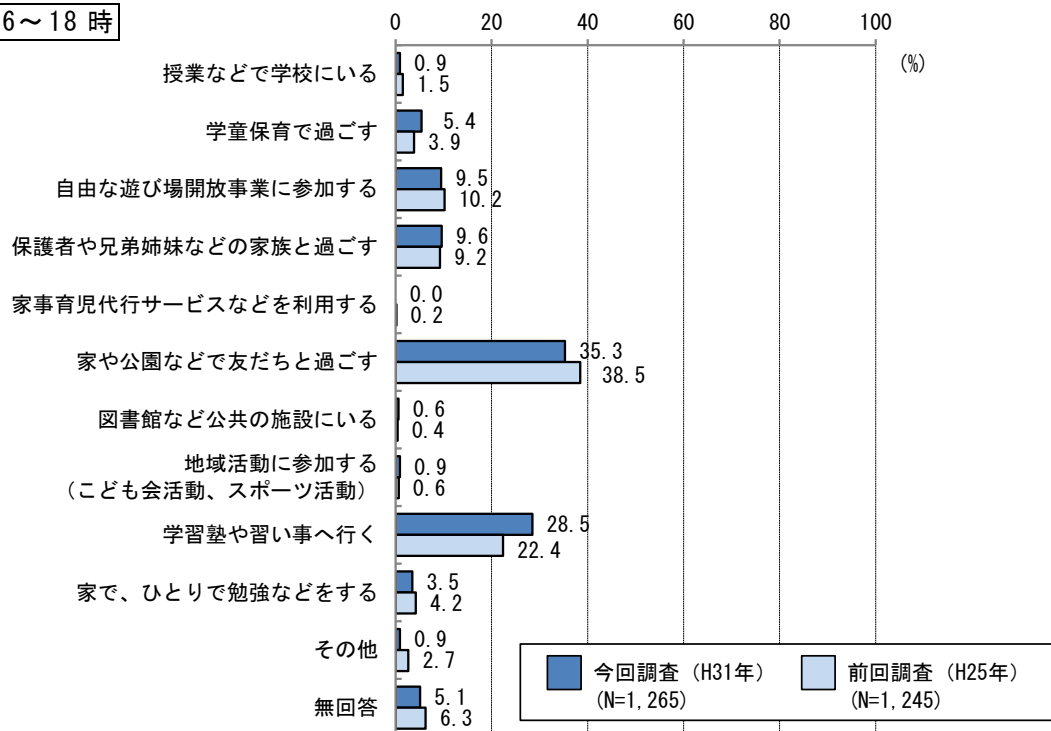
II-2. 就学児童

■ もっとも望まれる過ごし方

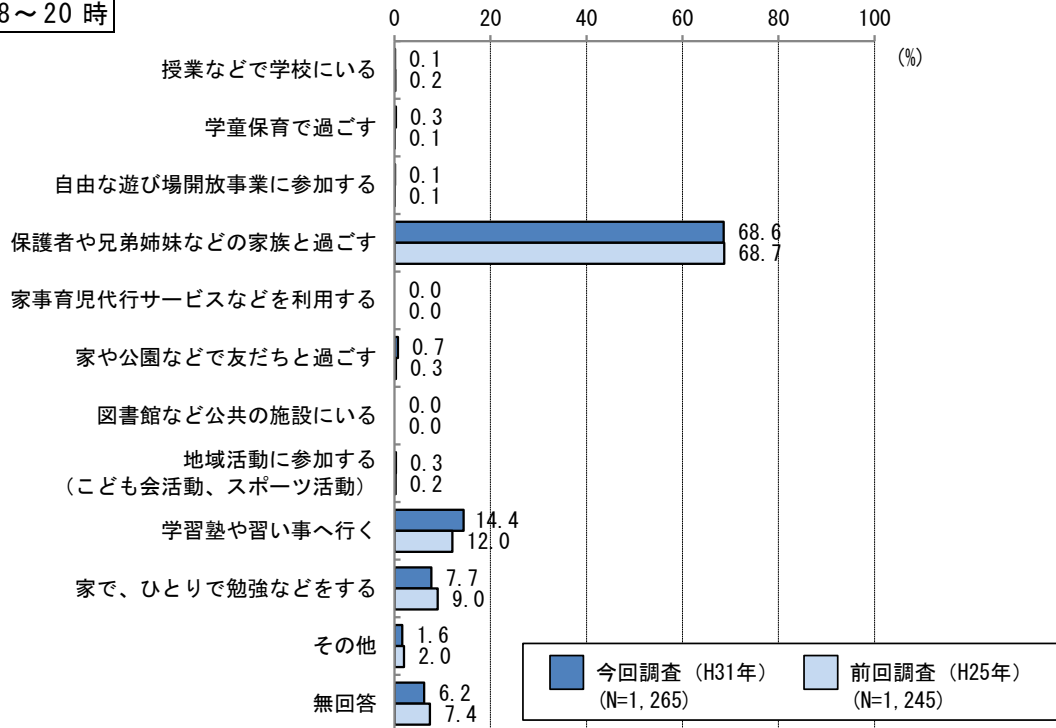
平日 14～16 時



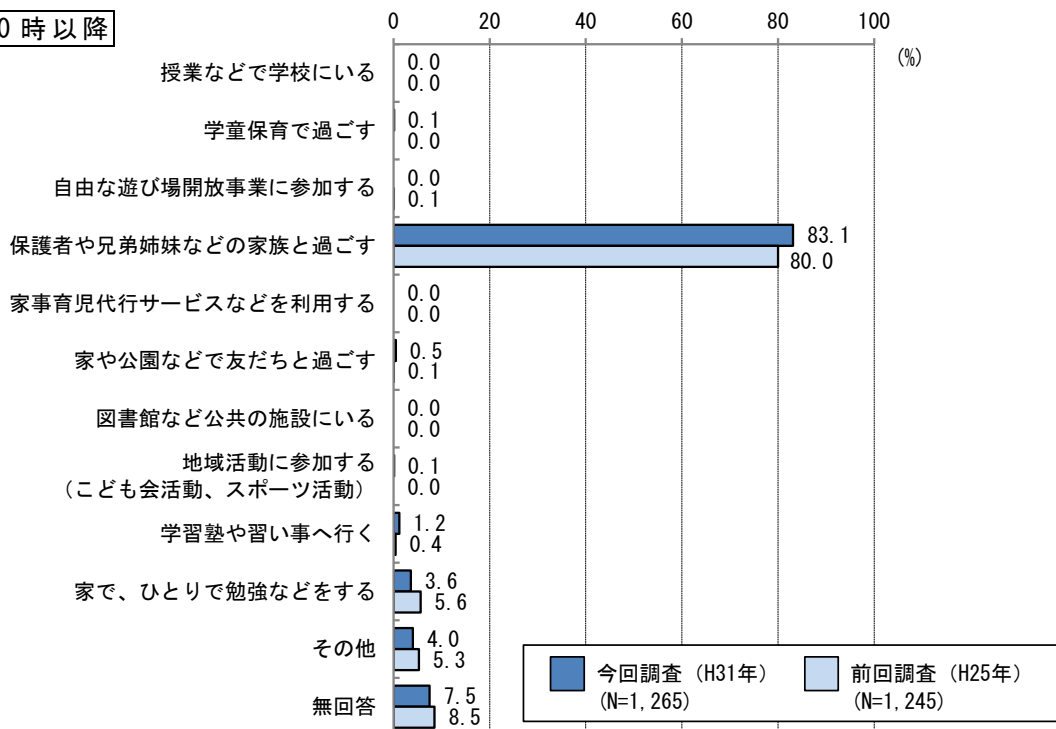
平日 16～18 時



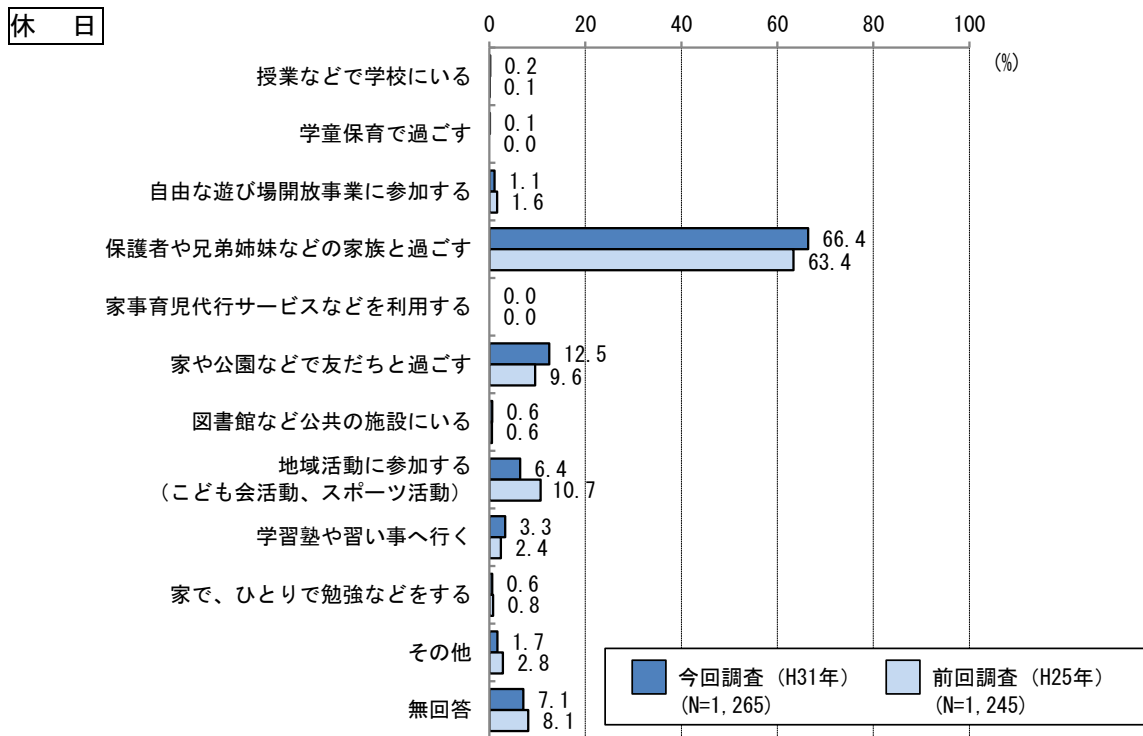
平日 18～20 時



平日 20 時以降



II-2. 就学児童



もっとも望まれる過ごし方については、以下のようになっている。

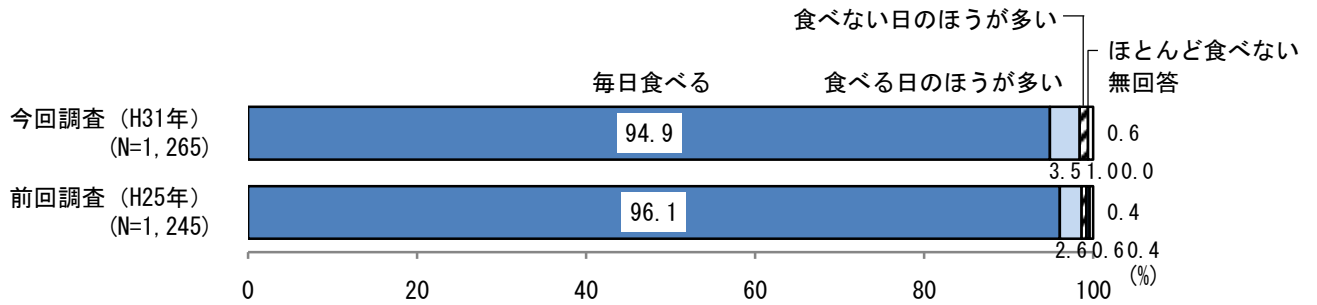
	1位	2位	3位
平日 14時～16時まで	授業などで学校にいる (75.7%)	家や公園などで友だちと過ごす (6.7%)	学童保育で過ごす (4.0%)
平日 16時～18時まで	家や公園などで友だちと過ごす (35.3%)	学習塾や習い事へ行く (28.5%)	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (9.6%)
平日 18時～20時まで	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (68.6%)	学習塾や習い事へ行く (14.4%)	家で、ひとりで勉強などをする (7.7%)
平日 20時以降	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (83.1%)	その他 (4.0%)	家で、ひとりで勉強などをする (3.6%)
休日	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす (66.4%)	家や公園などで友だちと過ごす (12.5%)	地域活動に参加する (こども会活動、スポーツ活動) (6.4%)

9 子どもの生活習慣について

〔1〕子どもの生活習慣

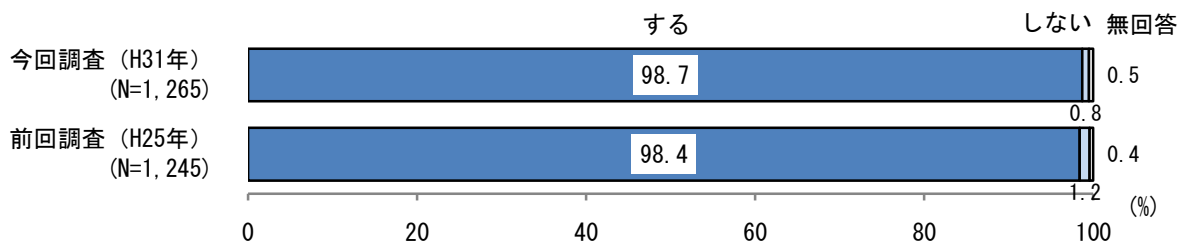
問19 お子さんの生活習慣について、お答えください。(それぞれ1つに○)

(1) 朝ごはんを食べますか。



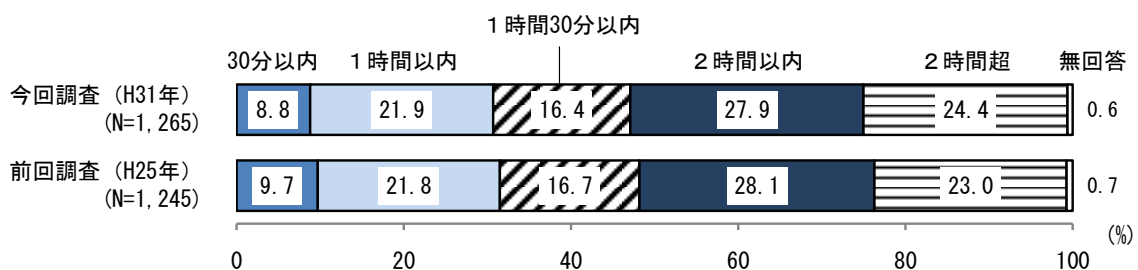
朝ごはんは、「毎日食べる」が94.9%と多くなっている。

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。



1日1回は家族と一緒に食事を「する」が98.7%となっている。

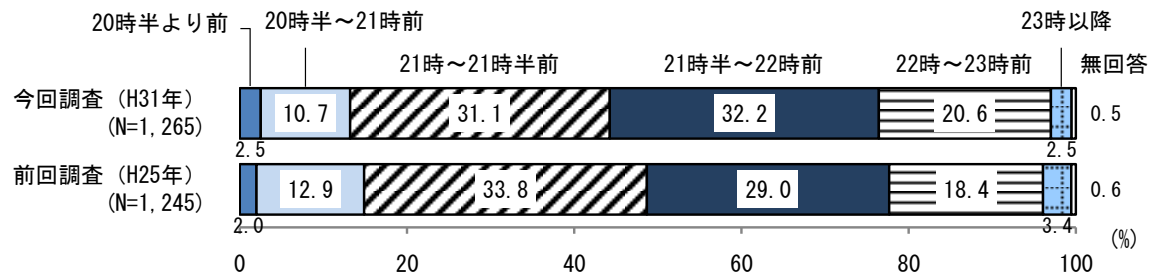
(3) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームも含む）の1日あたり平均視聴時間は何時間ぐらいですか。



平日のテレビ・ビデオ（ゲームを含む）の平均視聴時間は、「2時間以内」が27.9%と最も多く、次いで、「2時間超」が24.4%、「1時間以内」が21.9%となっている。

II-2. 就学児童

(4) 就寝時刻は平均何時頃ですか。

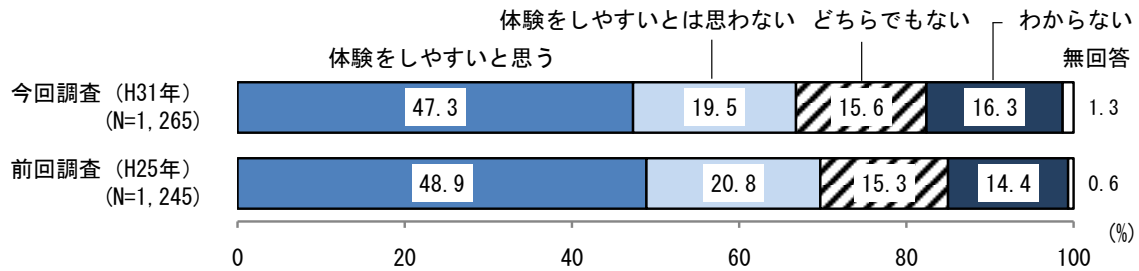


就寝時刻は、「21時半～22時前」が32.2%と最も多く、次いで、「21時～21時半前」が31.1%、「22時～23時前」が20.6%となっている。

10 地域での自然体験などへの参加について

〔1〕子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるか

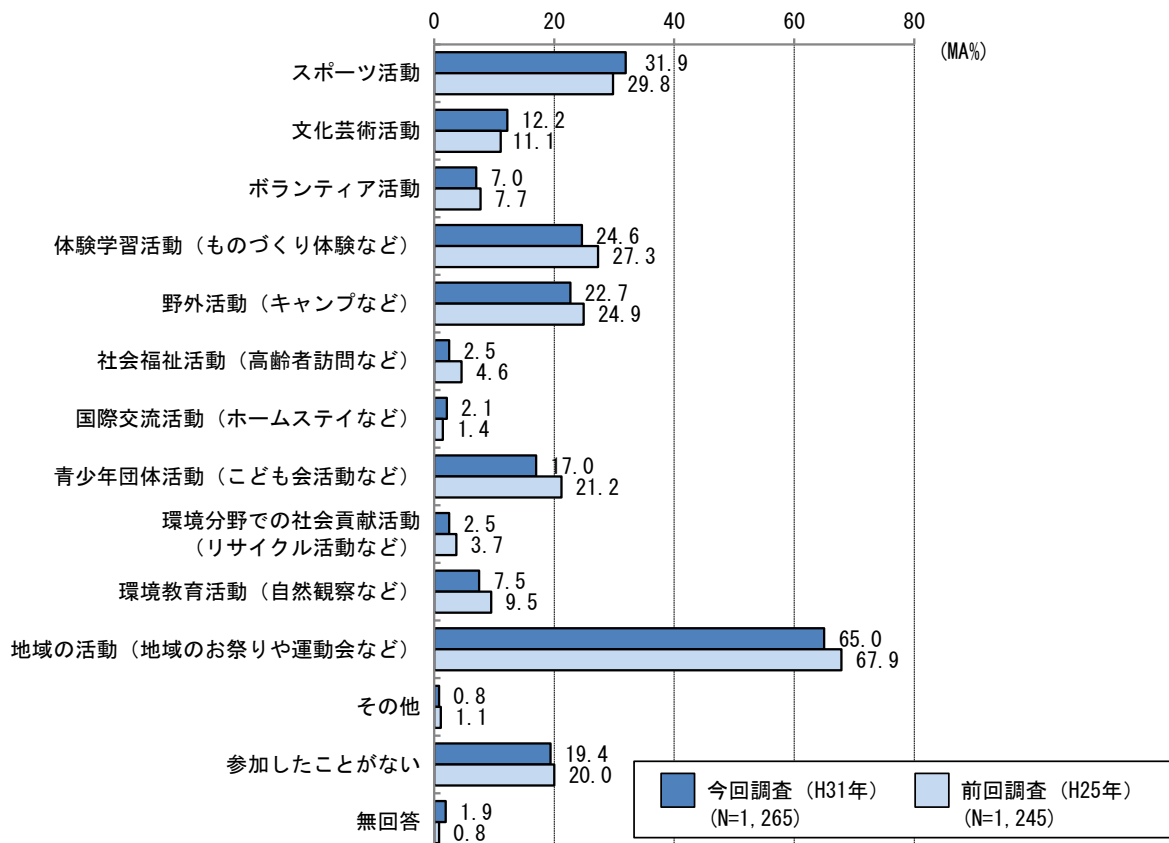
問20 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか（1つに○）。



お住まいの地域が、子どもにとって自然、社会、文化などの「体験をしやすいと思う」は47.3%、「体験をしやすいとは思わない」は19.5%となっている。

〔2〕地域での自然体験などへの参加経験

問21 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか（当てはまるものすべてに○）。

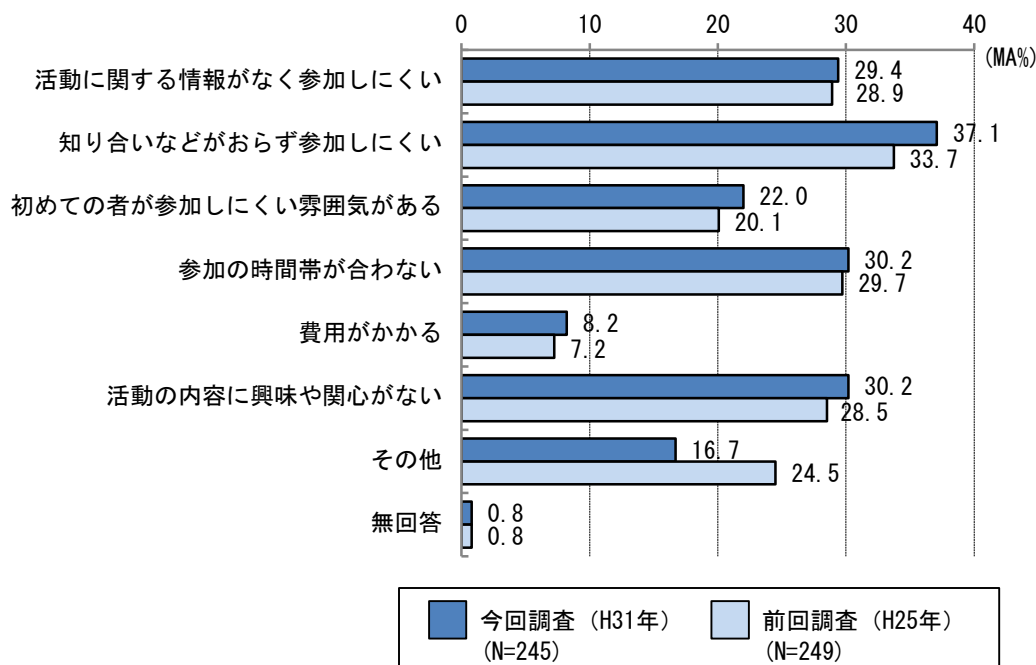


参加したことがある地域での自然体験などは、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が65.0%と最も多くなっている。

〔3〕 自然体験などに参加したことがない理由

問21で「参加したことがない」とお答えの方のみ

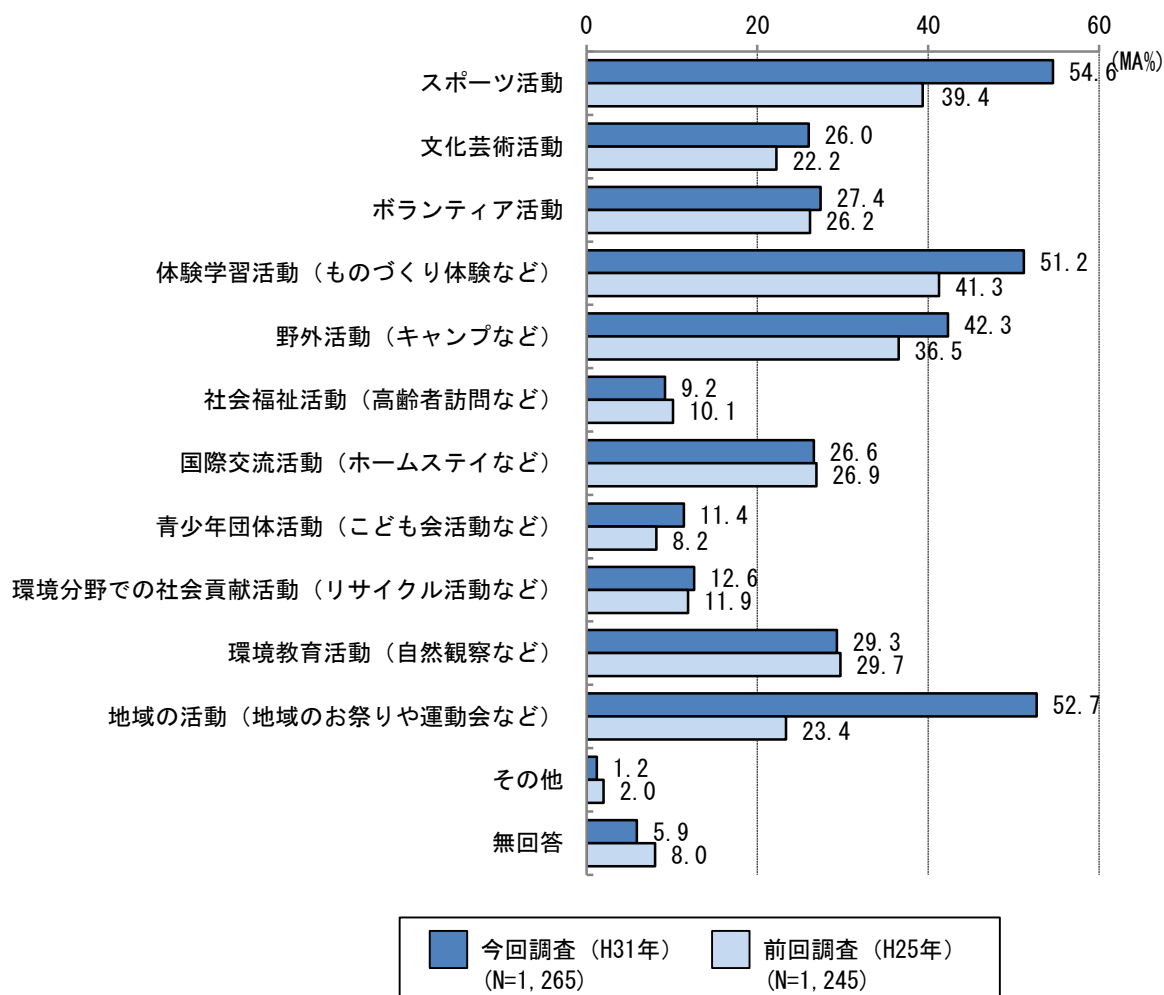
問21-1 お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか(当てはまるものすべてに○)。



子どもが地域での自然体験などに「参加したことがない」理由は、「知り合いなどがおらず参加しにくい」が37.1%と最も多く、次いで、「参加の時間帯が合わない」「活動の内容に興味や関心がない」がそれぞれ30.2%、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が29.4%となっている。

〔4〕 今後参加させたい自然体験など

問22 今後、参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか（当てはまるものすべてに○）。

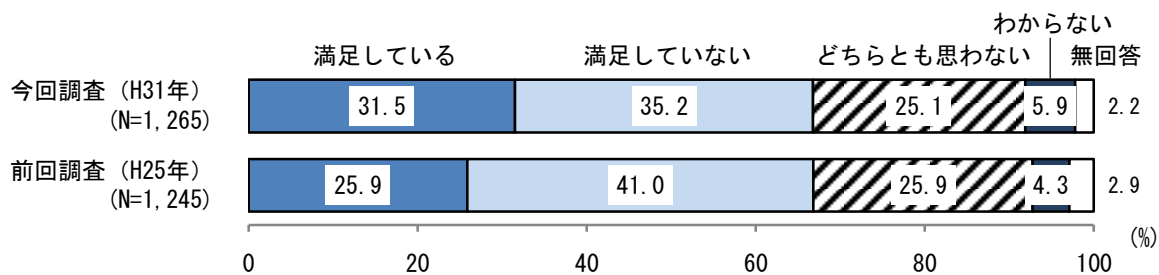


今後、参加させたいと思っている自然体験などは、「スポーツ活動」が 54.6%と最も多く、次いで、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が 52.7%、「体験学習活動（ものづくり体験など）」が 51.2%となっている。前回調査に比べて、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が 29.3 ポイント、「スポーツ活動」が 15.2 ポイント増加している。

11 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保

〔1〕遊び場の満足度

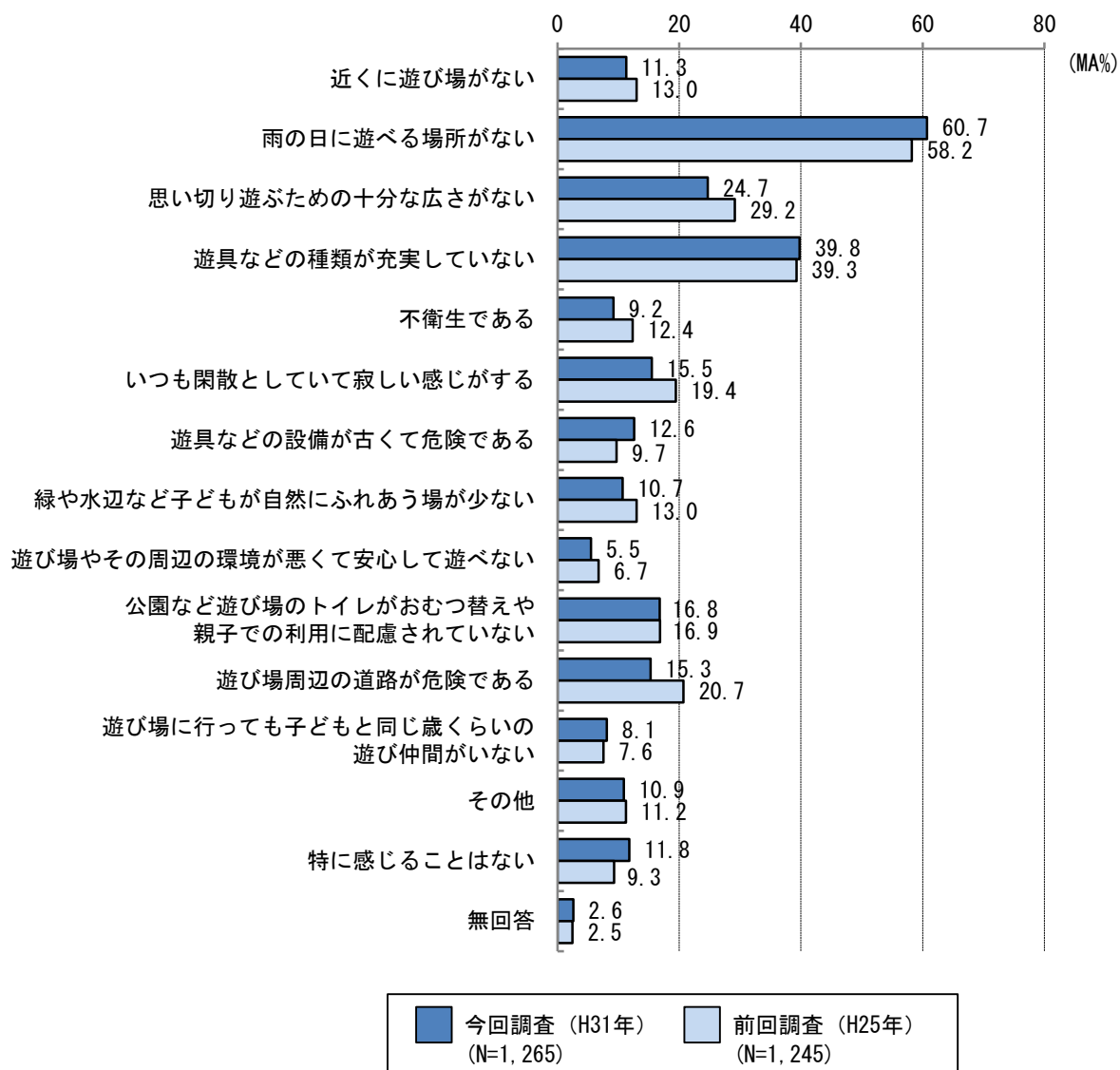
問23 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか
(1つに○)。



地域における子どもの遊び場に、「満足している」は31.5%、「満足していない」は35.2%で、前回調査に比べて、「満足している」は5.6ポイント増加している。

〔2〕遊び場に関して感じること

問24 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。
(当てはまるものすべてに○)。

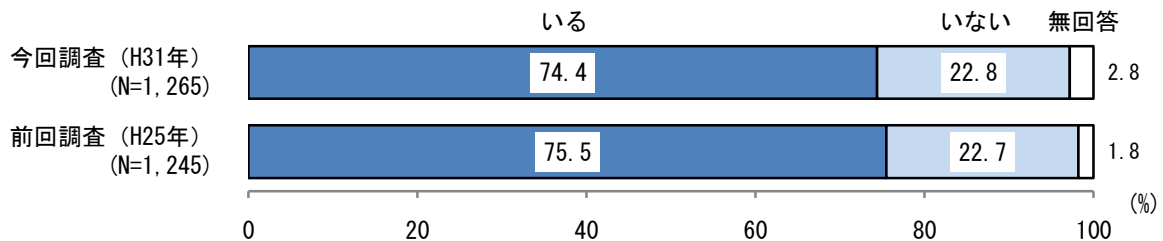


地域の子どもの遊び場について日ごろ感じていることは、「雨の日に遊べる場所がない」が60.7%と最も多く、次いで、「遊具などの種類が充実していない」が39.8%、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」が24.7%となっている。

12 子育てに対する意識について

〔1〕 日常的に子どもの話や世間話をする人の有無

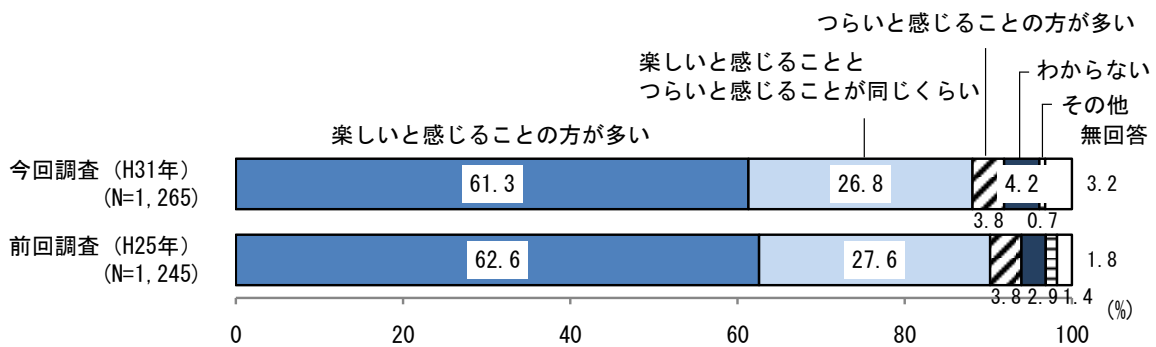
問25 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。



近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人が「いる」は74.4%、「いない」は22.8%となっている。

〔2〕 子育てについて感じる事

問26 ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（1つに〇）。

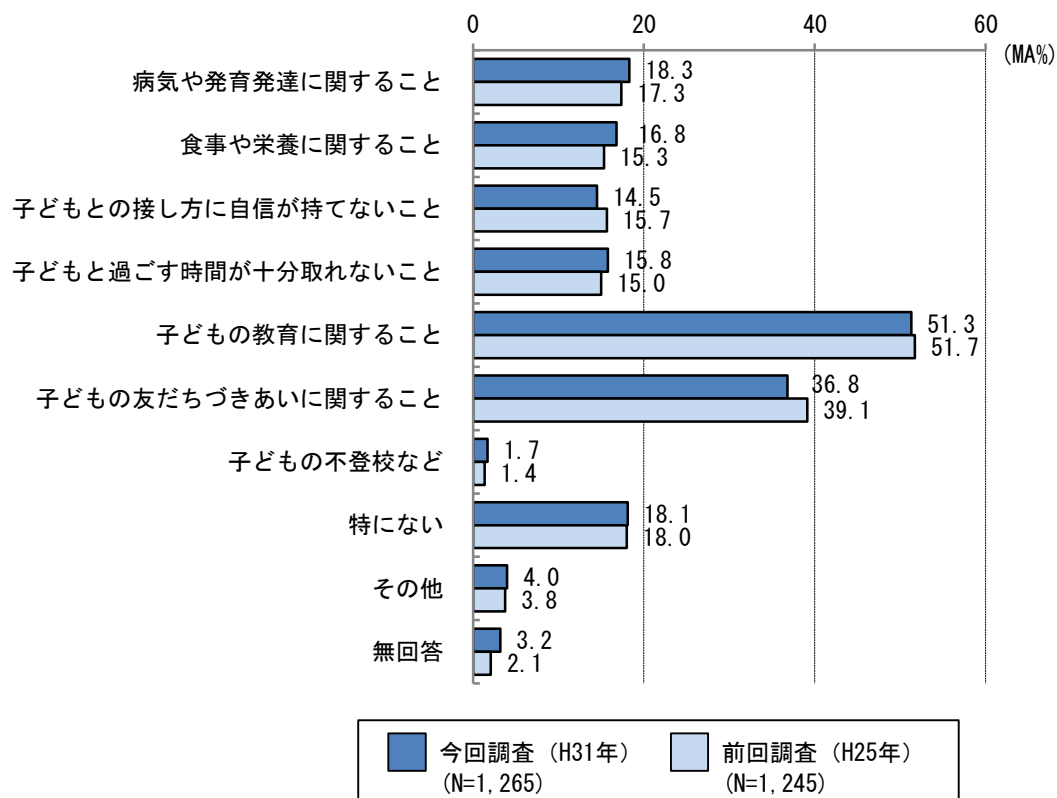


子育てをどのように感じるかについては、「楽しいと感じることが多い」が61.3%と最も多く、次いで、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が26.8%となっている。

〔3〕子育てに関して悩んでいること、気になること

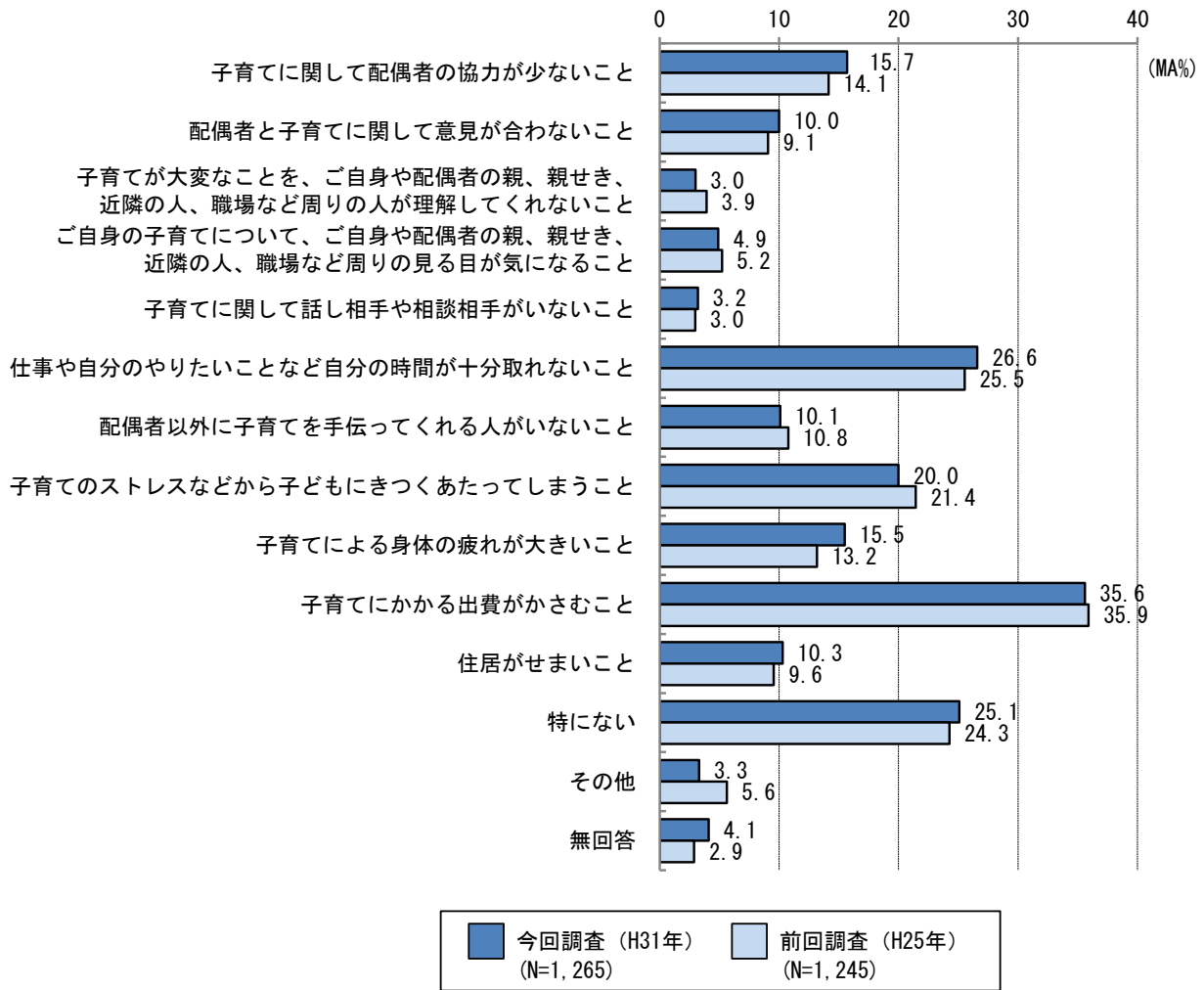
問27 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
(それぞれあてはまるものすべてに○)

■子どもに関すること



子どもに関することで、日常悩んでいることや気になることは、「子どもの教育に関すること」が 51.3%と最も多く、次いで、「子どもの友だちづきあいに関すること」が 36.8%となっている。

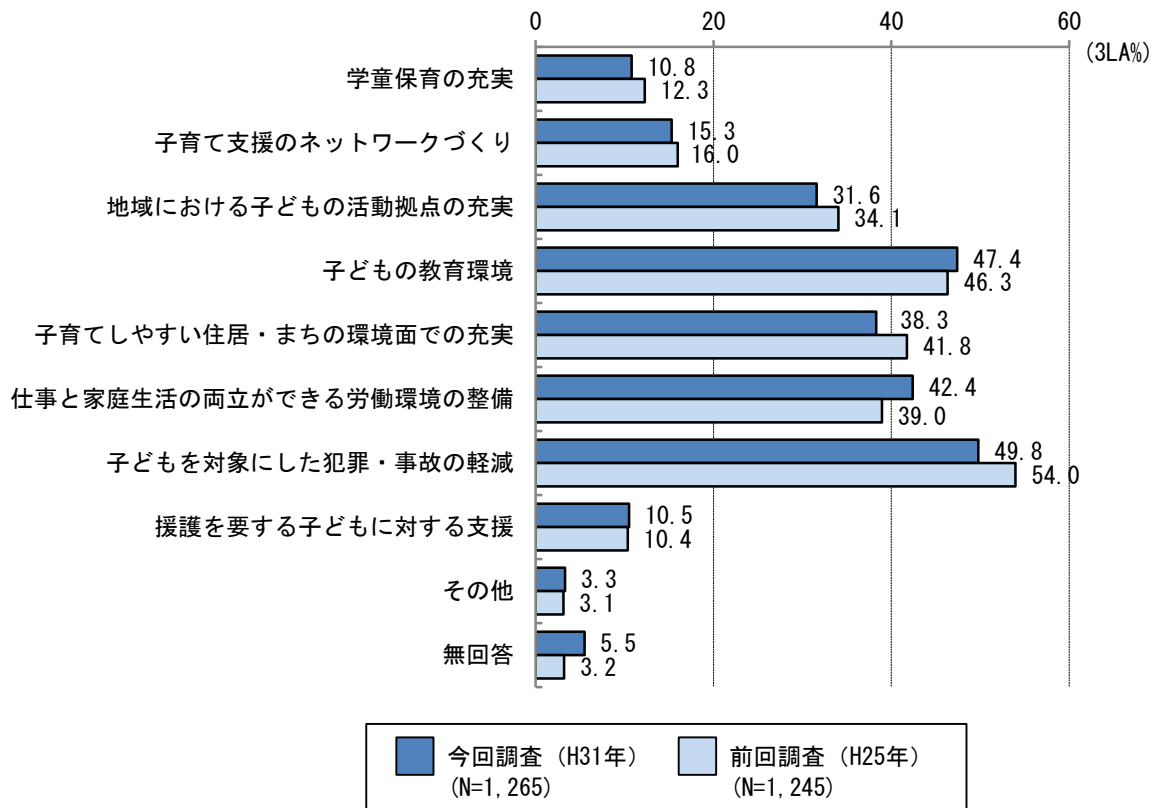
■ ご自身に関すること



ご自身に関することで、日常悩んでいることや気になることは、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 35.6%と最も多く、次いで、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 26.6%となっている。

〔4〕子育てに有効だと思う支援・対策

問28 ご自身にとって、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号を3つまで記入）。

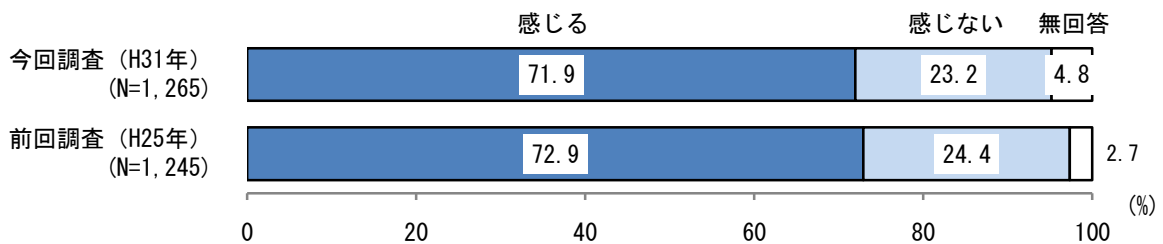


子育てをする中で有効だと思う支援・対策については、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が 49.8%と最も多く、次いで、「子どもの教育環境」が 47.4%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 42.4%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 38.3%となっている。

〔5〕 地域の人に支えられていると感じるか

問29 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか（1つに○）。また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、誰から支えてほしいと思いますか。下記枠内の選択肢の中からお答えください（当てはまる番号すべてを記入）。

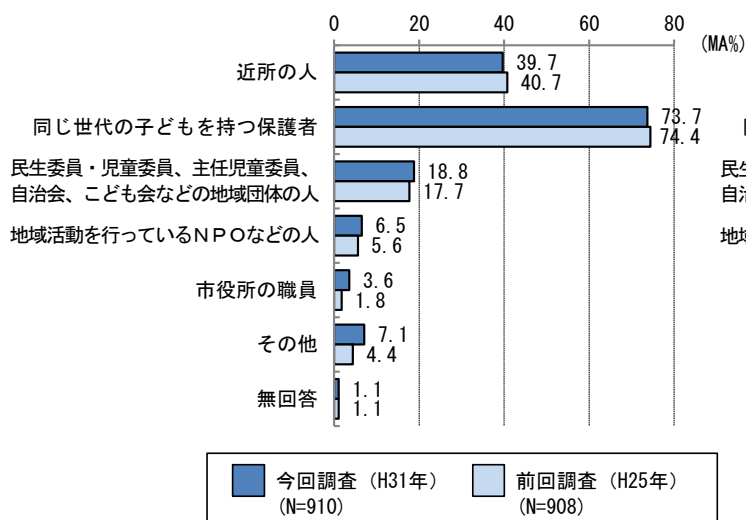
■ 支えられていると感じるか



自身の子育てが、地域の人に支えられていると「感じる」は 71.9%、「感じない」は 23.2%となっている。

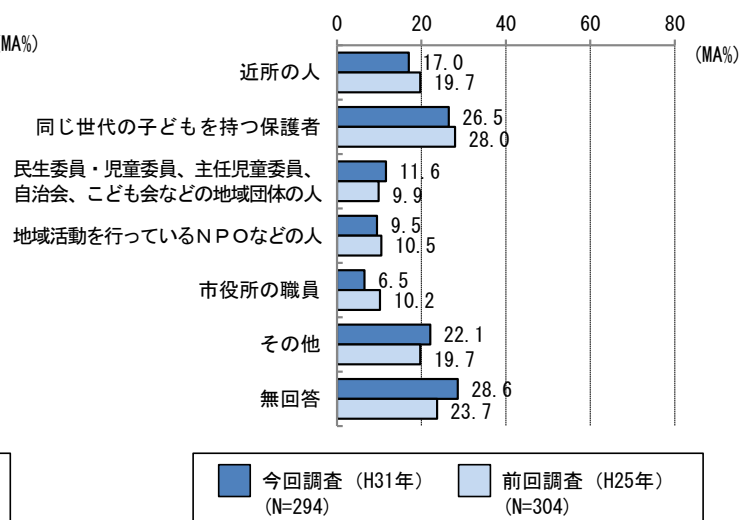
「感じる」とお答えの方のみ

■ 支えている人



「感じない」とお答えの方のみ

■ 支えてほしい人



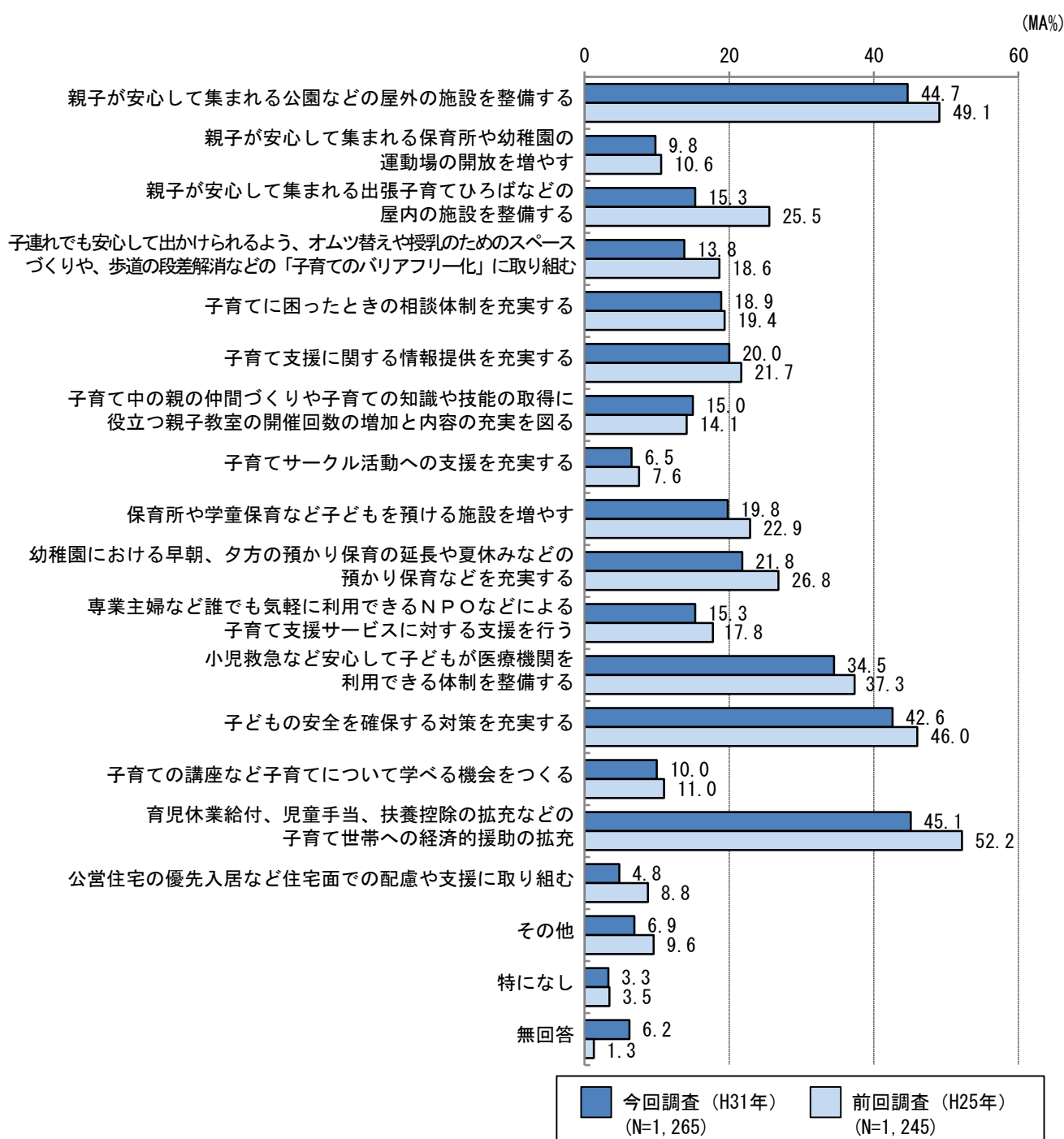
自身の子育てが、地域の人に支えられていると「感じる」人が、支えられていると思う人は、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 73.7%と最も多く、次いで、「近所の人」が 39.7%となっている。

「感じない」人が支えてほしいと思う人は、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 26.5%と最も多く、次いで、「近所の人」が 17.0%となっている。

13 箕面市への要望

〔1〕市に充実してほしい子育て支援サービス

問30 箕面市に対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか（当てはまるものすべてに○）。



市に充実してほしい子育て支援サービスは、「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が45.1%と最も多く、次いで、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が44.7%、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が42.6%となっている。